上信越自動車道

若穂スマートＩＣ工事

設　計　図
川田橋（上り線）

令和　８ 年 ６ 月

東日本高速道路株式会社　関東支社

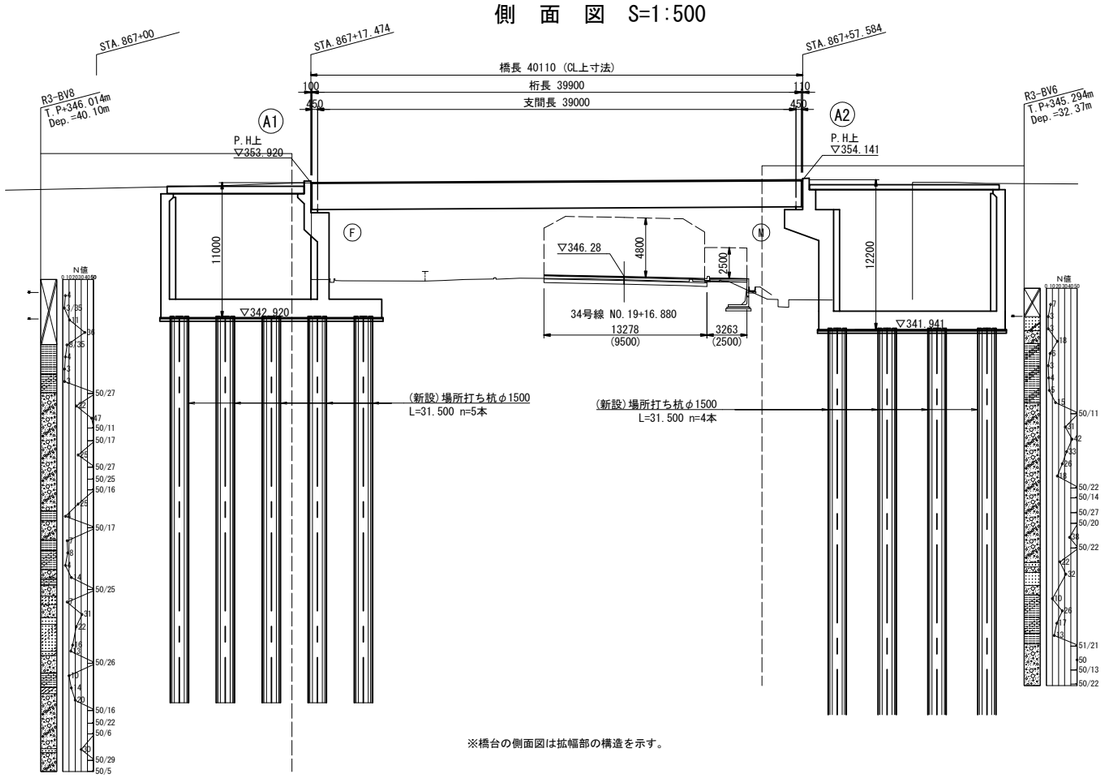
長 野 工 事 事 務 所

川田橋(上り線)　目次

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
1	橋梁拡幅一般図	図示	26	A2橋台拡幅配筋図(その2)	図示	51	A1橋台土留め工一般図	図示
2	下部工座標図	図示	27	A2橋台拡幅配筋図(その3)	図示	52	A2橋台土留め工一般図	図示
3	A1橋台拡幅構造一般図(その1)	図示	28	A2橋台拡幅配筋図(その4)	図示	53	A1橋台切土補強土工詳細図	図示
4	A1橋台拡幅構造一般図(その2)	図示	29	A2橋台拡幅配筋図(その5)	図示	54	A1橋台土留め工詳細図(その1)	図示
5	A2橋台拡幅構造一般図(その1)	図示	30	A2橋台拡幅配筋図(その6)	図示	55	A1橋台土留め工詳細図(その2)	図示
6	A2橋台拡幅構造一般図(その2)	図示	31	A2橋台拡幅配筋図(その7)	図示	56	A1橋台土留め工詳細図(その3)	図示
7	A1橋台拡幅配筋図(その1)	図示	32	A2橋台拡幅配筋図(その8)	図示	57	A1橋台土留め工詳細図(その4)	図示
8	A1橋台拡幅配筋図(その2)	図示	33	A2橋台拡幅配筋図(その9)	図示	58	A1橋台土留め工詳細図(その5)	図示
9	A1橋台拡幅配筋図(その3)	図示	34	A2橋台拡幅配筋図(その10)	図示	59	A1橋台土留め工詳細図(その6)	図示
10	A1橋台拡幅配筋図(その4)	図示	35	A2橋台拡幅配筋図(その11)	図示	60	A2橋台切土補強土工詳細図	図示
11	A1橋台拡幅配筋図(その5)	図示	36	A2橋台拡幅配筋図(その12)	図示	61	A2橋台土留め工詳細図(その1)	図示
12	A1橋台拡幅配筋図(その6)	図示	37	A2橋台拡幅配筋図(その13)	図示	62	A2橋台土留め工詳細図(その2)	図示
13	A1橋台拡幅配筋図(その7)	図示	38	A2橋台拡幅配筋図(その14)	図示	63	A2橋台土留め工詳細図(その3)	図示
14	A1橋台拡幅配筋図(その8)	図示	39	A2橋台拡幅配筋図(その15)	図示	64	A2橋台地盤改良工図	図示
15	A1橋台拡幅配筋図(その9)	図示	40	A2橋台拡幅配筋図(その16)	図示	65	はく落防止対策工	図示
16	A1橋台拡幅配筋図(その10)	図示	41	A2橋台鉄筋撤去図(その1)	図示	66	下部工施工計画図(1)	図示
17	A1橋台拡幅配筋図(その11)	図示	42	A2橋台鉄筋撤去図(その2)	図示	67	下部工施工計画図(2)	図示
18	A1橋台拡幅配筋図(その12)	図示	43	A1橋台場所打ち杭配筋図	図示	68	下部工施工計画図(3)	図示
19	A1橋台拡幅配筋図(その13)	図示	44	A2橋台場所打ち杭配筋図	図示	69	下部工施工計画図(4)	図示
20	A1橋台拡幅配筋図(その14)	図示	45	A1橋台踏掛版配筋図(その1)	図示	70	下部工施工計画図(5)	図示
21	A1橋台拡幅配筋図(その15)	図示	46	A1橋台踏掛版配筋図(その2)	図示	71	下部工施工計画図(6)	図示
22	A1橋台拡幅配筋図(その16)	図示	47	A2橋台踏掛版配筋図(その1)	図示	72	下部工施工計画図(7)	図示
23	A1橋台鉄筋撤去図(その1)	図示	48	A2橋台踏掛版配筋図(その2)	図示	73	下部工施工計画図(8)	図示
24	A1橋台鉄筋撤去図(その2)	図示	49	A1橋台裏込め工詳細図	図示	74	下部工施工計画図(9)	図示
25	A2橋台拡幅配筋図(その1)	図示	50	A2橋台裏込め工詳細図	図示	75	支承配置図	図示

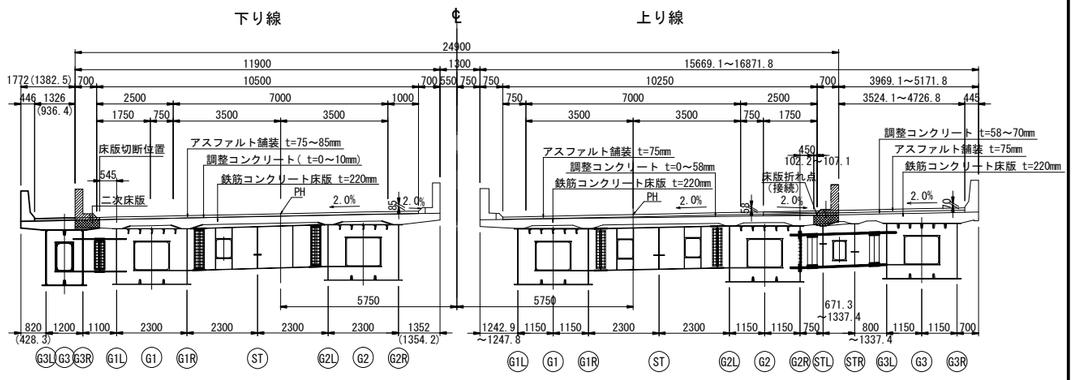
川田橋（上り線）橋梁拡幅一般図

側　面　図　S=1:500



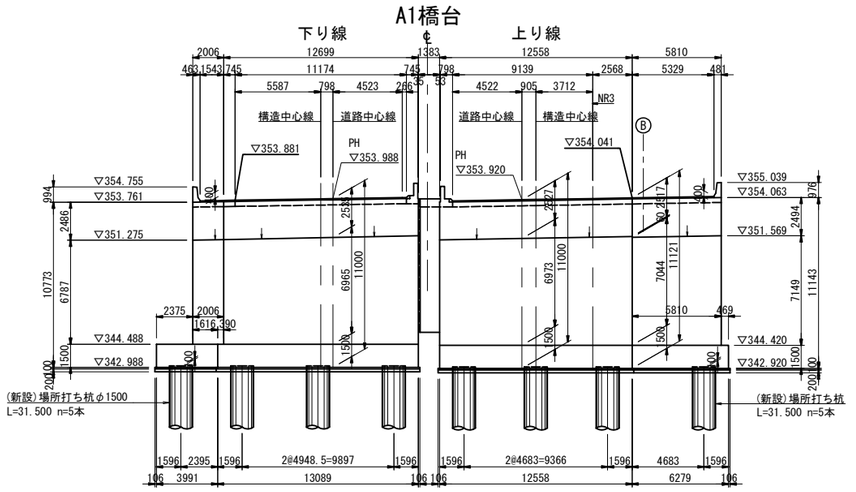
※橋台の側面図は拡幅部の構造を示す。

上部工断面図　S=1:200

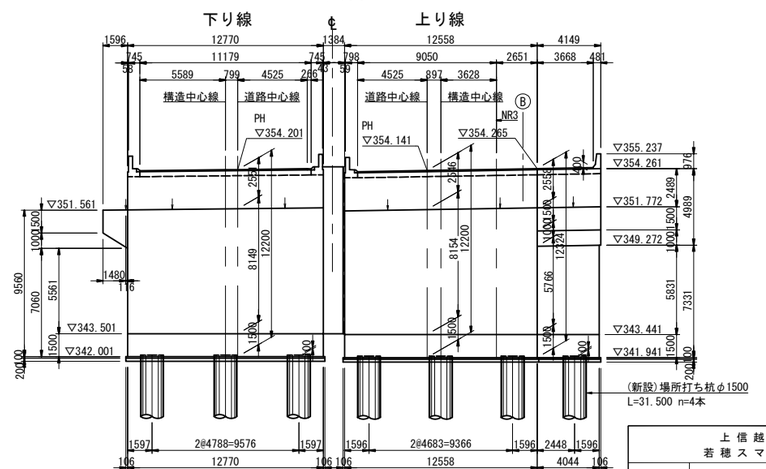


下部工断面図　S=1:400

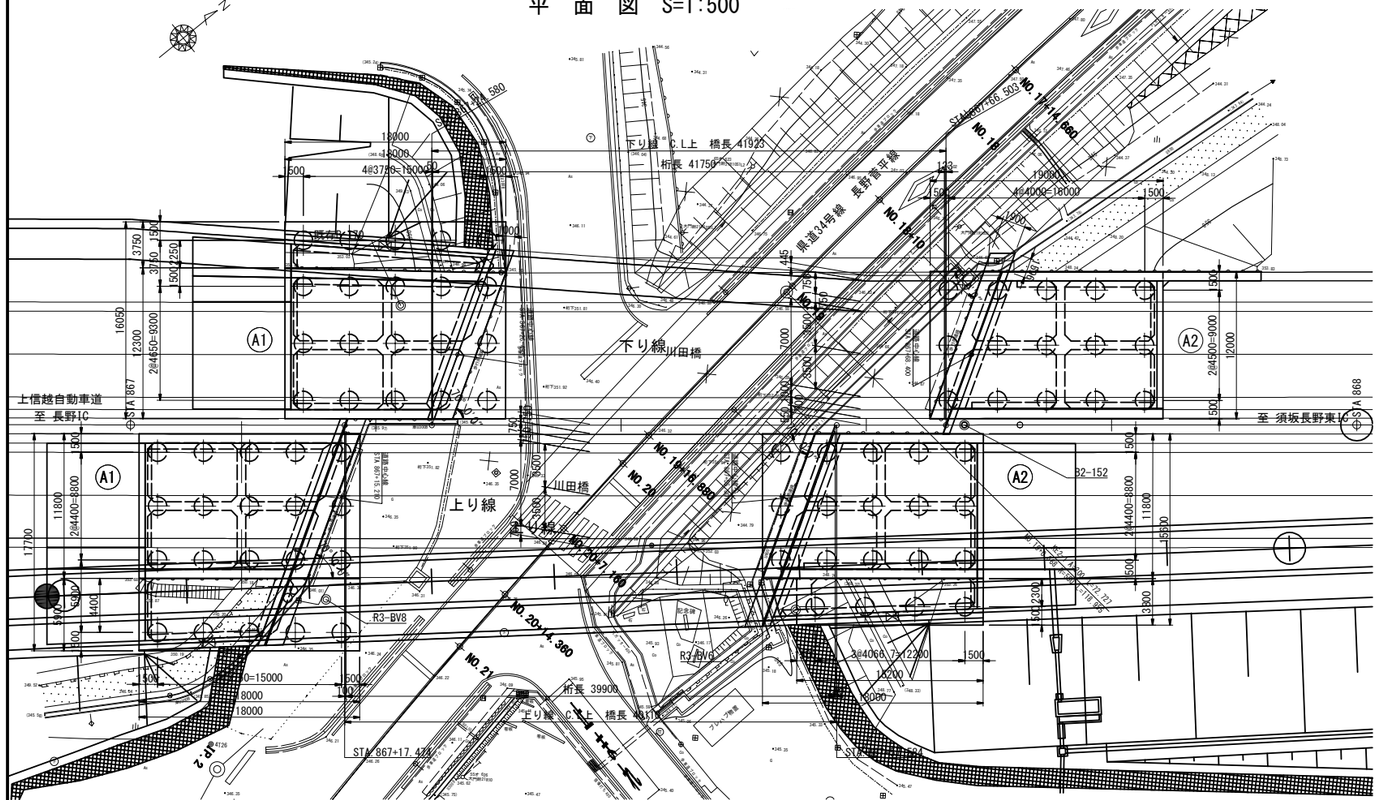
A1橋台



A2橋台



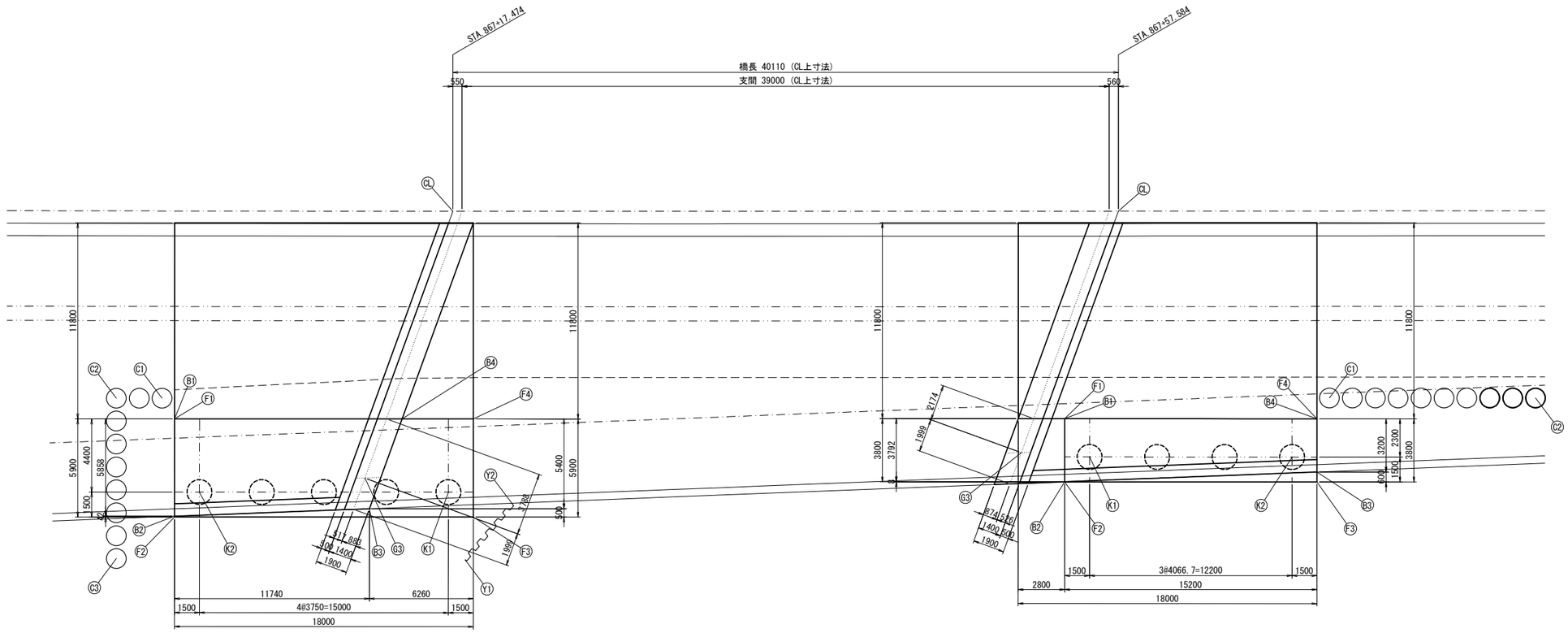
平　面　図　S=1:500



注）
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。
本図は新標高を示す。
※ 旧標高－0.306m＝新標高

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) 橋梁拡幅一般図		
縮　尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）下部工座標図　S=1:300



下部工座標

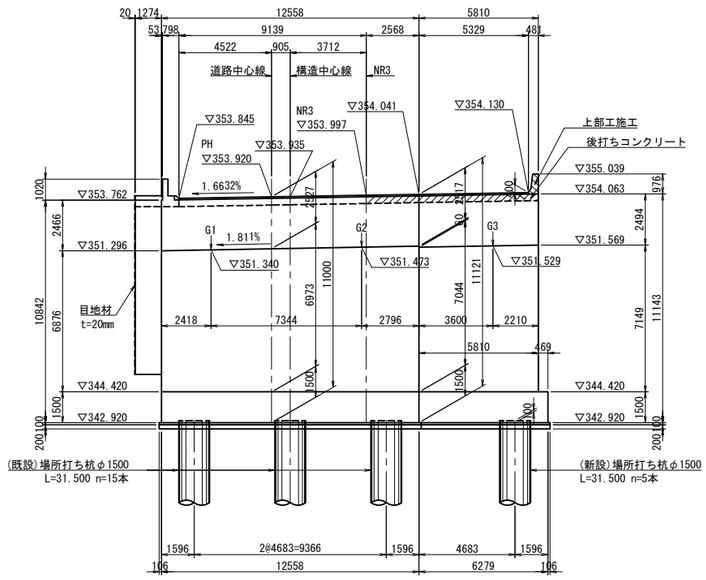
位置	番号	A1		A2	
		X	Y	X	Y
道路中心	CL	67088.8770	-22769.0755	67120.0592	-22743.8470
支承位置	G3	67074.6550	-22759.9278	67106.3632	-22736.2319
フーチング四隅	F1	67067.9818	-22769.9125	67109.6798	-22736.1747
	F2	67064.2686	-22765.3275	67107.2883	-22733.2216
	F3	67078.2568	-22753.9992	67119.1005	-22723.6555
	F4	67081.9700	-22758.5843	67121.4921	-22726.6086
躯体四隅	B1	67067.9818	-22769.9125	67109.6798	-22736.1747
	B2	67064.2952	-22765.3603	67107.2931	-22733.2275
	B3	67073.7061	-22758.3274	67119.4780	-22724.1215
	B4	67078.6324	-22761.2872	67121.4921	-22726.6086
杭位置	K1	67078.0352	-22756.1089	67109.3980	-22733.4433
	K2	67066.3783	-22765.5492	67118.8789	-22725.7652
鋼管矢板	C1	67068.1847	-22771.3567	67122.8614	-22727.1093
	C2	67066.0390	-22773.0928	67132.5167	-22719.2971
	C3	67059.9629	-22765.5830	-	-
鋼矢板	Y1	67076.2563	-22752.3068	-	-
	Y2	67080.5808	-22753.1183	-	-

※　下部工座標は線形計算による参考値である。
　　既設橋台の実際座標を確認すること。

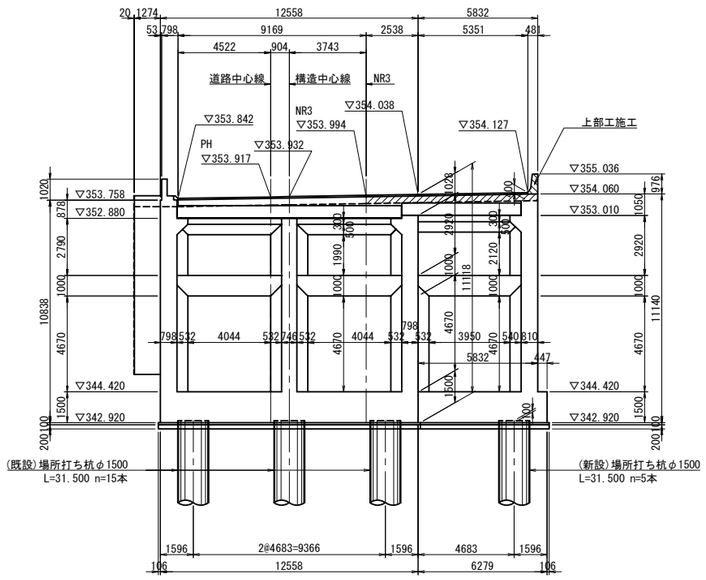
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） 下部工座標図		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅構造一般図(その1)　S=1:300

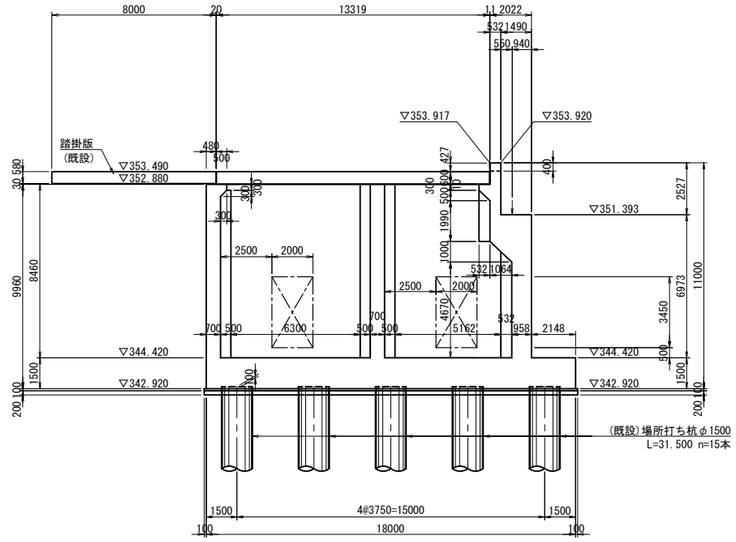
正面図 (1-1)



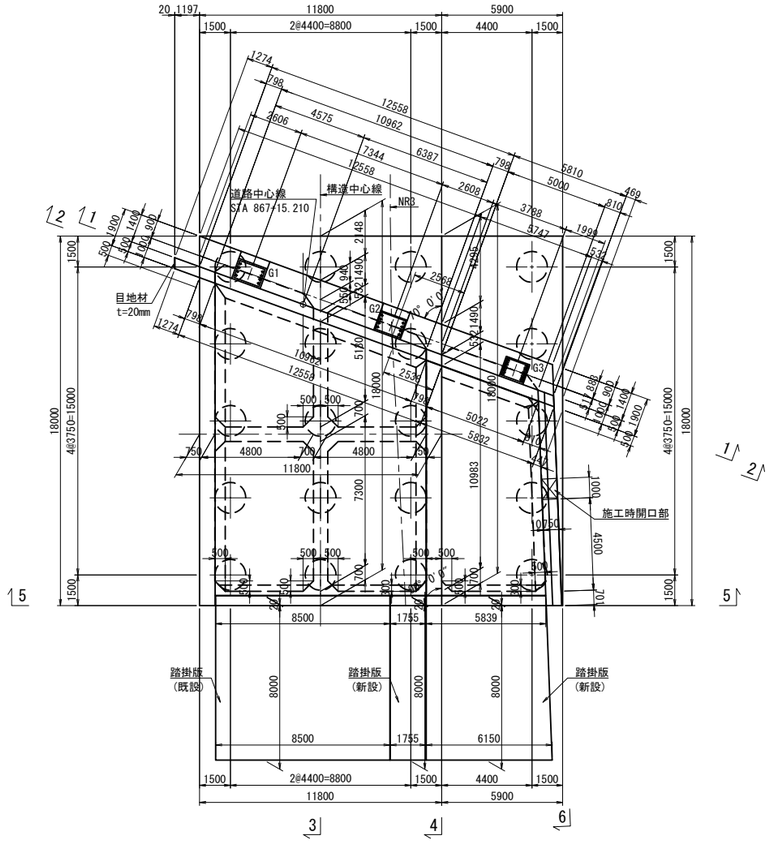
背面図 (2-2)



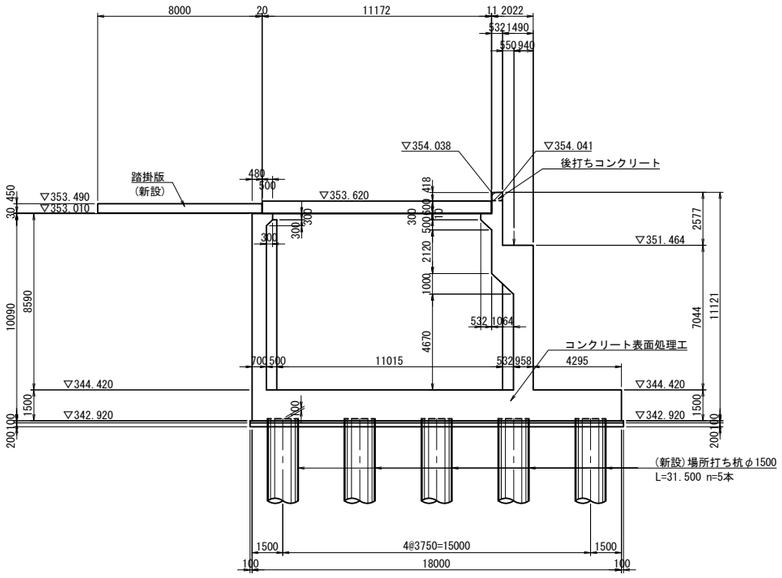
断面図 (3-3)



平面図



断面図 (4-4)



使用材料(既設部)

躯体	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	σck=30N/mm² (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		σck=18N/mm²

使用材料(新設部)

躯体	コンクリート	σck=30N/mm²
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	σck=30N/mm² (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		σck=18N/mm²

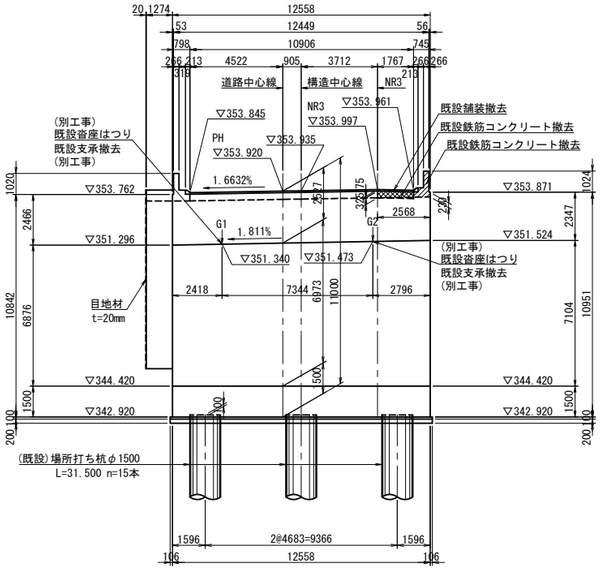
注）
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。
本図は新標高を示す。
※ 旧標高－0.306m＝新標高

上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅構造一般図(その1)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

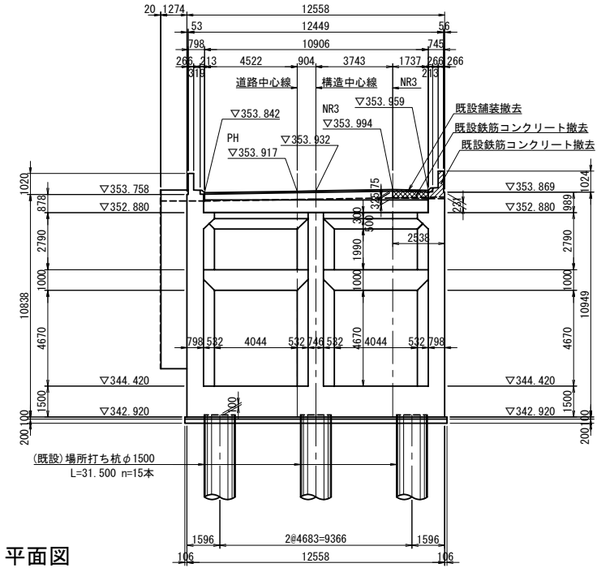
川田橋（上り線）A1橋台拡幅構造一般図(その2)　S=1:300

橋台コンクリート改造範囲図

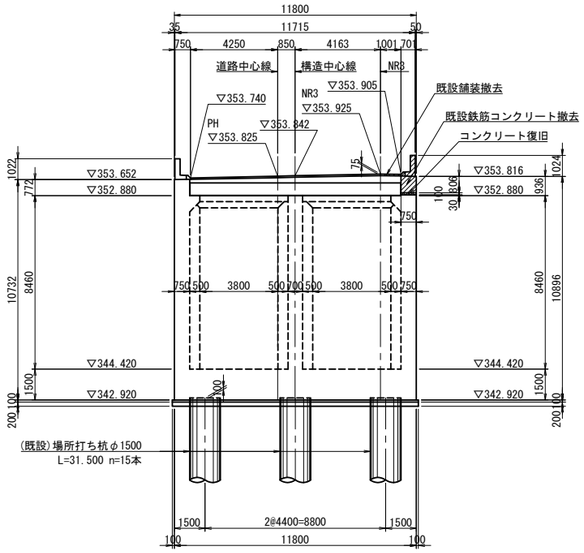
正面図 (1-1)



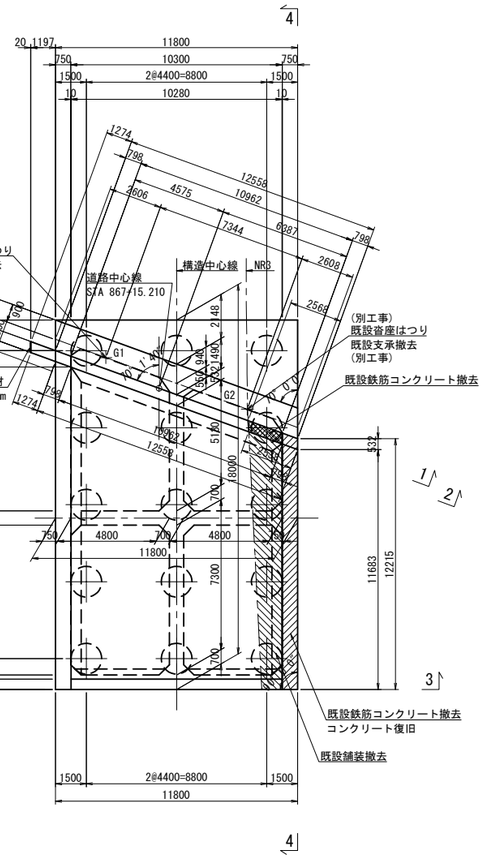
背面図 (2-2)



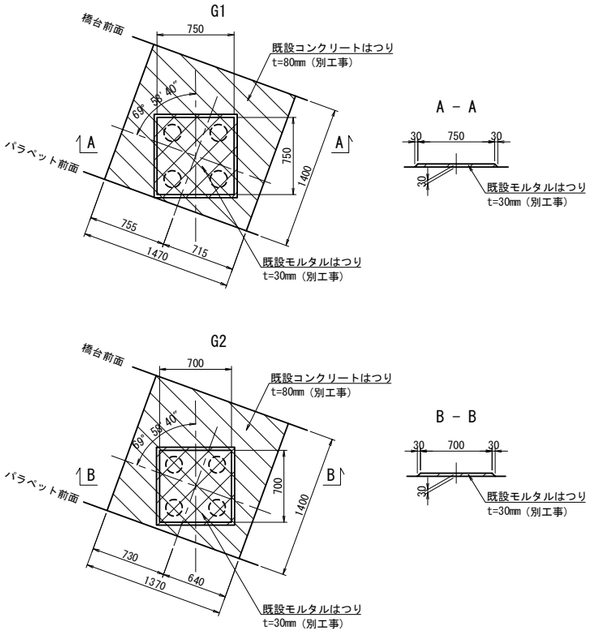
断面図 (3-3)



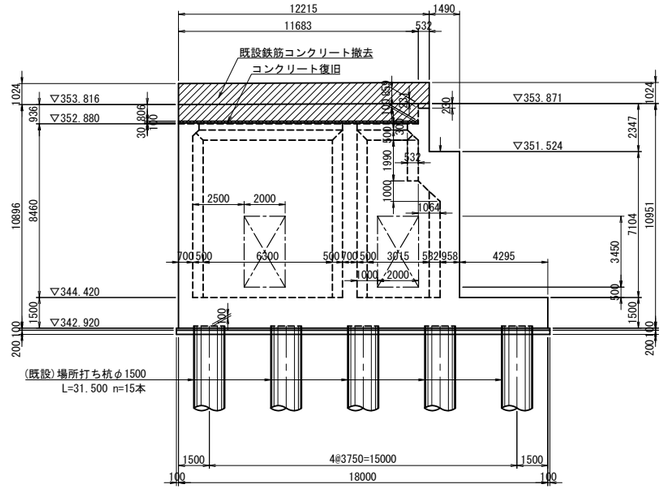
平面図



既設支承箱抜き斫り詳細図　S=1:60



側面図 (4-4)

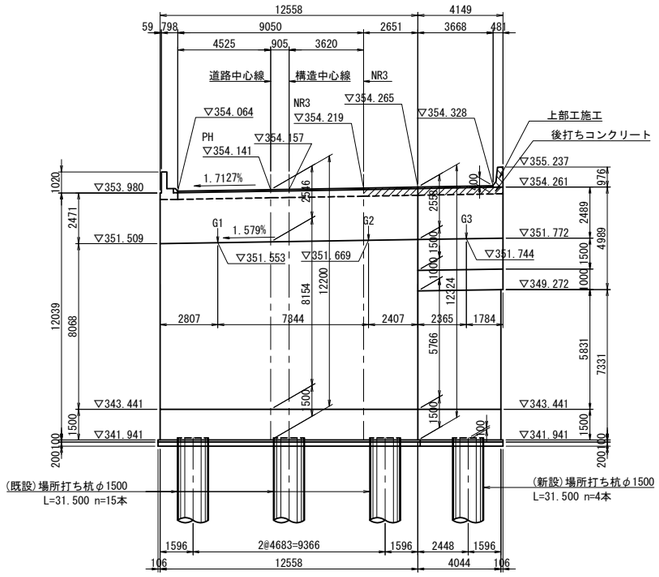


注）
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。
本図は新標高を示す。
※ 旧標高－0.306m＝新標高

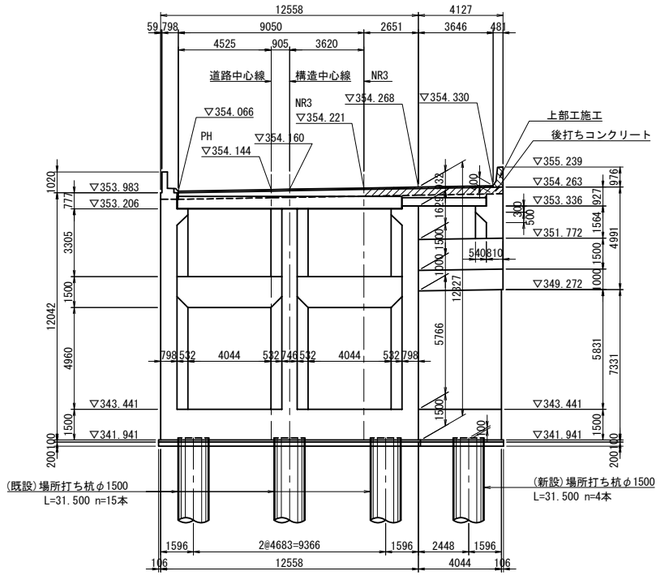
上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅構造一般図(その2)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅構造一般図(その1)　S=1:300

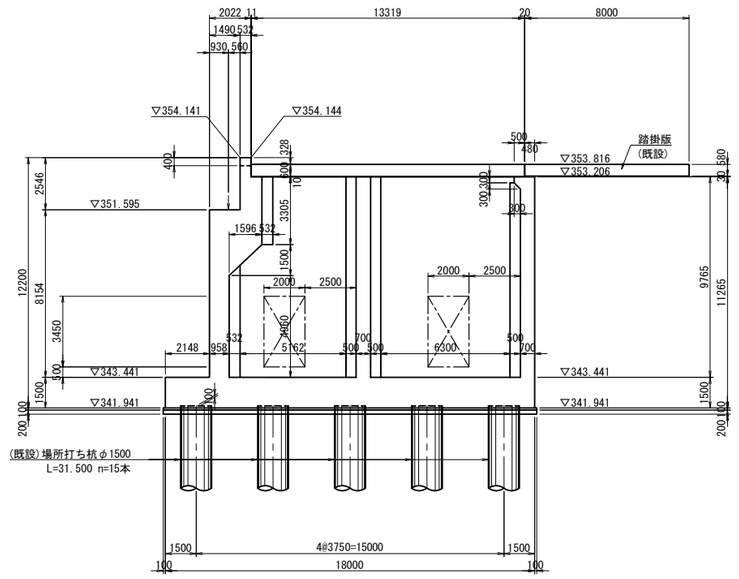
正面図 (1-1)



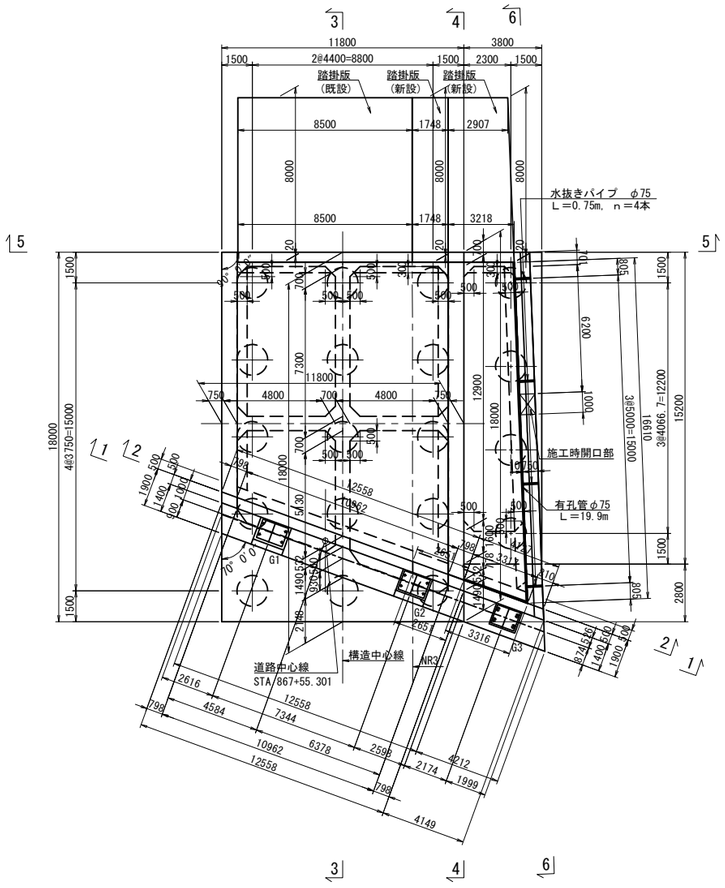
背面図 (2-2)



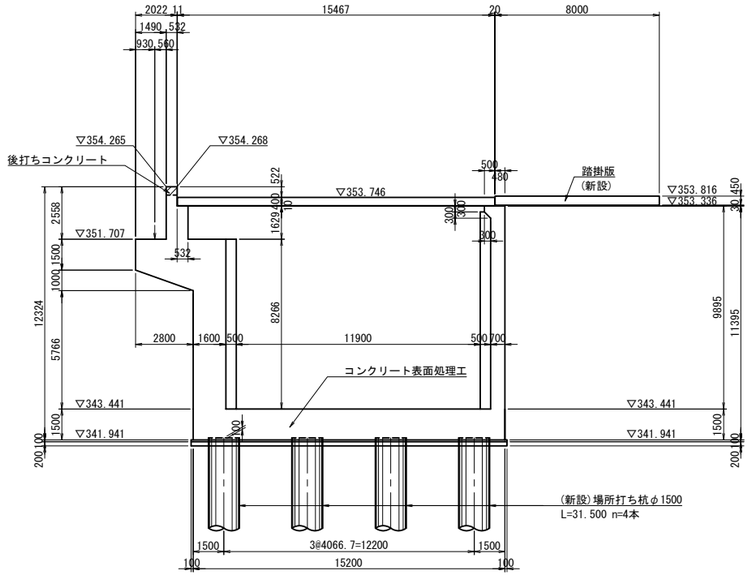
断面図 (3-3)



平面図



断面図 (4-4)



使用材料(既設部)

躯体	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	σck=30N/mm² (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		σck=18N/mm²

使用材料(新設部)

躯体	コンクリート	σck=30N/mm²
	鉄筋	SD345
フーチング	コンクリート	σck=24N/mm²
	鉄筋	SD345
場所打ち杭	コンクリート	σck=30N/mm² (呼び強度)
	鉄筋	SD345
均しコンクリート		σck=18N/mm²

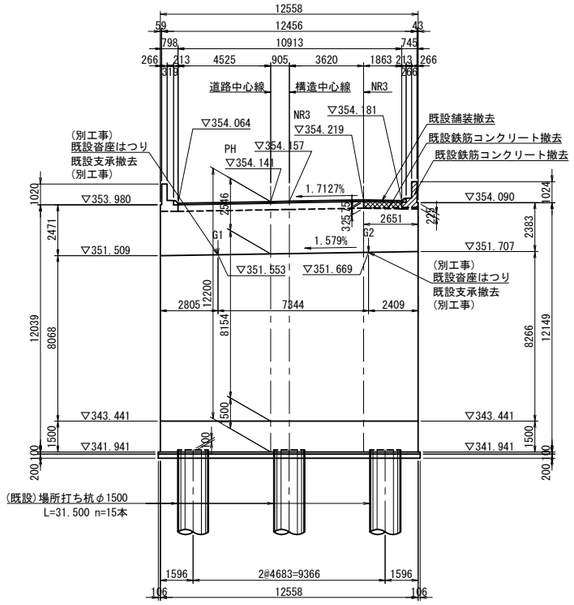
注）
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。
本図は新標高を示す。
※ 旧標高－0.306m＝新標高

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅構造一般図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

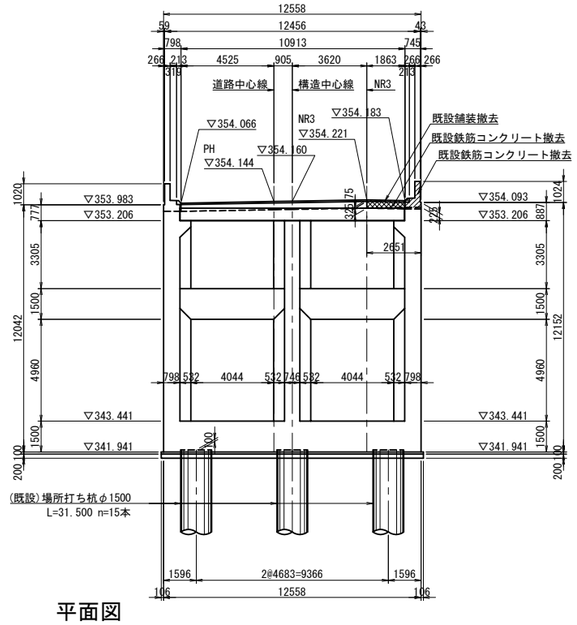
川田橋（上り線）A2橋台拡幅構造一般図(その2)　S=1:300

橋台コンクリート改造範囲図

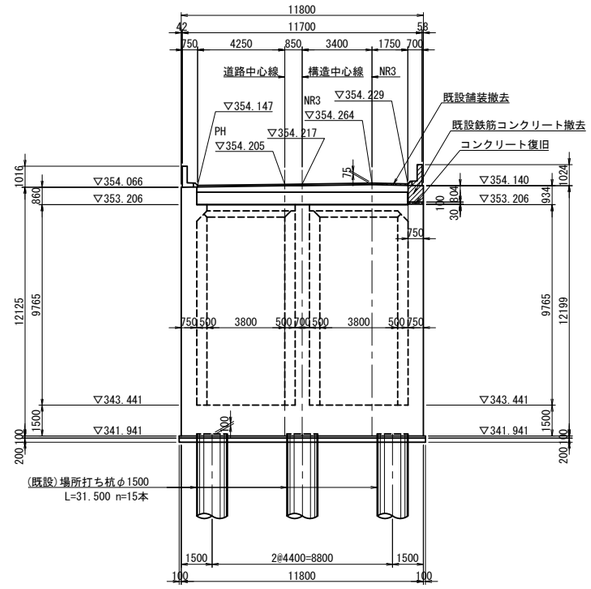
正面図 (1-1)



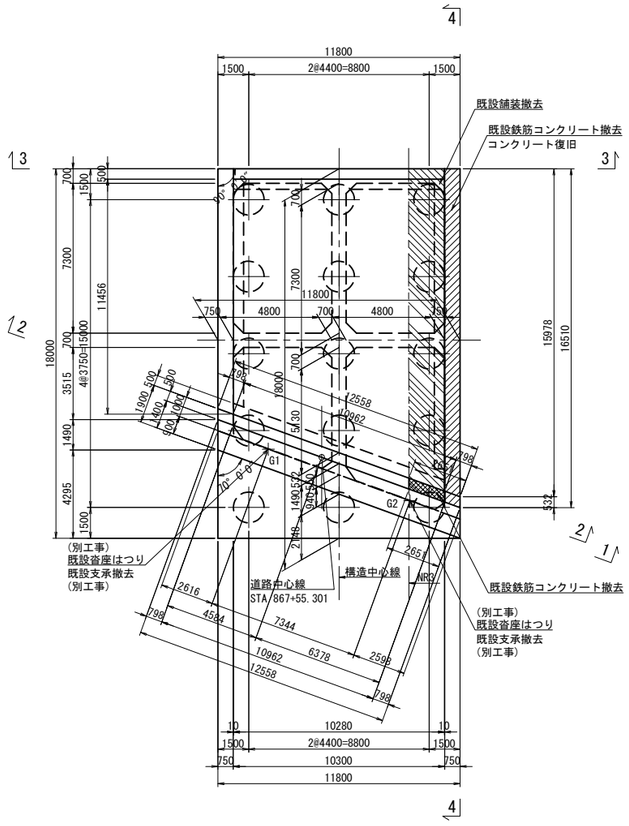
背面図 (2-2)



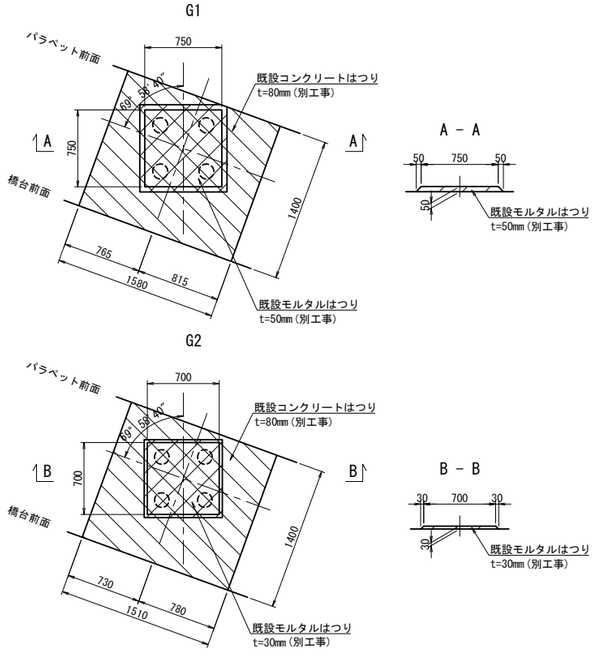
断面図 (3-3)



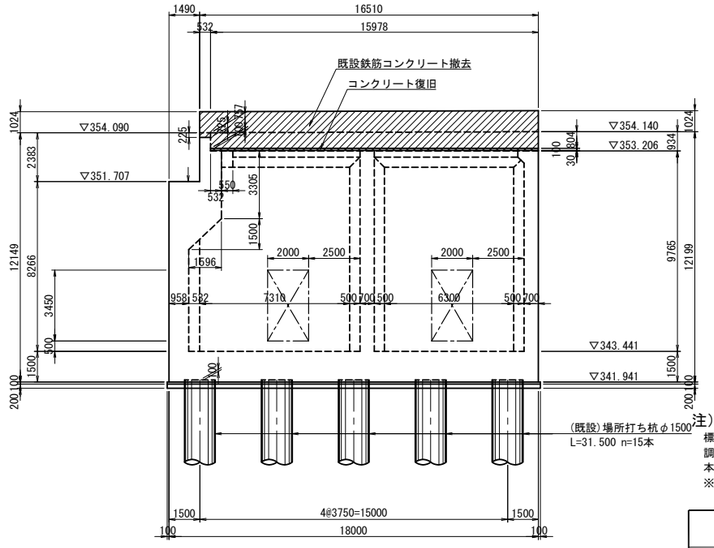
平面図



既設支承箱抜き斫り詳細図　S=1:60



側面図 (4-4)

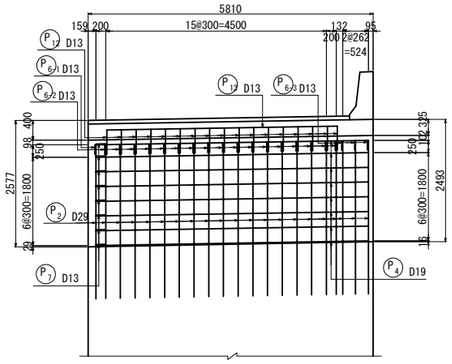


注)
標高については、本業務で完成図と測量図の差異を調整したものである。
本図は新標高を示す。
※ 旧標高－0.306m＝新標高

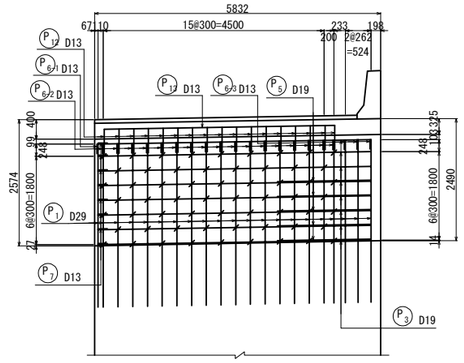
上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅構造一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その1)　S=1:125

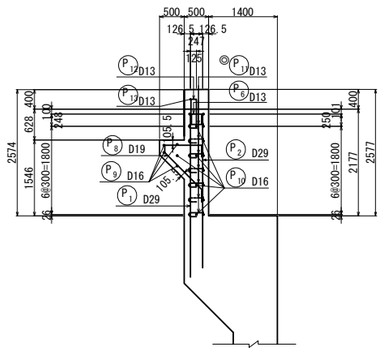
1 － 1



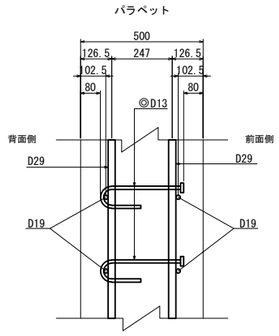
2 － 2



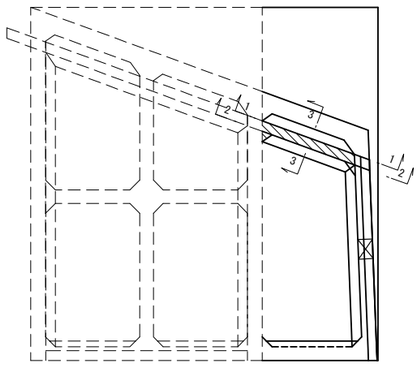
3 － 3



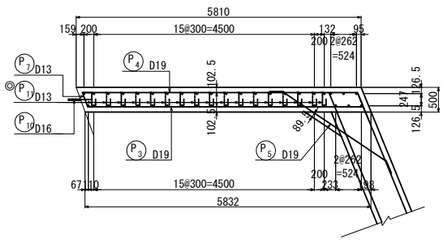
かぶり詳細図　S=1:25



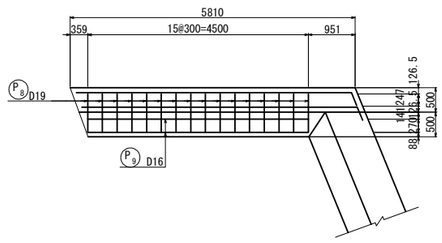
位置図

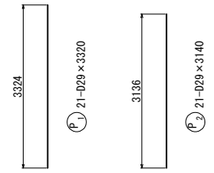


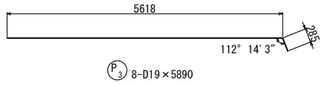
4 － 4

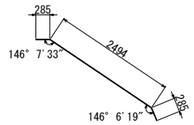


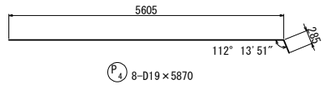
5 － 5

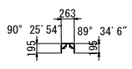


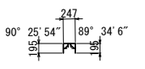


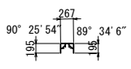


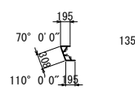


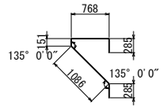


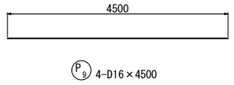


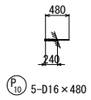


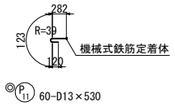


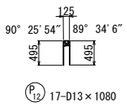


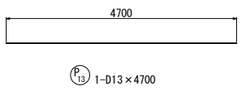


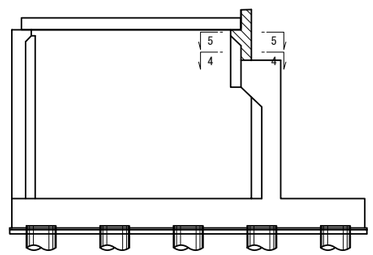










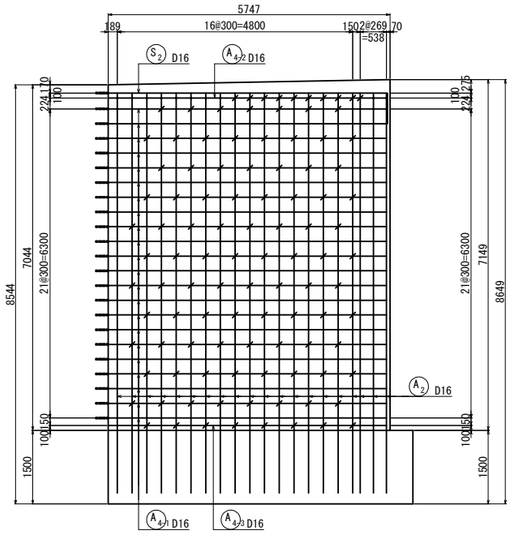


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

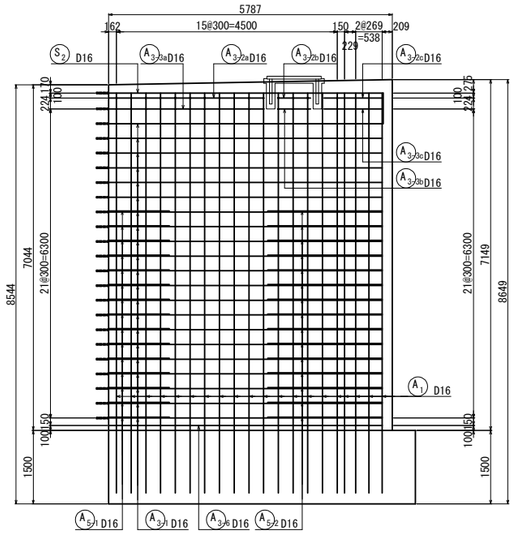
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その2)　S=1:125

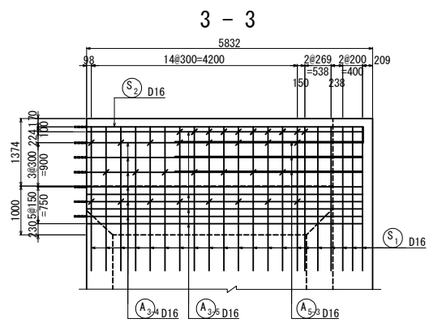
1 － 1



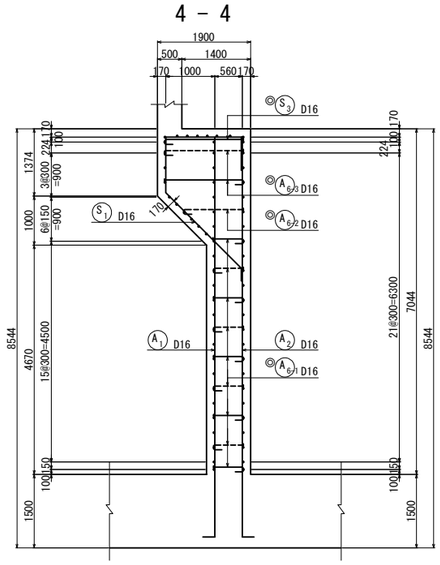
2 － 2



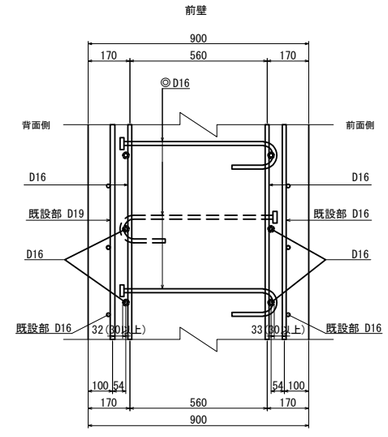
3 － 3



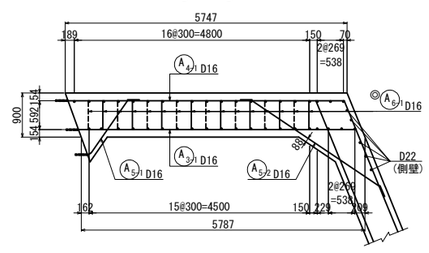
4 － 4



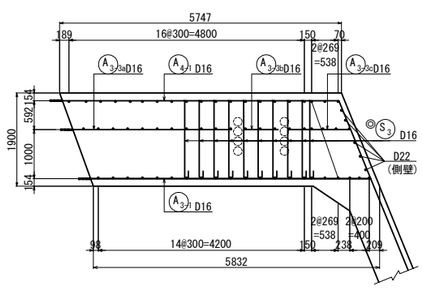
かぶり詳細図　S=1:25



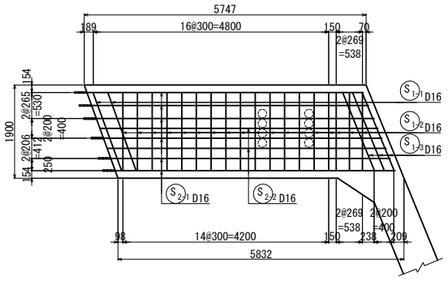
5 － 5



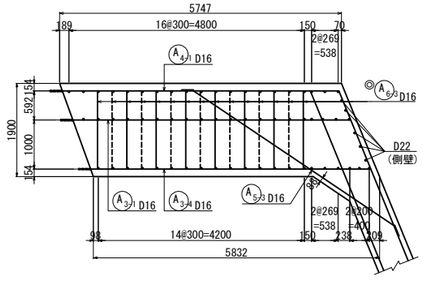
7 － 7



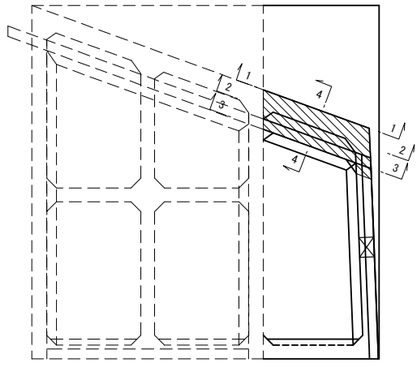
6 － 6

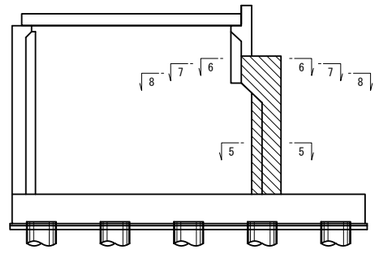


8 － 8



位置図





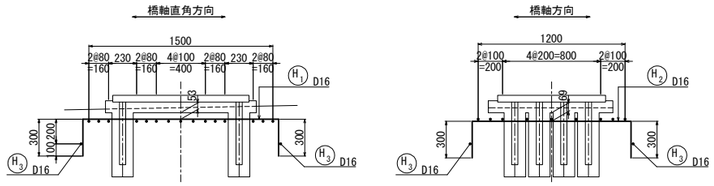
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

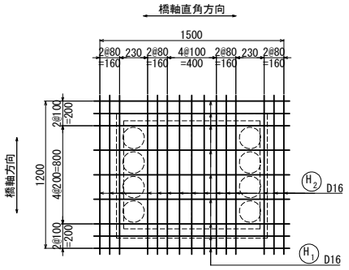
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その2)
縮　尺	図示　図面番号　／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

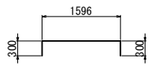
川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その3)　S=1:125

沓座配筋図 S=1:50

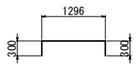
G3(1箇所)



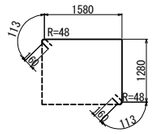




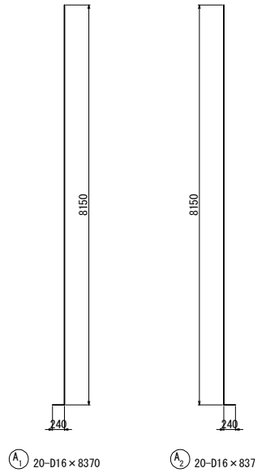
H1 9-D16×2150



H2 15-D16×1850

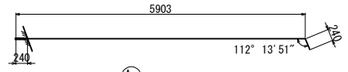


H3 2-D16×3390



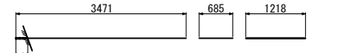
A1 20-D16×8370

A2 20-D16×8370

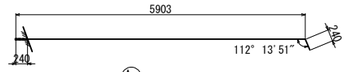


A3-1 21-D16×6130

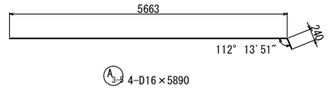
A3-2 1-D16×3230　A3-3 1-D16×690　A3-4 1-D16×1220



A3-5 1-D16×3470　A3-6 1-D16×690　A3-7 1-D16×1220

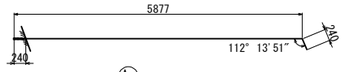


A3-8 6-D16×6130

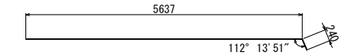


A3-9 4-D16×5890

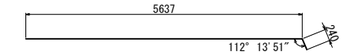
A3-10 1-D16×5890



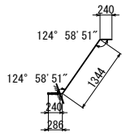
A4-1 22-D16×6100



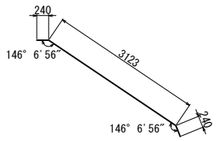
A4-2 1-D16×5860



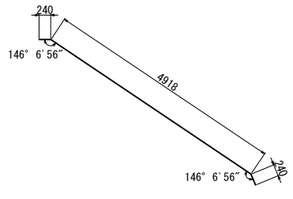
A4-3 1-D16×5860



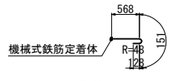
A5-1 15-D16×1860



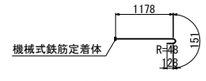
A5-2 15-D16×3600



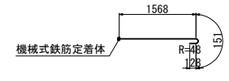
A5-3 3-D16×5390



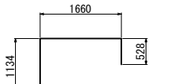
◎A6-1 72-D16×850



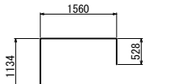
◎A6-2 7-D16×1460



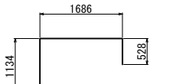
◎A6-3 15-D16×1850



S1-1 2-D16×5860

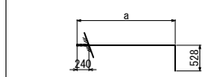


S1-2 18-D16×5620



S1-3 3-D16×5920

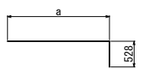
鉄筋変化長表



S2-1 6-D16×6420（平均長）

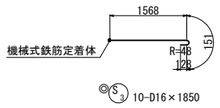
記号	径	本数	a	L
2-1-1	D16	1	5877	6380
2	D16	1	5889	6400
3	D16	1	5903	6410
4	D16	1	5918	6430
5	D16	1	5937	6440
6	D16	1	5948	6450
平均		6		6420

鉄筋変化長表



S2-2 2-D16×6190（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-2-1	D16	1	5669	6180
2	D16	1	5688	6200
平均		2		6190



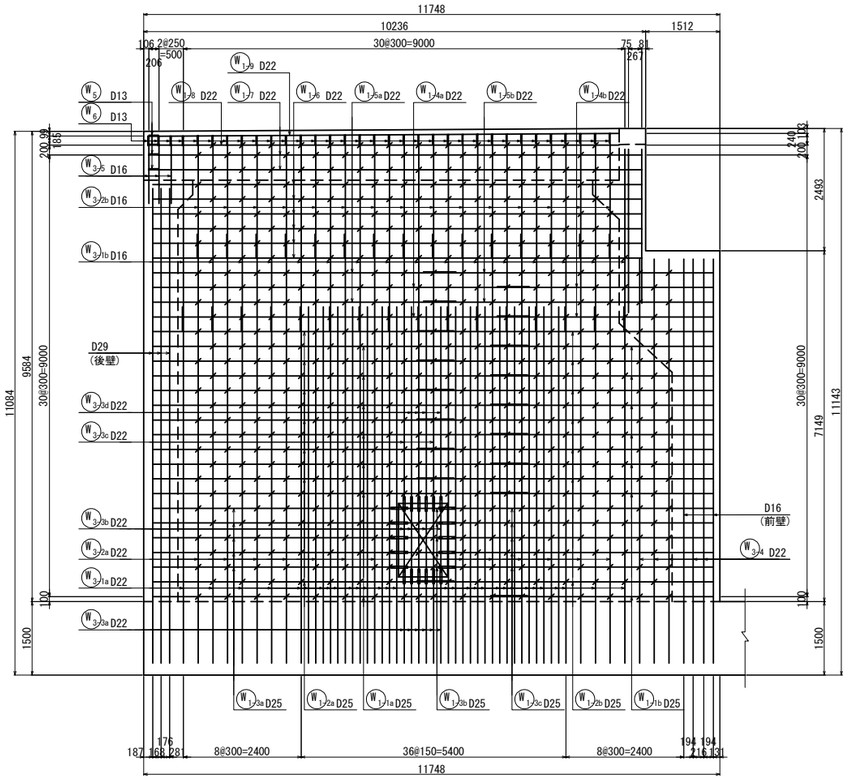
◎S3 10-D16×1850

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

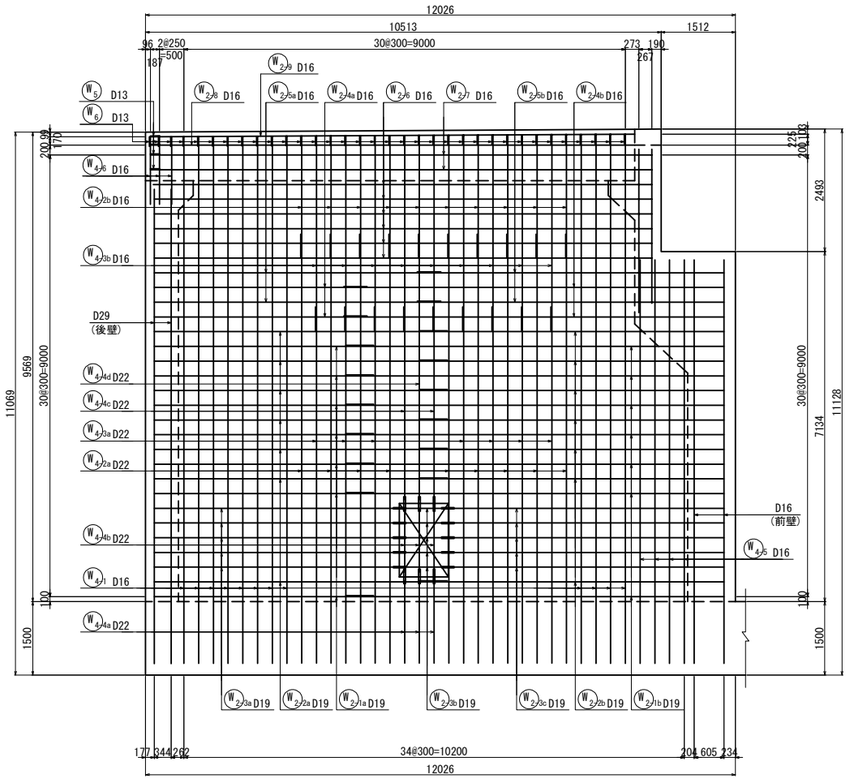
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その3)
縮尺	図示　図面番号　／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その4)　S=1:125

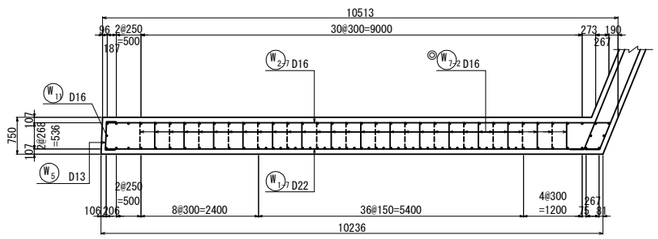
1 － 1



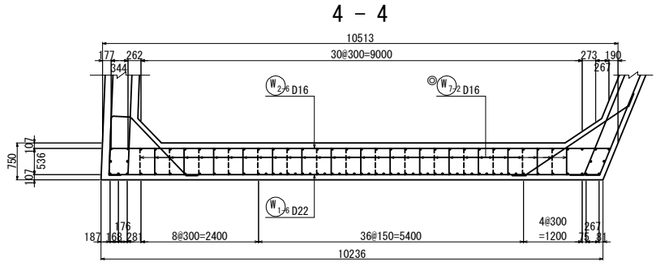
2 － 2



3 － 3

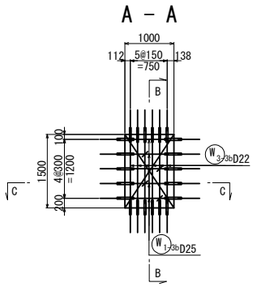


4 － 4

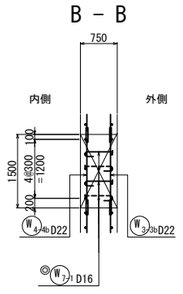


側壁開口部

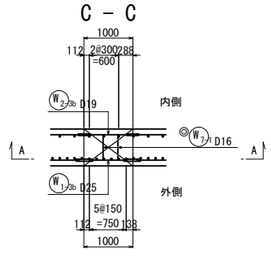
A － A



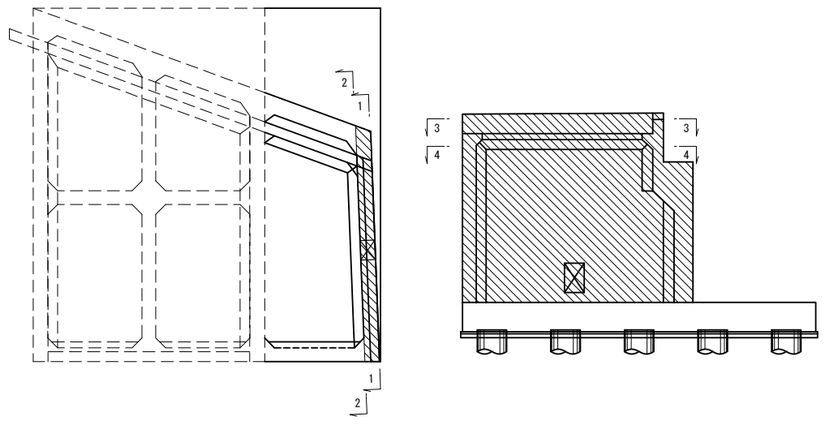
B － B



C － C



位置図

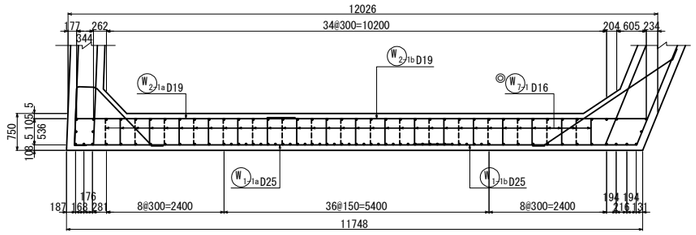


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

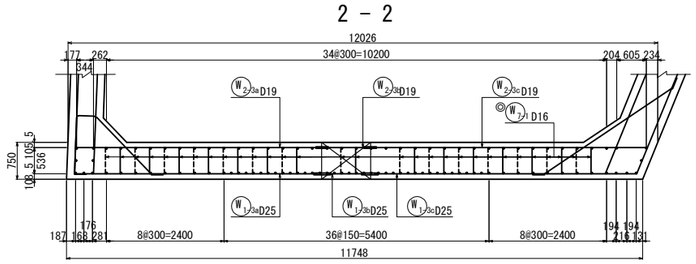
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台拡幅配筋図（その4）		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その5)　S=1:125

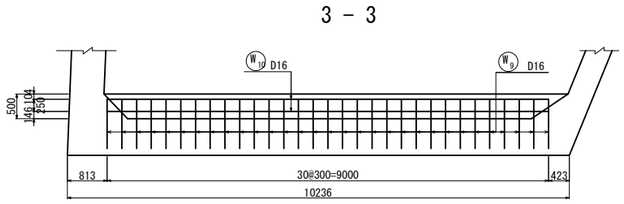
1 － 1



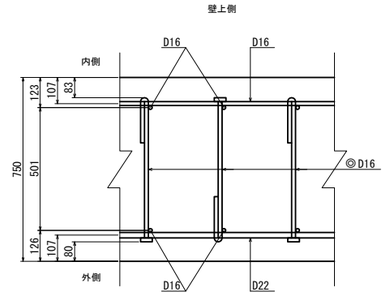
2 － 2

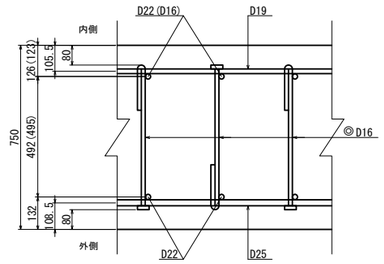


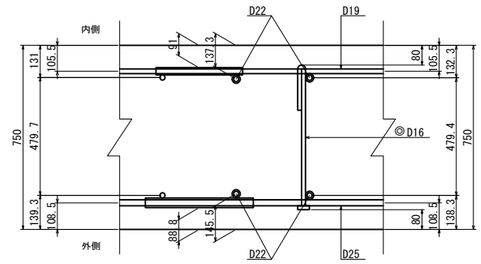
3 － 3



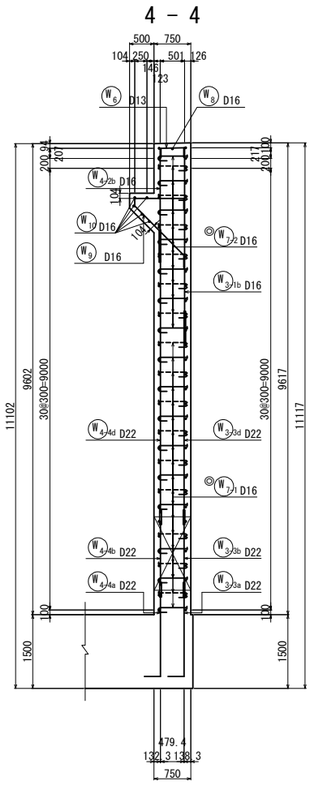
かぶり詳細図　S=1:25



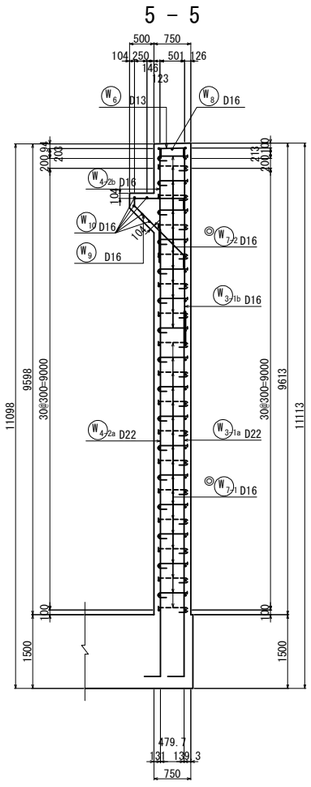




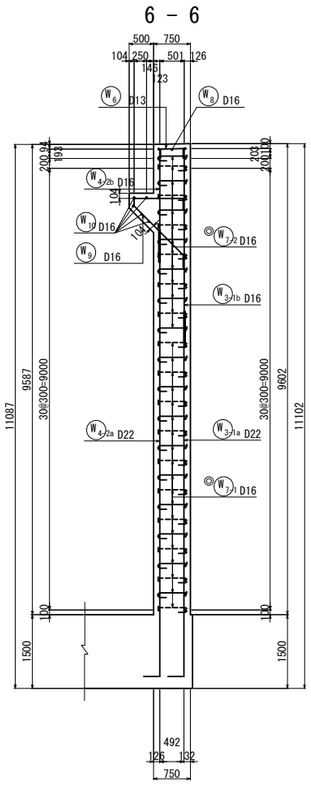
4 － 4



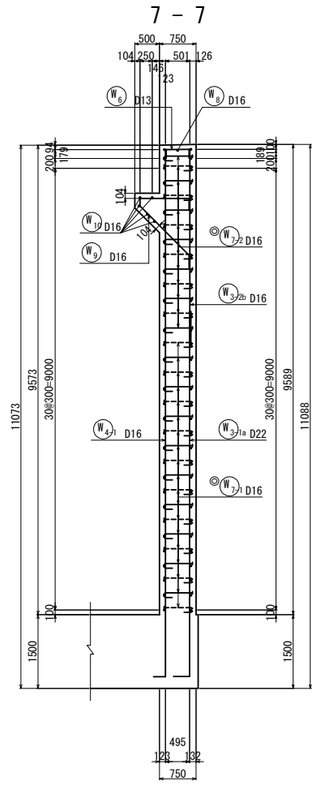
5 － 5



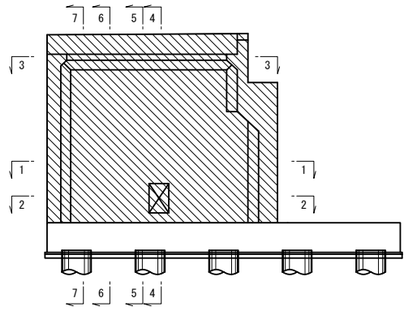
6 － 6



7 － 7



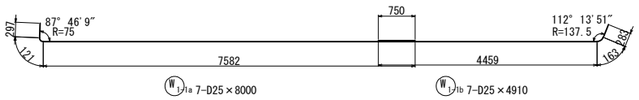
位置図

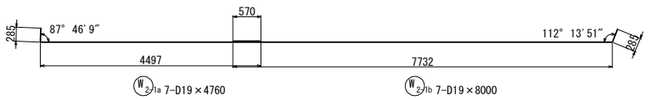


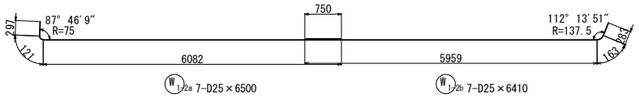
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

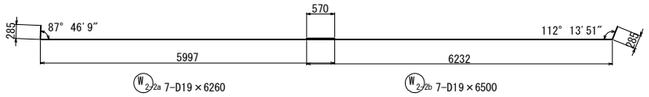
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台拡幅配筋図（その5）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

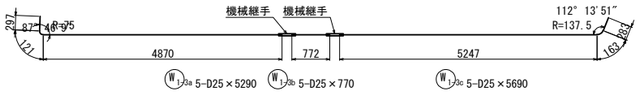
川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その6)　S=1:125

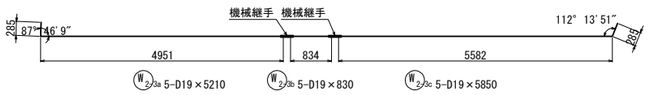


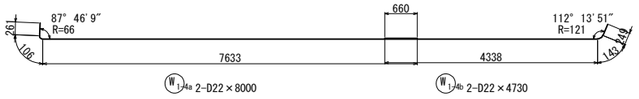


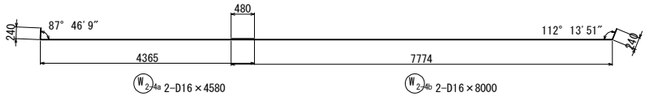


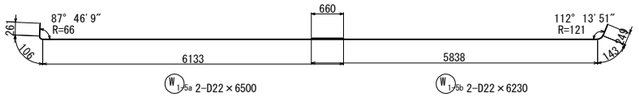


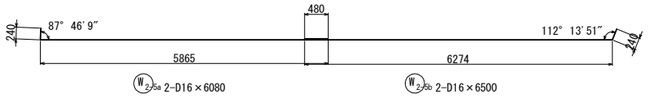


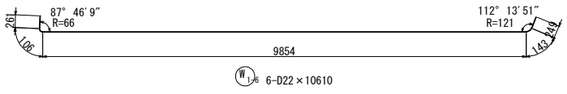


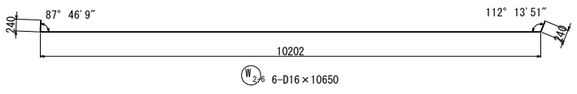


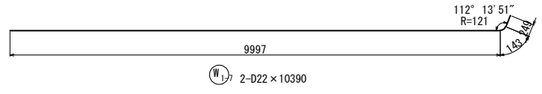


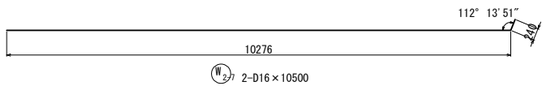


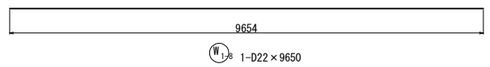


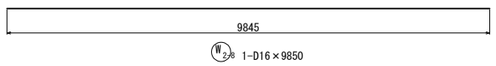


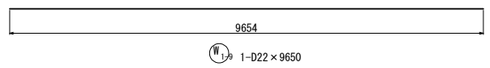


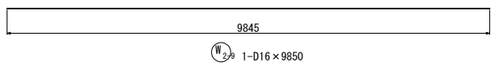


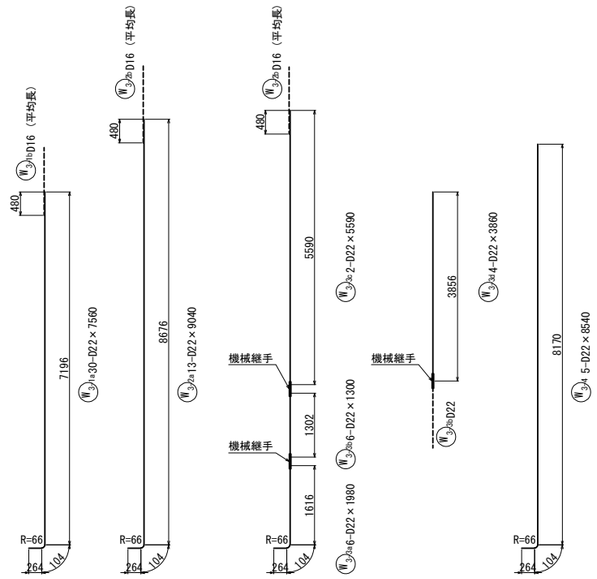


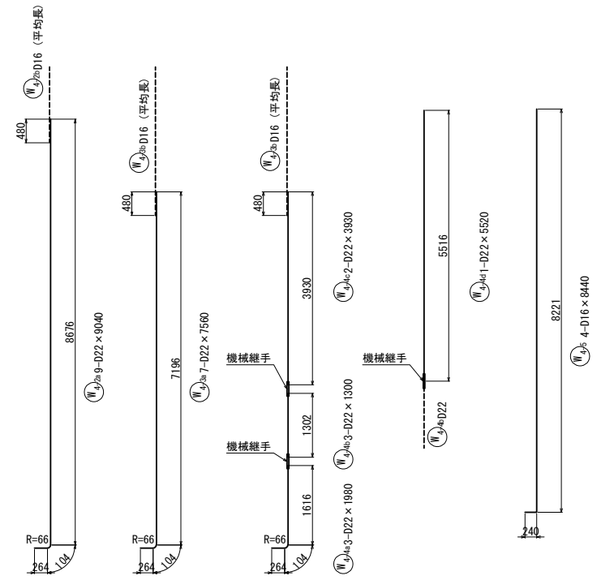








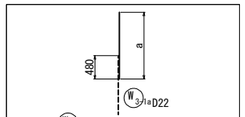




上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その6)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その7)　S=1:125

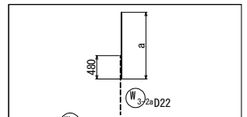
鉄筋変化長表



W3-1b 16-D16×3970（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-1b-1	D16	1	3963	3960
2	D16	1	3967	3970
3	D16	1	3970	3970
4	D16	1	3974	3970
5	D16	1	3977	3980
6	D16	1	3981	3980
7	D16	1	3984	3980
8	D16	1	3987	3990
9	D16	1	3991	3990
10	D16	1	3994	3990
11	D16	1	3998	4000
12	D16	1	4001	4000
13	D16	1	4005	4010
14	D16	1	4008	4010
15	D16	1	4012	4010
16	D16	1	3690	3690
平均		16		3970

鉄筋変化長表



W3-2b 15-D16×2510（平均長）

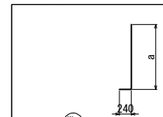
記号	径	本数	a	L
3-2b-1	D16	1	2485	2490
2	D16	1	2488	2490
3	D16	1	2492	2490
4	D16	1	2495	2500
5	D16	1	2499	2500
6	D16	1	2502	2500
7	D16	1	2506	2510
8	D16	1	2509	2510
9	D16	1	2513	2510
10	D16	1	2516	2520
11	D16	1	2520	2520
12	D16	1	2523	2520
13	D16	1	2526	2530
14	D16	1	2530	2530
15	D16	1	2533	2530
平均		15		2510

鉄筋変化長表

W3-3 3-D16×1380（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-5-1	D16	1	1375	1380
2	D16	1	1376	1380
3	D16	1	1377	1380
平均		3		1380

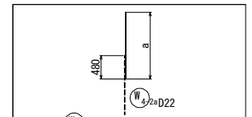
鉄筋変化長表



W4-1 12-D16×10970（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-1-1	D16	1	10733	10950
2	D16	1	10735	10950
3	D16	1	10737	10960
4	D16	1	10739	10960
5	D16	1	10740	10960
6	D16	1	10742	10960
7	D16	1	10744	10960
8	D16	1	10746	10970
9	D16	1	10780	11000
10	D16	1	10782	11000
11	D16	1	10784	11000
12	D16	1	10785	11000
平均		12		10970

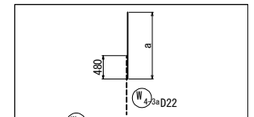
鉄筋変化長表



W4-2a 10-D16×2500（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-2b-1	D16	1	2482	2480
2	D16	1	2486	2490
3	D16	1	2489	2490
4	D16	1	2492	2490
5	D16	1	2496	2500
6	D16	1	2499	2500
7	D16	1	2503	2500
8	D16	1	2506	2510
9	D16	1	2510	2510
10	D16	1	2513	2510
平均		10		2500

鉄筋変化長表



W4-3a D22
W4-3b 9-D16×3980（平均長）

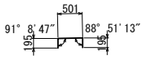
記号	径	本数	a	L
4-3b-1	D16	1	3964	3960
2	D16	1	3967	3970
3	D16	1	3971	3970
4	D16	1	3974	3970
5	D16	1	3978	3980
6	D16	1	3981	3980
7	D16	1	3985	3990
8	D16	1	3988	3990
9	D16	1	3991	3990
平均		9		3980

鉄筋変化長表

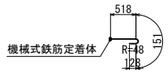
W4-4 3-D16×1380（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-6-1	D16	1	1375	1380
2	D16	1	1376	1380
3	D16	1	1377	1380
平均		3		1380

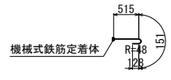
W5 4-D13×880



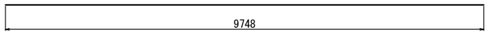
W6 33-D13×850



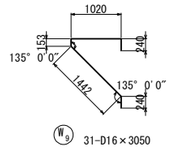
◎W7-1 320-D16×800



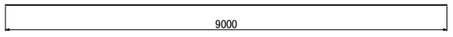
◎W7-2 191-D16×790



W8 1-D16×9750



W9 31-D16×3050



W10 5-D16×9000

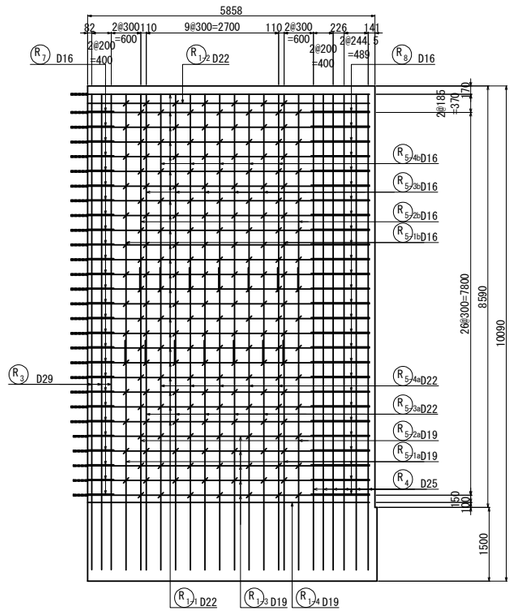
W11 1-D16×1380

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

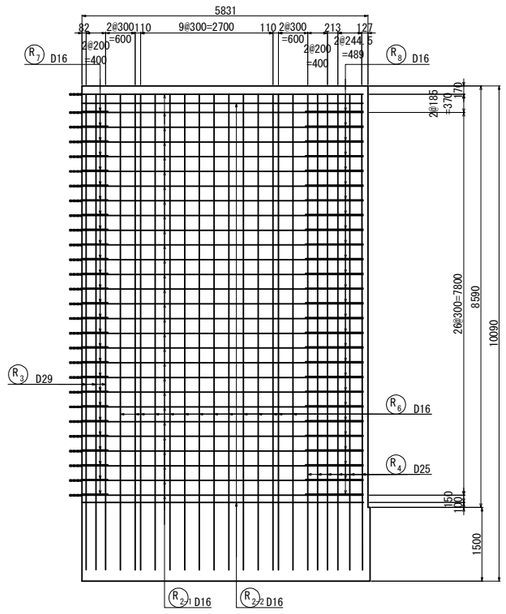
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その7)		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その8)　S=1:125

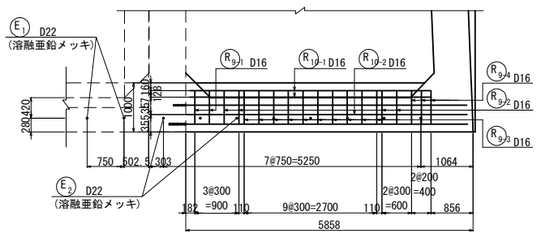
1 － 1



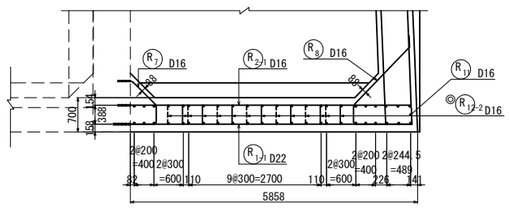
2 － 2



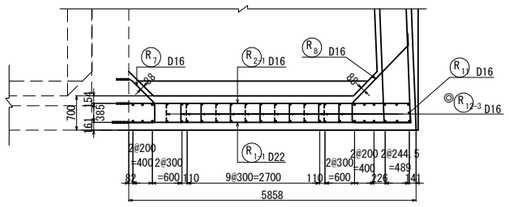
3 － 3



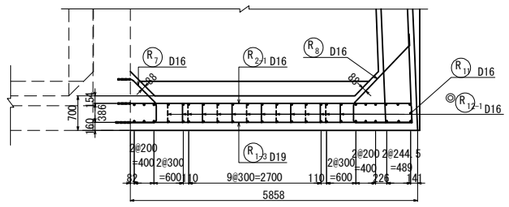
5 － 5



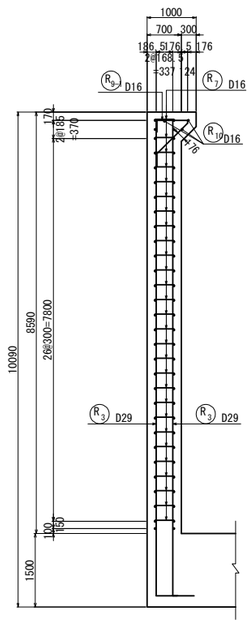
4 － 4



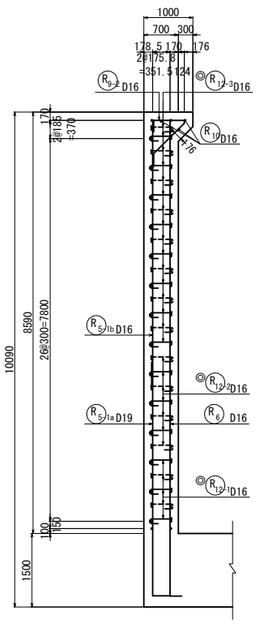
6 － 6



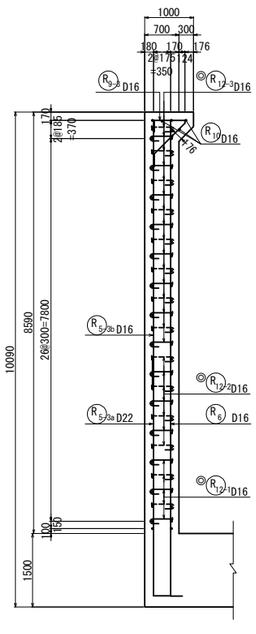
7 － 7



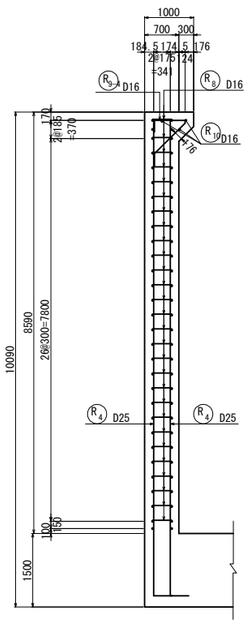
8 － 8



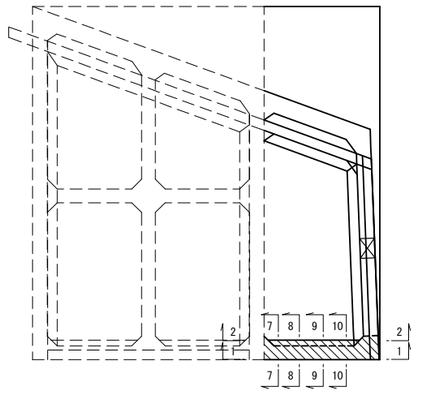
9 － 9

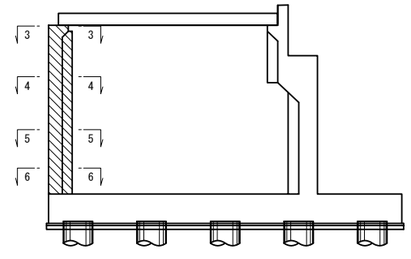


10 － 10



位置図





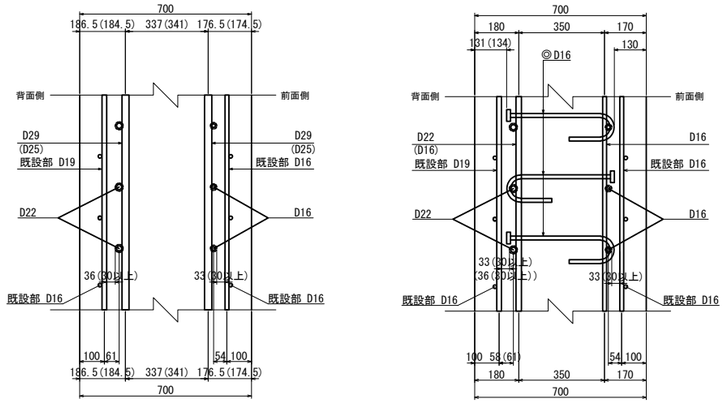
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

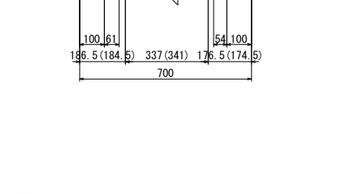
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その8)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その9)　S=1:125

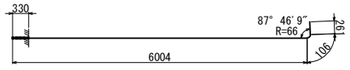
かぶり詳細図　S=1:25

後壁

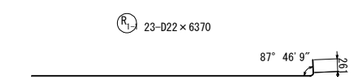




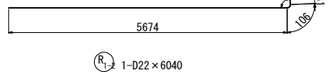
R1-1 23-D22×6370



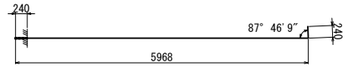
R1-2 1-D22×6040



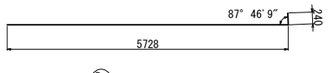
R1-3 5-D19×6290



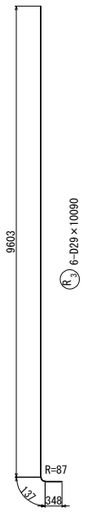
R1-4 1-D19×6000



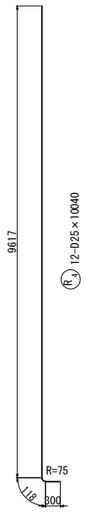
R2-1 28-D16×6190



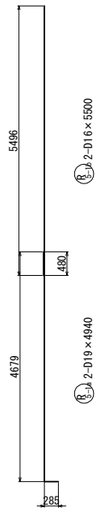
R2-2 2-D16×5950



R3 6-D29×10090

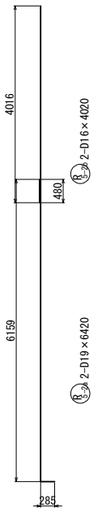


R4 12-D25×10040



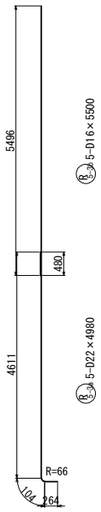
R5-1 2-D16×5500

R5-2 2-D19×4940



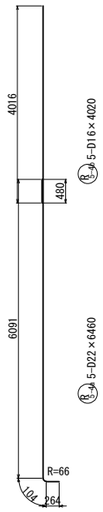
R6-1 2-D16×4020

R6-2 2-D19×6420



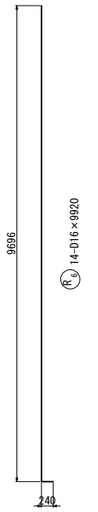
R5-1 5-D16×5500

R5-2 5-D22×4980

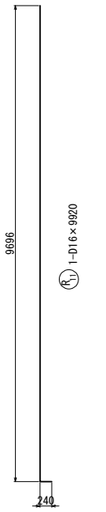


R6-1 5-D16×4020

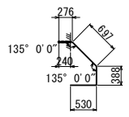
R6-2 5-D22×6460



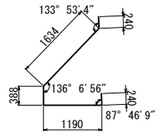
R6 14-D16×9920



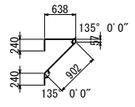
R11 1-D16×9920



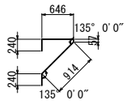
R7 27-D16×1860



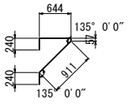
R8 27-D16×3640



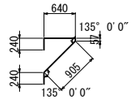
R9-1 2-D16×2030



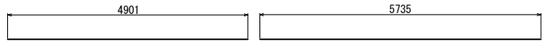
R9-2 4-D16×2050



R9-3 10-D16×2040



R9-4 3-D16×2030



R10-1 2-D16×4900

R10-2 1-D16×5740

◎R12-1 35-D16×640

◎R12-2 49-D16×650

◎R12-3 112-D16×640

E1 2-D22×520

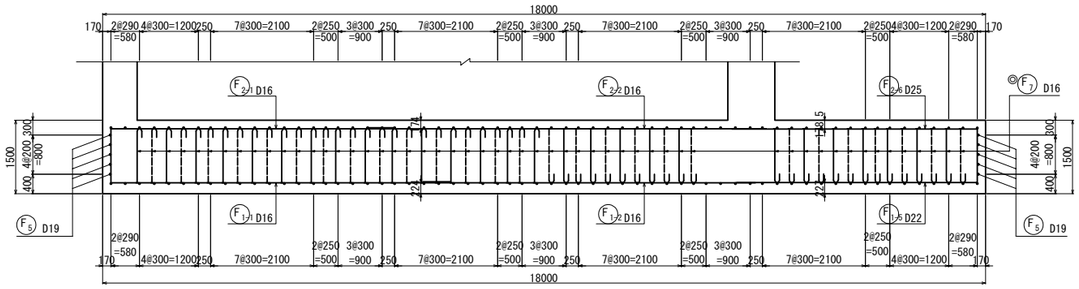
E2 8-D22×520

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

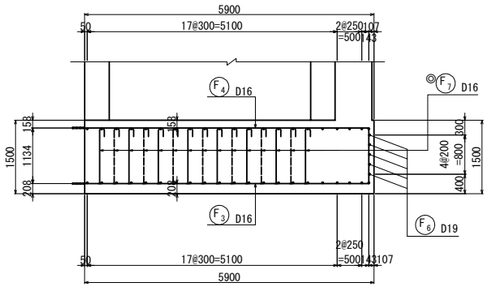
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その9)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その10)　S=1:125

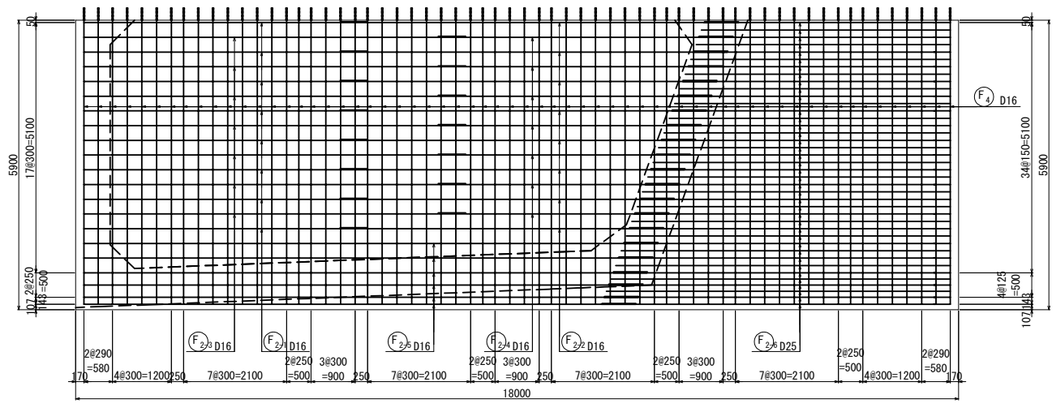
1 － 1



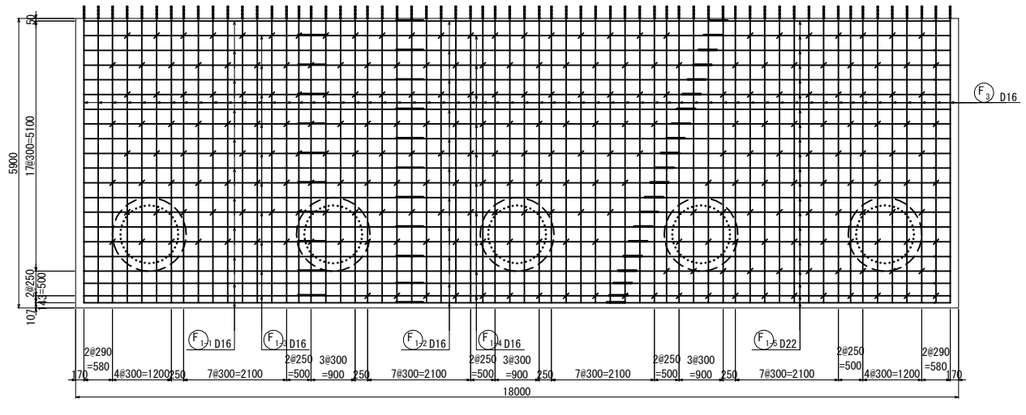
2 － 2



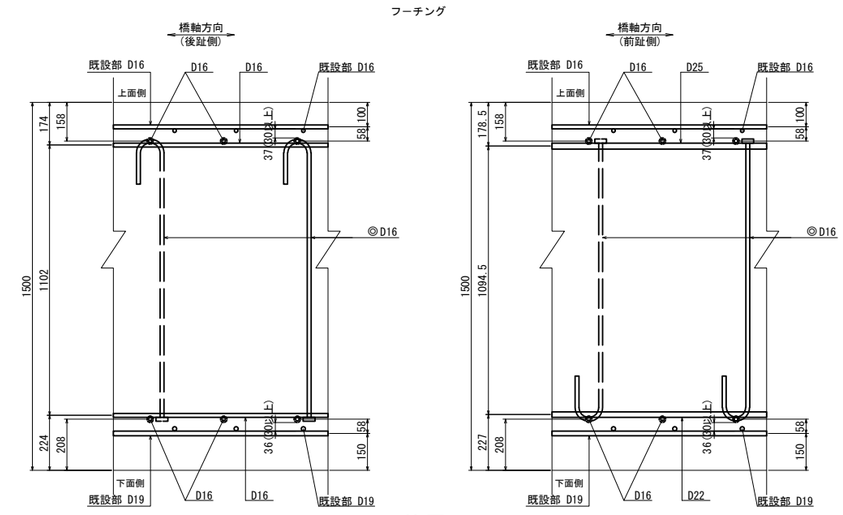
3 － 3



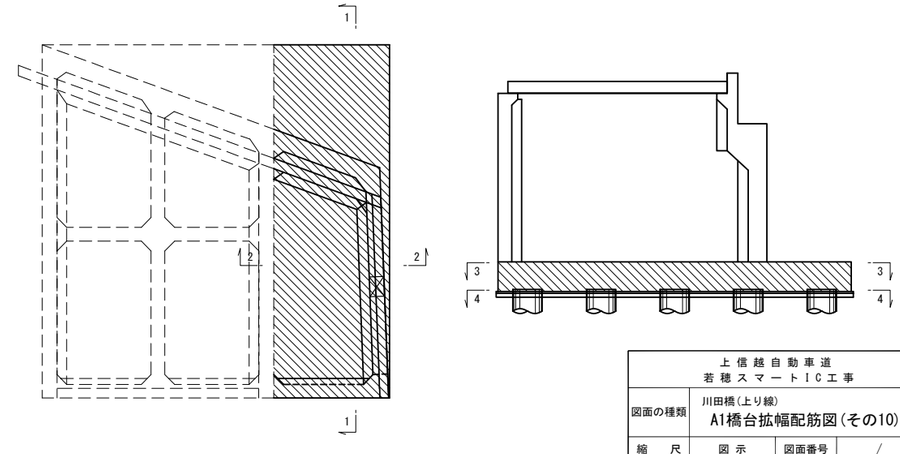
4 － 4



かぶり詳細図　S=1:25



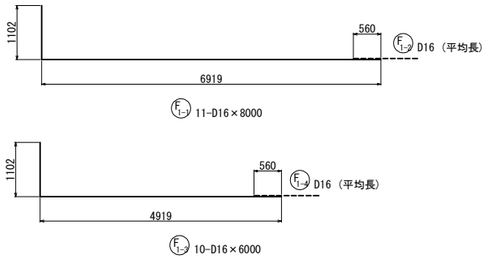
位置図

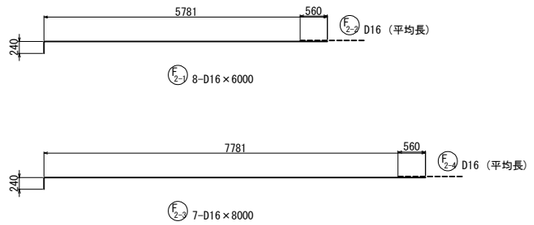


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

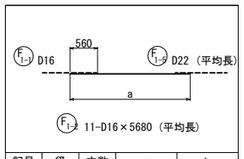
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その10)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その11)　S=1:125



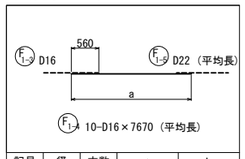


鉄筋変化長表



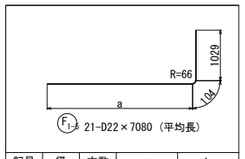
記号	径	本数	a	L
1-2-1	D16	1	6760	6760
2	D16	1	6542	6540
3	D16	1	6323	6320
4	D16	1	6105	6110
5	D16	1	5887	5890
6	D16	1	5668	5670
7	D16	1	5450	5450
8	D16	1	5232	5230
9	D16	1	5013	5010
10	D16	1	4813	4810
11	D16	1	4670	4670
平均		11		5680

鉄筋変化長表



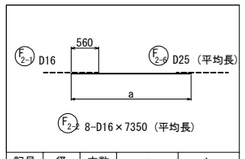
記号	径	本数	a	L
1-4-1	D16	1	8651	8650
2	D16	1	8433	8430
3	D16	1	8214	8210
4	D16	1	7996	8000
5	D16	1	7777	7780
6	D16	1	7559	7560
7	D16	1	7341	7340
8	D16	1	7122	7120
9	D16	1	6904	6900
10	D16	1	6722	6720
平均		10		7670

鉄筋変化長表



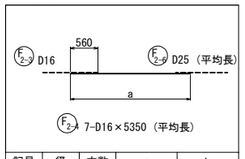
記号	径	本数	a	L
1-5-1	D22	1	4854	5990
2	D22	1	4963	6100
3	D22	1	5072	6210
4	D22	1	5361	6490
5	D22	1	5291	6420
6	D22	1	5400	6530
7	D22	1	5509	6640
8	D22	1	5618	6750
9	D22	1	5727	6860
10	D22	1	5837	6970
11	D22	1	5946	7080
12	D22	1	6055	7190
13	D22	1	6164	7300
14	D22	1	6273	7410
15	D22	1	6383	7520
16	D22	1	6492	7630
17	D22	1	6601	7730
18	D22	1	6710	7840
19	D22	1	6801	7930
20	D22	1	6892	8030
21	D22	1	6944	8080
平均		21		7080

鉄筋変化長表



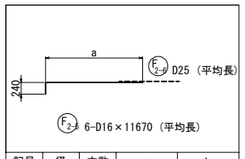
記号	径	本数	a	L
2-2-1	D16	1	8115	8120
2	D16	1	7897	7900
3	D16	1	7678	7680
4	D16	1	7460	7460
5	D16	1	7242	7240
6	D16	1	7023	7020
7	D16	1	6805	6810
8	D16	1	6586	6590
平均		8		7350

鉄筋変化長表



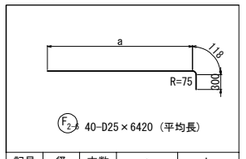
記号	径	本数	a	L
2-4-1	D16	1	6006	6010
2	D16	1	5787	5790
3	D16	1	5569	5570
4	D16	1	5351	5350
5	D16	1	5132	5130
6	D16	1	4914	4910
7	D16	1	4696	4700
平均		7		5350

鉄筋変化長表

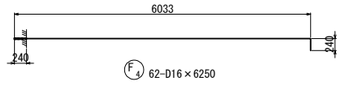


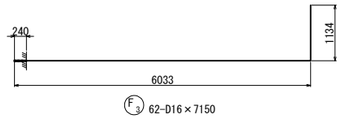
記号	径	本数	a	L
2-5-1	D16	1	11698	11920
2	D16	1	11589	11810
3	D16	1	11480	11700
4	D16	1	11389	11610
5	D16	1	11298	11520
6	D16	1	11246	11470
平均		6		11670

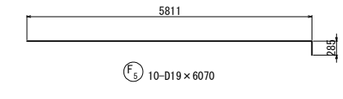
鉄筋変化長表

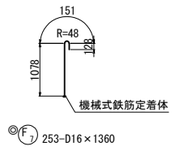


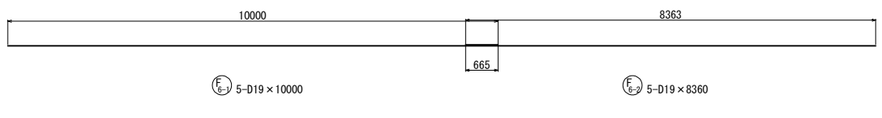
記号	径	本数	a	L
2-6-1	D25	1	4943	5360
2	D25	1	4998	5420
3	D25	1	5052	5470
4	D25	1	5107	5530
5	D25	1	5161	5580
6	D25	1	5216	5630
7	D25	1	5271	5690
8	D25	1	5325	5740
9	D25	1	5380	5800
10	D25	1	5434	5850
11	D25	1	5489	5910
12	D25	1	5544	5960
13	D25	1	5598	6020
14	D25	1	5653	6070
15	D25	1	5707	6130
16	D25	1	5762	6180
17	D25	1	5817	6240
18	D25	1	5871	6290
19	D25	1	5926	6340
20	D25	1	5980	6400
21	D25	1	6035	6450
22	D25	1	6090	6510
23	D25	1	6144	6560
24	D25	1	6199	6620
25	D25	1	6253	6670
26	D25	1	6308	6730
27	D25	1	6363	6780
28	D25	1	6417	6840
29	D25	1	6472	6890
30	D25	1	6526	6940
31	D25	1	6581	7000
32	D25	1	6636	7050
33	D25	1	6690	7110
34	D25	1	6745	7160
35	D25	1	6799	7220
36	D25	1	6845	7260
37	D25	1	6890	7310
38	D25	1	6936	7350
39	D25	1	6981	7400
40	D25	1	7033	7450
平均		40		6420









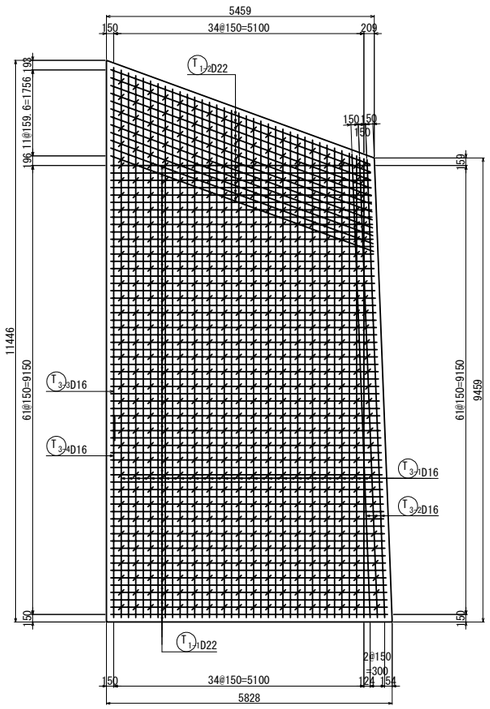


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

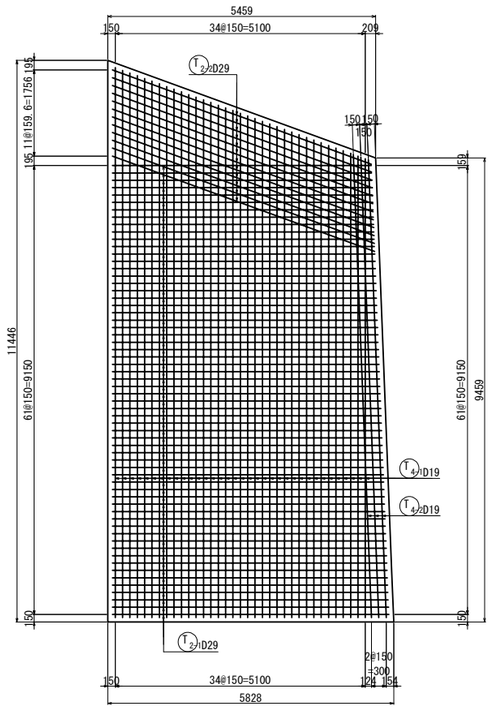
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その11)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その12)　S=1:125

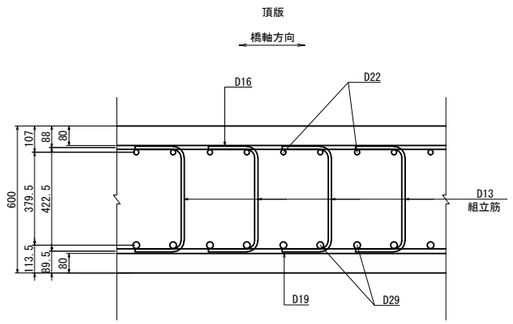
1 － 1



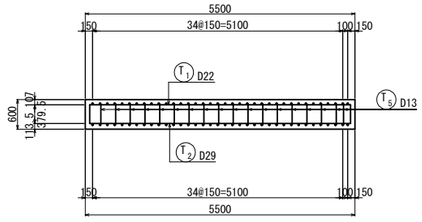
2 － 2



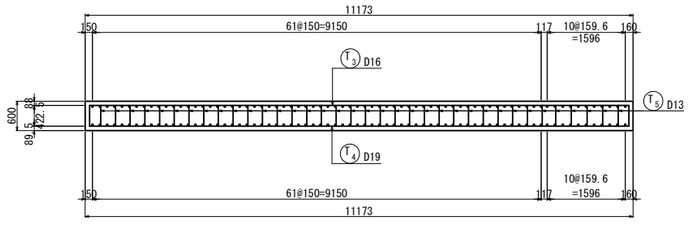
かぶり詳細図　S=1:25



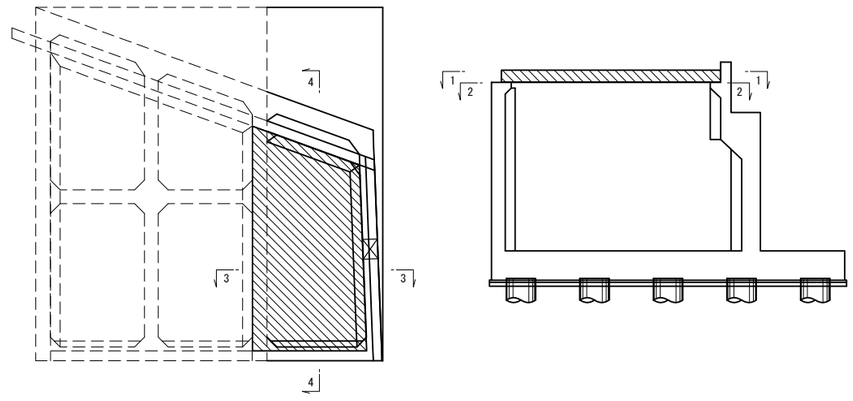
3 － 3



4 － 4



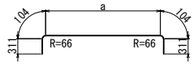
位置図



上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その12)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その13)　S=1:125

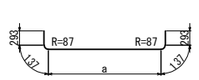
鉄筋変化長表



T_{1-1} 62-D22×6160（平均長）

記号	径	本数	a	L
1-1-1	D22	1	5151	5980
2	D22	1	5157	5990
3	D22	1	5163	5990
4	D22	1	5169	6000
5	D22	1	5174	6000
6	D22	1	5180	6010
7	D22	1	5186	6020
8	D22	1	5192	6020
9	D22	1	5198	6030
10	D22	1	5204	6030
11	D22	1	5209	6040
12	D22	1	5215	6050
13	D22	1	5221	6050
14	D22	1	5227	6060
15	D22	1	5233	6060
16	D22	1	5239	6070
17	D22	1	5244	6070
18	D22	1	5250	6080
19	D22	1	5256	6090
20	D22	1	5262	6090
21	D22	1	5268	6100
22	D22	1	5274	6100
23	D22	1	5280	6110
24	D22	1	5285	6120
25	D22	1	5291	6120
26	D22	1	5297	6130
27	D22	1	5303	6130
28	D22	1	5309	6140
29	D22	1	5315	6140
30	D22	1	5320	6150
31	D22	1	5326	6160
32	D22	1	5332	6160
33	D22	1	5338	6170
34	D22	1	5344	6170
35	D22	1	5350	6180
36	D22	1	5356	6190
37	D22	1	5361	6190
38	D22	1	5367	6200
39	D22	1	5373	6200
40	D22	1	5379	6210
41	D22	1	5385	6210
42	D22	1	5391	6220
43	D22	1	5396	6230
44	D22	1	5402	6230
45	D22	1	5408	6240
46	D22	1	5414	6240
47	D22	1	5420	6250
48	D22	1	5426	6260
49	D22	1	5431	6260
50	D22	1	5437	6270
51	D22	1	5443	6270
52	D22	1	5449	6280
53	D22	1	5455	6280
54	D22	1	5461	6290
55	D22	1	5467	6300
56	D22	1	5472	6300
57	D22	1	5478	6310
58	D22	1	5484	6310
59	D22	1	5490	6320
60	D22	1	5496	6330
61	D22	1	5502	6330
62	D22	1	5508	6340
平均		62		6160

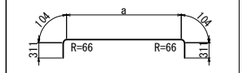
鉄筋変化長表



T_{2-1} 62-D29×6140（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-1-1	D29	1	5102	5960
2	D29	1	5108	5970
3	D29	1	5114	5970
4	D29	1	5120	5980
5	D29	1	5125	5990
6	D29	1	5131	5990
7	D29	1	5137	6000
8	D29	1	5143	6000
9	D29	1	5149	6010
10	D29	1	5155	6010
11	D29	1	5160	6020
12	D29	1	5166	6030
13	D29	1	5172	6030
14	D29	1	5178	6040
15	D29	1	5184	6040
16	D29	1	5190	6050
17	D29	1	5195	6060
18	D29	1	5201	6060
19	D29	1	5207	6070
20	D29	1	5213	6070
21	D29	1	5219	6080
22	D29	1	5225	6080
23	D29	1	5231	6090
24	D29	1	5236	6100
25	D29	1	5242	6100
26	D29	1	5248	6110
27	D29	1	5254	6110
28	D29	1	5260	6120
29	D29	1	5266	6130
30	D29	1	5271	6130
31	D29	1	5277	6140
32	D29	1	5283	6140
33	D29	1	5289	6150
34	D29	1	5295	6150
35	D29	1	5301	6160
36	D29	1	5307	6170
37	D29	1	5312	6170
38	D29	1	5318	6180
39	D29	1	5324	6180
40	D29	1	5330	6190
41	D29	1	5336	6200
42	D29	1	5342	6200
43	D29	1	5347	6210
44	D29	1	5353	6210
45	D29	1	5359	6220
46	D29	1	5365	6220
47	D29	1	5371	6230
48	D29	1	5377	6240
49	D29	1	5382	6240
50	D29	1	5388	6250
51	D29	1	5394	6250
52	D29	1	5400	6260
53	D29	1	5406	6270
54	D29	1	5412	6270
55	D29	1	5418	6280
56	D29	1	5423	6280
57	D29	1	5429	6290
58	D29	1	5435	6300
59	D29	1	5441	6300
60	D29	1	5447	6310
61	D29	1	5453	6310
62	D29	1	5459	6320
平均		62		6140

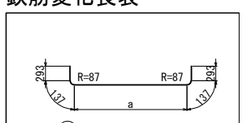
鉄筋変化長表



T_{1-2} 12-D22×6360（平均長）

記号	径	本数	a	L
1-2-1	D22	1	5489	6320
2	D22	1	5496	6330
3	D22	1	5502	6330
4	D22	1	5509	6340
5	D22	1	5516	6350
6	D22	1	5523	6350
7	D22	1	5529	6360
8	D22	1	5536	6370
9	D22	1	5543	6370
10	D22	1	5549	6380
11	D22	1	5556	6390
12	D22	1	5563	6390
平均		12		6360

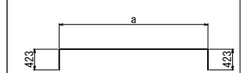
鉄筋変化長表



T_{2-2} 12-D29×6330（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-2-1	D29	1	5436	6300
2	D29	1	5443	6300
3	D29	1	5450	6310
4	D29	1	5457	6320
5	D29	1	5463	6320
6	D29	1	5470	6330
7	D29	1	5477	6340
8	D29	1	5483	6340
9	D29	1	5490	6350
10	D29	1	5497	6360
11	D29	1	5504	6360
12	D29	1	5510	6370
平均		12		6330

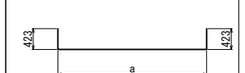
鉄筋変化長表



T_{3-1} 34-D16×11060（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-1-1	D16	1	11155	11960
2	D16	1	11100	11900
3	D16	1	11046	11850
4	D16	1	10991	11800
5	D16	1	10937	11740
6	D16	1	10882	11690
7	D16	1	10827	11630
8	D16	1	10773	11580
9	D16	1	10718	11520
10	D16	1	10664	11470
11	D16	1	10609	11410
12	D16	1	10554	11360
13	D16	1	10500	11300
14	D16	1	10445	11250
15	D16	1	10391	11190
16	D16	1	10336	11140
17	D16	1	10281	11090
18	D16	1	10227	11030
19	D16	1	10172	10980
20	D16	1	10118	10920
21	D16	1	10063	10870
22	D16	1	10008	10810
23	D16	1	9954	10760
24	D16	1	9899	10700
25	D16	1	9845	10650
26	D16	1	9790	10590
27	D16	1	9736	10540
28	D16	1	9681	10480
29	D16	1	9626	10430
30	D16	1	9572	10380
31	D16	1	9517	10320
32	D16	1	9463	10270
33	D16	1	9408	10210
34	D16	1	9353	10160
平均		34		11060

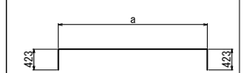
鉄筋変化長表



T_{4-1} 35-D19×11070（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-1-1	D19	1	11206	12000
2	D19	1	11151	11950
3	D19	1	11097	11890
4	D19	1	11042	11840
5	D19	1	10988	11780
6	D19	1	10933	11730
7	D19	1	10878	11670
8	D19	1	10824	11620
9	D19	1	10769	11570
10	D19	1	10715	11510
11	D19	1	10660	11460
12	D19	1	10605	11400
13	D19	1	10551	11350
14	D19	1	10496	11290
15	D19	1	10442	11240
16	D19	1	10387	11180
17	D19	1	10332	11130
18	D19	1	10278	11070
19	D19	1	10223	11020
20	D19	1	10169	10960
21	D19	1	10114	10910
22	D19	1	10059	10860
23	D19	1	10005	10800
24	D19	1	9950	10750
25	D19	1	9896	10690
26	D19	1	9841	10640
27	D19	1	9787	10580
28	D19	1	9732	10530
29	D19	1	9677	10470
30	D19	1	9623	10420
31	D19	1	9568	10360
32	D19	1	9514	10310
33	D19	1	9459	10250
34	D19	1	9404	10200
35	D19	1	9350	10150
平均		35		11070

鉄筋変化長表



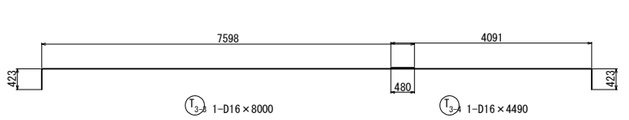
T_{3-2} 3-D16×10200（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-2-1	D16	1	9449	10250
2	D16	1	9394	10200
3	D16	1	9338	10140
平均		3		10200

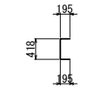
鉄筋変化長表

T_{4-2} 3-D19×10190（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-2-1	D19	1	9446	10240
2	D19	1	9390	10190
3	D19	1	9335	10130
平均		3		10190



T_{3-3} 1-D16×8000　　T_{3-4} 1-D16×4490

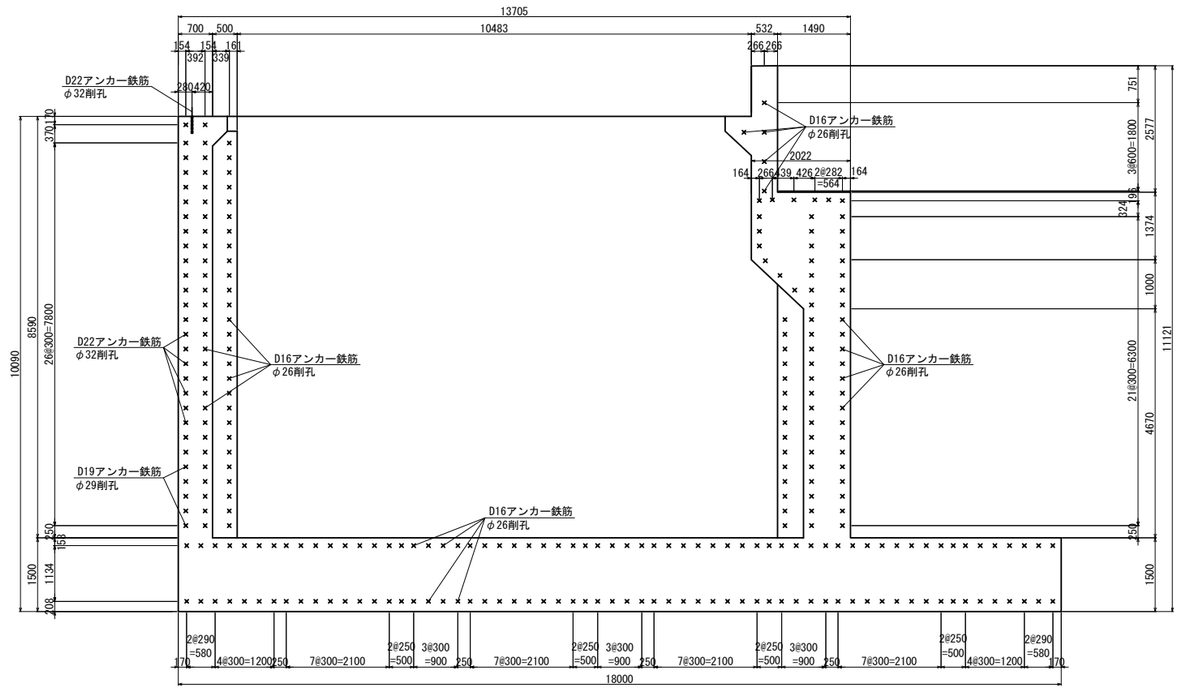


T_5 609-D13×770

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その13)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その14)　S=1:125

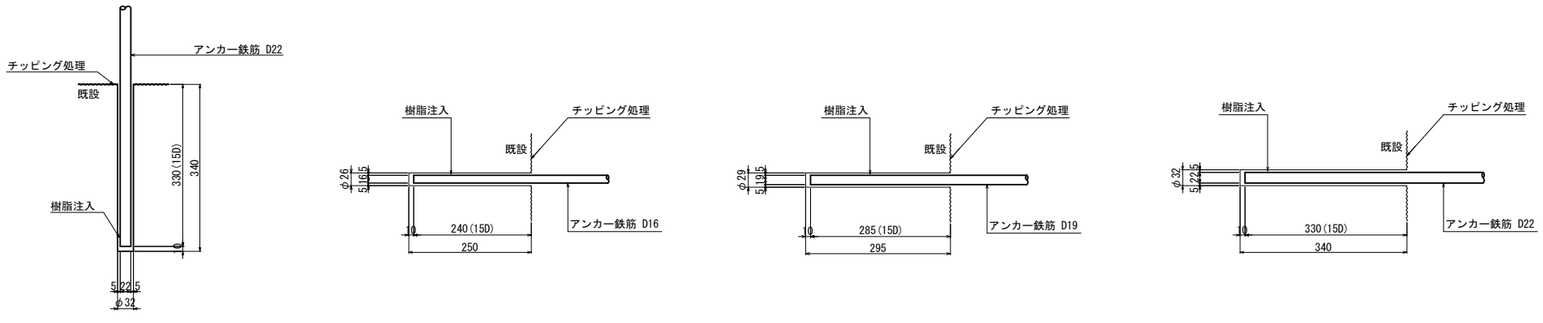
1 － 1



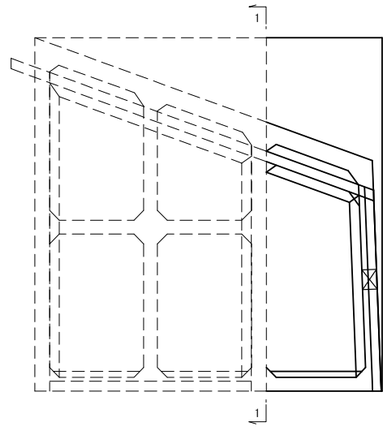
既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D16	φ26	250	5	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	パラペット
D16	φ26	250	71	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	前壁
D16	φ26	250	55	定着部主鉄筋(水平)	後壁
D19	φ29	295	5	定着部主鉄筋(水平)	後壁
D22	φ32	340	23	定着部主鉄筋(水平)	後壁
D22	φ32	340	2	踏掛版定着鉄筋(鉛直)	後壁
D16	φ26	250	124	定着部配力筋(水平)	底版

アンカー鉄筋　S=1:12.5



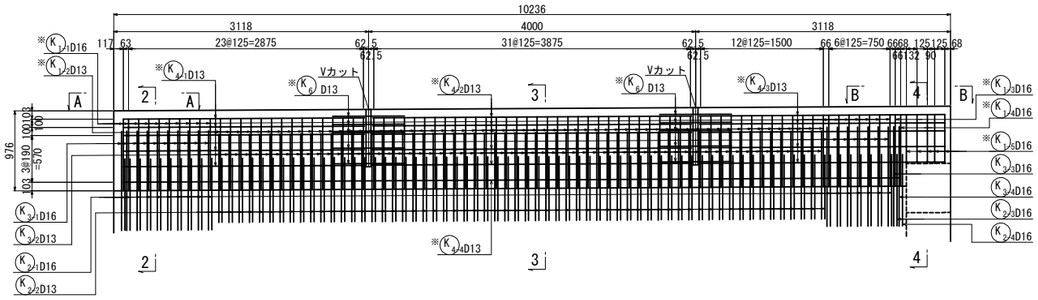
位置図



上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その14)		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

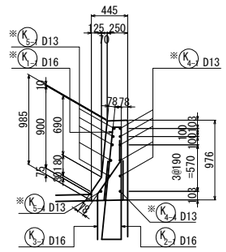
川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その15) S=1:75

1 － 1

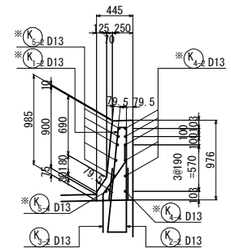


断面図

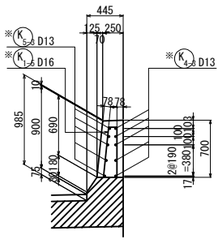
2 － 2



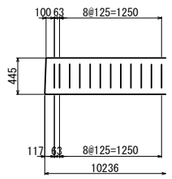
3 － 3



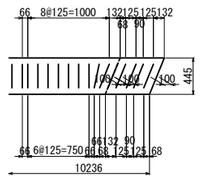
4 － 4



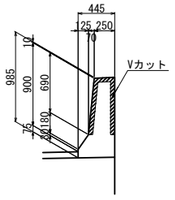
A － A

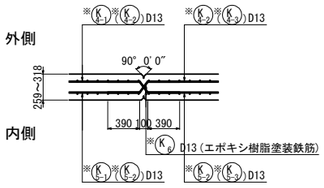


B － B

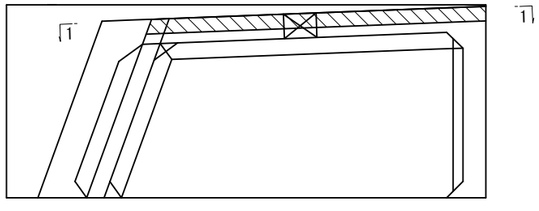


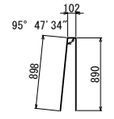
Vカット詳細図



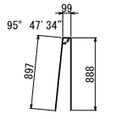


位置図

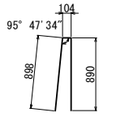




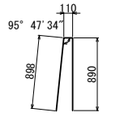
※K1-1 17-D16×1840



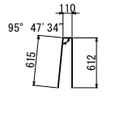
※K1-2 60-D13×1840



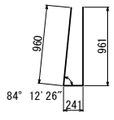
※K1-1 1-D16×1840



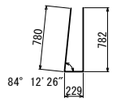
※K1-1 1-D16×1750



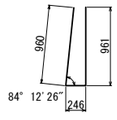
※K1-1 5-D16×1290



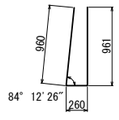
K2-1 17-D16×2110



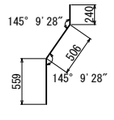
K2-2 60-D13×1750



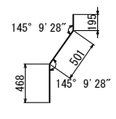
K2-2 1-D16×2120



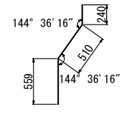
K2-2 1-D16×2130



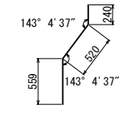
K3-1 17-D16×1300



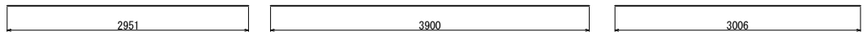
K3-2 60-D13×1160



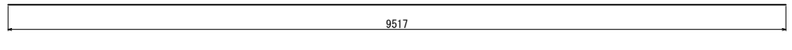
K3-2 1-D16×1310



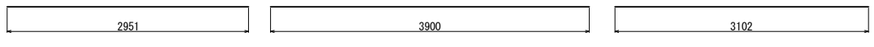
K3-3 1-D16×1320



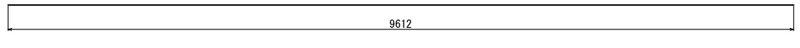
※K4-2 5-D13×2950　※K4-2 5-D13×3900　※K4-2 5-D13×3010



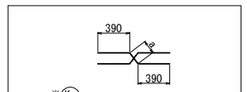
※K4-3 1-D13×9520



※K5-2 5-D13×2950　※K5-2 5-D13×3900　※K5-2 5-D13×3100



※K5-3 1-D13×9610



※K6 20-D13×910(平均長)
(エポキシ樹脂塗装鉄筋)

記号	径	本数	a	L
K 6-1	D13	4	124	900
-2	D13	4	131	900
-3	D13	4	137	910
-4	D13	4	152	920
-5	D13	4	166	930
平均長		20		910

※印は、上部工施工を示す。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その15)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台拡幅配筋図(その16)　S=1:125

鉄筋表(下部工施工)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	P 1	D29	3320	21	5.04	16.7	351	
	P 2	D29	3140	21	5.04	15.8	332	
	P 3	D19	5890	8	2.25	13.3	106	
	P 4	D19	5870	8	2.25	13.2	106	
	P 5	D19	3060	5	2.25	6.89	34	
	P 6-1	D13	620	1	0.995	0.617	1	
	P 6-2	D13	600	17	0.995	0.597	10	
	P 6-3	D13	620	3	0.995	0.617	2	
	P 7	D13	650	8	0.995	0.647	5	
	P 8	D19	2520	16	2.25	5.67	91	
	P 9	D16	4500	4	1.56	7.02	28	
	P 10	D16	480	5	1.56	0.749	4	
◎	P 11	D13	530	60	0.995	0.527	32	C
	P 12	D13	1080	17	0.995	1.07	18	
	P 13	D13	4700	1	0.995	4.68	5	
						小計	1125	kg
	A 1	D16	8370	20	1.56	13.1	262	
	A 2	D16	8370	20	1.56	13.1	262	
	A 3-1	D16	6130	21	1.56	9.56	201	
	A 3-2a	D16	3230	1	1.56	5.04	5	
	A 3-2b	D16	690	1	1.56	1.08	1	
	A 3-2c	D16	1220	1	1.56	1.90	2	
	A 3-3a	D16	3470	1	1.56	5.41	5	
	A 3-3b	D16	690	1	1.56	1.08	1	
	A 3-3c	D16	1220	1	1.56	1.90	2	
	A 3-4	D16	6130	6	1.56	9.56	57	
	A 3-5	D16	5890	4	1.56	9.19	37	
	A 3-6	D16	5890	1	1.56	9.19	9	
	A 4-1	D16	6100	22	1.56	9.52	209	
	A 4-2	D16	5860	1	1.56	9.14	9	
	A 4-3	D16	5860	1	1.56	9.14	9	
	A 5-1	D16	1860	15	1.56	2.90	44	
	A 5-2	D16	3600	15	1.56	5.62	84	
	A 5-3	D16	5390	3	1.56	8.41	25	
◎	A 6-1	D16	850	72	1.56	1.33	96	C
◎	A 6-2	D16	1460	7	1.56	2.28	16	C
◎	A 6-3	D16	1850	15	1.56	2.89	43	C
						小計	1379	kg
	S 1-1	D16	5860	2	1.56	9.14	18	
	S 1-2	D16	5620	18	1.56	8.77	158	
	S 1-3	D16	5920	3	1.56	9.24	28	
	S 2-1	D16	6420	6	1.56	10.0	60	(平均長)
	S 2-2	D16	6190	2	1.56	9.66	19	(平均長)
◎	S 3	D16	1850	10	1.56	2.89	29	C
						小計	312	kg
	R 1-1	D22	6370	23	3.04	19.4	446	
	R 1-2	D22	6040	1	3.04	18.4	18	
	R 1-3	D19	6290	5	2.25	14.2	71	
	R 1-4	D19	6000	1	2.25	13.5	14	
	R 2-1	D16	6190	28	1.56	9.66	270	
	R 2-2	D16	5950	2	1.56	9.28	19	
	R 3	D29	10090	6	5.04	50.9	305	
	R 4	D25	10040	12	3.98	40.0	480	
	R 5-1a	D19	4940	2	2.25	11.1	22	
	R 5-1b	D16	5500	2	1.56	8.58	17	
	R 5-2a	D19	6420	2	2.25	14.4	29	
	R 5-2b	D16	4020	2	1.56	6.27	13	
	R 5-3a	D22	4980	5	3.04	15.1	76	
	R 5-3b	D16	5500	5	1.56	8.58	43	
	R 5-4a	D22	6460	5	3.04	19.6	98	
	R 5-4b	D16	4020	5	1.56	6.27	31	
	R 6	D16	9920	14	1.56	15.5	217	
	R 7	D16	1860	27	1.56	2.90	78	
	R 8	D16	3640	27	1.56	5.68	153	
	R 9-1	D16	2030	2	1.56	3.17	6	
	R 9-2	D16	2050	4	1.56	3.20	13	
	R 9-3	D16	2040	10	1.56	3.18	32	
	R 9-4	D16	2030	3	1.56	3.17	10	
	R 10-1	D16	4900	2	1.56	7.64	15	
	R 10-2	D16	5740	1	1.56	8.95	9	
	R 11	D16	9920	1	1.56	15.5	16	
◎	R 12-1	D16	640	35	1.56	0.998	35	C
◎	R 12-2	D16	650	49	1.56	1.01	49	C
◎	R 12-3	D16	640	112	1.56	0.998	112	C
						小計	2697	kg
	W 1-1a	D25	8000	7	3.98	31.8	223	
	W 1-1b	D25	4910	7	3.98	19.5	137	
	W 1-2a	D25	6500	7	3.98	25.9	181	
	W 1-2b	D25	6410	7	3.98	25.5	179	

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W 1-3a	D25	5290	5	3.98	21.1	106	B [5]
W 1-3b	D25	770	5	3.98	3.06	15	B [5]
W 1-3c	D25	5690	5	3.98	22.6	113	B
W 1-4a	D22	8000	2	3.04	24.3	49	
W 1-4b	D22	4730	2	3.04	14.4	29	
W 1-5a	D22	6500	2	3.04	19.8	40	
W 1-5b	D22	6230	2	3.04	18.9	38	
W 1-6	D22	10610	6	3.04	32.3	194	
W 1-7	D22	10390	2	3.04	31.6	63	
W 1-8	D22	9650	1	3.04	29.3	29	
W 1-9	D22	9650	1	3.04	29.3	29	
W2-1a	D19	4760	7	2.25	10.7	75	
W2-1b	D19	8000	7	2.25	18.0	126	
W2-2a	D19	6260	7	2.25	14.1	99	
W2-2b	D19	6500	7	2.25	14.6	102	
W2-3a	D19	5210	5	2.25	11.7	59	B [5]
W2-3b	D19	830	5	2.25	1.87	9	B [5]
W2-3c	D19	5850	5	2.25	13.2	66	B
W2-4a	D16	4580	2	1.56	7.14	14	
W2-4b	D16	8000	2	1.56	12.5	25	
W2-5a	D16	6080	2	1.56	9.48	19	
W2-5b	D16	6500	2	1.56	10.1	20	
W 2-6	D16	10650	6	1.56	16.6	100	
W 2-7	D16	10500	2	1.56	16.4	33	
W 2-8	D16	9850	1	1.56	15.4	15	
W 2-9	D16	9850	1	1.56	15.4	15	
W3-1a	D22	7560	30	3.04	23.0	690	
W3-1b	D16	3970	16	1.56	6.19	99	(平均長)
W3-2a	D22	9040	13	3.04	27.5	358	
W3-2b	D16	2510	15	1.56	3.92	59	(平均長)
W3-3a	D22	1980	6	3.04	6.02	36	B [6]
W3-3b	D22	1300	6	3.04	3.95	24	B [6]
W3-3c	D22	5590	2	3.04	17.0	34	B
W3-3d	D22	3860	4	3.04	11.7	47	B
W 3-4	D22	8540	5	3.04	26.0	130	
W 3-5	D16	1380	3	1.56	2.15	6	(平均長)
W 4-1	D16	10970	12	1.56	17.1	205	(平均長)
W4-2a	D22	9040	9	3.04	27.5	248	
W4-2b	D16	2500	10	1.56	3.90	39	(平均長)
W4-3a	D22	7560	7	3.04	23.0	161	
W4-3b	D16	3980	9	1.56	6.21	56	(平均長)
W4-4a	D22	1980	3	3.04	6.02	18	B [3]
W4-4b	D22	1300	3	3.04	3.95	12	B [3]
W4-4c	D22	3930	2	3.04	11.9	24	B
W4-4d	D22	5520	1	3.04	16.8	17	B
W 4-5	D16	8440	4	1.56	13.2	53	
W 4-6	D16	1380	3	1.56	2.15	6	(平均長)
W 5	D13	880	4	0.995	0.876	4	
W 6	D13	850	33	0.995	0.846	28	
◎ W 7-1	D16	800	320	1.56	1.25	400	C
◎ W 7-2	D16	790	191	1.56	1.23	235	C
W 8	D16	9750	1	1.56	15.2	15	
W 9	D16	3050	31	1.56	4.76	148	
W 10	D16	9000	5	1.56	14.0	70	
W 11	D16	1380	1	1.56	2.15	2	
					小計	5426	kg
T 1-1	D22	6160	62	3.04	18.7	1159	(平均長)
T 1-2	D22	6360	12	3.04	19.3	232	(平均長)
T 2-1	D29	6140	62	5.04	30.9	1916	(平均長)
T 2-2	D29	6330	12	5.04	31.9	383	(平均長)
T 3-1	D16	11060	34	1.56	17.3	588	(平均長)
T 3-2	D16	10200	3	1.56	15.9	48	(平均長)
T 3-3	D16	8000	1	1.56	12.5	13	
T 3-4	D16	4490	1	1.56	7.00	7	
T 4-1	D19	11070	35	2.25	24.9	872	(平均長)
T 4-2	D19	10190	3	2.25	22.9	69	(平均長)
T 5	D13	770	609	0.995	0.766	466	
					小計	5753	kg
F 1-1	D16	8000	11	1.56	12.5	138	
F 1-2	D16	5680	11	1.56	8.86	97	(平均長)
F 1-3	D16	6000	10	1.56	9.36	94	
F 1-4	D16	7670	10	1.56	12.0	120	(平均長)
F 1-5	D22	7080	21	3.04	21.5	452	(平均長)
F 2-1	D16	6000	8	1.56	9.36	75	
F 2-2	D16	7350	8	1.56	11.5	92	(平均長)
F 2-3	D16	8000	7	1.56	12.5	88	
F 2-4	D16	5350	7	1.56	8.35	58	(平均長)
F 2-5	D16	11670	6	1.56	18.2	109	(平均長)
F 2-6	D25	6420	40	3.98	25.6	1024	(平均長)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
F 3	D16	7150	62	1.56	11.2	694	
F 4	D16	6250	62	1.56	9.75	605	
F 5	D19	6070	10	2.25	13.7	137	
F 6-1	D19	10000	5	2.25	22.5	113	
F 6-2	D19	8360	5	2.25	18.8	94	
◎ F 7	D16	1360	253	1.56	2.12	536	C
					小計	4526	kg
H 1	D16	2150	9	1.56	3.35	30	
H 2	D16	1850	15	1.56	2.89	43	
H 3	D16	3390	2	1.56	5.29	11	
					小計	84	kg
K 2-1	D16	2110	17	1.56	3.29	56	
K 2-2	D13	1750	60	0.995	1.74	104	
K 2-3	D16	2120	1	1.56	3.31	3	
K 2-4	D16	2130	1	1.56	3.32	3	
K 3-1	D16	1300	17	1.56	2.03	35	
K 3-2	D13	1160	60	0.995	1.15	69	
K 3-3	D16	1310	1	1.56	2.04	2	
K 3-4	D16	1320	1	1.56	2.06	2	
					小計	274	kg
E 1	D22	520	2	3.04	1.58	3	
E 2	D22	520	8	3.04	1.58	13	
					小計	16	kg

鉄筋質量集計(SD345)

	A	B	C	総質量	機械継手
D29	3287 kg			3287 kg	
D25	2224 kg	234 kg		2458 kg	[10]
D22	4555 kg	212 kg		4767 kg	[18]
D19	2160 kg	134 kg		2294 kg	[10]
D16	6491 kg		1551 kg	8042 kg	
D13	689 kg		32 kg	721 kg	
合計	19406 kg	580 kg	1583 kg	21569 kg	[38]

注：[ ]内数値は機械継手箇所数を示す。
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

鉄筋表(上部工施工)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
※	K 1-1	D16	1840	17	1.56	2.87	49	
※	K 1-2	D13	1840	60	0.995	1.83	110	
※	K 1-3	D16	1840	1	1.56	2.87	3	
※	K 1-4	D16	1750	1	1.56	2.73	3	
※	K 1-5	D16	1290	5	1.56	2.01	10	
※	K 4-1	D13	2950	5	0.995	2.94	15	
※	K 4-2	D13	3900	5	0.995	3.88	19	
※	K 4-3	D13	3010	5	0.995	2.99	15	
※	K 4-4	D13	9520	1	0.995	9.47	9	
※	K 5-1	D13	2950	5	0.995	2.94	15	
※	K 5-2	D13	3900	5	0.995	3.88	19	
※	K 5-3	D13	3100	5	0.995	3.08	15	
※	K 5-4	D13	9610	1	0.995	9.56	10	
							292	kg
※	K 6	D13	910	20	0.995	0.905	18	(平均長)
							18	kg

鉄筋質量集計(SD345)

	総質量	圧接箇所
D13	227	
D16	65	
合 計	292	

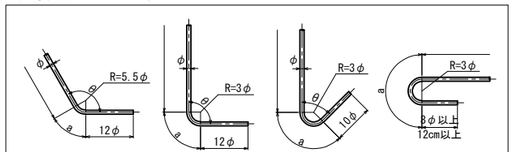
エポキシ樹脂塗装鉄筋	D13	18
合 計		18

注：※印は、上部工施工を示す。

機械式鉄筋定着

鉄筋径	0<L≦1m	1m<L≦2m	2m<L≦3m	3m<L≦4m	4m<L≦5m	5m<L≦6m
D13	60					
D16	779	285				
D19						
D22						
小計	839	285				
合計	1124					

鉄筋曲げ加工表



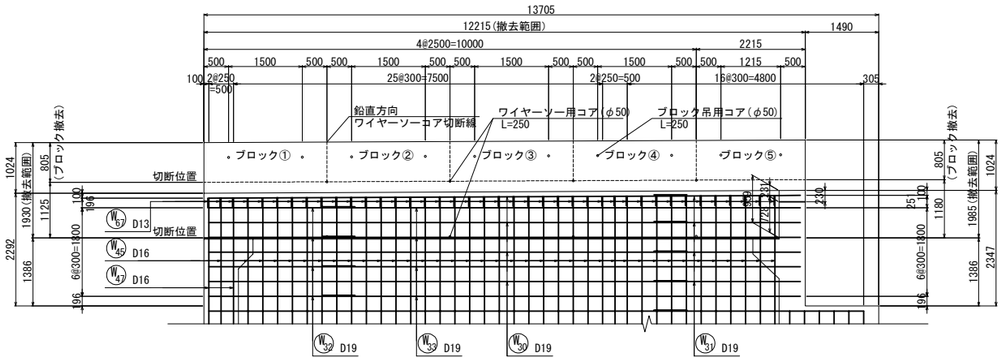
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

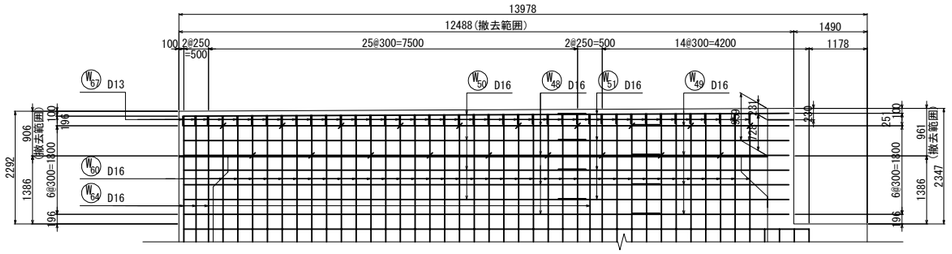
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台拡幅配筋図(その16)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台鉄筋撤去図(その1)　S=1:125

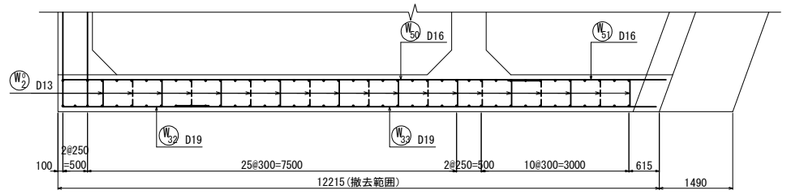
撤去前 1 － 1



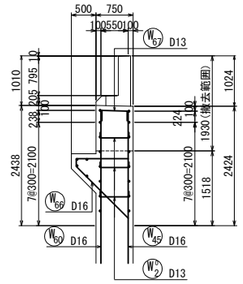
撤去前 2 － 2



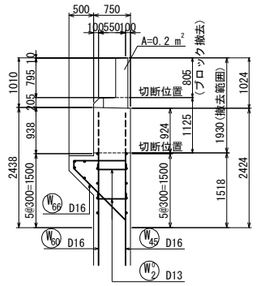
撤去前 3 － 3



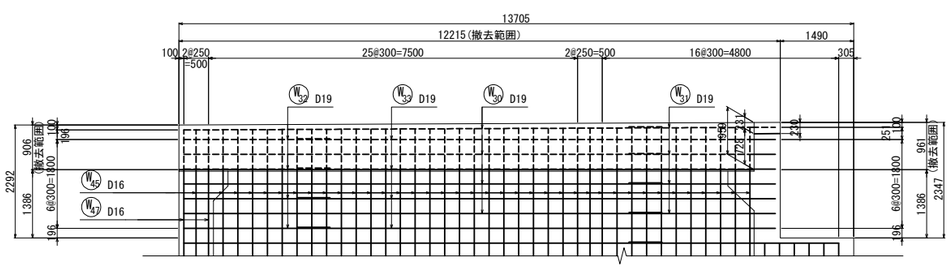
撤去前 4 － 4



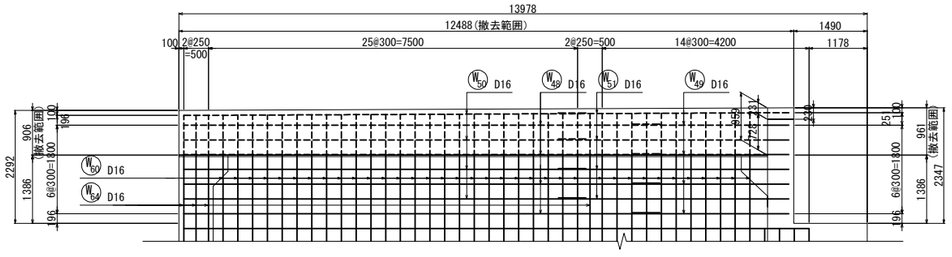
撤去後 4 － 4



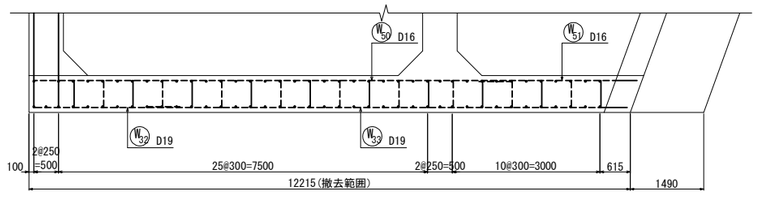
撤去後 1 － 1



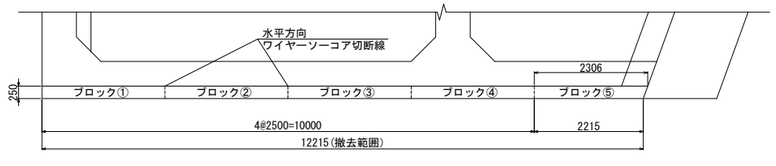
撤去後 2 － 2



撤去後 3 － 3



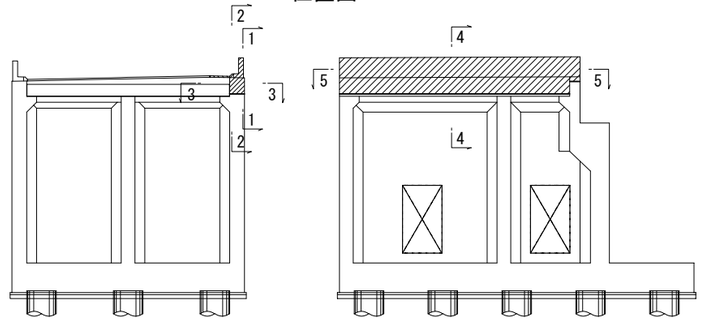
5 － 5
（壁高欄ブロック撤去）



定格総荷重表

ブロック	質量 (t)
①	1.225
②	1.225
③	1.225
④	1.225
⑤	1.108
合　計	6.008

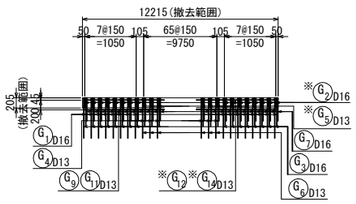
位置図



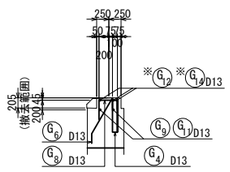
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台鉄筋撤去図(その1)
縮　尺	図示　図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

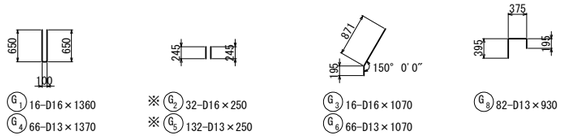
川田橋（上り線）A1橋台鉄筋撤去図(その2)　S=1:125

撤去前
5 － 5

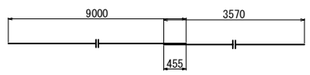


撤去前
6 － 6

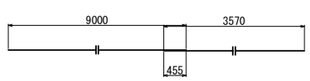




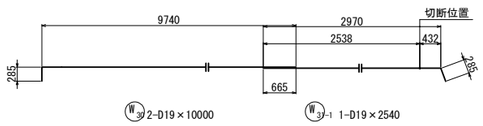
(G1) 16-D16×1360
(G4) 66-D13×1370
※(G2) 32-D16×250
※(G5) 132-D13×250
(G3) 16-D16×1070
(G6) 66-D13×1070
(G8) 82-D13×930



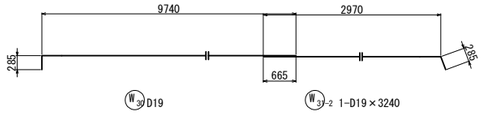
(G9) 2-D13×9000
(G11) 2-D13×3570



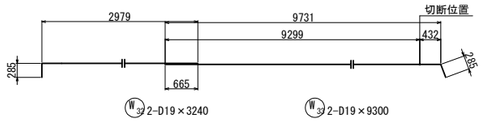
※(G12) 3-D13×9000
※(G10) 3-D13×3570



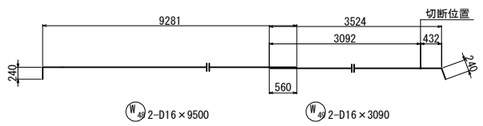
(W30) 2-D19×10000
(W31-1) 1-D19×2540



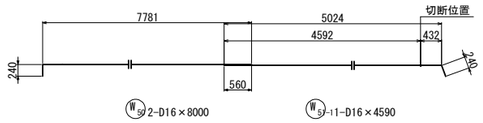
(W30) D19
(W31-2) 1-D19×3240



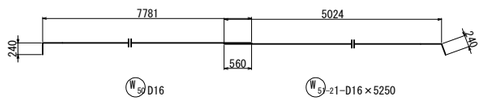
(W32) 2-D19×3240
(W33) 2-D19×9300



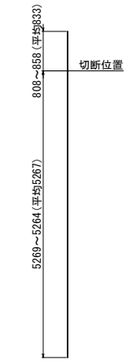
(W48) 2-D16×9500
(W49) 2-D16×3090



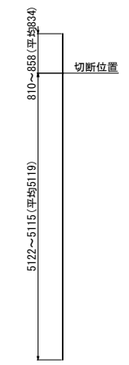
(W50) 2-D16×8000
(W51-1) 1-D16×4590



(W50) D16
(W51-2) 1-D16×5250

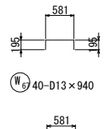


(W52) 38-D16×830(平均長)



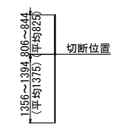
(W60) 36-D16×830(平均長)

(W53) 2-D16×810(平均長)



(W54) 40-D13×940

(W55) 19-D13×780

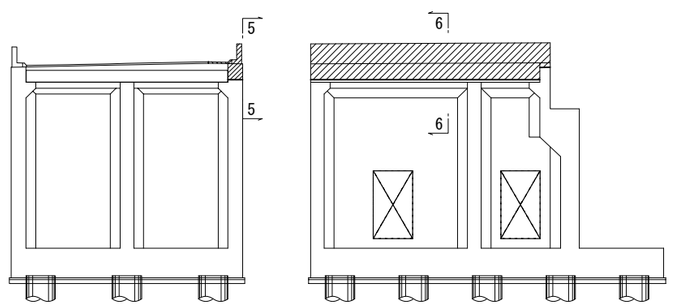


(W56) 4-D16×830(平均長)

鉄筋撤去工数量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	切断箇所	撤去箇所
G 1	D16	1360	16	1.56	34		16
※ 2	D16	250	32	1.56	12		32
3	D16	1070	16	1.56	27		16
4	D13	1370	66	0.995	90		66
※ 5	D13	250	132	0.995	33		132
6	D13	1070	66	0.995	70		66
8	D13	930	82	0.995	76		82
9	D13	9000	2	0.995	18		2
11	D13	3570	2	0.995	7		2
※ 12	D13	9000	3	0.995	27		3
※ 14	D13	3570	3	0.995	11		3
小 計			420		405		420
W 30	D19	10000	2	2.25	45		2
31-1	D19	2540	1	2.25	6	1	1
31-2	D19	3240	1	2.25	7		1
32	D19	3240	2	2.25	15		2
33	D19	9300	2	2.25	42	2	2
45	D16	830	38	1.56	49	38	38
47	D16	810	2	1.56	3	2	2
48	D16	9500	2	1.56	30		2
49	D16	3090	2	1.56	10	2	2
50	D16	8000	2	1.56	25		2
51-1	D16	4590	1	1.56	7	1	1
51-2	D16	5250	1	1.56	8		1
60	D16	830	36	1.56	46	36	36
64	D16	830	4	1.56	5	4	4
67	D13	940	40	0.995	37		40
2	D13	780	19	0.995	15		19
小 計			155		350	86	155
						切断箇所	撤去箇所
上部工鉄筋総質量	D13		138		71		138
	D16		32		12		32
合 計			170		83		170
下部工鉄筋総質量	D13		277		313		277
	D16		120		244	83	120
	D19		8		115	3	8
合 計			405		672	86	405

位置図

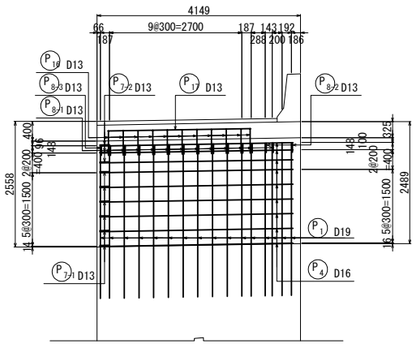


※印は、上部工施工を示す。

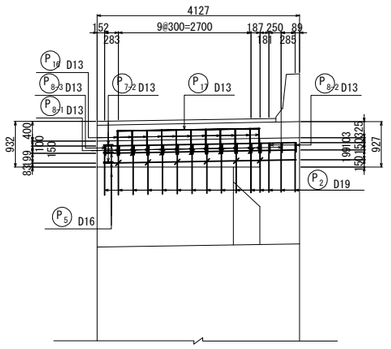
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台鉄筋撤去図(その2)
縮尺	図示
図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その1)　S=1:125

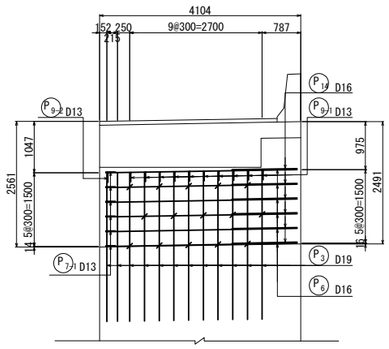
1 － 1



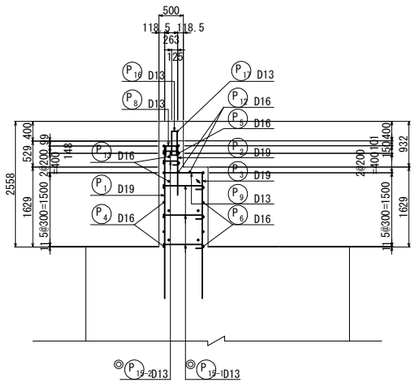
2 － 2



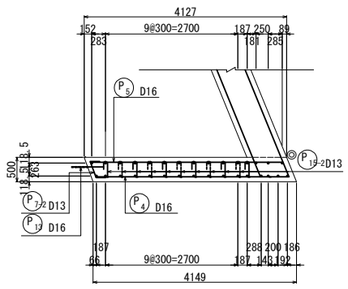
3 － 3



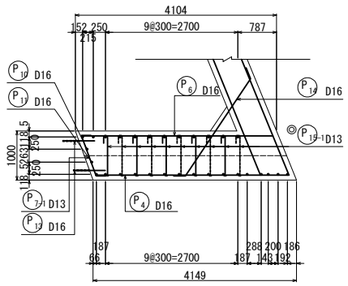
4 － 4

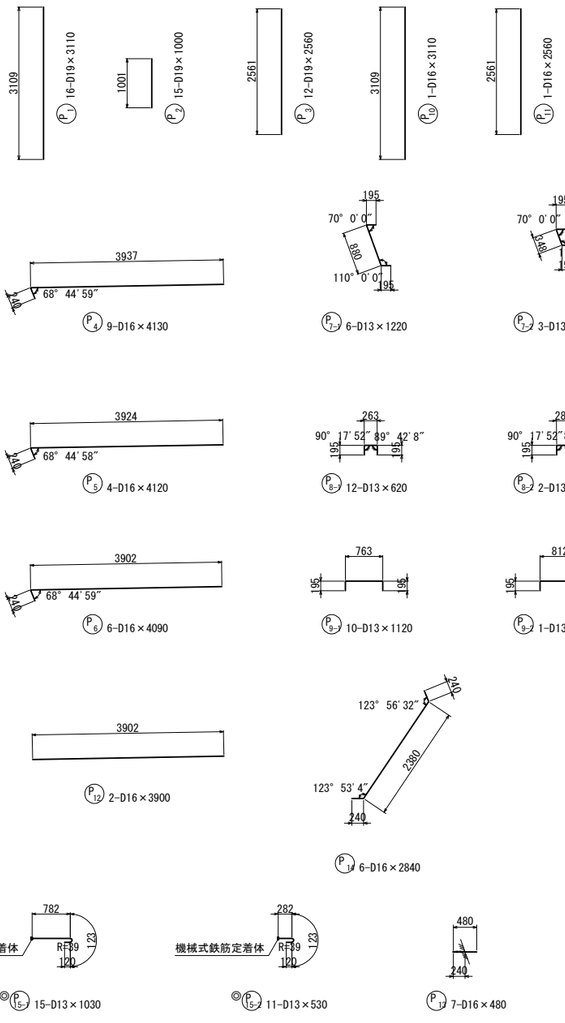


5 － 5

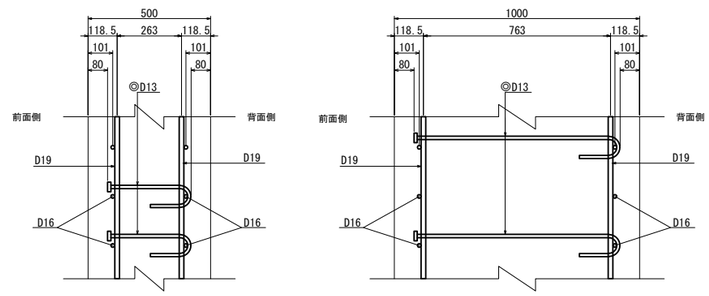


6 － 6

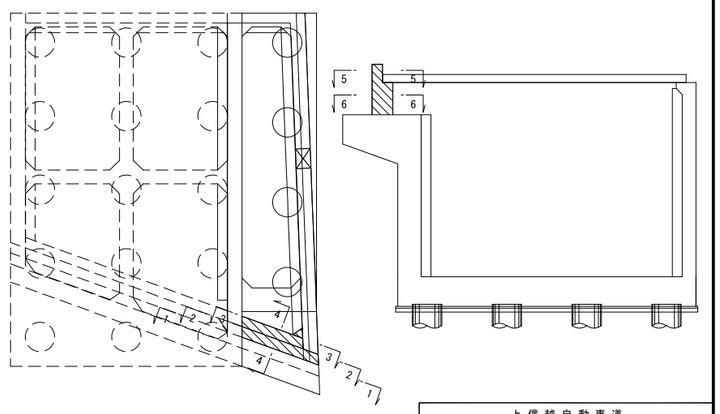




かぶり詳細図　S=1:25



位置図

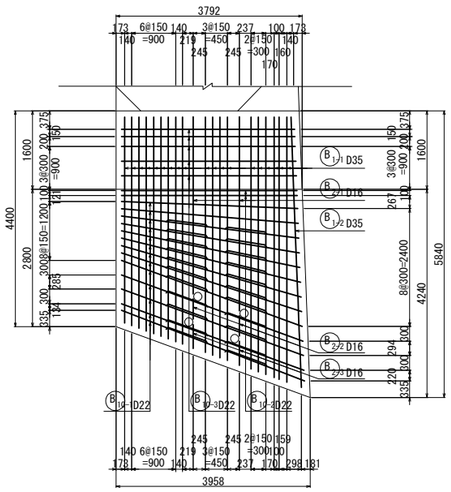


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

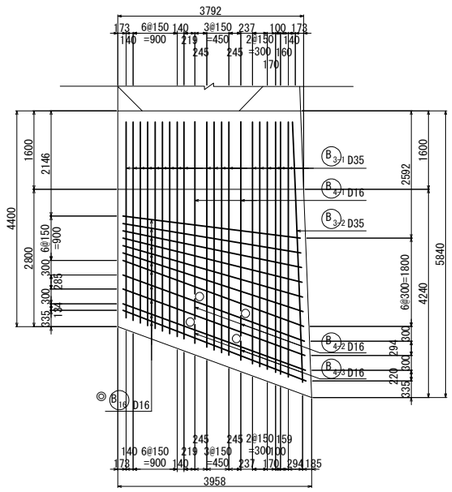
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その2)　S=1:125

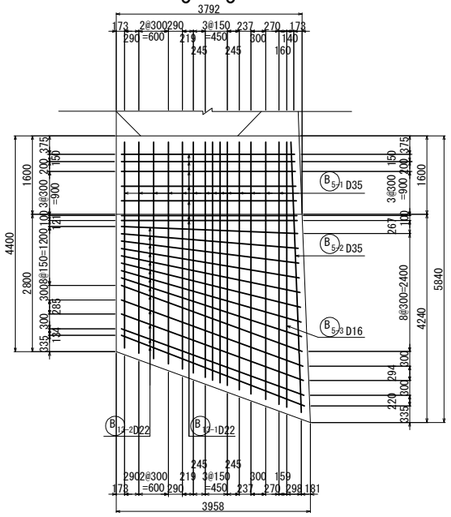
1 － 1



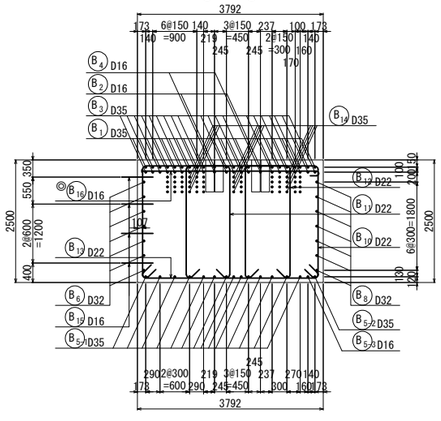
2 － 2



3 － 3

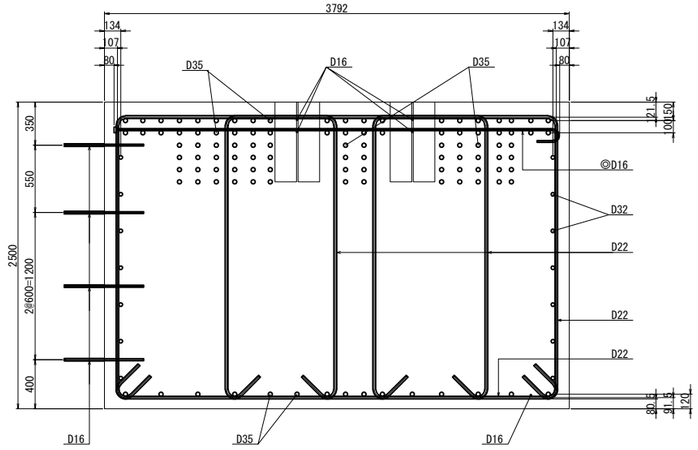


8 － 8



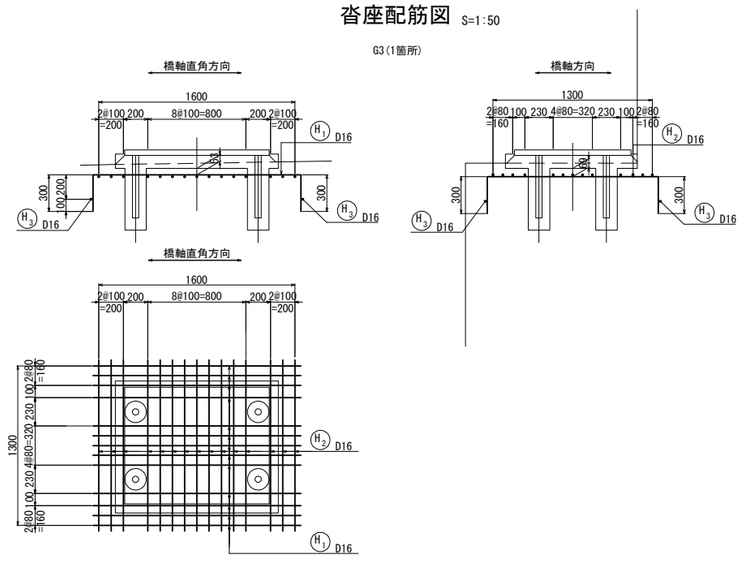
かぶり詳細図　S=1:50

張り出し部

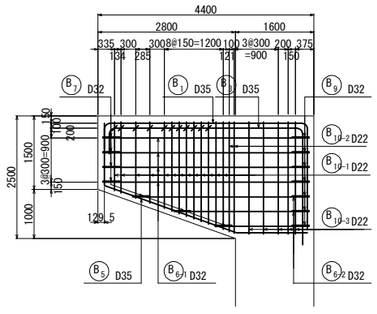


沓座配筋図　S=1:50

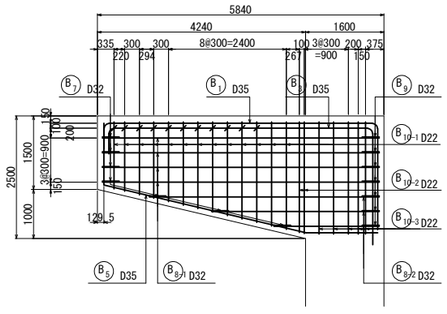
G3(1箇所)



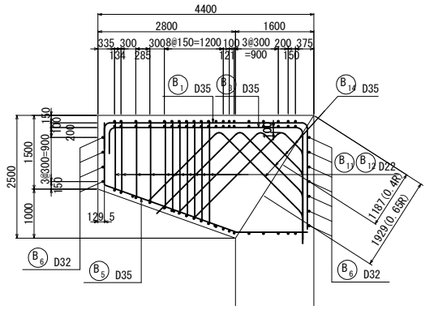
4 － 4



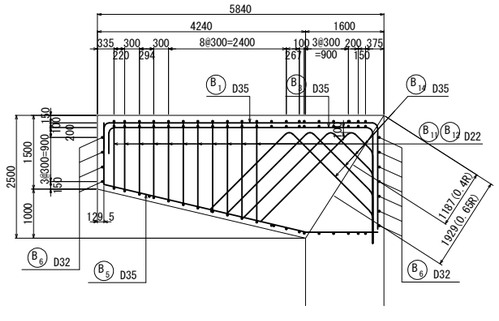
6 － 6



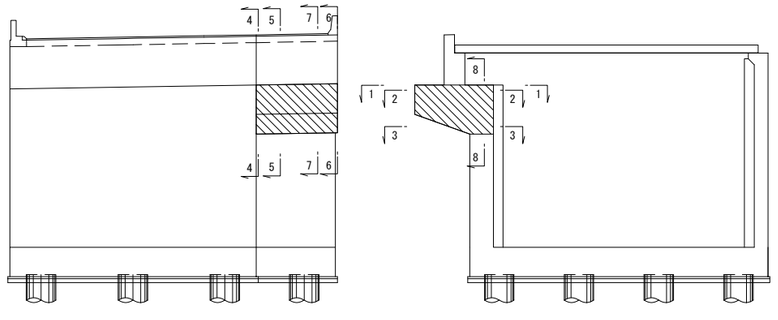
5 － 5



7 － 7



位置図

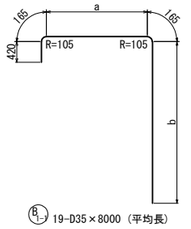


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その2)
縮尺	図示 / 図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その3)　S=1:125

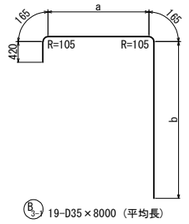
鉄筋変化長表



B_{1-} 19-D35×8000（平均長）

記号	径	本数	a	b	L
1-1-1	D35	1	3986	3264	8000
2	D35	1	4037	3213	8000
3	D35	1	4091	3159	8000
4	D35	1	4146	3104	8000
5	D35	1	4200	3050	8000
6	D35	1	4255	2995	8000
7	D35	1	4310	2940	8000
8	D35	1	4364	2886	8000
9	D35	1	4415	2835	8000
10	D35	1	4584	2666	8000
11	D35	1	4639	2611	8000
12	D35	1	4693	2557	8000
13	D35	1	4748	2502	8000
14	D35	1	4923	2327	8000
15	D35	1	4978	2272	8000
16	D35	1	5033	2217	8000
17	D35	1	5094	2156	8000
18	D35	1	5131	2119	8000
19	D35	1	5189	2061	8000
平均		19			8000

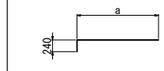
鉄筋変化長表



B_{3-} 19-D35×8000（平均長）

記号	径	本数	a	b	L
3-1-1	D35	1	3779	3471	8000
2	D35	1	3830	3420	8000
3	D35	1	3885	3365	8000
4	D35	1	3939	3311	8000
5	D35	1	3994	3256	8000
6	D35	1	4049	3201	8000
7	D35	1	4103	3147	8000
8	D35	1	4158	3092	8000
9	D35	1	4209	3041	8000
10	D35	1	4378	2872	8000
11	D35	1	4432	2818	8000
12	D35	1	4487	2763	8000
13	D35	1	4541	2709	8000
14	D35	1	4717	2533	8000
15	D35	1	4772	2478	8000
16	D35	1	4826	2424	8000
17	D35	1	4888	2362	8000
18	D35	1	4924	2326	8000
19	D35	1	4982	2268	8000
平均		19			8000

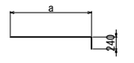
鉄筋変化長表



B_{2-} 2-D16×4000（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-1-1	D16	1	3614	3830
2	D16	1	3955	4170
平均		2		4000

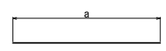
鉄筋変化長表



B_{2-} 2-D16×710（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-3-1	D16	1	490	710
2	D16	1	491	710
平均		2		710

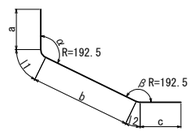
鉄筋変化長表



B_{6-} 3-D32×2760（平均長）

記号	径	本数	a	L
6-2-1	D32	1	3599	3600
2	D32	1	2759	2760
3	D32	1	1919	1920
平均		3		2760

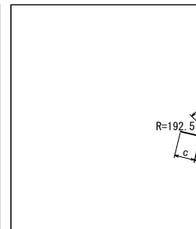
鉄筋変化長表



B_{5-} 14-D35×6160（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	l1	l2	α	β	L
5-1-1	D35	1	1131	2748	1417	238	65	109° 15′ 13″	160° 44′ 47″	5600
2	D35	1	1129	2847	1419	240	63	108° 37′ 01″	161° 22′ 59″	5700
3	D35	1	1126	2950	1421	242	60	107° 59′ 59″	162° 00′ 01″	5800
4	D35	1	1124	3053	1423	244	59	107° 25′ 16″	162° 34′ 44″	5900
5	D35	1	1121	3152	1424	246	57	106° 53′ 51″	163° 06′ 09″	6000
6	D35	1	1120	3229	1425	247	55	106° 31′ 03″	163° 28′ 57″	6080
7	D35	1	1118	3314	1426	248	54	106° 06′ 52″	163° 58′ 08″	6160
8	D35	1	1117	3366	1427	249	53	105° 52′ 36″	164° 07′ 24″	6210
9	D35	1	1116	3418	1428	250	53	105° 38′ 46″	164° 21′ 14″	6270
10	D35	1	1115	3470	1428	251	52	105° 25′ 18″	164° 34′ 42″	6320
11	D35	1	1113	3556	1429	252	51	105° 04′ 06″	164° 55′ 54″	6400
12	D35	1	1112	3639	1430	253	50	104° 44′ 27″	165° 15′ 33″	6480
13	D35	1	1110	3744	1431	254	48	104° 20′ 47″	165° 39′ 13″	6590
14	D35	1	1108	3839	1432	255	47	104° 00′ 32″	165° 59′ 28″	6680
平均		14								6160

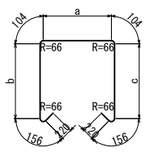
鉄筋変化長表



B_{4-} 52-D35×4850（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	l	α	L
14-1	D35	1	423	2304	406	213	116° 41′ 45″	4110
2	D35	1	423	2310	407	212	117° 00′ 06″	4110
3	D35	1	423	2316	408	211	117° 17′ 33″	4120
4	D35	1	423	2322	408	210	117° 34′ 46″	4120
5	D35	1	423	2328	409	209	117° 51′ 09″	4130
6	D35	1	423	2333	410	208	118° 06′ 11″	4140
7	D35	1	423	2354	412	205	119° 07′ 25″	4160
8	D35	1	423	2359	412	204	119° 21′ 21″	4160
9	D35	1	423	2379	414	201	120° 15′ 37″	4180
10	D35	1	423	2383	415	200	120° 27′ 28″	4180
11	D35	1	423	2387	415	199	120° 39′ 14″	4190
12	D35	1	423	2392	416	199	120° 52′ 08″	4190
13	D35	1	423	2394	416	198	120° 59′ 26″	4190
14	D35	1	1023	2155	406	213	116° 41′ 45″	4560
15	D35	1	1023	2163	407	212	117° 00′ 06″	4570
16	D35	1	1023	2171	408	211	117° 17′ 33″	4570
17	D35	1	1023	2179	408	210	117° 34′ 46″	4580
18	D35	1	1023	2186	409	209	117° 51′ 09″	4590
19	D35	1	1023	2193	410	208	118° 06′ 11″	4600
20	D35	1	1023	2221	412	205	119° 07′ 25″	4620
21	D35	1	1023	2228	412	204	119° 21′ 21″	4630
22	D35	1	1023	2254	414	201	120° 15′ 37″	4650
23	D35	1	1023	2259	415	200	120° 27′ 28″	4660
24	D35	1	1023	2265	415	199	120° 39′ 14″	4660
25	D35	1	1023	2271	416	199	120° 52′ 08″	4670
26	D35	1	1023	2275	416	198	120° 59′ 26″	4670
27	D35	1	1623	2006	406	213	116° 41′ 45″	5010
28	D35	1	1623	2016	407	212	117° 00′ 06″	5020
29	D35	1	1623	2026	408	211	117° 17′ 33″	5030
30	D35	1	1623	2035	408	210	117° 34′ 46″	5040
31	D35	1	1623	2045	409	209	117° 51′ 09″	5050
32	D35	1	1623	2053	410	208	118° 06′ 11″	5060
33	D35	1	1623	2089	412	205	119° 07′ 25″	5090
34	D35	1	1623	2097	412	204	119° 21′ 21″	5100
35	D35	1	1623	2129	414	201	120° 15′ 37″	5130
36	D35	1	1623	2136	415	200	120° 27′ 28″	5140
37	D35	1	1623	2143	415	199	120° 39′ 14″	5140
38	D35	1	1623	2150	416	199	120° 52′ 08″	5150
39	D35	1	1623	2155	416	198	120° 59′ 26″	5150
40	D35	1	2223	1856	406	213	116° 41′ 45″	5460
41	D35	1	2223	1869	407	212	117° 00′ 06″	5470
42	D35	1	2223	1880	408	211	117° 17′ 33″	5480
43	D35	1	2223	1892	408	210	117° 34′ 46″	5490
44	D35	1	2223	1903	409	209	117° 51′ 09″	5510
45	D35	1	2223	1914	410	208	118° 06′ 11″	5520
46	D35	1	2223	1956	412	205	119° 07′ 25″	5560
47	D35	1	2223	1966	412	204	119° 21′ 21″	5570
48	D35	1	2223	2004	414	201	120° 15′ 37″	5600
49	D35	1	2223	2012	415	200	120° 27′ 28″	5610
50	D35	1	2223	2021	415	199	120° 39′ 14″	5620
51	D35	1	2223	2030	416	199	120° 52′ 08″	5630
52	D35	1	2223	2035	416	198	120° 59′ 26″	5630
平均		52						4850

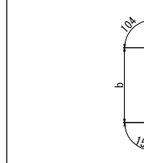
鉄筋変化長表



B_{10-} 13-D22×7970（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	L
10-1-1	D22	1	3867	1269	1231	7330
2	D22	1	3829	1317	1283	7390
3	D22	1	3817	1424	1354	7560
4	D22	1	3804	1526	1423	7710
5	D22	1	3792	1633	1494	7880
6	D22	1	3732	1687	1565	7940
7	D22	1	3677	1740	1636	8010
8	D22	1	3628	1794	1706	8090
9	D22	1	3583	1847	1777	8170
10	D22	1	3544	1901	1848	8250
11	D22	1	3512	1954	1919	8350
12	D22	1	3485	2008	1989	8440
13	D22	1	3464	2062	2060	8550
平均		13				7970

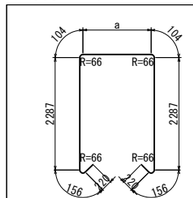
鉄筋変化長表



B_{10-} 2-D22×8670（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	L
10-2-1	D22	1	3447	2105	2123	8640
2	D22	1	3451	2140	2147	8700
平均		2				8670

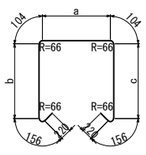
鉄筋変化長表



B_{10-} 5-D22×8950（平均長）

記号	径	本数	a	L
10-3-1	D22	1	3399	8930
2	D22	1	3404	8940
3	D22	1	3412	8950
4	D22	1	3424	8960
5	D22	1	3436	8970
平均		5		8950

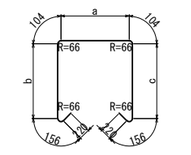
鉄筋変化長表



B_{11} 11-D22×4960（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	L
11-1	D22	1	808	1269	1231	4270
2	D22	1	802	1317	1283	4360
3	D22	1	798	1424	1354	4540
4	D22	1	802	1526	1423	4710
5	D22	1	803	1633	1494	4890
6	D22	1	793	1687	1565	5010
7	D22	1	784	1740	1636	5120
8	D22	1	776	1794	1706	5240
9	D22	1	770	1847	1777	5350
10	D22	1	764	1901	1848	5470
11	D22	1	760	1954	1919	5590
平均		11				4960

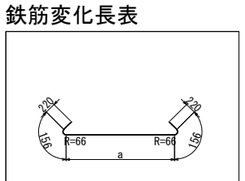
鉄筋変化長表



B_{12} 11-D22×4990（平均長）

記号	径	本数	a	b	c	L
12-1	D22	1	839	1269	1231	4300
2	D22	1	833	1317	1283	4390
3	D22	1	833	1424	1354	4570
4	D22	1	833	1526	1423	4740
5	D22	1	833	1633	1494	4920
6	D22	1	823	1687	1565	5040
7	D22	1	814	1740	1636	5150
8	D22	1	806	1794	1706	5270
9	D22	1	799	1847	1777	5380
10	D22	1	793	1901	1848	5500
11	D22	1	788	1954	1919	5620
平均		11				4990

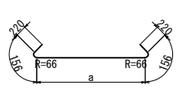
鉄筋変化長表



B_{13-} 7-D22×4180（平均長）

記号	径	本数	a	L
13-1-1	D22	1	3399	4150
2	D22	1	3404	4160
3	D22	1	3412	4160
4	D22	1	3424	4180
5	D22	1	3436	4190
6	D22	1	3447	4200
7	D22	1	3451	4200
平均		7		4180

鉄筋変化長表



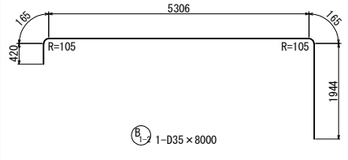
B_{13-} 13-D22×4420（平均長）

記号	径	本数	a	L
13-2-1	D22	1	3867	4620
2	D22	1	3829	4580
3	D22	1	3817	4570
4	D22	1	3804	4560
5	D22	1	3792	4540
6	D22	1	3732	4480
7	D22	1	3677	4430
8	D22	1	3628	4380
9	D22	1	3583	4340
10	D22	1	3544	4300
11	D22	1	3512	4260
12	D22	1	3485	4240
13	D22	1	3464	4220
平均		13		4420

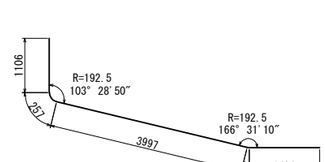
鉄筋変化長表

◎B_{16} 11-D16×4100（平均長）

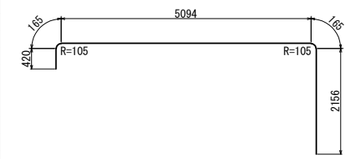
記号	径	本数	a	L
16-1	D16	1	3981	4260
2	D16	1	3943	4220
3	D16	1	3931	4210
4	D16	1	3918	4200
5	D16	1	3906	4190
6	D16	1	3846	4130
7	D16	1	3791	4070
8	D16	1	3742	4020
9	D16	1	3697	3980
10	D16	1	3658	3940
11	D16	1	3626	3910
平均		11		4100



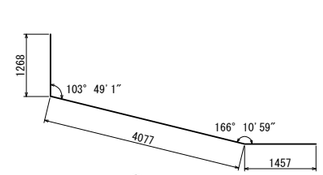
B_{1-} 1-D35×8000



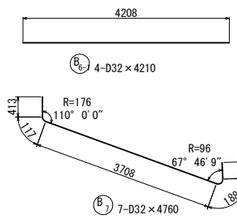
B_{1-} 1-D35×6840



B_{1-} 1-D35×8000

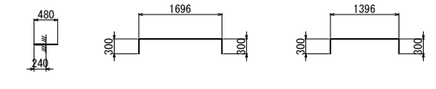


B_{1-} 1-D16×6780

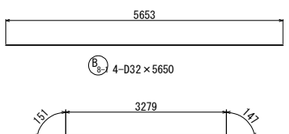


B_{6-} 4-D32×4210

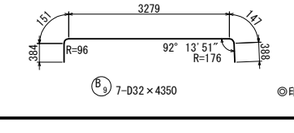
B_{7} 7-D32×4760



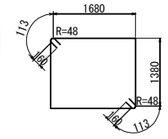
B_{15} 26-D16×480　H_{1} 13-D16×2250　H_{2} 15-D16×1950



B_{8-} 4-D32×5650



B_{9} 7-D32×4350



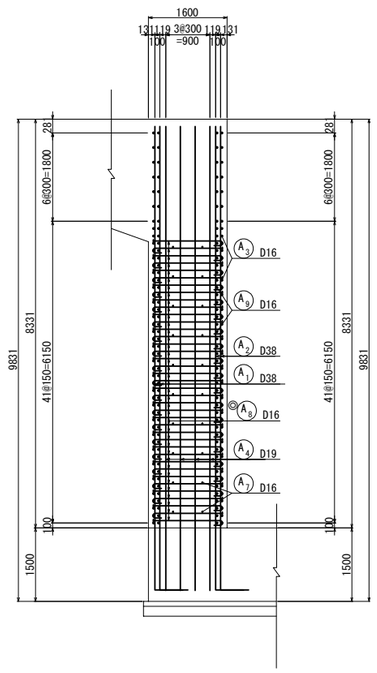
H_{3} 2-D16×3590

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

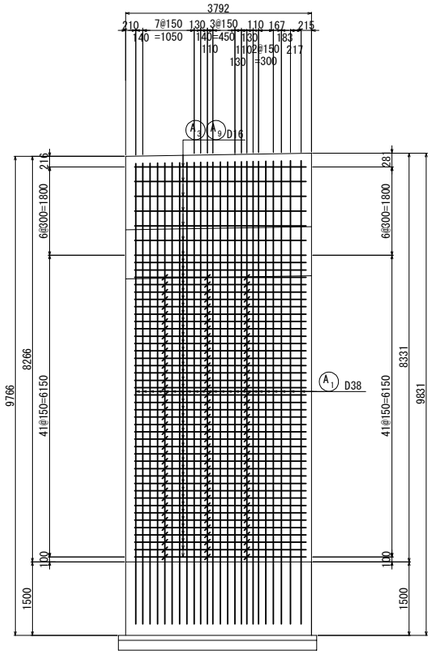
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その3)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その4)　S=1:125

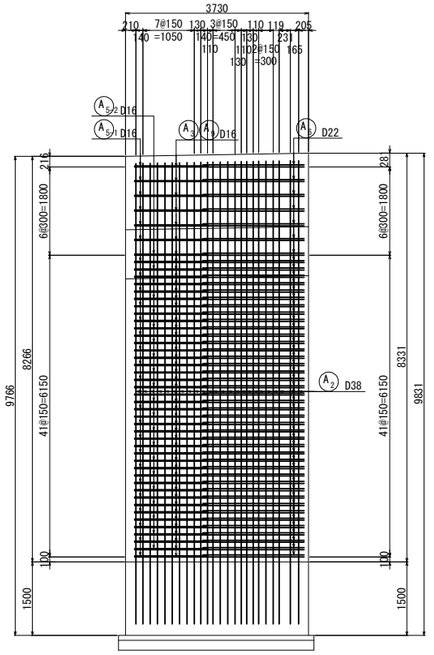
1 － 1



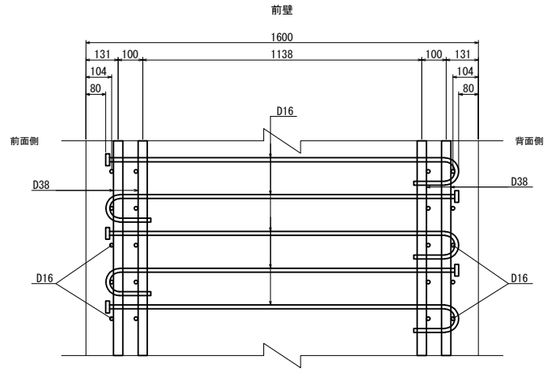
2 － 2



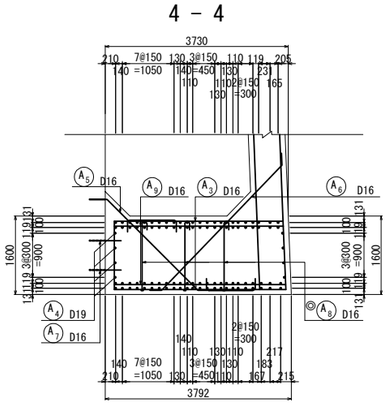
3 － 3



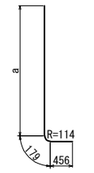
かぶり詳細図　S=1:25



4 － 4



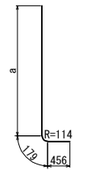
鉄筋変化長表



A1 48-D38×9930（平均長）

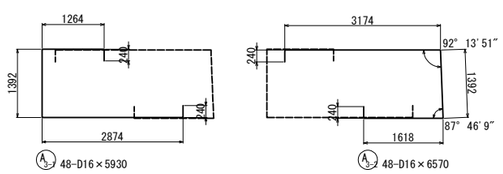
記号	径	本数	a	L
1- 1	D38	2	9271	9910
2	D38	2	9273	9910
3	D38	2	9276	9910
4	D38	2	9278	9910
5	D38	2	9281	9920
6	D38	2	9283	9920
7	D38	2	9286	9920
8	D38	2	9288	9920
9	D38	2	9291	9930
10	D38	2	9293	9930
11	D38	2	9296	9930
12	D38	2	9297	9930
13	D38	2	9300	9940
14	D38	2	9303	9940
15	D38	2	9305	9940
16	D38	2	9307	9940
17	D38	2	9309	9940
18	D38	2	9311	9950
19	D38	2	9313	9950
20	D38	2	9316	9950
21	D38	2	9318	9950
22	D38	2	9321	9960
23	D38	2	9324	9960
24	D38	2	9328	9960
平均		48		9930

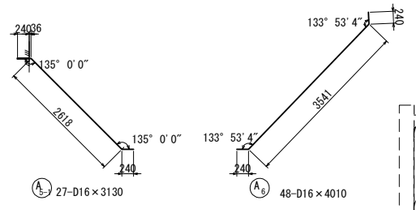
鉄筋変化長表

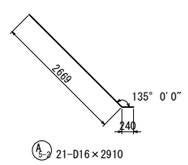


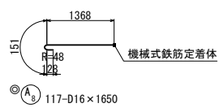
A2 48-D38×9930（平均長）

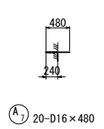
記号	径	本数	a	L
2- 1	D38	2	9271	9910
2	D38	2	9273	9910
3	D38	2	9276	9910
4	D38	2	9278	9910
5	D38	2	9281	9920
6	D38	2	9283	9920
7	D38	2	9286	9920
8	D38	2	9288	9920
9	D38	2	9291	9930
10	D38	2	9293	9930
11	D38	2	9296	9930
12	D38	2	9297	9930
13	D38	2	9300	9940
14	D38	2	9303	9940
15	D38	2	9305	9940
16	D38	2	9307	9940
17	D38	2	9309	9940
18	D38	2	9311	9950
19	D38	2	9313	9950
20	D38	2	9316	9950
21	D38	2	9318	9950
22	D38	2	9321	9960
23	D38	2	9324	9960
24	D38	2	9328	9960
平均		48		9930



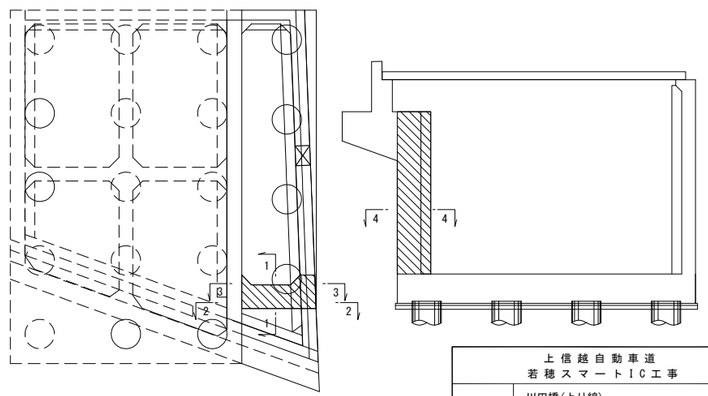








位置図

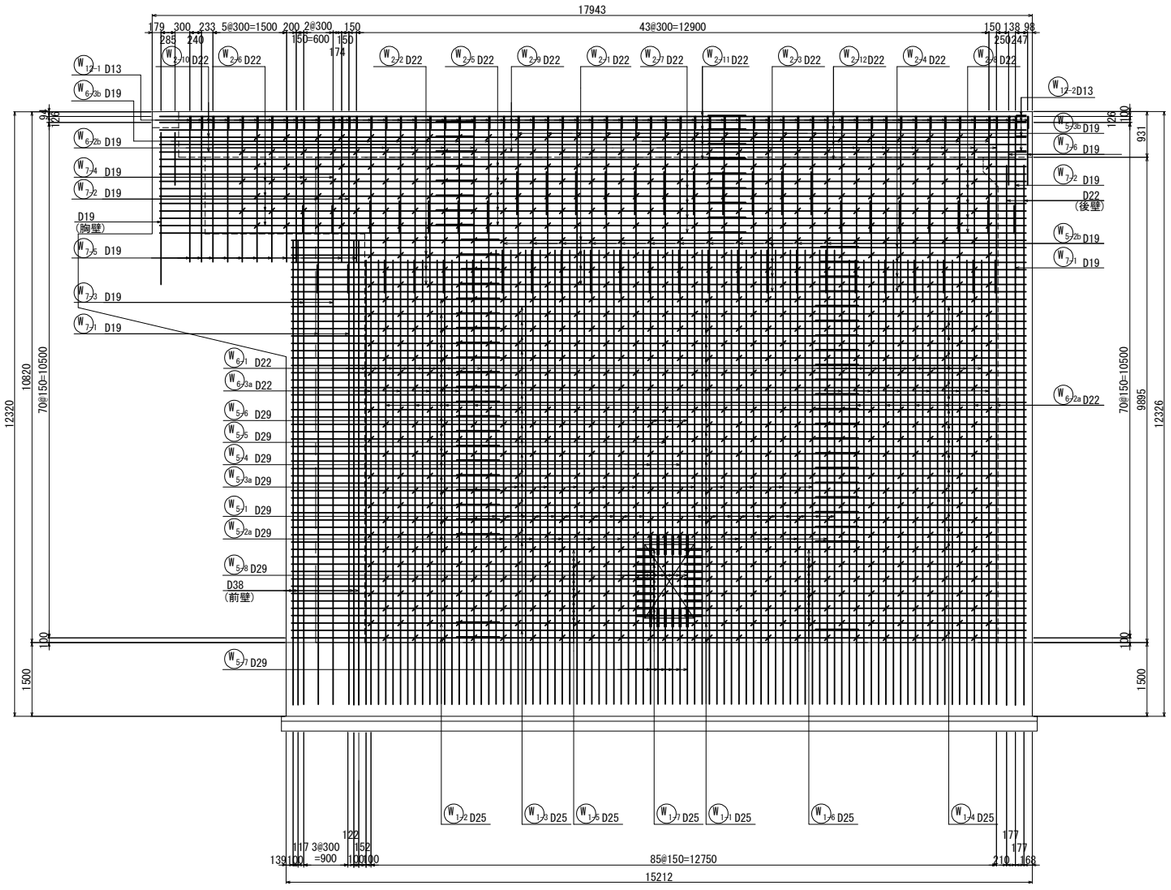


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

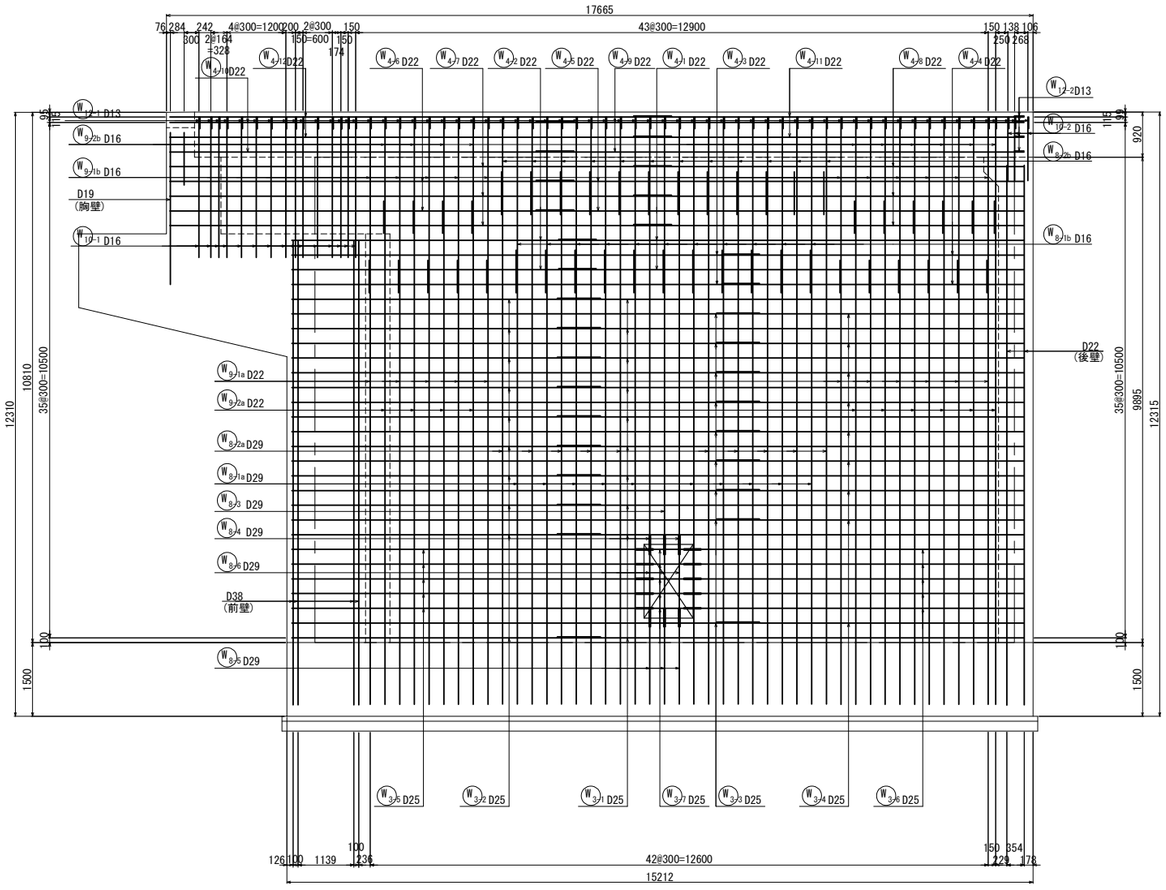
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A2橋台拡幅配筋図（その4）
縮　尺	図示　　図面番号　/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その5)　S=1:125

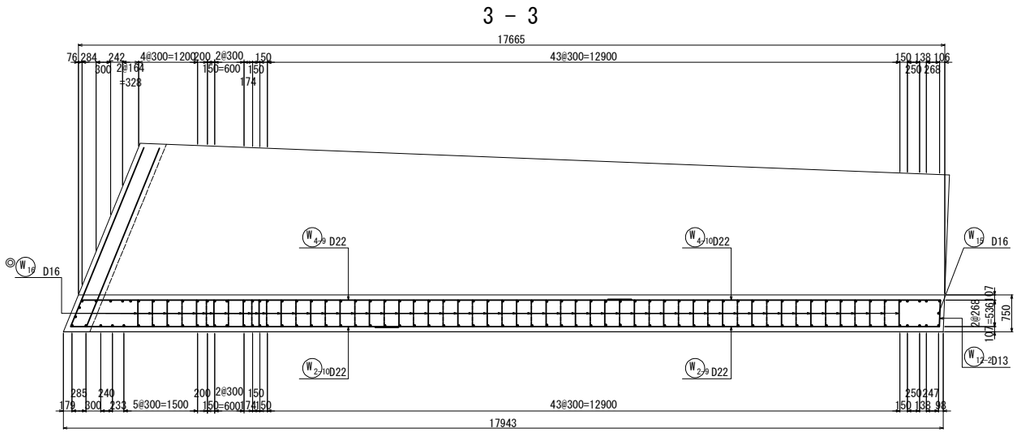
1 － 1



2 － 2

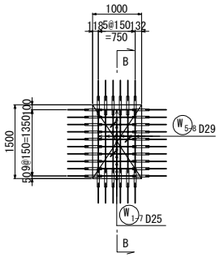


3 － 3

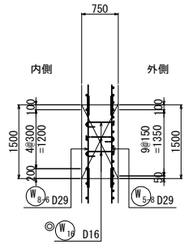


側壁開口部

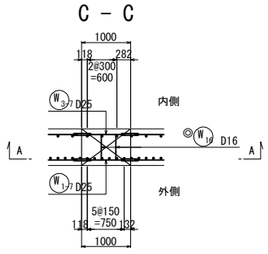
A － A



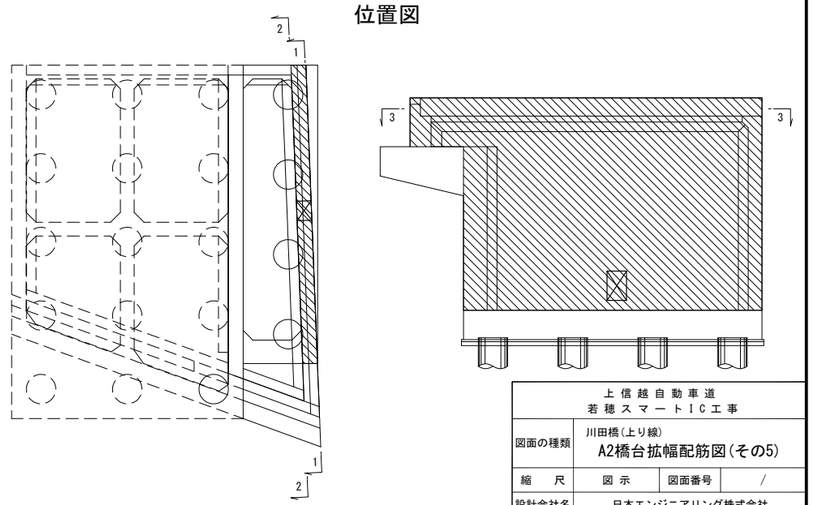
B － B



C － C



位置図

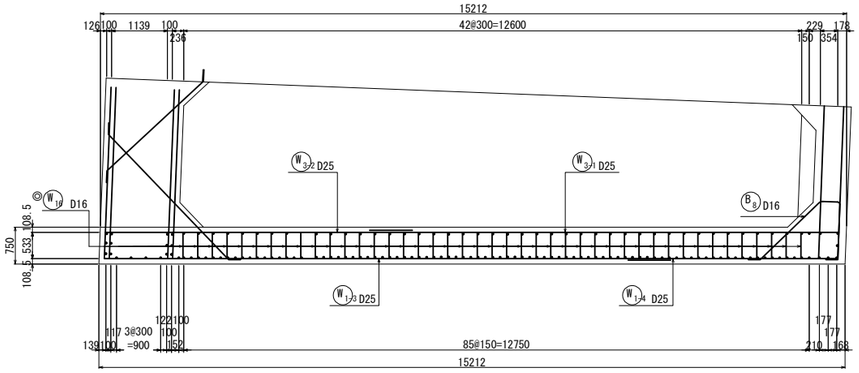


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

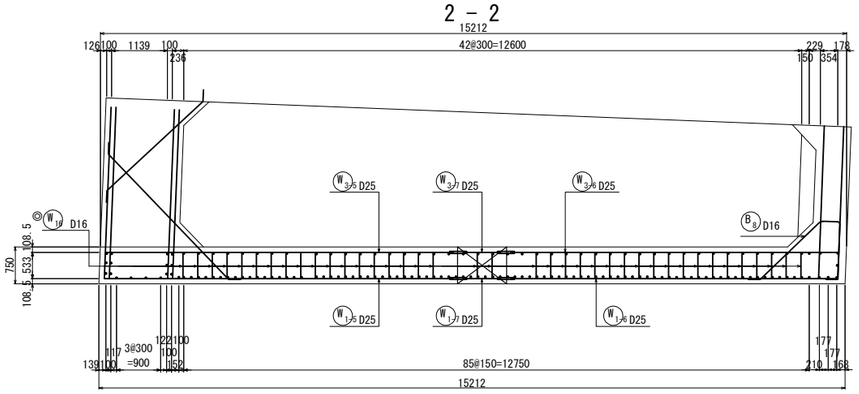
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事				
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その5)			
縮　尺	図示	図面番号	/	
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所			

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その6)　S=1:125

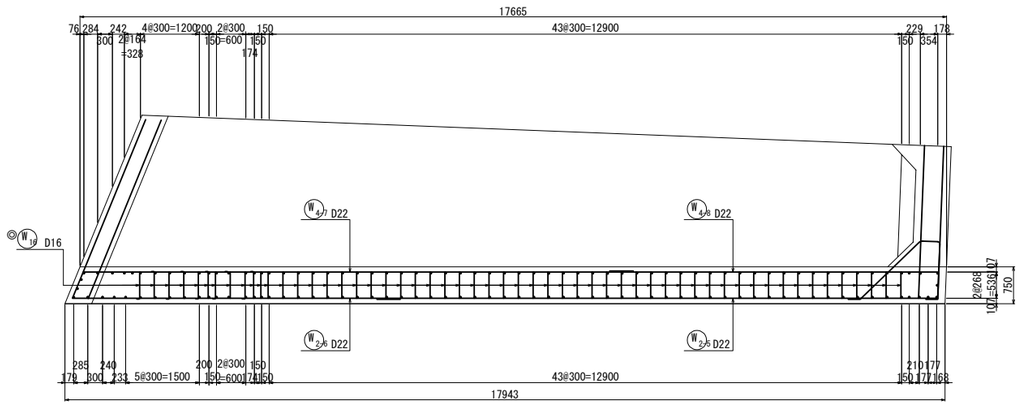
1 － 1



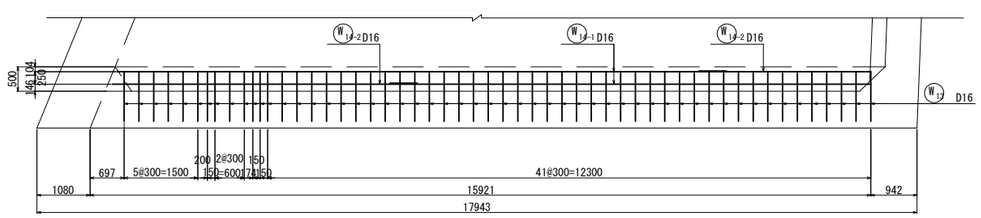
2 － 2



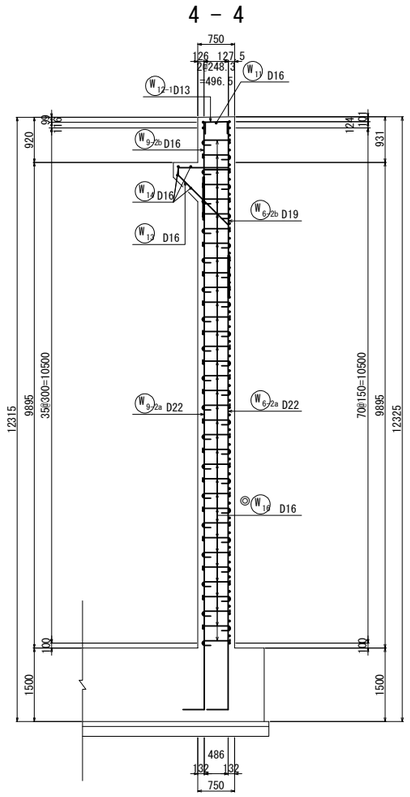
3 － 3



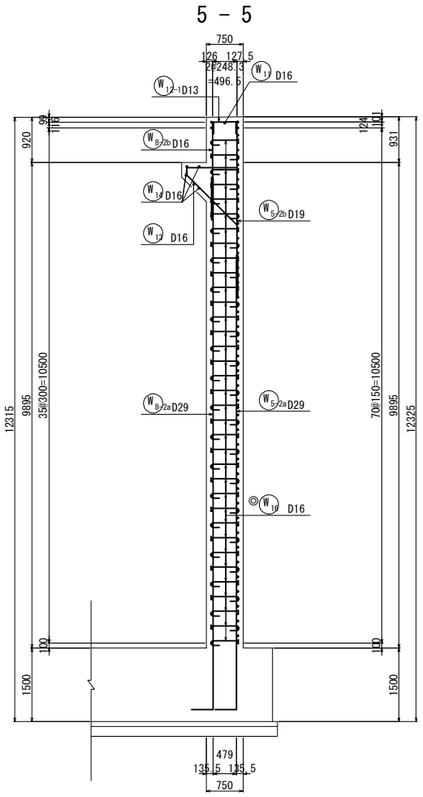
4 － 4



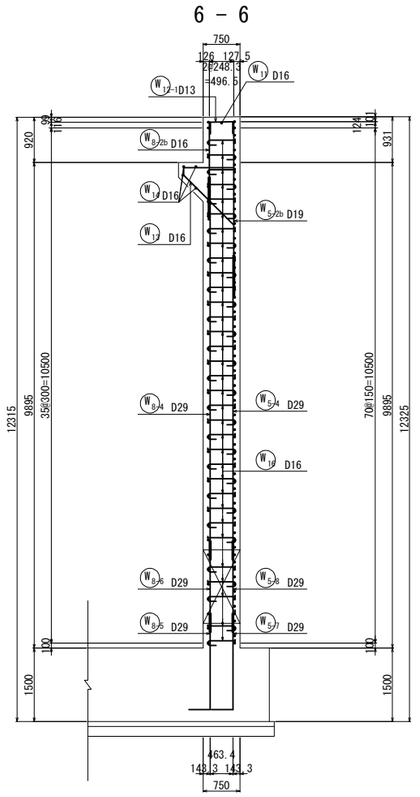
4 － 4



5 － 5

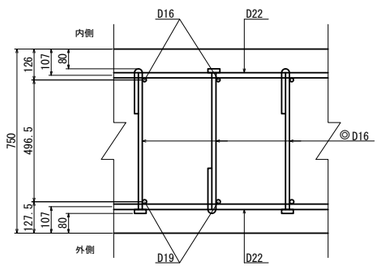


6 － 6

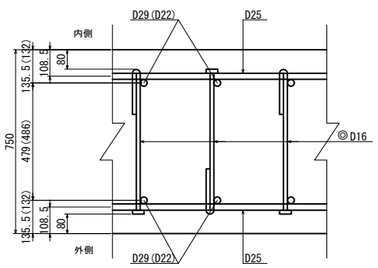


かぶり詳細図　S=1:25

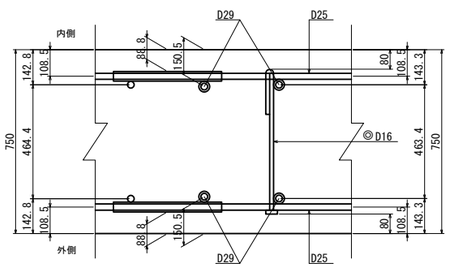
壁上側



壁下側（一般部）

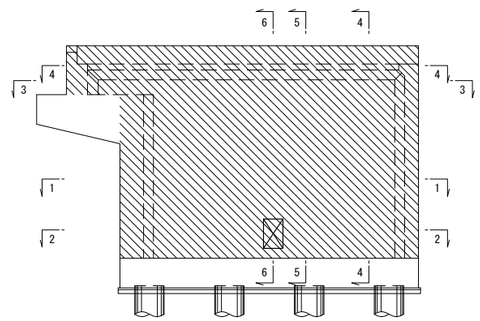


壁上側（継手部）



◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

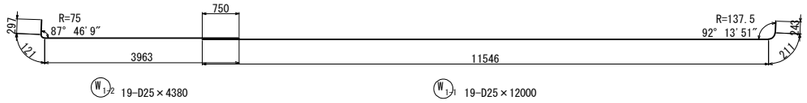
位置図

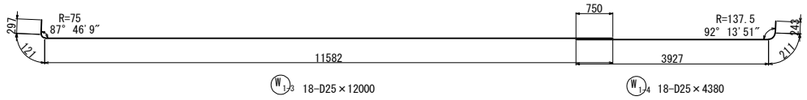


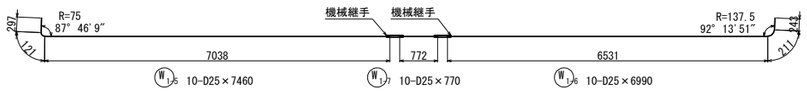
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

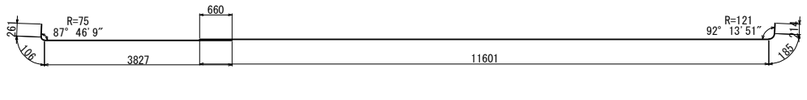
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その6)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

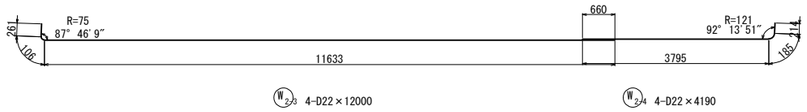
川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その7)　S=1:125

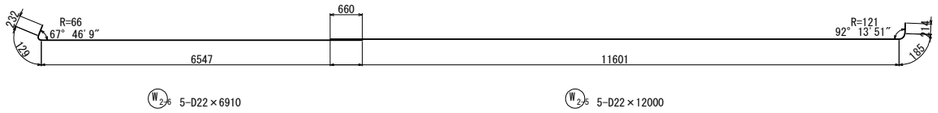


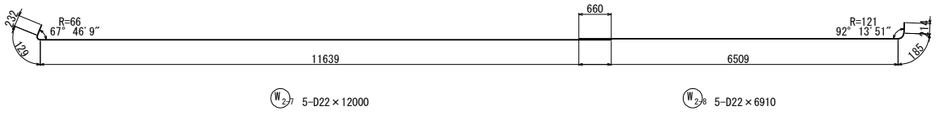


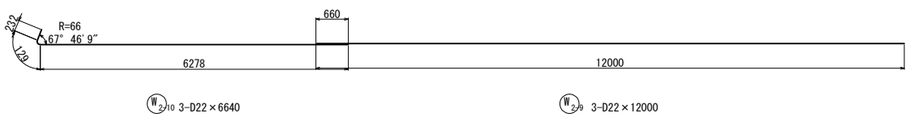


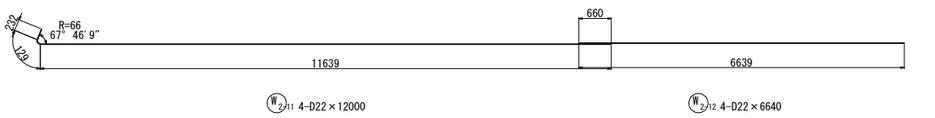


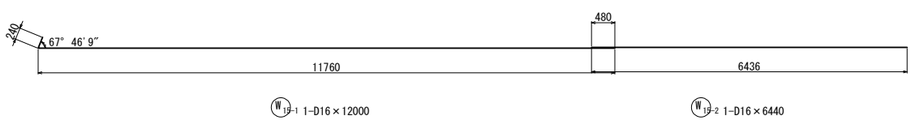


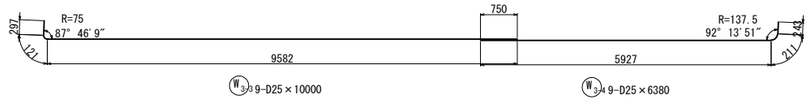


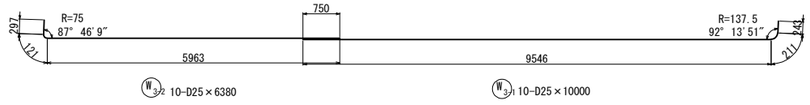


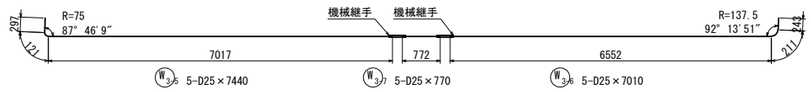


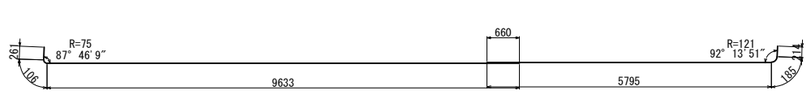


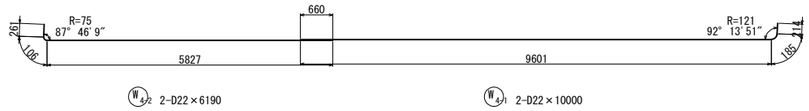


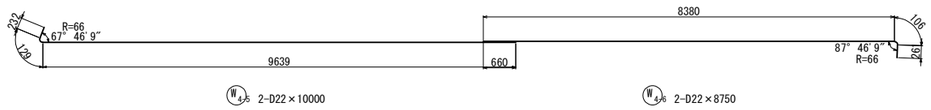


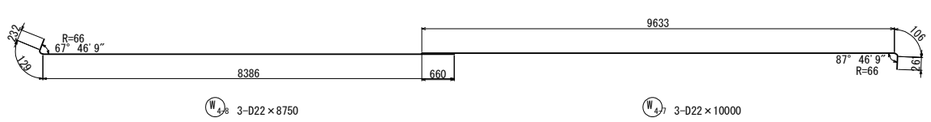


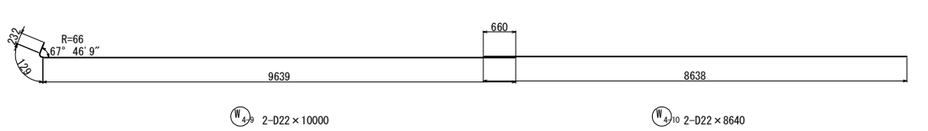


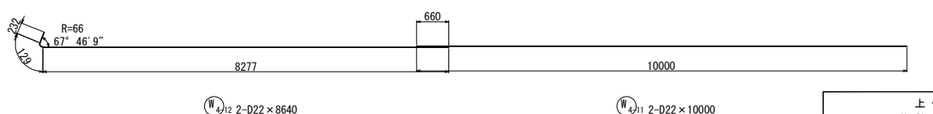






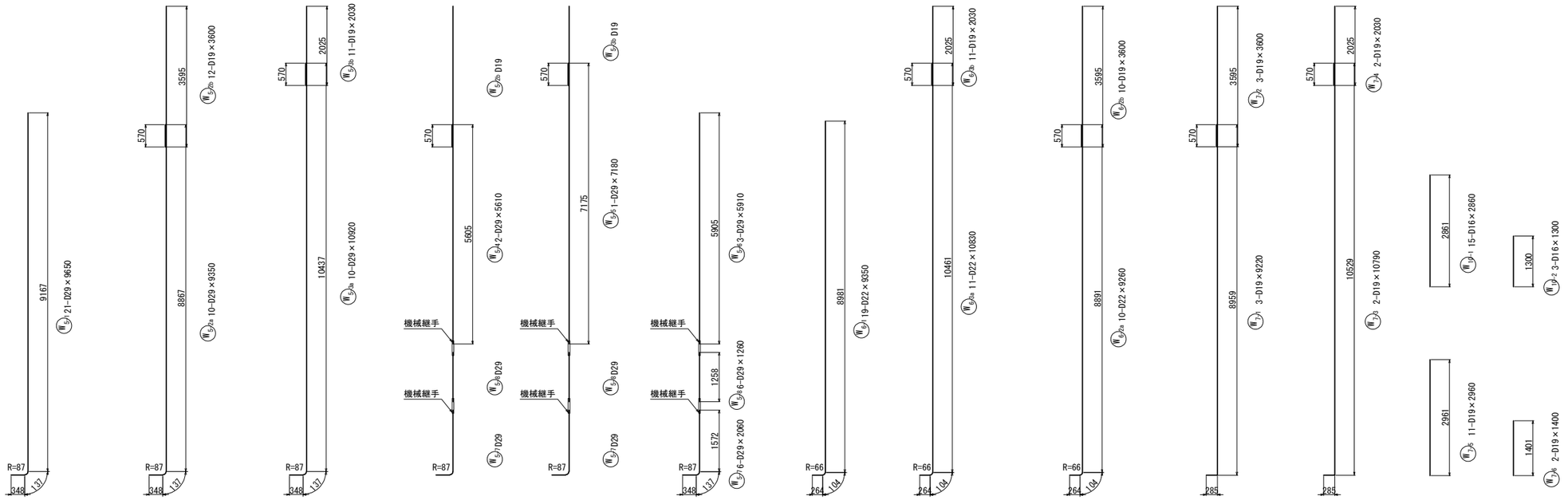


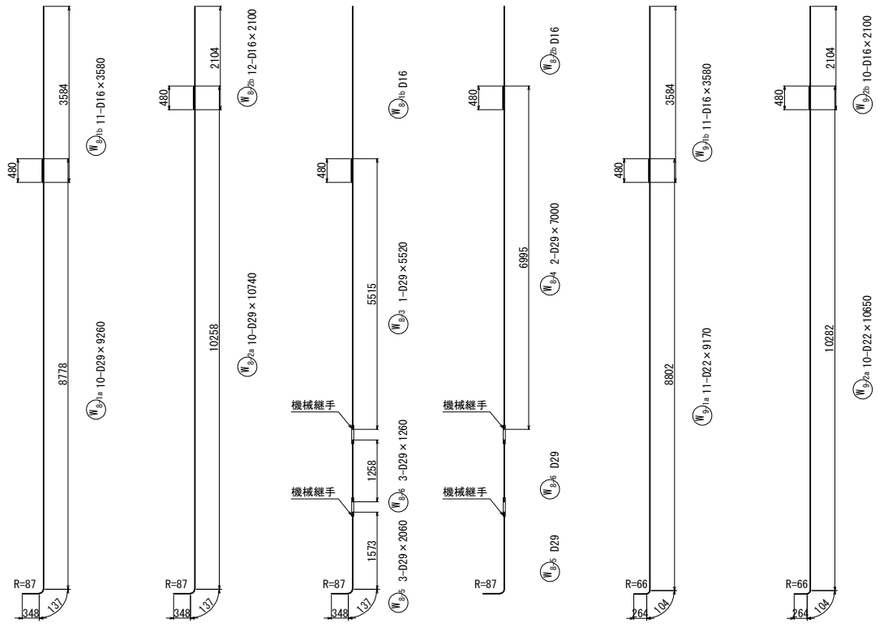


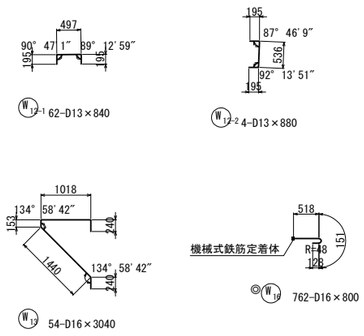


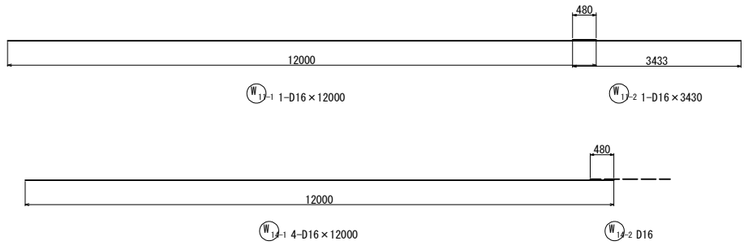
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その7)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その8)　S=1:125

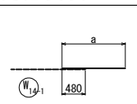








鉄筋変化長表



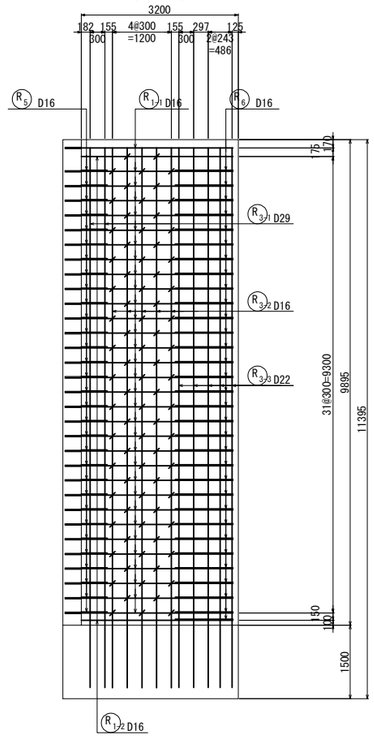
記号	径	本数	a	L
14-2-1	D16	2	3366	3370
2	D16	2	3468	3470
平均		4		3420

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

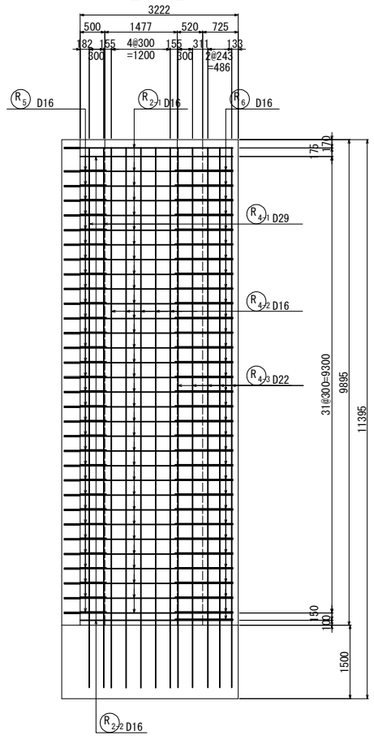
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その8)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その9)　S=1:125

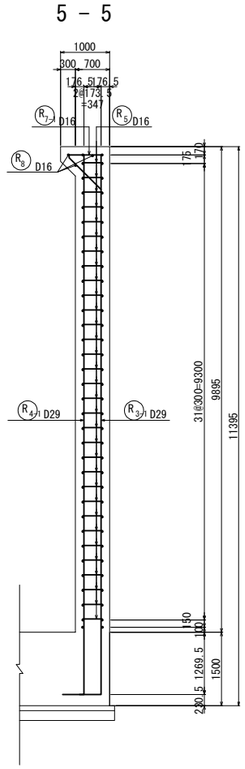
1 － 1



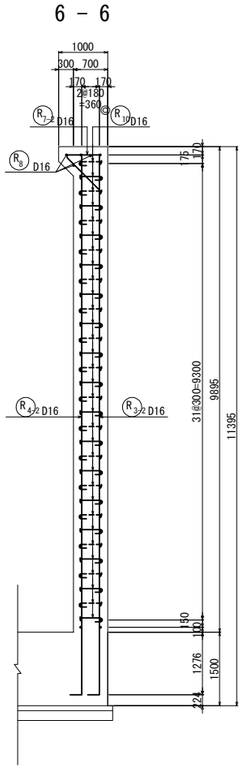
2 － 2



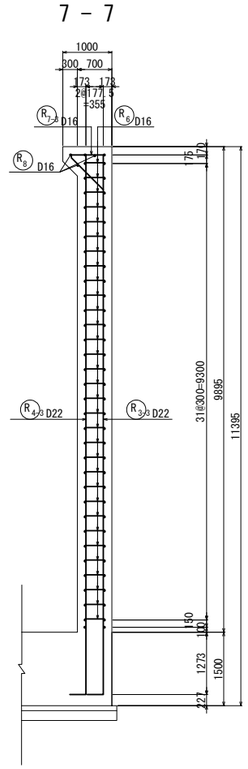
5 － 5



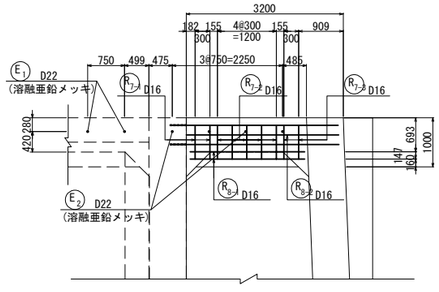
6 － 6



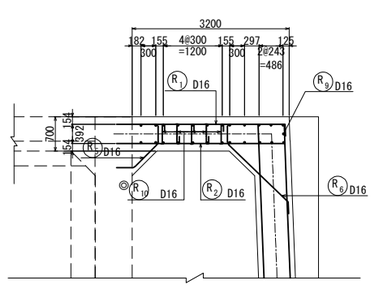
7 － 7



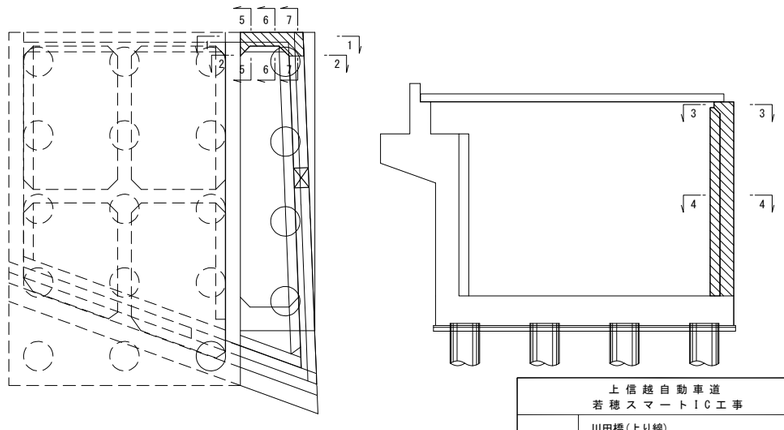
3 － 3



4 － 4



位置図

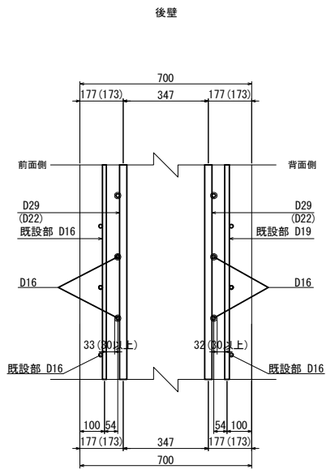


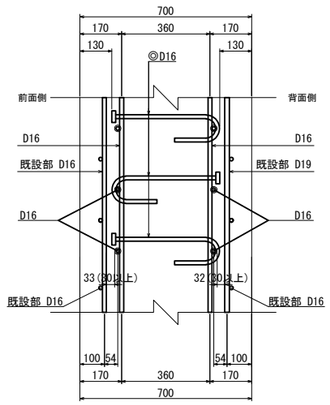
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

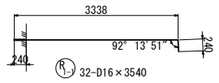
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その9)
縮　尺	図示　図面番号　/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その10)　S=1:125

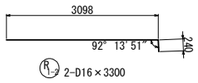
かぶり詳細図　S=1:25



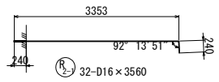




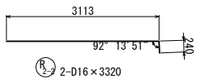
R1-1 32-D16×3540



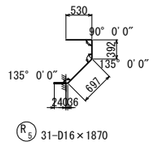
R1-2 2-D16×3300



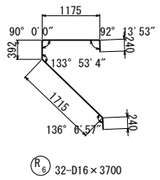
R2-1 32-D16×3560



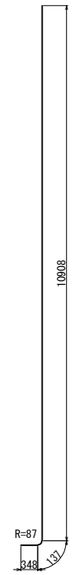
R2-2 2-D16×3320



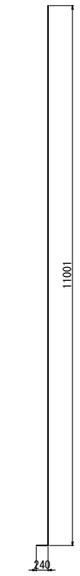
R5 31-D16×1870



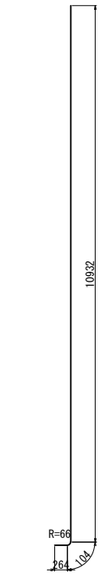
R6 32-D16×3700



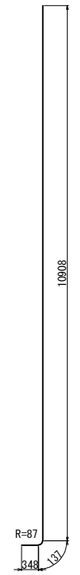
R3-1 2-D29×11390



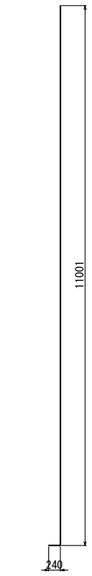
R3-2 5-D16×11220



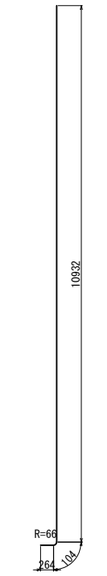
R3-3 5-D22×11300



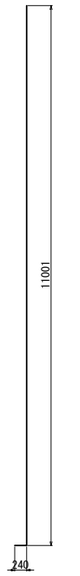
R4-1 2-D29×11390



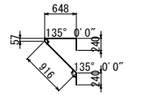
R4-2 5-D16×11220



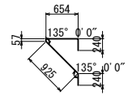
R4-3 5-D22×11300



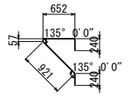
R9 1-D16×11220



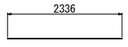
R1-3 2-D16×2050



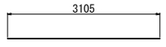
R1-4 5-D16×2070



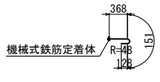
R1-5 2-D16×2060



R3-4 2-D16×2340



R3-5 1-D16×3110



◎R10 80-D16×650

E1 2-D22×520

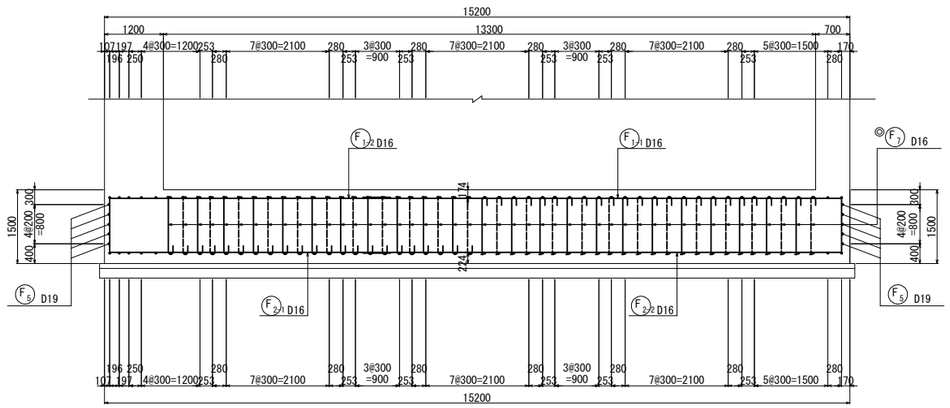
E2 4-D22×520

◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

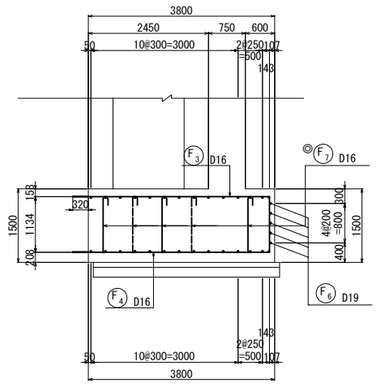
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その10)
縮　尺	図示　／　図面番号
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その11)　S=1:125

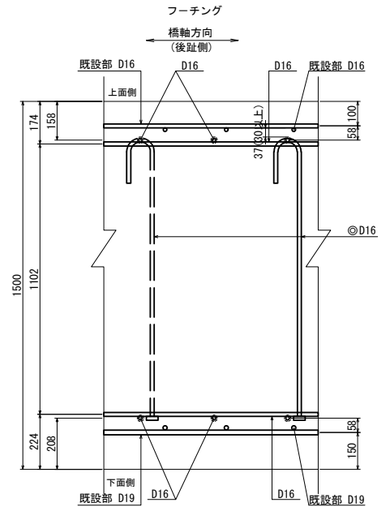
1 － 1

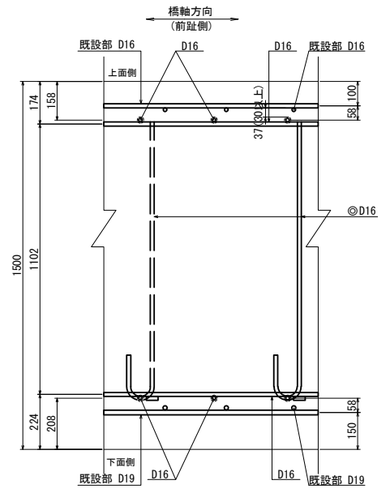


2 － 2

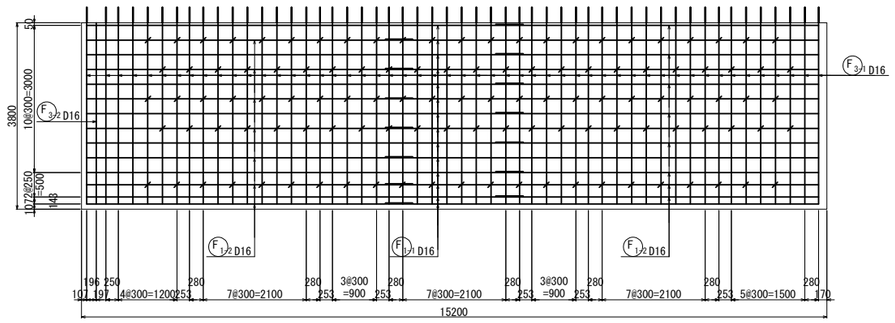


かぶり詳細図　S=1:25

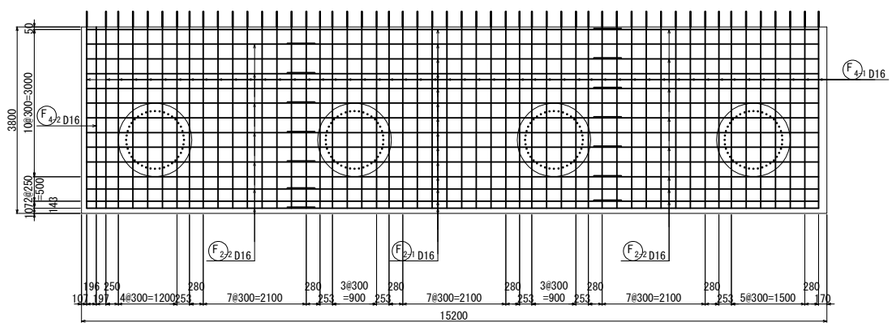


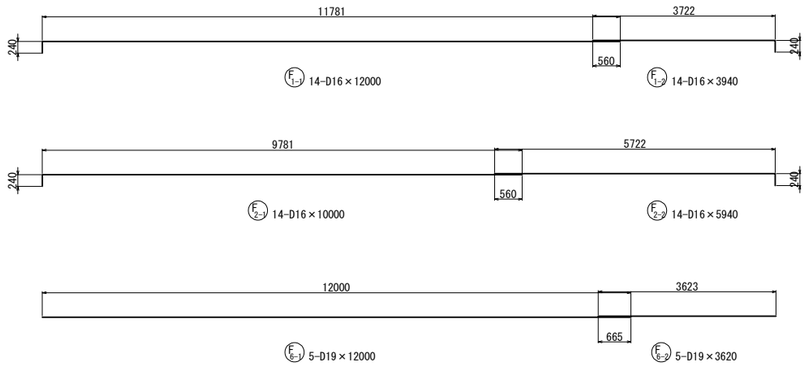


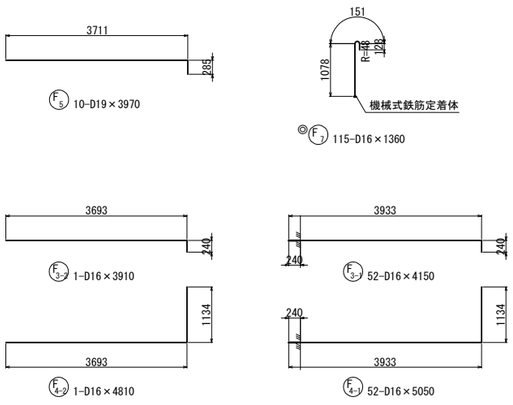
3 － 3



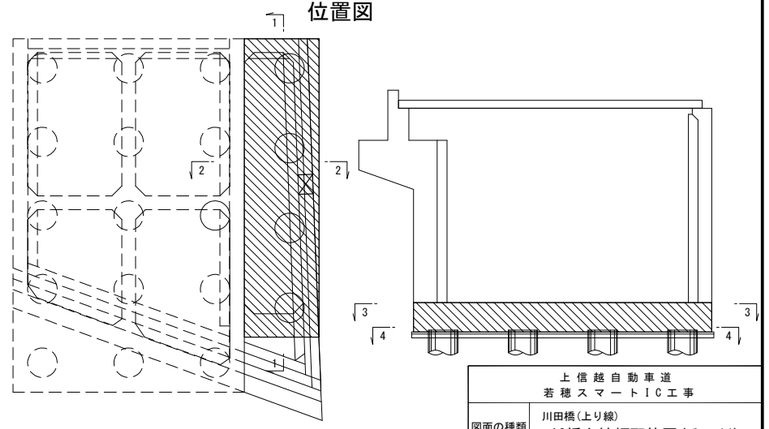
4 － 4







位置図

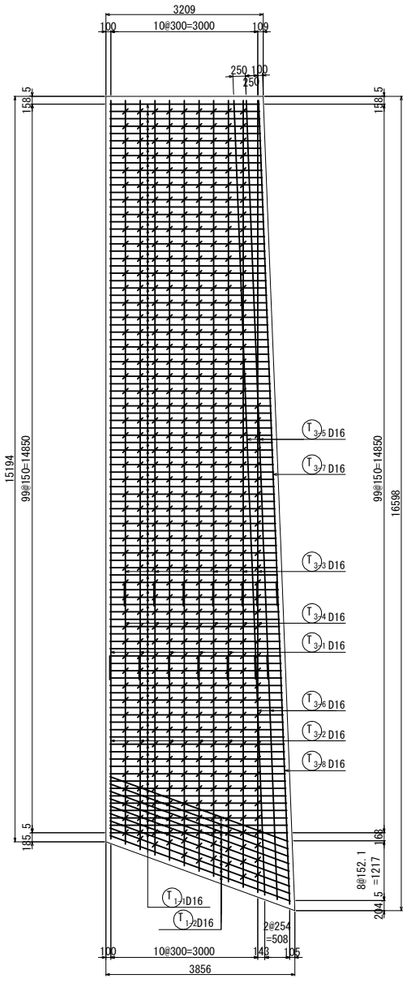


◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

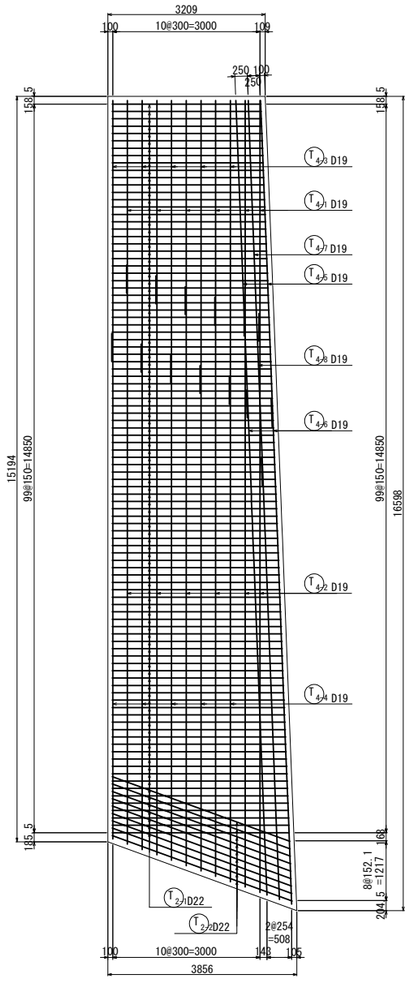
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その11)
縮　尺	図示　図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その12)　S=1:125

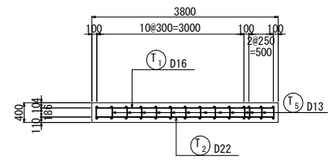
1 － 1



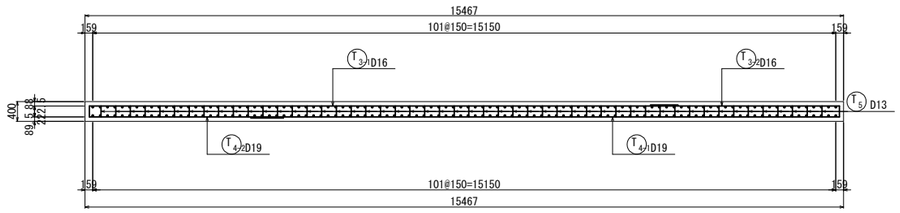
2 － 2



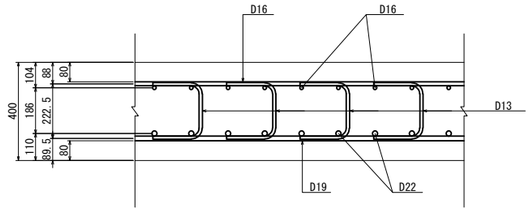
3 － 3



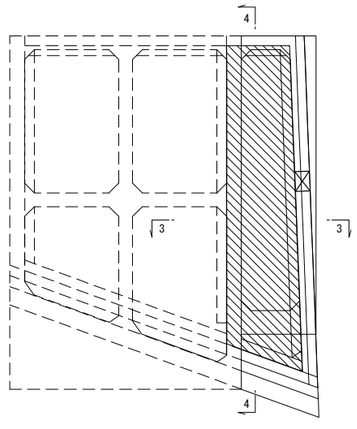
4 － 4

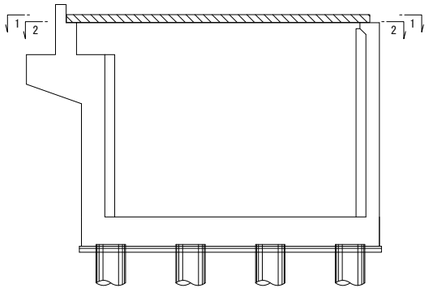


かぶり詳細図　S=1:25



位置図

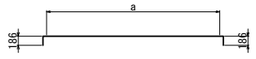




上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その12)		
縮　尺	図示	図面番号	／
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その13)　S=1:125

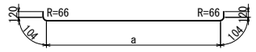
鉄筋変化長表



T_{1-1} 100-D16×3660（平均長）

記号	径	本数	a	L	記号	径	本数	a	L
1-1-1	D16	1	3039	3370	51	D16	1	3331	3660
2	D16	1	3045	3370	52	D16	1	3337	3670
3	D16	1	3051	3380	53	D16	1	3343	3670
4	D16	1	3057	3390	54	D16	1	3349	3680
5	D16	1	3062	3390	55	D16	1	3355	3680
6	D16	1	3068	3400	56	D16	1	3360	3690
7	D16	1	3074	3400	57	D16	1	3366	3700
8	D16	1	3080	3410	58	D16	1	3372	3700
9	D16	1	3086	3420	59	D16	1	3378	3710
10	D16	1	3092	3420	60	D16	1	3384	3710
11	D16	1	3097	3430	61	D16	1	3390	3720
12	D16	1	3103	3430	62	D16	1	3395	3730
13	D16	1	3109	3440	63	D16	1	3401	3730
14	D16	1	3115	3440	64	D16	1	3407	3740
15	D16	1	3121	3450	65	D16	1	3413	3740
16	D16	1	3127	3460	66	D16	1	3419	3750
17	D16	1	3132	3460	67	D16	1	3425	3750
18	D16	1	3138	3470	68	D16	1	3431	3760
19	D16	1	3144	3470	69	D16	1	3436	3770
20	D16	1	3150	3480	70	D16	1	3442	3770
21	D16	1	3156	3490	71	D16	1	3448	3780
22	D16	1	3162	3490	72	D16	1	3454	3780
23	D16	1	3168	3500	73	D16	1	3460	3790
24	D16	1	3173	3500	74	**D16**	**1**	3466	3800
25	D16	1	3179	3510	75	D16	1	3471	3800
26	D16	1	3185	3520	76	D16	1	3477	3810
27	D16	1	3191	3520	77	D16	1	3483	3810
28	D16	1	3197	3530	78	D16	1	3489	3820
29	D16	1	3203	3530	79	D16	1	3495	3820
30	D16	1	3208	3540	80	D16	1	3501	3830
31	D16	1	3214	3540	81	D16	1	3506	3840
32	D16	1	3220	3550	82	D16	1	3512	3840
33	D16	1	3226	3560	83	D16	1	3518	3850
34	D16	1	3232	3560	84	D16	1	3524	3850
35	D16	1	3238	3570	85	D16	1	3530	3860
36	D16	1	3244	3570	86	D16	1	3536	3870
37	D16	1	3249	3580	87	D16	1	3542	3870
38	D16	1	3255	3590	88	D16	1	3547	3880
39	D16	1	3261	3590	89	D16	1	3553	3880
40	D16	1	3267	3600	90	D16	1	3559	3890
41	D16	1	3273	3600	91	D16	1	3565	3890
42	D16	1	3279	3610	92	D16	1	3571	3900
43	D16	1	3284	3610	93	D16	1	3577	3910
44	D16	1	3290	3620	94	D16	1	3582	3910
45	D16	1	3296	3630	95	D16	1	3588	3920
46	D16	1	3302	3630	96	D16	1	3594	3920
47	D16	1	3308	3640	97	D16	1	3600	3930
48	D16	1	3314	3640	98	D16	1	3606	3940
49	D16	1	3319	3650	99	D16	1	3612	3940
50	D16	1	3325	3660	100	D16	1	3618	3950
平均							100		3660

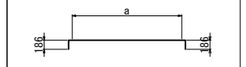
鉄筋変化長表



T_{2-1} 100-D22×3640（平均長）

記号	径	本数	a	L	記号	径	本数	a	L
2-1-1	D22	1	2901	3350	51	D22	1	3193	3640
2	D22	1	2907	3350	52	D22	1	3199	3650
3	D22	1	2913	3360	53	D22	1	3205	3650
4	D22	1	2919	3370	54	D22	1	3211	3660
5	D22	1	2924	3370	55	D22	1	3217	3660
6	D22	1	2930	3380	56	D22	1	3222	3670
7	D22	1	2936	3380	57	D22	1	3228	3680
8	D22	1	2942	3390	58	D22	1	3234	3680
9	D22	1	2948	3400	59	D22	1	3240	3690
10	D22	1	2954	3400	60	D22	1	3246	3690
11	D22	1	2959	3410	61	D22	1	3252	3700
12	D22	1	2965	3410	62	D22	1	3257	3710
13	D22	1	2971	3420	63	D22	1	3263	3710
14	D22	1	2977	3420	64	D22	1	3269	3720
15	D22	1	2983	3430	65	D22	1	3275	3720
16	D22	1	2989	3440	66	D22	1	3281	3730
17	D22	1	2994	3440	67	D22	1	3287	3730
18	D22	1	3000	3450	68	D22	1	3293	3740
19	D22	1	3006	3450	69	D22	1	3298	3750
20	D22	1	3012	3460	70	D22	1	3304	3750
21	D22	1	3018	3470	71	D22	1	3310	3760
22	D22	1	3024	3470	72	D22	1	3316	3760
23	D22	1	3030	3480	73	D22	1	3322	3770
24	D22	1	3035	3480	74	**D22**	**1**	3328	3780
25	D22	1	3041	3490	75	D22	1	3333	3780
26	D22	1	3047	3500	76	D22	1	3339	3790
27	D22	1	3053	3500	77	D22	1	3345	3790
28	D22	1	3059	3510	78	D22	1	3351	3800
29	D22	1	3065	3510	79	D22	1	3357	3800
30	D22	1	3070	3520	80	D22	1	3363	3810
31	D22	1	3076	3520	81	D22	1	3368	3820
32	D22	1	3082	3530	82	D22	1	3374	3820
33	D22	1	3088	3540	83	D22	1	3380	3830
34	D22	1	3094	3540	84	D22	1	3386	3830
35	D22	1	3100	3550	85	D22	1	3392	3840
36	D22	1	3106	3550	86	D22	1	3398	3850
37	D22	1	3111	3560	87	D22	1	3404	3850
38	D22	1	3117	3570	88	D22	1	3409	3860
39	D22	1	3123	3570	89	D22	1	3415	3860
40	D22	1	3129	3580	90	D22	1	3421	3870
41	D22	1	3135	3580	91	D22	1	3427	3870
42	D22	1	3141	3590	92	D22	1	3433	3880
43	D22	1	3146	3590	93	D22	1	3439	3890
44	D22	1	3152	3600	94	D22	1	3444	3890
45	D22	1	3158	3610	95	D22	1	3450	3900
46	D22	1	3164	3610	96	D22	1	3456	3900
47	D22	1	3170	3620	97	D22	1	3462	3910
48	D22	1	3176	3620	98	D22	1	3468	3920
49	D22	1	3181	3630	99	D22	1	3474	3920
50	D22	1	3187	3640	100	D22	1	3480	3930
平均							100		3640

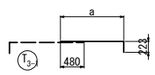
鉄筋変化長表



T_{1-2} 9-D16×4210（平均長）

記号	径	本数	a	L
1-2-1	D16	1	3857	4190
2	D16	1	3864	4190
3	D16	1	3870	4200
4	D16	1	3876	4210
5	D16	1	3883	4210
6	D16	1	3889	4220
7	D16	1	3895	4230
8	D16	1	3901	4230
9	D16	1	3908	4240
平均		9		4210

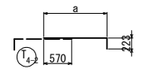
鉄筋変化長表



T_{3-1} 5-D16×4370（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-2-1	D16	1	3731	3930
2	D16	1	3949	4150
3	D16	1	4168	4370
4	D16	1	4386	4590
5	D16	1	4605	4810
平均		5		4370

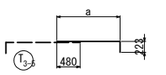
鉄筋変化長表



T_{4-1} 6-D19×4650（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-1-1	D19	1	3923	4120
2	D19	1	4141	4340
3	D19	1	4360	4560
4	D19	1	4578	4780
5	D19	1	4797	4990
6	D19	1	4906	5100
平均		6		4650

鉄筋変化長表



T_{3-2} 2-D16×5140（平均長）

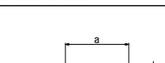
記号	径	本数	a	L
3-6-1	D16	1	4887	5090
2	D16	1	4980	5180
平均		2		5140

鉄筋変化長表

T_{2-2} 9-D22×4190（平均長）

記号	径	本数	a	L
2-2-1	D22	1	3719	4170
2	D22	1	3725	4170
3	D22	1	3732	4180
4	D22	1	3738	4190
5	D22	1	3744	4190
6	D22	1	3750	4200
7	D22	1	3757	4210
8	D22	1	3763	4210
9	D22	1	3769	4220
平均		9		4190

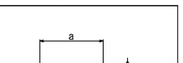
鉄筋変化長表



T_{3-3} 6-D16×6070（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-4-1	D16	1	5340	5540
2	D16	1	5558	5760
3	D16	1	5777	5980
4	D16	1	5995	6200
5	D16	1	6214	6420
6	D16	1	6323	6530
平均		6		6070

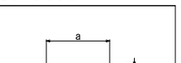
鉄筋変化長表



T_{4-3} 5-D19×5950（平均長）

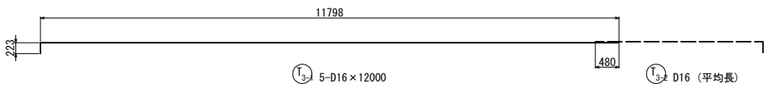
記号	径	本数	a	L
4-3-1	D19	1	5314	5510
2	D19	1	5532	5730
3	D19	1	5751	5950
4	D19	1	5969	6170
5	D19	1	6188	6390
平均		5		5950

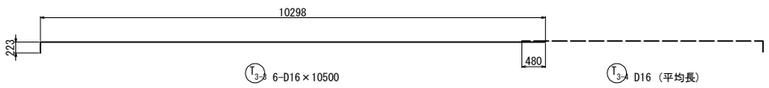
鉄筋変化長表

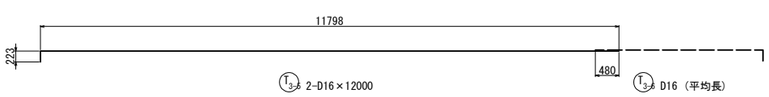


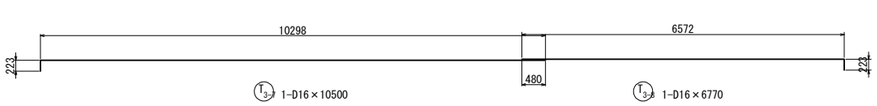
T_{4-4} 2-D19×6760（平均長）

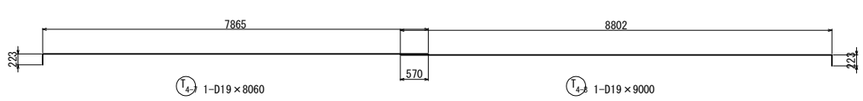
記号	径	本数	a	L
4-5-1	D19	1	6655	6850
2	D19	1	6470	6670
平均		2		6760

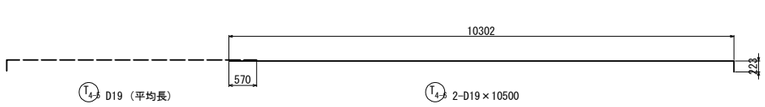


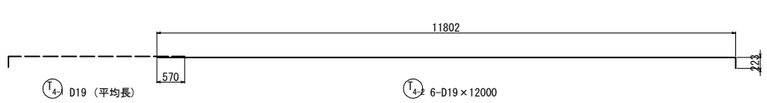


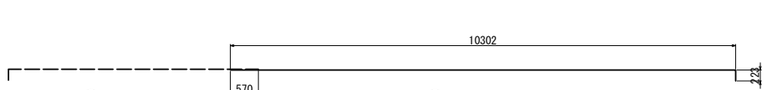








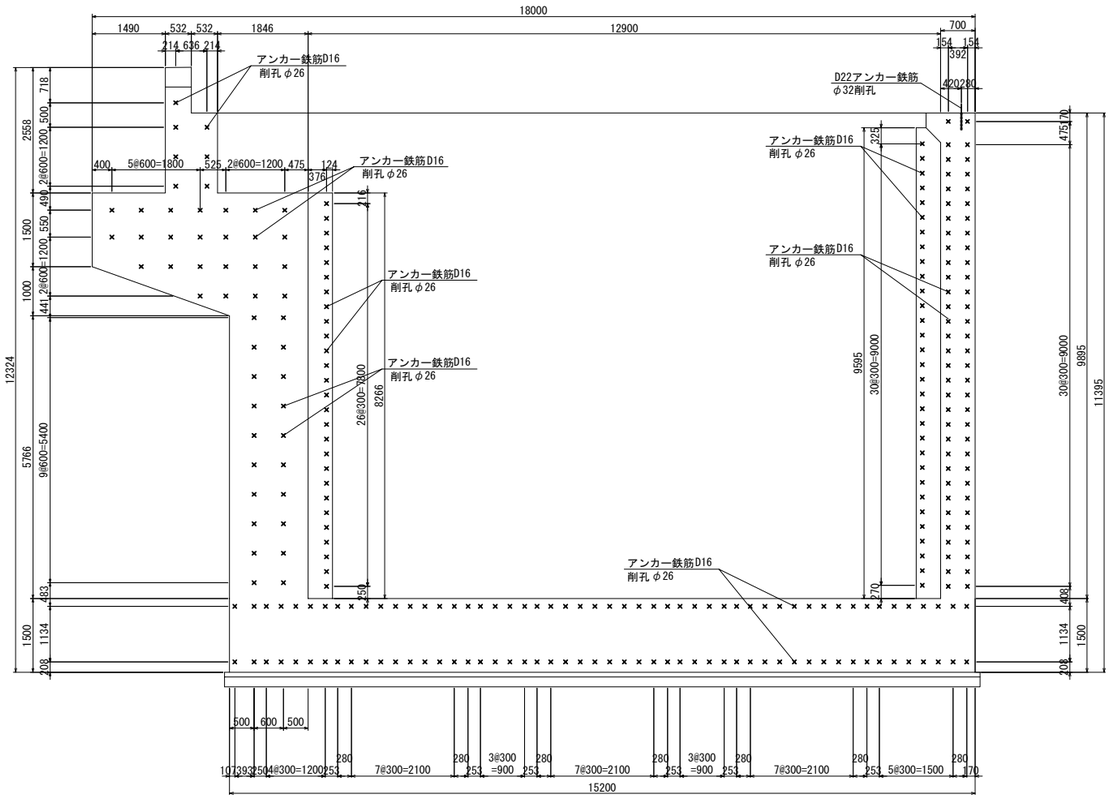




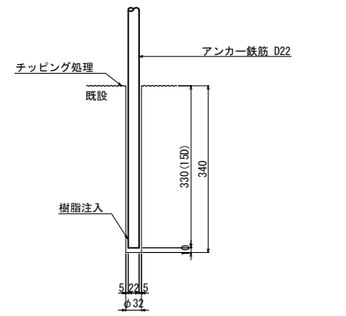
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A2橋台拡幅配筋図（その13）		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

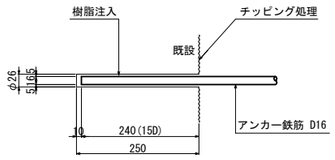
川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その14)　S=1:125

1 － 1



アンカー鉄筋 S=1:12.5

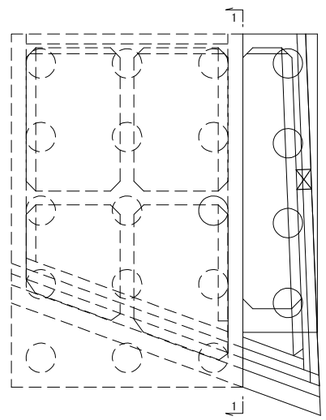




既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D16	φ26	250	7	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	パラペット
D16	φ26	250	26	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	張り出し部
D16	φ26	250	47	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	前壁
D16	φ26	250	95	定着部主鉄筋(水平)	後壁
D22	φ32	340	2	踏掛版定着鉄筋(鉛直)	後壁
D16	φ26	250	104	定着部配力筋(水平)	底版

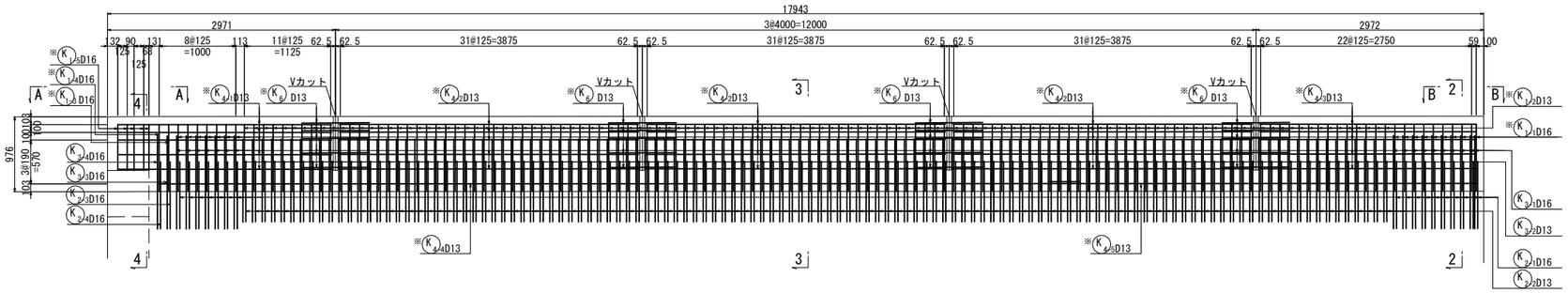
位置図



上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その14)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

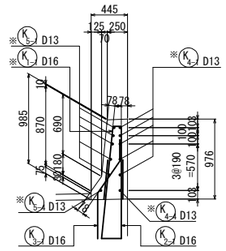
川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その15) S=1:75

1 － 1

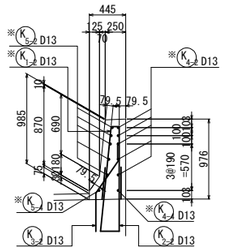


断面図

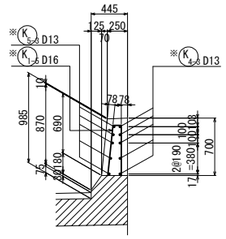
2 － 2



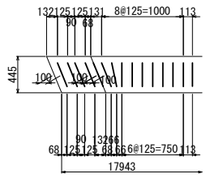
3 － 3



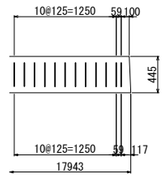
4 － 4

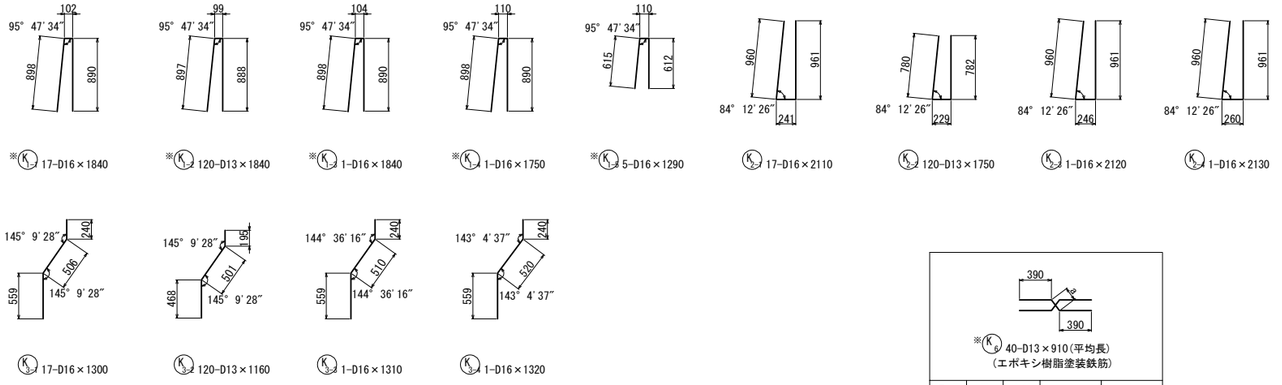


A － A



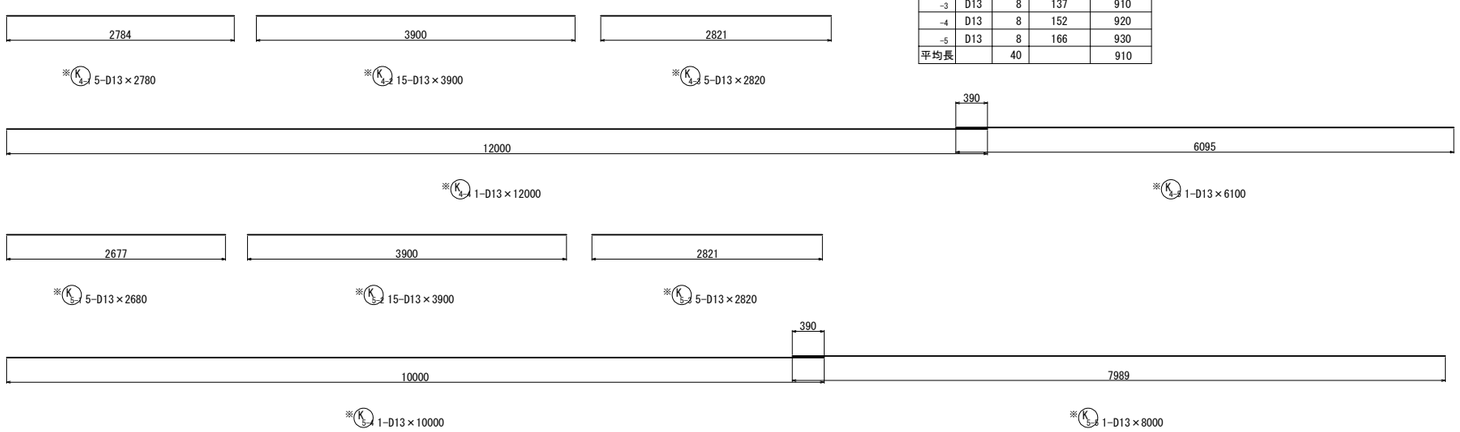
B － B



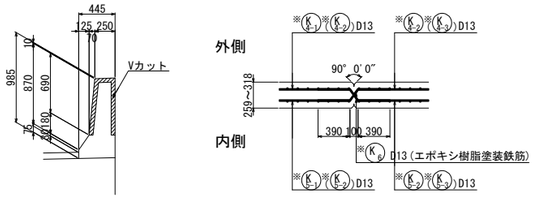


記 号	径	本数	a	L
K 6-1	D13	8	124	900
-2	D13	8	131	900
-3	D13	8	137	910
-4	D13	8	152	920
-5	D13	8	166	930
平均長		40		910

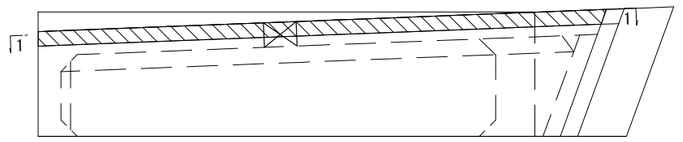
※K6 40-D13×910(平均長)
(エポキシ樹脂塗装鉄筋)



Vカット詳細図



位置図



※印は、上部工施工を示す。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その15)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台拡幅配筋図(その16)　S=1:125

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	P 1	D19	3110	16	2.25	7.00	112	
	P 2	D19	1000	15	2.25	2.25	34	
	P 3	D19	2560	12	2.25	5.76	69	
	P 4	D16	4130	9	1.56	6.44	58	
	P 5	D16	4120	4	1.56	6.43	26	
	P 6	D16	4090	6	1.56	6.38	38	
	P 7-1	D13	1220	6	0.995	1.21	7	
	P 7-2	D13	690	3	0.995	0.687	2	
	P 8-1	D13	620	12	0.995	0.617	7	
	P 8-2	D13	640	2	0.995	0.637	1	
	P 8-3	D13	640	1	0.995	0.637	1	
	P 9-1	D13	1120	10	0.995	1.11	11	
	P 9-2	D13	1170	1	0.995	1.16	1	
	P 10	D16	3110	1	1.56	4.85	5	
	P 11	D16	2560	1	1.56	3.99	4	
	P 12	D16	3900	2	1.56	6.08	12	
	P 13	D16	480	7	1.56	0.749	5	
	P 14	D16	2840	6	1.56	4.43	27	
◎	P 15-1	D13	1030	15	0.995	1.02	15	C
◎	P 15-2	D13	530	11	0.995	0.527	6	C
	P 16	D13	1080	11	0.995	1.07	12	
	P 17	D13	2900	1	0.995	2.89	3	
						小計	456	kg
	B 1-1	D35	8000	19	7.51	60.1	1142	(平均長)
	B 1-2	D35	8000	1	7.51	60.1	60	
	B 2-1	D16	4000	2	1.56	6.24	12	(平均長)
	B 2-2	D16	410	2	1.56	0.640	1	
	B 2-3	D16	710	2	1.56	1.11	2	(平均長)
	B 3-1	D35	8000	19	7.51	60.1	1142	(平均長)
	B 3-2	D35	8000	1	7.51	60.1	60	
	B 4-1	D16	3900	2	1.56	6.08	12	(平均長)
	B 4-2	D16	410	2	1.56	0.640	1	
	B 4-3	D16	600	2	1.56	0.936	2	(平均長)
	B 5-1	D35	6160	14	7.51	46.3	648	(平均長)
	B 5-2	D35	6840	1	7.51	51.4	51	
	B 5-3	D16	6780	1	1.56	10.6	11	
	B 6-1	D32	4210	4	6.23	26.2	105	
	B 6-2	D32	2760	3	6.23	17.2	52	(平均長)
	B 7	D32	4760	7	6.23	29.7	208	
	B 8-1	D32	5650	4	6.23	35.2	141	
	B 8-2	D32	3290	3	6.23	20.5	62	(平均長)
	B 9	D32	4350	7	6.23	27.1	190	
	B 10-1	D22	7970	13	3.04	24.2	315	(平均長)
	B 10-2	D22	8670	2	3.04	26.4	53	(平均長)
	B 10-3	D22	8950	5	3.04	27.2	136	(平均長)
	B 11	D22	4960	11	3.04	15.1	166	(平均長)
	B 12	D22	4990	11	3.04	15.2	167	(平均長)
	B 13-1	D22	4180	7	3.04	12.7	89	(平均長)
	B 13-2	D22	4420	13	3.04	13.4	174	(平均長)
	B 14	D35	4850	52	7.51	36.4	1893	(平均長)
	B 15	D16	480	26	1.56	0.749	19	
◎	B 16	D16	4100	11	1.56	6.40	70	(平均長)C
						小計	6984	kg
	H 1	D16	2250	13	1.56	3.51	46	
	H 2	D16	1950	15	1.56	3.04	46	
	H 3	D16	3590	2	1.56	5.60	11	
						小計	103	kg
	A 1	D38	9930	48	8.95	88.9	4267	(平均長)
	A 2	D38	9930	48	8.95	88.9	4267	(平均長)
	A 3-1	D16	5930	48	1.56	9.25	444	
	A 3-2	D16	6570	48	1.56	10.2	490	
	A 4	D19	9720	8	2.25	21.9	175	
	A 5-1	D16	3130	27	1.56	4.88	132	
	A 5-2	D16	2910	21	1.56	4.54	95	
	A 6	D16	4010	48	1.56	6.26	300	
	A 7	D16	480	20	1.56	0.749	15	
◎	A 8	D16	1650	117	1.56	2.57	301	C
	A 9-1	D16	3870	48	1.56	6.04	290	
	A 9-2	D16	3930	48	1.56	6.13	294	
						小計	11070	kg
	W 1-1	D25	12000	19	3.98	47.8	908	
	W 1-2	D25	4380	19	3.98	17.4	331	
	W 1-3	D25	12000	18	3.98	47.8	860	
	W 1-4	D25	4380	18	3.98	17.4	313	
	W 1-5	D25	7460	10	3.98	29.7	297	B[10]
	W 1-6	D25	6990	10	3.98	27.8	278	B[10]
	W 1-7	D25	770	10	3.98	3.06	31	B
	W 2-1	D22	12000	4	3.04	36.5	146	
	W 2-2	D22	4190	4	3.04	12.7	51	
	W 2-3	D22	12000	4	3.04	36.5	146	
	W 2-4	D22	4190	4	3.04	12.7	51	
	W 2-5	D22	12000	5	3.04	36.5	183	
	W 2-6	D22	6910	5	3.04	21.0	105	
	W 2-7	D22	12000	5	3.04	36.5	183	
	W 2-8	D22	6910	5	3.04	21.0	105	
	W 2-9	D22	12000	3	3.04	36.5	110	
	W 2-10	D22	6640	3	3.04	20.2	61	

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	W 2-11	D22	12000	4	3.04	36.5	146	
	W 2-12	D22	6640	4	3.04	20.2	81	
	W 3-1	D25	10000	10	3.98	39.8	398	
	W 3-2	D25	6380	10	3.98	25.4	254	
	W 3-3	D25	10000	9	3.98	39.8	358	
	W 3-4	D25	6380	9	3.98	25.4	229	
	W 3-5	D25	7440	5	3.98	29.6	148	B[5]
	W 3-6	D25	7010	5	3.98	27.9	140	B[5]
	W 3-7	D25	770	5	3.98	3.06	15	B
	W 4-1	D22	10000	2	3.04	30.4	61	
	W 4-2	D22	6190	2	3.04	18.8	38	
	W 4-3	D22	10000	2	3.04	30.4	61	
	W 4-4	D22	6190	2	3.04	18.8	38	
	W 4-5	D22	10000	2	3.04	30.4	61	
	W 4-6	D22	8750	2	3.04	26.6	53	
	W 4-7	D22	10000	3	3.04	30.4	91	
	W 4-8	D22	8750	3	3.04	26.6	80	
	W 4-9	D22	10000	2	3.04	30.4	61	
	W 4-10	D22	8640	2	3.04	26.3	53	
	W 4-11	D22	10000	2	3.04	30.4	61	
	W 4-12	D22	8640	2	3.04	26.3	53	
	W 5-1	D29	9650	21	5.04	48.6	1021	
	W 5-2a	D29	9350	10	5.04	47.1	471	
	W 5-2b	D19	3600	12	2.25	8.10	97	
	W 5-3a	D29	10920	10	5.04	55.0	550	
	W 5-3b	D19	2030	11	2.25	4.57	50	
	W 5-4	D29	5610	2	5.04	28.3	57	B
	W 5-5	D29	7180	1	5.04	36.2	36	B
	W 5-6	D29	5910	3	5.04	29.8	89	B
	W 5-7	D29	2060	6	5.04	10.4	62	B[6]
	W 5-8	D29	1260	6	5.04	6.35	38	B[6]
	W 6-1	D22	9350	19	3.04	28.4	540	
	W 6-2a	D22	9260	10	3.04	28.2	282	
	W 6-2b	D19	3600	10	2.25	8.10	81	
	W 6-3a	D22	10830	11	3.04	32.9	362	
	W 6-3b	D19	2030	11	2.25	4.57	50	
	W 7-1	D19	9220	3	2.25	20.7	62	
	W 7-2	D19	3600	3	2.25	8.10	24	
	W 7-3	D19	10790	2	2.25	24.3	49	
	W 7-4	D19	2030	2	2.25	4.57	9	
	W 7-5	D19	2960	11	2.25	6.66	73	
	W 7-6	D19	1400	2	2.25	3.15	6	
	W 8-1a	D29	9260	10	5.04	46.7	467	
	W 8-1b	D16	3580	11	1.56	5.58	61	
	W 8-2a	D29	10740	10	5.04	54.1	541	
	W 8-2b	D16	2100	12	1.56	3.28	39	
	W 8-3	D29	5520	1	5.04	27.8	28	B
	W 8-4	D29	7000	2	5.04	35.3	71	B
	W 8-5	D29	2060	3	5.04	10.4	31	B[3]
	W 8-6	D29	1260	3	5.04	6.35	19	B[3]
	W 9-1a	D22	9170	11	3.04	27.9	307	
	W 9-1b	D16	3580	11	1.56	5.58	61	
	W 9-2a	D22	10650	10	3.04	32.4	324	
	W 9-2b	D16	2100	10	1.56	3.28	33	
	W 10-1	D16	2860	15	1.56	4.46	67	
	W 10-2	D16	1300	3	1.56	2.03	6	
	W 11-1	D16	12000	1	1.56	18.7	19	
	W 11-2	D16	3430	1	1.56	5.35	5	
	W 12-1	D13	840	62	0.995	0.836	52	
	W 12-2	D13	880	4	0.995	0.876	4	
	W 13	D16	3040	54	1.56	4.74	256	
	W 14-1	D16	12000	4	1.56	18.7	75	
	W 14-2	D16	3420	4	1.56	5.34	21	(平均長)
	W 15-1	D16	12000	1	1.56	18.7	19	
	W 15-2	D16	6440	1	1.56	10.0	10	
◎	W 16	D16	800	762	1.56	1.25	953	C
							小計 14117	kg
	R 1-1	D16	3540	32	1.56	5.52	177	
	R 1-2	D16	3300	2	1.56	5.15	10	
	R 2-1	D16	3560	32	1.56	5.55	178	
	R 2-2	D16	3320	2	1.56	5.18	10	
	R 3-1	D29	11390	2	5.04	57.4	115	
	R 3-2	D16	11220	5	1.56	17.5	88	
	R 3-3	D22	11300	5	3.04	34.4	172	
	R 4-1	D29	11390	2	5.04	57.4	115	
	R 4-2	D16	11220	5	1.56	17.5	88	
	R 4-3	D22	11300	5	3.04	34.4	172	
	R 5	D16	1870	31	1.56	2.92	91	
	R 6	D16	3700	32	1.56	5.77	185	
	R 7-1	D16	2050	2	1.56	3.20	6	
	R 7-2	D16	2070	5	1.56	3.23	16	
	R 7-3	D16	2060	2	1.56	3.21	6	
	R 8-1	D16	2340	2	1.56	3.65	7	
	R 8-2	D16	3110	1	1.56	4.85	5	
	R 9	D16	11220	1	1.56	17.5	18	
◎	R 10	D16	650	80	1.56	1.01	81	C
							小計 1540	kg

鉄筋表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
	E 1	D22	520	2	1.56	0.811	2	
	E 2	D22	520	4	1.56	0.811	3	
						小計	5	kg
	F 1-1	D16	12000	14	1.56	18.7	262	
	F 1-2	D16	3940	14	1.56	6.15	86	
	F 2-1	D16	10000	14	1.56	15.6	218	
	F 2-2	D16	5940	14	1.56	9.27	130	
	F 3-1	D16	4150	52	1.56	6.47	336	
	F 3-2	D16	3910	1	1.56	6.10	6	
	F 4-1	D16	5050	52	1.56	7.88	410	
	F 4-2	D16	4810	1	1.56	7.50	8	
	F 5	D19	3970	10	2.25	8.93	89	
	F 6-1	D19	12000	5	2.25	27.0	135	
	F 6-2	D19	3620	5	2.25	8.15	41	
◎	F 7	D16	1360	115	1.56	2.12	244	C
						小計	1965	kg
	T 1-1	D16	3660	100	1.56	5.71	571	(平均長)
	T 1-2	D16	4210	9	1.56	6.57	59	(平均長)
	T 2-1	D22	3640	100	3.04	11.1	1110	(平均長)
	T 2-2	D22	4190	9	3.04	12.7	114	(平均長)
	T 3-1	D16	12000	5	1.56	18.7	94	
	T 3-2	D16	4370	5	1.56	6.82	34	(平均長)
	T 3-3	D16	10500	6	1.56	16.4	98	
	T 3-4	D16	6070	6	1.56	9.47	57	(平均長)
	T 3-5	D16	12000	2	1.56	18.7	37	
	T 3-6	D16	5140	2	1.56	8.02	16	(平均長)
	T 3-7	D16	10500	1	1.56	16.4	16	
	T 3-8	D16	6770	1	1.56	10.6	11	
	T 4-1	D19	4650	6	2.25	10.5	63	(平均長)
	T 4-2	D19	12000	6	2.25	27.0	162	
	T 4-3	D19	5950	5	2.25	13.4	67	(平均長)
	T 4-4	D19	10500	5	2.25	23.6	118	
	T 4-5	D19	6760	2	2.25	15.2	30	(平均長)
	T 4-6	D19	10500	2	2.25	23.6	47	
	T 4-7	D19	8060	1	2.25	18.1	18	
	T 4-8	D19	9000	1	2.25	20.3	20	
	T 5	D13	560	497	0.995	0.557	227	
						小計	3019	kg
	K 2-1	D16	2110	17	1.56	3.29	56	
	K 2-2	D13	1750	120	0.995	1.74	209	
	K 2-3	D16	2120	1	1.56	3.31	3	
	K 2-4	D16	2130	1	1.56	3.32	3	
	K 3-1	D16	1300	17	1.56	2.03	35	
	K 3-2	D13	1160	120	0.995	1.15	138	
	K 3-3	D16	1310	1	1.56	2.04	2	
	K 3-4	D16	1320	1	1.56	2.06	2	
						小計	448	kg

鉄筋質量集計(SD345)

	A	B	C	総質量	機械継手
D38	8534 kg			8534 kg	
D35	4996 kg			4996 kg	
D32	758 kg			758 kg	
D29	3280 kg	431 kg		3711 kg	[18]
D25	3651 kg	909 kg		4560 kg	[30]
D22	6562 kg			6562 kg	
D19	1681 kg			1681 kg	
D16	6510 kg		1649 kg	8159 kg	
D13	710 kg		21 kg	731 kg	
合計	36682 kg	1340 kg	1670 kg	39692 kg	[48]

注：[ ]内数値は機械継手箇所数を示す。
◎印は機械式鉄筋定着工法を示す。

鉄筋表(上部工施工)

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
※	K 1-1	D16	1840	17	1.56	2.87	49	
※	K 1-2	D13	1840	120	0.995	1.83	220	
※	K 1-3	D16	1840	1	1.56	2.87	3	
※	K 1-4	D16	1750	1	1.56	2.73	3	
※	K 1-5	D16	1290	5	1.56	2.01	10	
※	K 4-1	D13	2780	5	0.995	2.77	14	
※	K 4-2	D13	3900	15	0.995	3.88	58	
※	K 4-3	D13	2820	5	0.995	2.81	14	
※	K 4-4	D13	12000	1	0.995	11.9	12	
※	K 4-5	D13	6100	1	0.995	6.07	6	
※	K 5-1	D13	2680	5	0.995	2.67	13	
※	K 5-2	D13	3900	15	0.995	3.88	58	
※	K 5-3	D13	2820	5	0.995	2.81	14	
※	K 5-4	D13	10000	1	0.995	9.95	10	
※	K 5-5	D13	8000	1	0.995	7.96	8	
							492	kg
※	K 6	D13	910	40	0.995	0.905	36	
							36	kg

鉄筋質量集計(SD345)

	総質量	圧接箇所
D13	427 kg	
D16	65 kg	
合 計	492 kg	

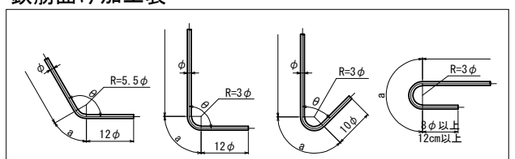
エポキシ樹脂塗装鉄筋

D13	36 kg
合 計	36 kg

機械式鉄筋定着

鉄筋径	0<L≦1m	1m<L≦2m	2m<L≦3m	3m<L≦4m	4m<L≦5m	5m<L≦6m
D13	11	15				
D16	842	232			11	
D19						
D22						
小計	853	247			11	
合計	1111					

鉄筋曲げ加工表



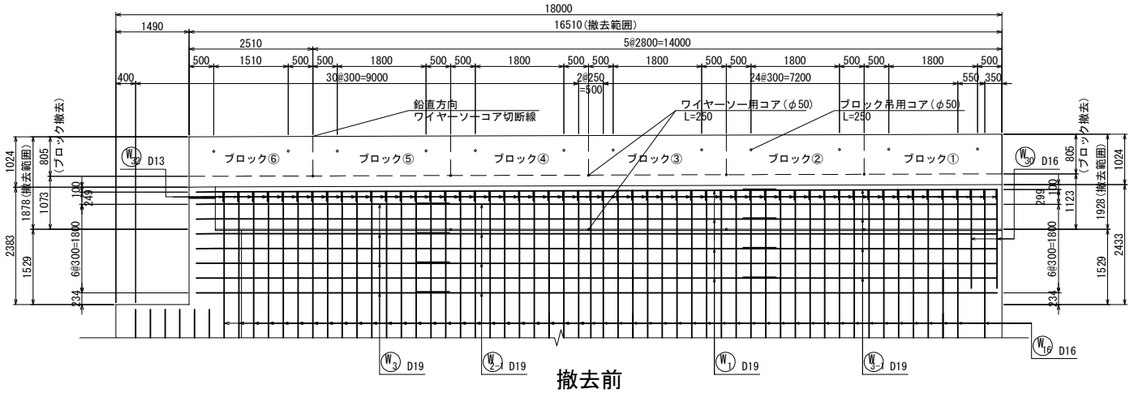
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12

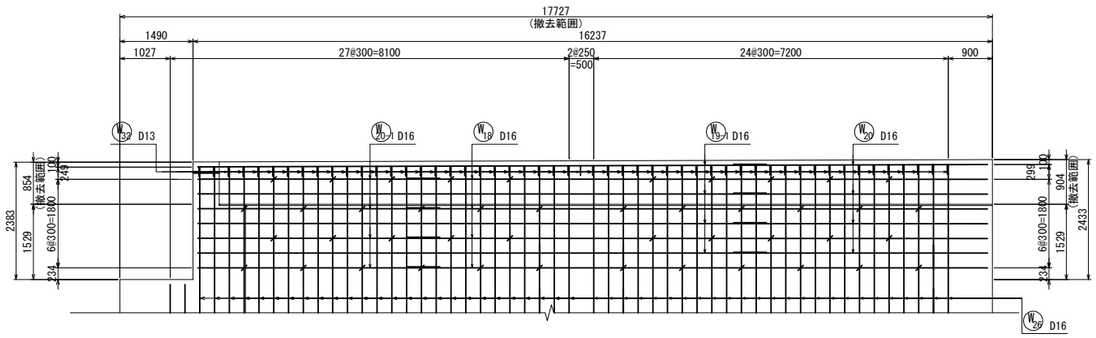
上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台拡幅配筋図(その16)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台鉄筋撤去図(その1)　S=1:125

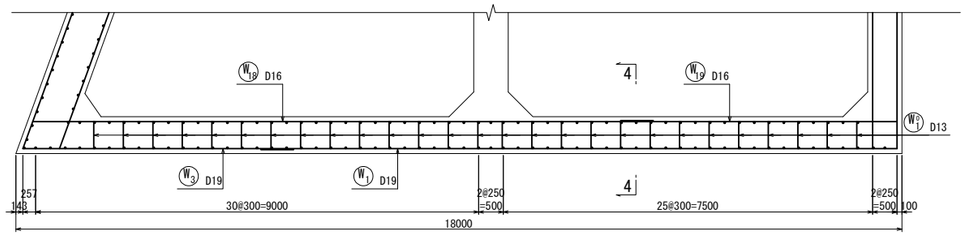
撤去前 1 － 1



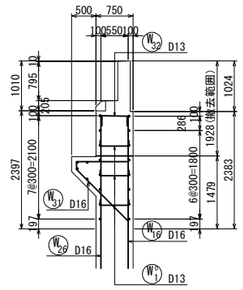
撤去前 2 － 2



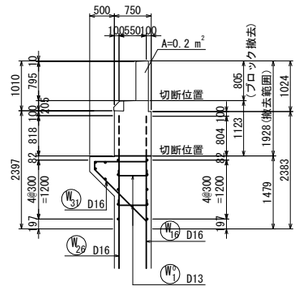
撤去前 3 － 3



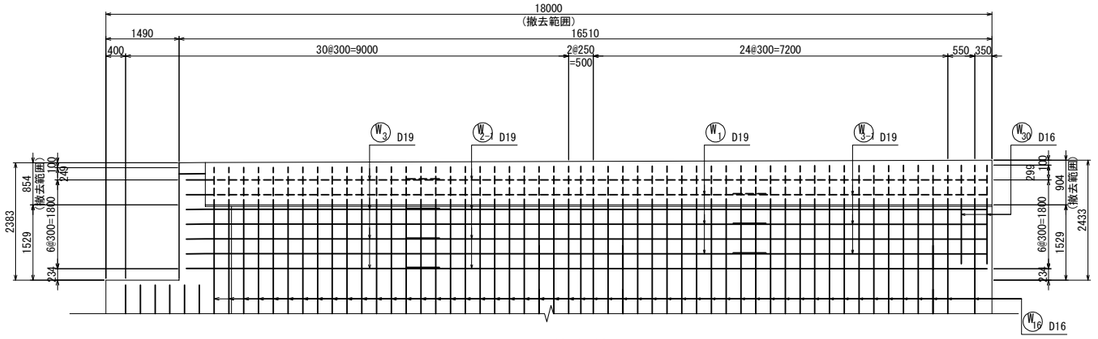
撤去前 4 － 4



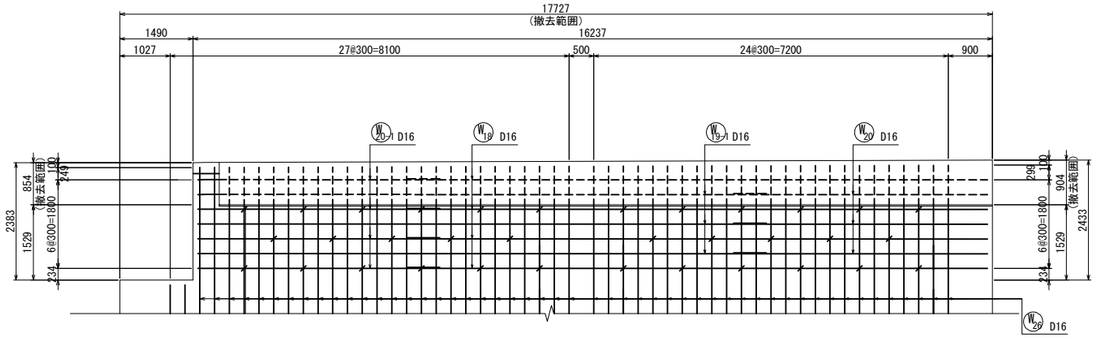
撤去後 4 － 4



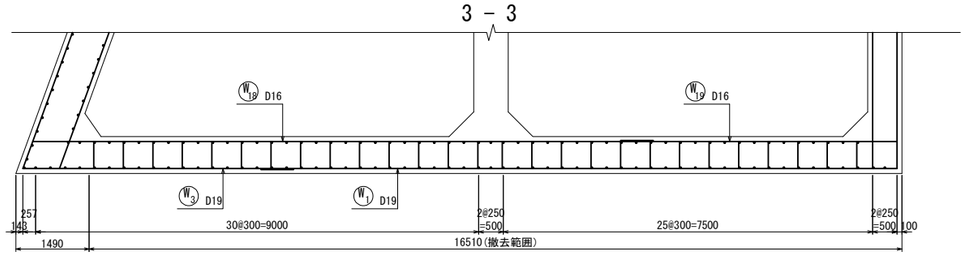
撤去後 1 － 1



撤去後 2 － 2

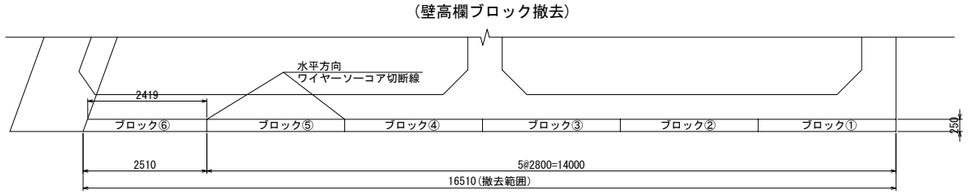


撤去後 3 － 3



5 － 5

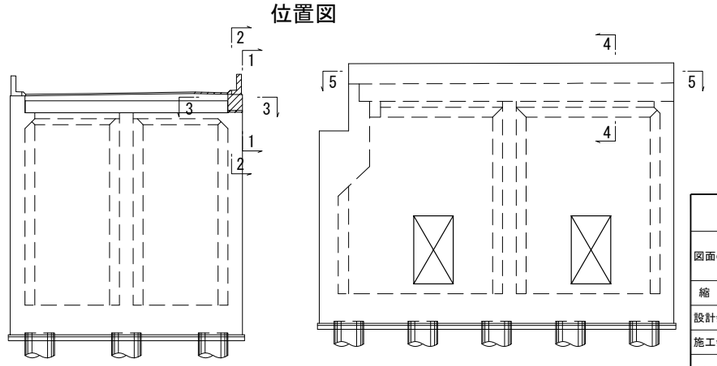
(壁高欄ブロック撤去)



定格総荷重表

ブロック	質量 (t)
①	1.372
②	1.372
③	1.372
④	1.372
⑤	1.372
⑥	1.208
合　計	8.068

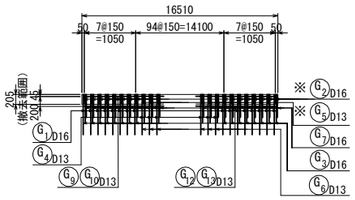
位置図



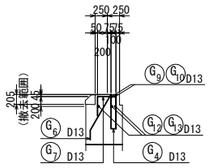
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台鉄筋撤去図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

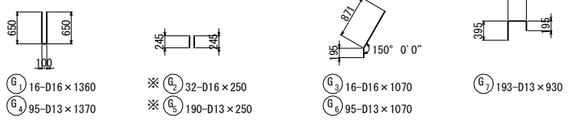
川田橋（上り線）A2橋台鉄筋撤去図(その2)　S=1:125

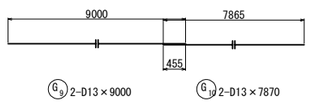
撤去前
5 － 5

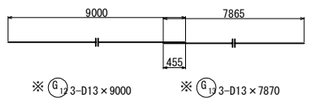


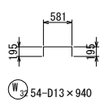
撤去前
6 － 6

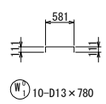


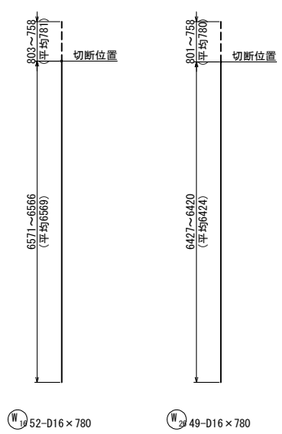


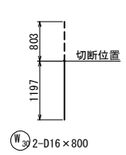


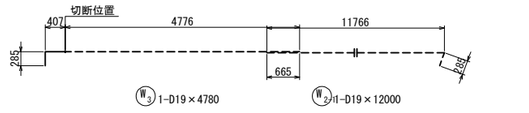


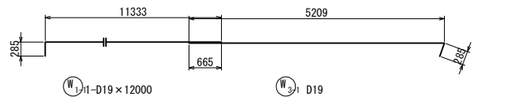


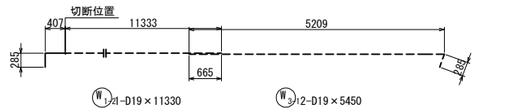


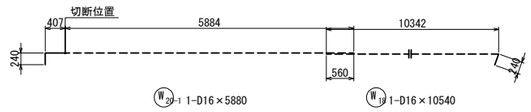


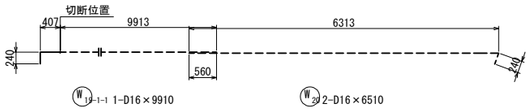


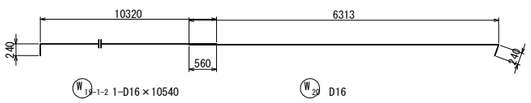








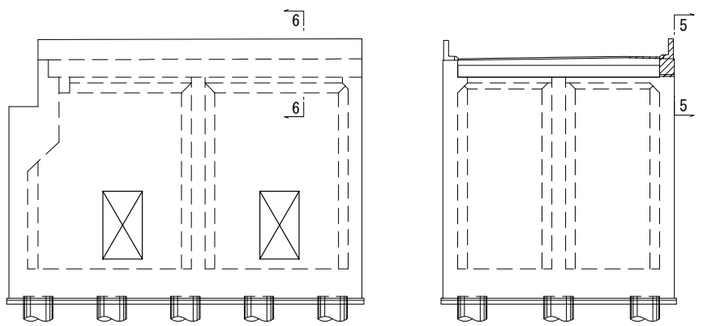




鉄筋撤去工数量表

	種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)	切断箇所	撤去箇所
	G 1	D16	1360	16	1.56	34		16
※	2	D16	250	32	1.56	12		32
	3	D16	1070	16	1.56	27		16
	4	D13	1370	95	0.995	129		95
※	5	D13	250	190	0.995	47		190
	6	D13	1070	95	0.995	101		95
	7	D13	930	193	0.995	179		193
	9	D13	9000	2	0.995	18		2
	10	D13	7870	2	0.995	16		2
※	12	D13	9000	3	0.995	27		3
※	13	D13	7870	3	0.995	23		3
		小 計		647		613		647
	W 1-1	D19	12000	1	2.25	27		1
	1-2	D19	11330	1	2.25	26	1	1
	2-1	D19	12000	1	2.25	27		1
	3	D19	4780	1	2.25	11	1	1
	3-1	D19	5450	2	2.25	25		2
	16	D16	780	52	1.56	57	52	52
	18	D16	10540	1	1.56	16		1
	19-1-1	D16	9910	1	1.56	16	1	1
	19-1-2	D16	10540	1	1.56	16		1
	20	D16	6510	2	1.56	20		2
	20-1	D16	5880	1	1.56	9	1	1
	26	D16	780	49	1.56	60	49	49
	30	D16	800	2	1.56	3	2	2
	32	D13	940	54	0.995	50		54
	1	D13	780	10	0.995	8		10
		小 計		179		371	107	179
							切断箇所	撤去箇所
	上部工鉄筋総質量	D13		196		97		196
		D16		32		12		32
		合 計		228		109		228
	下部工鉄筋総質量	D13		451		501		451
		D16		141		258	105	141
		D19		6		116	2	6
		合 計		598		875	107	598

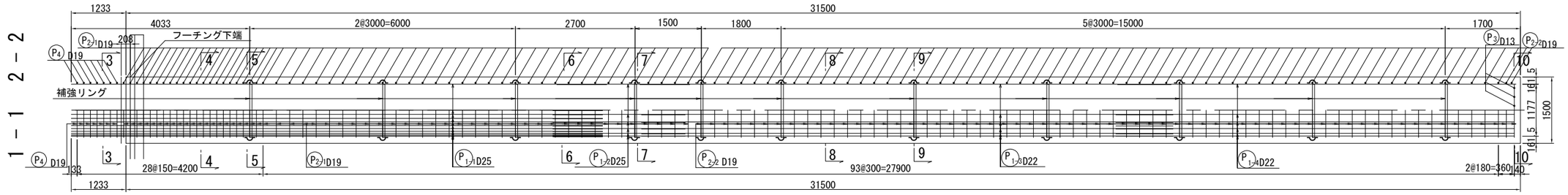
位置図



※印は、上部工施工を示す。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台鉄筋撤去図(その2)
縮　尺	図示　図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

A1橋台場所打ち杭配筋図　S=1:50



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
P 1-1	D25	12000	40	3.98	47.8	1912	——
P 1-2	D25	3000	20	3.98	11.9	238	——
P 1-3	D22	12000	20	3.04	36.5	730	——
P 1-4	D22	9000	20	3.04	27.4	548	——
P 2-1	D19	5350	54	2.25	12.0	648	○
P 2-2	D19	5430	63	2.25	12.2	769	○
P 3	D13	1320	12	0.995	1.31	16	└┘(平均長)
P 4	D19	5350	7	2.25	12.0	84	○
P 5	D13	300	44	2.25	12.0	13	⌒
						4958 kg	

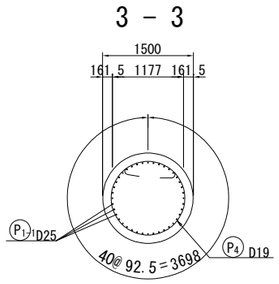
A鉄筋	D19	84	kg x 5	=	420	kg
Y鉄筋	D13	29	kg x 5	=	145	kg
	D19	1417	kg x 5	=	7085	kg
	D22	1278	kg x 5	=	6390	kg
	D25	2150	kg x 5	=	10750	kg
	合計	4958	kg x 5	=	24790	kg

材料表

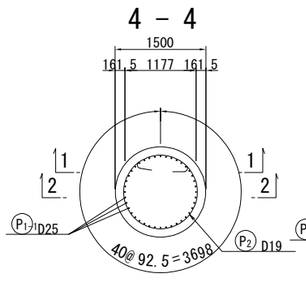
名称	規格	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
加工品							
補強リング	L-6x50x50	3619	4	4.43	16.03	64	SS400
補強リング	L-6x50x50	3628	7	4.43	16.07	112	SS400
スペーサー固定用金具	FB 35x4.5	80	88	1.24	0.09	9	SS400
加工品合計質量						185 kg	
購入品							
固定金具 Uボルト	M12 D25用		160				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D25用		32				主鉄筋-スペーサー
固定金具 Uボルト	M12 D22用		140				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D22用		56				主鉄筋-スペーサー

		杭1本当り			橋台1基当り
加工品合計	補強リング	176 kg	× 5	=	880 kg
	スペーサー固定用金具	9 kg	× 5	=	45 kg
加工品合計質量		185 kg	× 5	=	925 kg
購入品本数合計	固定金具 Uボルト(主鉄筋-補強リング)	160	× 5	=	800 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-スペーサー)	32	× 5	=	160 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-補強リング)	140	× 5	=	700 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-スペーサー)	56	× 5	=	280 本

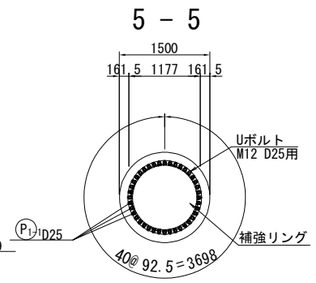
3 - 3



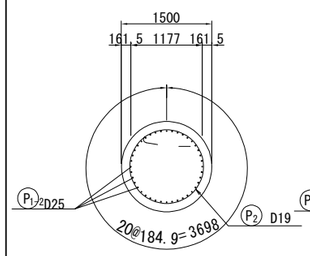
4 - 4



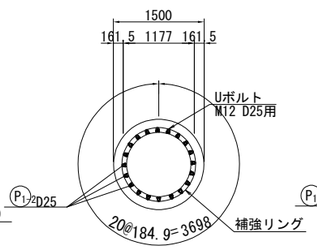
5 - 5



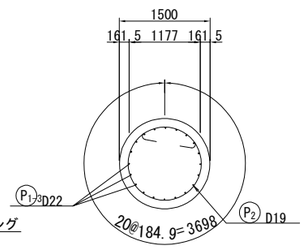
6 - 6



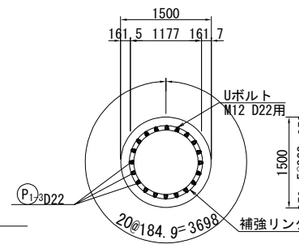
7 - 7



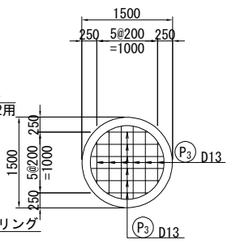
8 - 8



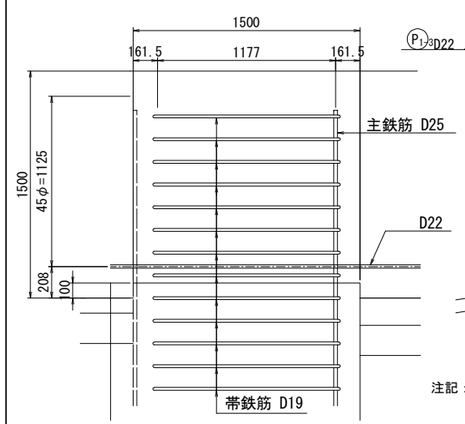
9 - 9



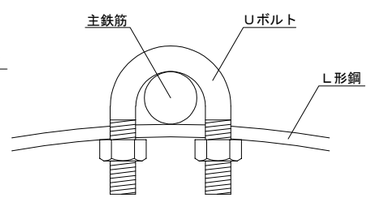
10 - 10



杭頭詳細図　S=1:20

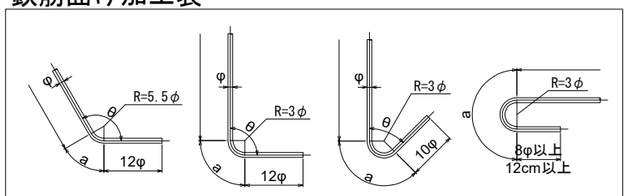


金具取り付け詳細図　S=1:5



注記：Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定。

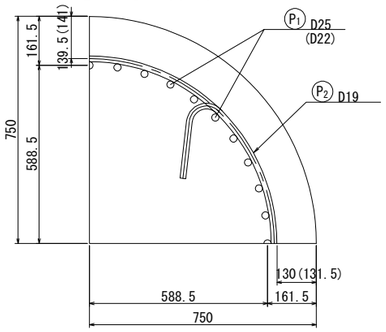
鉄筋曲げ加工表



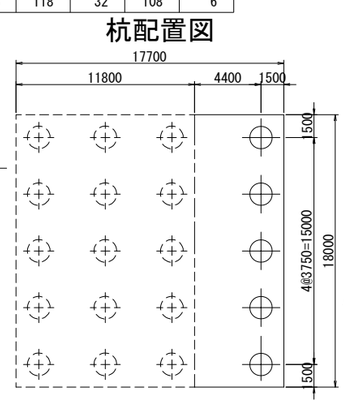
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

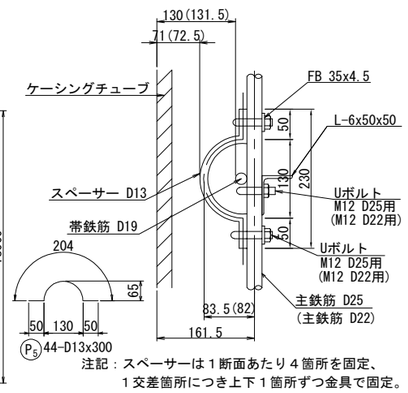
径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

かぶり詳細図　S=1:10

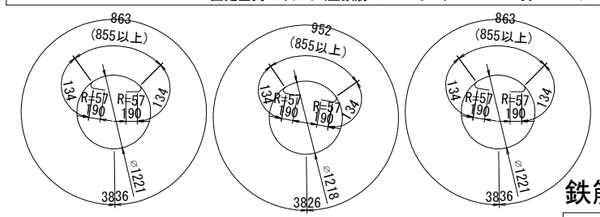


杭配置図





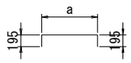
注記：スペーサーは１断面あたり４箇所を固定、
１交差箇所につき上下１箇所ずつ金具で固定。



P2/1 54-D19x5350(Y鉄筋)　P2/2 63-D19x5430(Y鉄筋)　P4 7-D19x5350(A鉄筋)

スペーサー詳細図　S=1:12.5

鉄筋変化長表

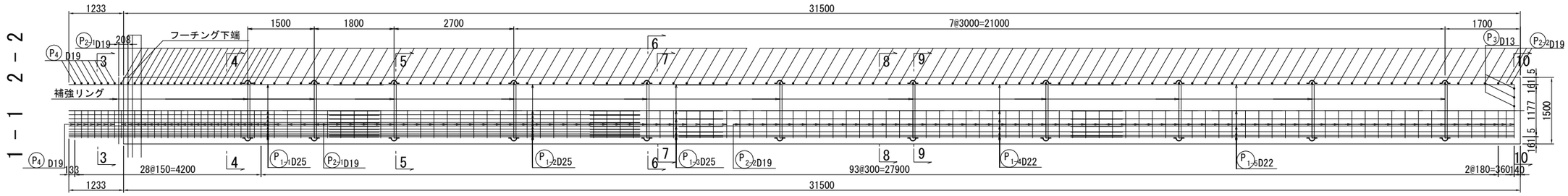


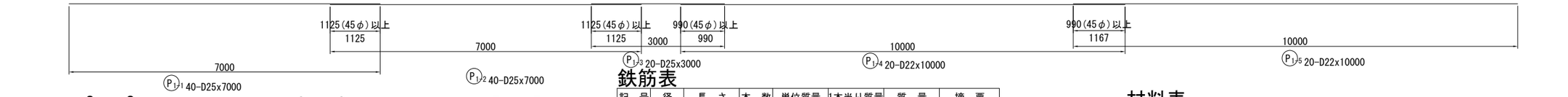
P3 12-D13x1320(平均長)

記号	径	本数	a	L
1 - 1	D13	4	667	1020
2	D13	4	1042	1400
3	D13	4	1185	1540
平均		12		1320

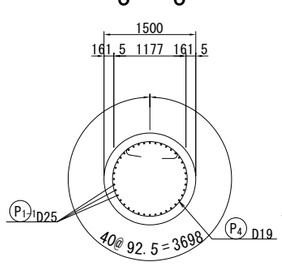
上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台場所打ち杭配筋図
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

A2橋台場所打ち杭配筋図　S=1:50

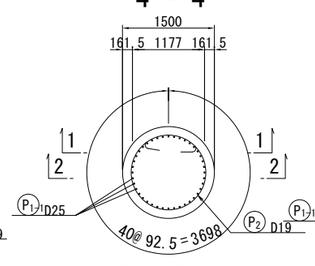




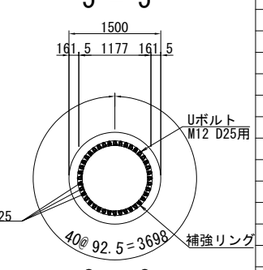
3 － 3



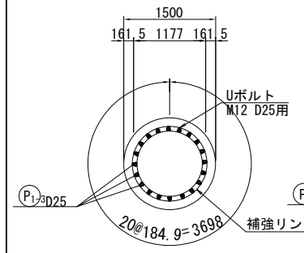
4 － 4



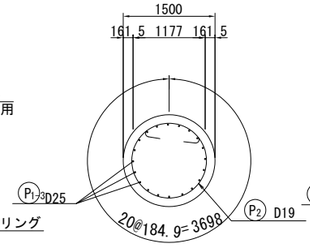
5 － 5



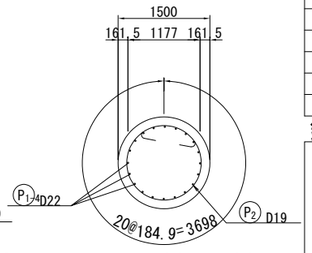
6 － 6



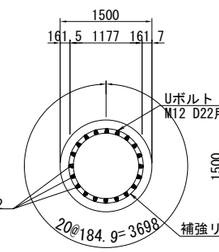
7 － 7



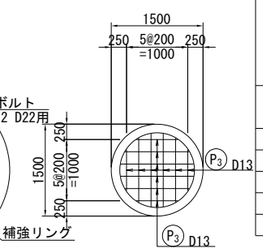
8 － 8



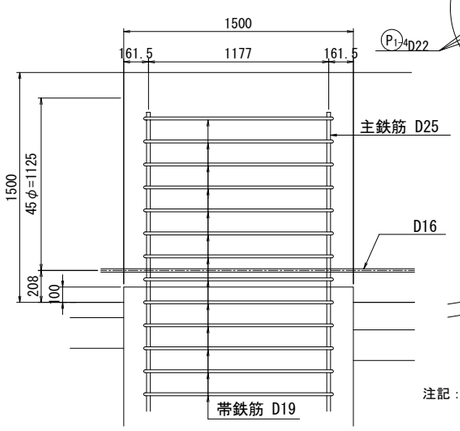
9 － 9



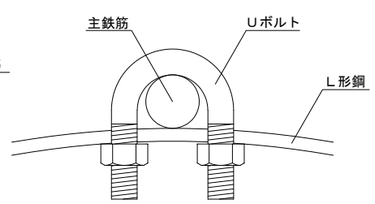
10 － 10



杭頭詳細図　S=1:20



金具取り付け詳細図　S=1:5

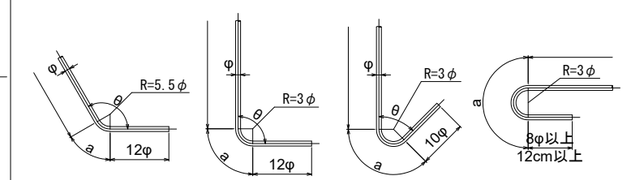


注記：Uボルトまたは同等品
主鉄筋と補強リングは全数金具で固定。

鉄筋表

記　号	径	長　さ (mm)	本　数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質　量 (kg)	摘　要
P 1-1	D25	7000	40	3.98	27.9	1116	——
P 1-2	D25	7000	40	3.98	27.9	1116	——
P 1-3	D25	3000	20	3.98	11.9	238	——
P 1-4	D22	10000	20	3.04	30.4	608	——
P 1-5	D22	10000	20	3.04	31.9	638	——
P 2-1	D19	5350	57	2.25	12.0	684	○
P 2-2	D19	5430	60	2.25	12.2	732	○
P 3	D13	1320	12	0.995	1.31	16	└┘(平均長)
P 4	D19	5350	7	2.25	12.0	84	○
P 5	D13	300	44	0.995	0.299	13	∩
						5215 kg	
A鉄筋	D19	84 kg x 4 =				336 kg	
Y鉄筋	D13	29 kg x 4 =				116 kg	
	D19	1416 kg x 4 =				5664 kg	
	D22	1216 kg x 4 =				4864 kg	
	D25	2470 kg x 4 =				9880 kg	
	合計	5215 kg x 4 =				20860 kg	

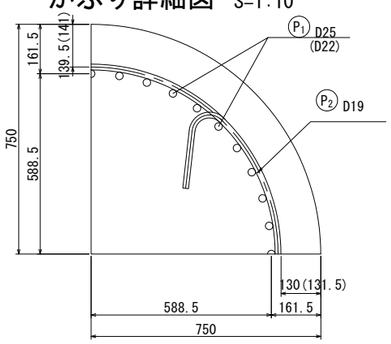
鉄筋曲げ加工表



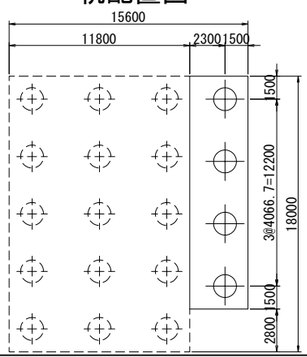
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6

かぶり詳細図　S=1:10



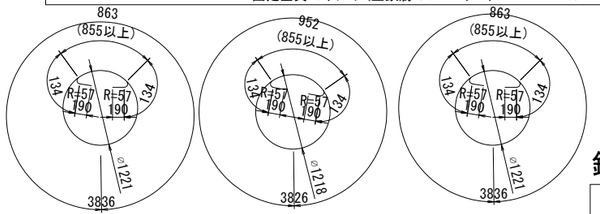
杭配置図



材料表

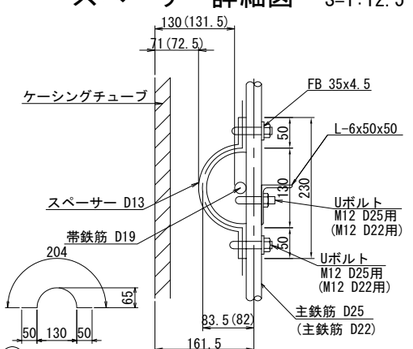
名称	規格	長　さ	本　数	単位質量	一本当り質量	質　量	摘　要
加工品							
補強リング	L-6x50x50	3619	5	4.43	16.03	80	SS400
補強リング	L-6x50x50	3628	6	4.43	16.07	96	SS400
スペーサー固定用金具	FB 35x4.5	80	88	1.24	0.09	9	SS400
加工品合計質量						185	kg
購入品							
固定金具 Uボルト	M12 D25用		180				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D25用		40				主鉄筋-スペーサー
固定金具 Uボルト	M12 D22用		120				主鉄筋-補強リング
固定金具 Uボルト	M12 D22用		48				主鉄筋-スペーサー

		杭1本当り		橋台1基当り
加工品合計	補強リング	176 kg	× 4 =	704 kg
	スペーサー固定用金具	9 kg	× 4 =	36 kg
加工品合計質量		185 kg	× 4 =	740 kg
購入品本数合計	固定金具 Uボルト(主鉄筋-補強リング)	180	× 4 =	720 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-スペーサー)	40	× 4 =	160 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-補強リング)	120	× 4 =	480 本
	固定金具 Uボルト(主鉄筋-スペーサー)	48	× 4 =	192 本



P2-1 57-D19x5350(Y鉄筋)　P2-2 60-D19x5430(Y鉄筋)　P4 7-D19x5350(A鉄筋)

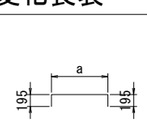
スペーサー詳細図　S=1:12.5



P5 44-D13x300

注記：スペーサーは1断面あたり4箇所を固定、
1交差箇所につき上下1箇所ずつ金具で固定。

鉄筋変化長表



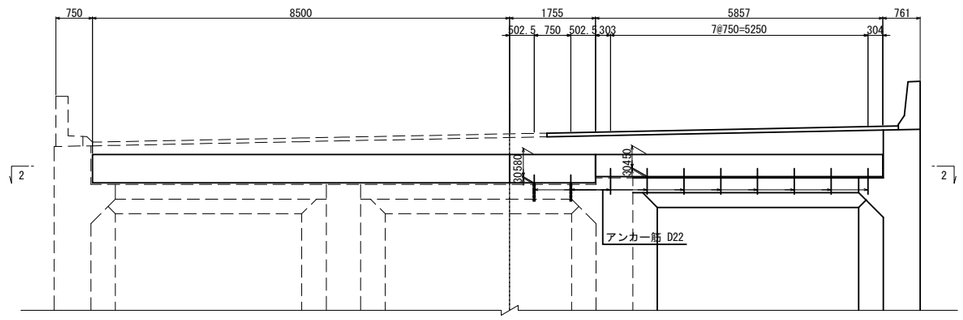
P3 12-D13x1320(平均長)

記号	径	本数	a	L
1 － 1	D13	4	667	1020
2	D13	4	1042	1400
3	D13	4	1185	1540
平均		12		1320

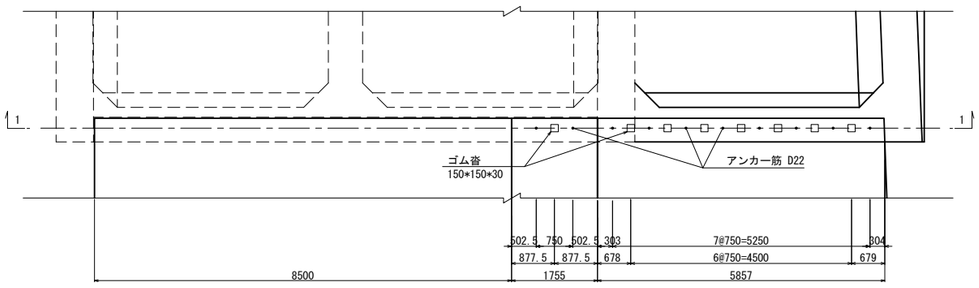
上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台場所打ち杭配筋図
縮　尺	図示　図面番号 /
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台踏掛版配筋図(その1)　S=1:125

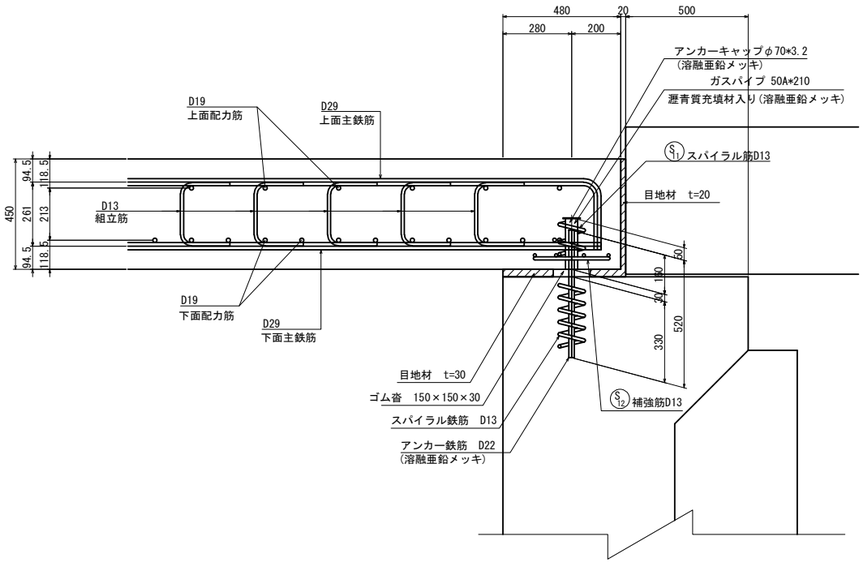
1 - 1



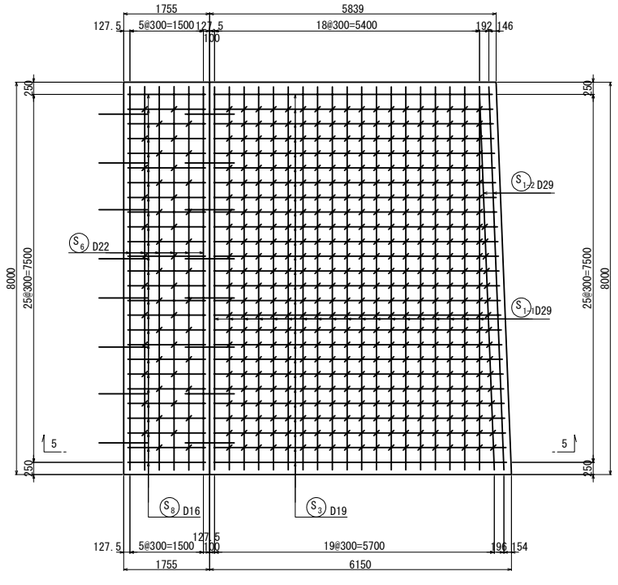
2 - 2



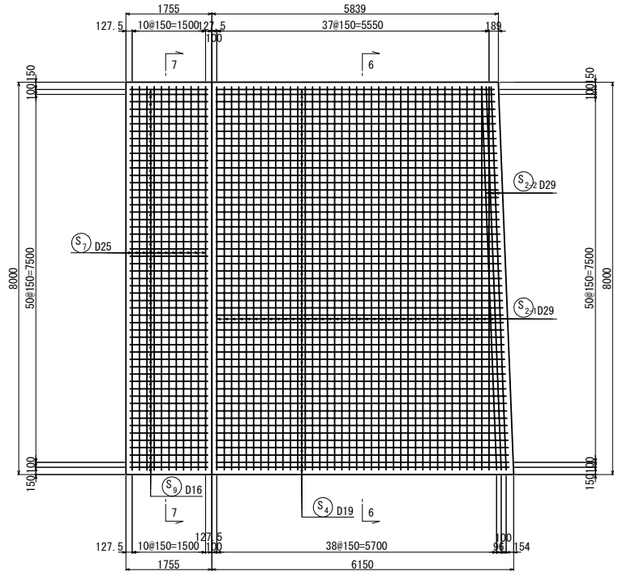
支承部詳細図　S=1:25

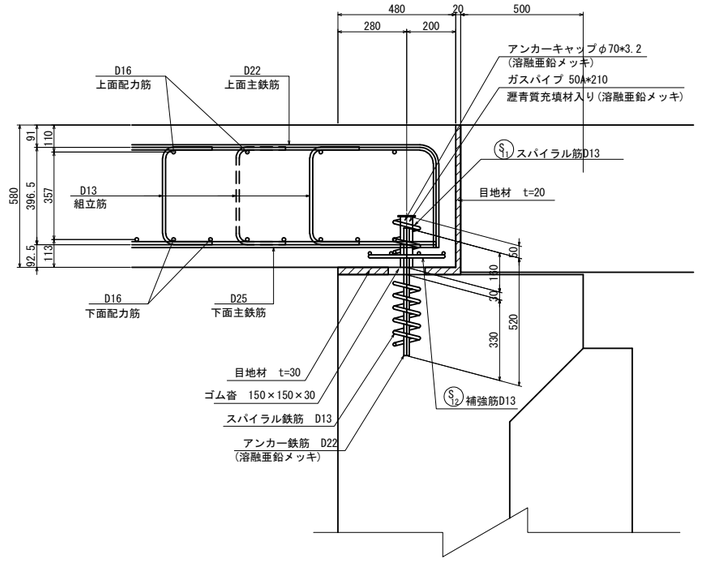


3 - 3



4 - 4



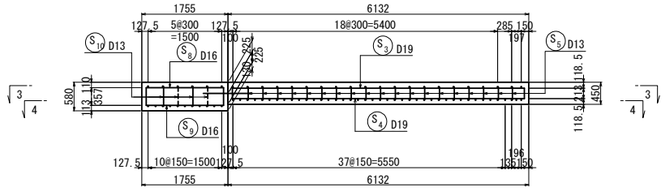


注記)
本鉄筋について既設アンカーが施工されてる可能性がある。
現地を確認して施工すること。

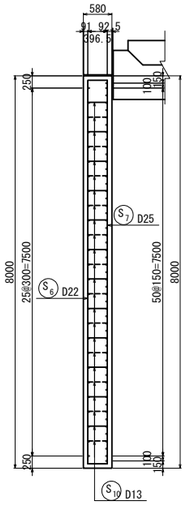
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台踏掛版配筋図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台踏掛版配筋図(その2)　S=1:125

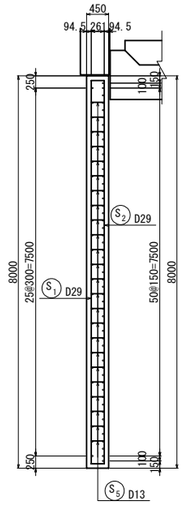
5 - 5



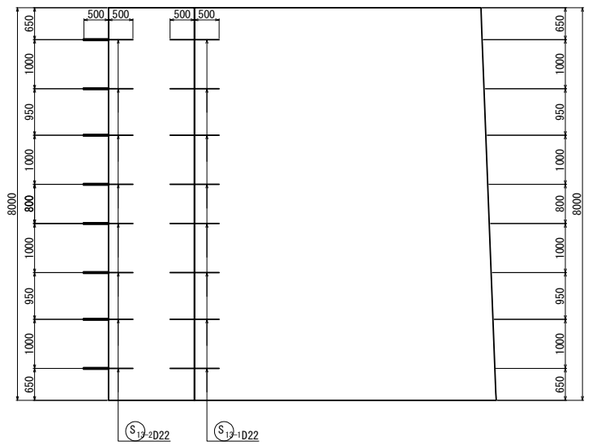
7 - 7

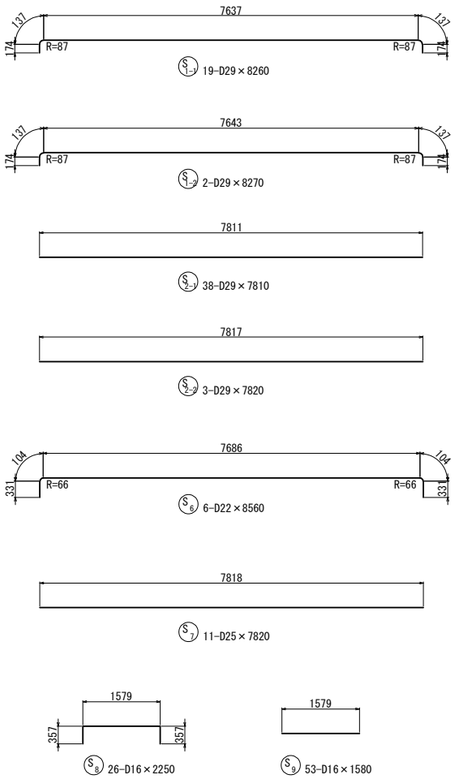


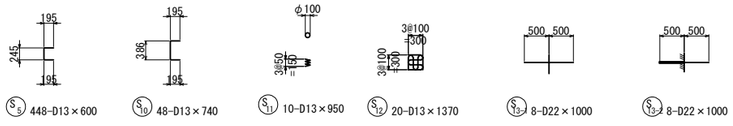
6 - 6



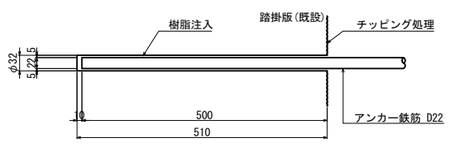
アンカー鉄筋位置図



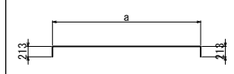




アンカー鉄筋　S=1:12.5



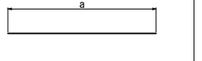
鉄筋変化長表



S3 26-D19×6190（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-1	D19	1	5669	6050
2	D19	1	5681	6060
3	D19	1	5692	6070
4	D19	1	5704	6080
5	D19	1	5716	6090
6	D19	1	5727	6100
7	D19	1	5739	6120
8	D19	1	5751	6130
9	D19	1	5762	6140
10	D19	1	5774	6150
11	D19	1	5786	6160
12	D19	1	5798	6170
13	D19	1	5809	6190
14	D19	1	5821	6200
15	D19	1	5833	6210
16	D19	1	5844	6220
17	D19	1	5856	6230
18	D19	1	5868	6240
19	D19	1	5879	6260
20	D19	1	5891	6270
21	D19	1	5903	6280
22	D19	1	5914	6290
23	D19	1	5926	6300
24	D19	1	5938	6310
25	D19	1	5949	6330
26	D19	1	5961	6340
平均		26		6190

鉄筋変化長表



S4 53-D19×5820（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-1	D19	1	5665	5670
2	D19	1	5669	5670
3	D19	1	5675	5670
4	D19	1	5681	5680
5	D19	1	5687	5690
6	D19	1	5692	5690
7	D19	1	5698	5700
8	D19	1	5704	5700
9	D19	1	5710	5710
10	D19	1	5716	5720
11	D19	1	5722	5720
12	D19	1	5727	5730
13	D19	1	5733	5730
14	D19	1	5739	5740
15	D19	1	5745	5740
16	D19	1	5751	5750
17	D19	1	5757	5760
18	D19	1	5762	5760
19	D19	1	5768	5770
20	D19	1	5774	5770
21	D19	1	5780	5780
22	D19	1	5786	5790
23	D19	1	5792	5790
24	D19	1	5798	5800
25	D19	1	5803	5800
26	D19	1	5809	5810
27	D19	1	5815	5820
28	D19	1	5821	5820
29	D19	1	5827	5830
30	D19	1	5833	5830
31	D19	1	5838	5840
32	D19	1	5844	5840
33	D19	1	5850	5850
34	D19	1	5856	5860
35	D19	1	5862	5860
36	D19	1	5868	5870
37	D19	1	5874	5870
38	D19	1	5879	5880
39	D19	1	5885	5890
40	D19	1	5891	5890
41	D19	1	5897	5900
42	D19	1	5903	5900
43	D19	1	5909	5910
44	D19	1	5914	5910
45	D19	1	5920	5920
46	D19	1	5926	5930
47	D19	1	5932	5930
48	D19	1	5938	5940
49	D19	1	5944	5940
50	D19	1	5949	5950
51	D19	1	5955	5960
52	D19	1	5961	5960
53	D19	1	5965	5970
平均		53		5820

既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D22	φ32	510	8	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	踏掛版

鉄筋表

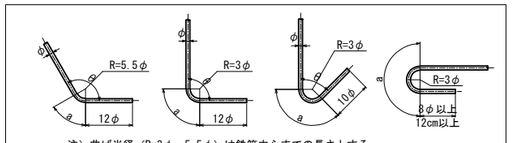
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
S 1-1	D29	8260	19	5.04	41.6	790	┐
1-2	D29	8270	2	5.04	41.7	83	┐
2-1	D29	7810	38	5.04	39.4	1497	—
2-2	D29	7820	3	5.04	39.4	118	—
3	D19	6190	26	2.25	13.9	361	┐(平均長)
4	D19	5820	53	2.25	13.1	694	—(平均長)
5	D13	600	448	0.995	0.597	267	L
6	D22	8560	6	3.04	26.0	156	┐
7	D25	7820	11	3.98	31.1	342	—
8	D16	2250	26	1.56	3.51	91	┐
9	D16	1580	53	1.56	2.46	130	—
10	D13	740	48	0.995	0.736	35	L
11	D13	950	10	0.995	0.945	9	W
12	D13	1370	20	0.995	1.36	27	⊓
13-1	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
13-2	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
						4648 kg	

鉄筋集計表

径	合計
D29	2488 kg
D25	342 kg
D22	204 kg
D19	1055 kg
D16	221 kg
D13	338 kg
合計	4648 kg (SD345)

ｶﾞｽﾊﾟｲﾌﾟ	50A	210	10	5.31	1.12	11	SGP (溶融亜鉛メッキ)
ｷｬｯﾌﾟ	φ70*3.2		10		0.097	1	SS400 (溶融亜鉛メッキ)
						12 kg	

鉄筋曲げ加工表



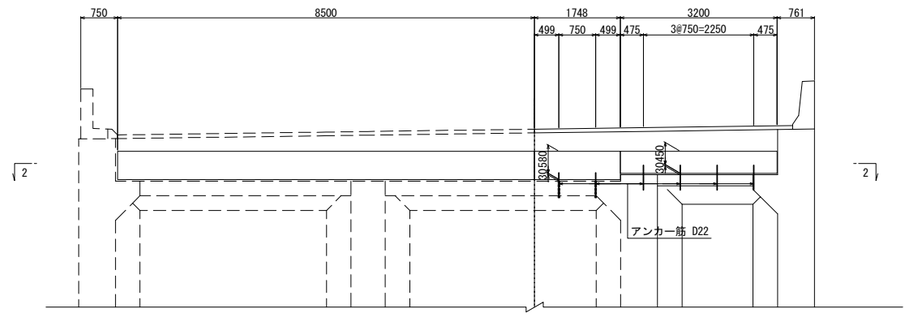
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8

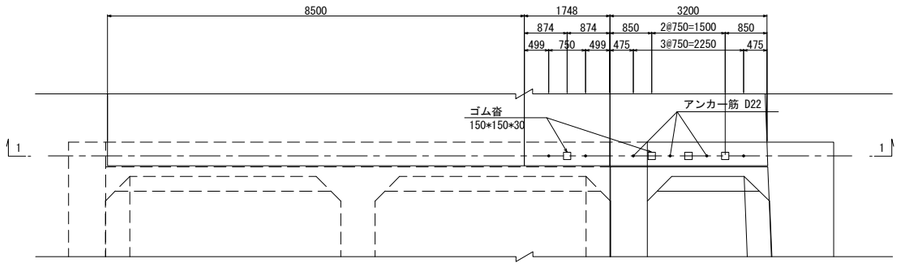
上信越自動車道 若穂スマートIC工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A1橋台踏掛版配筋図(その2)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台踏掛版配筋図(その1)　S=1:125

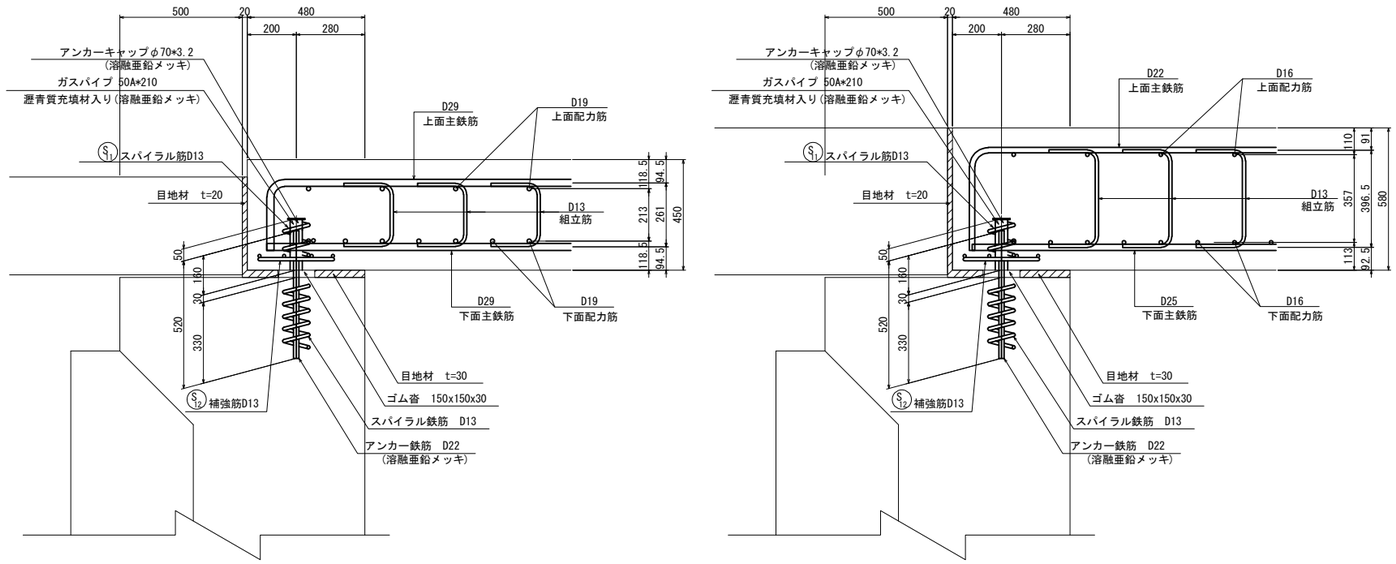
1 － 1



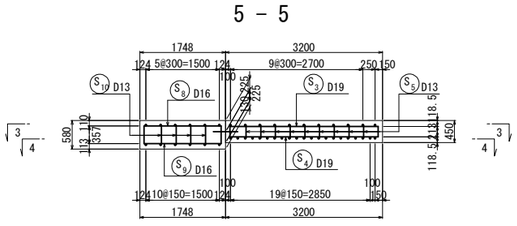
2 － 2



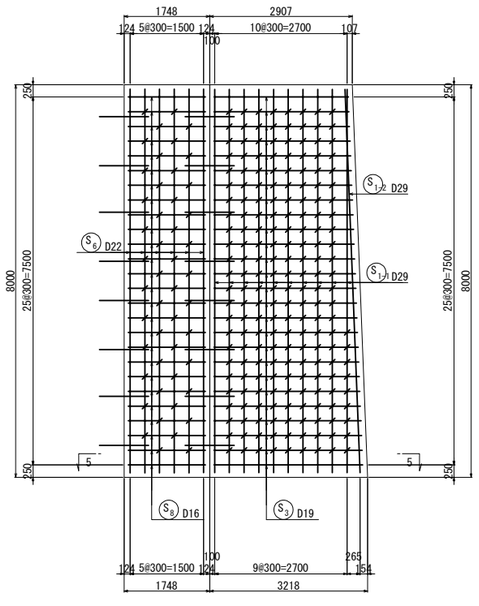
支承部詳細図　S=1:25



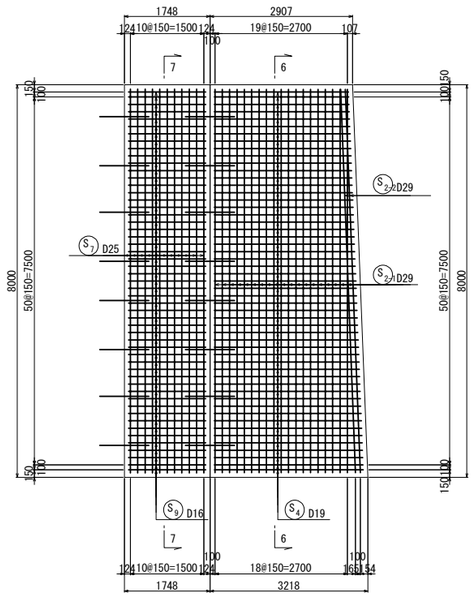
5 － 5



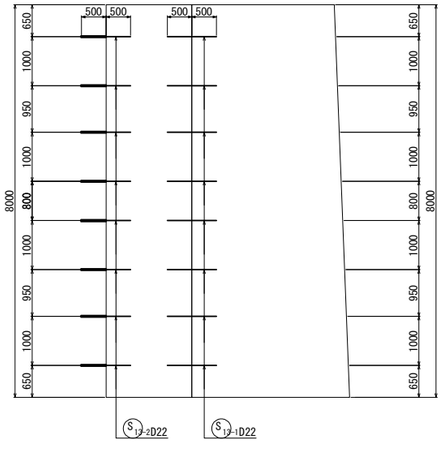
3 － 3



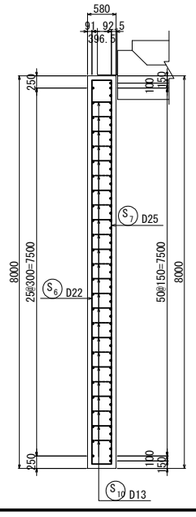
4 － 4



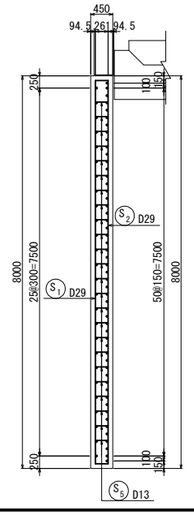
アンカー鉄筋位置図



7 － 7



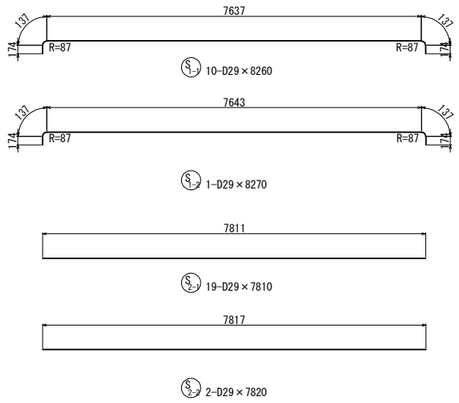
6 － 6

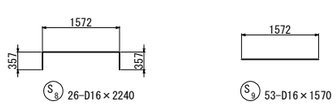


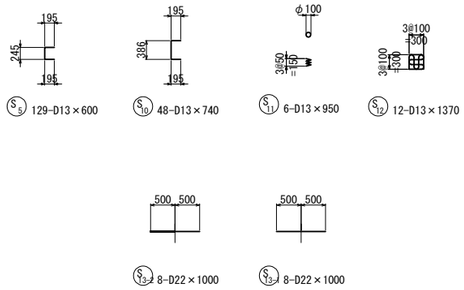
注記)
本鉄筋について既設アンカーが施工されてる可能性がある。
現地を確認して施工すること。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台踏掛版配筋図(その1)		
縮　尺	図示	図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

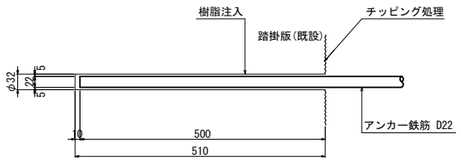
川田橋（上り線）A2橋台踏掛版配筋図(その2)　S=1:125







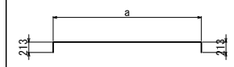
アンカー鉄筋　S=1:12.5



既設コンクリート削孔

鉄筋径	削孔径	削孔深さ	削孔数	備考	削孔位置区分
D22	φ32	510	8	既設と拡幅部結合鉄筋(水平)	踏掛版

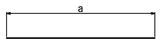
鉄筋変化長表



S3 26-D19x3260（平均長）

記号	径	本数	a	L
3-1	D19	1	2737	3110
2	D19	1	2749	3120
3	D19	1	2760	3140
4	D19	1	2772	3150
5	D19	1	2784	3160
6	D19	1	2795	3170
7	D19	1	2807	3180
8	D19	1	2819	3190
9	D19	1	2830	3210
10	D19	1	2842	3220
11	D19	1	2854	3230
12	D19	1	2866	3240
13	D19	1	2877	3250
14	D19	1	2889	3260
15	D19	1	2901	3280
16	D19	1	2912	3290
17	D19	1	2924	3300
18	D19	1	2936	3310
19	D19	1	2947	3320
20	D19	1	2959	3340
21	D19	1	2971	3350
22	D19	1	2982	3360
23	D19	1	2994	3370
24	D19	1	3006	3380
25	D19	1	3017	3390
26	D19	1	3029	3410
平均		26		3260

鉄筋変化長表



S4 53-D19x2880（平均長）

記号	径	本数	a	L
4-1	D19	1	2734	2730
2	D19	1	2737	2740
3	D19	1	2743	2740
4	D19	1	2749	2750
5	D19	1	2755	2750
6	D19	1	2760	2760
7	D19	1	2766	2770
8	D19	1	2772	2770
9	D19	1	2778	2780
10	D19	1	2784	2780
11	D19	1	2790	2790
12	D19	1	2795	2800
13	D19	1	2801	2800
14	D19	1	2807	2810
15	D19	1	2813	2810
16	D19	1	2819	2820
17	D19	1	2825	2820
18	D19	1	2830	2830
19	D19	1	2836	2840
20	D19	1	2842	2840
21	D19	1	2848	2850
22	D19	1	2854	2850
23	D19	1	2860	2860
24	D19	1	2866	2870
25	D19	1	2871	2870
26	D19	1	2877	2880
27	D19	1	2883	2880
28	D19	1	2889	2890
29	D19	1	2895	2890
30	D19	1	2901	2900
31	D19	1	2906	2910
32	D19	1	2912	2910
33	D19	1	2918	2920
34	D19	1	2924	2920
35	D19	1	2930	2930
36	D19	1	2936	2940
37	D19	1	2942	2940
38	D19	1	2947	2950
39	D19	1	2953	2950
40	D19	1	2959	2960
41	D19	1	2965	2960
42	D19	1	2971	2970
43	D19	1	2977	2980
44	D19	1	2982	2980
45	D19	1	2988	2990
46	D19	1	2994	2990
47	D19	1	3000	3000
48	D19	1	3006	3010
49	D19	1	3012	3010
50	D19	1	3018	3020
51	D19	1	3023	3020
52	D19	1	3029	3030
53	D19	1	3033	3030
平均		53		2880

鉄筋表

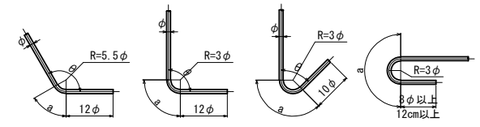
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
S 1-1	D29	8260	10	5.04	41.6	416	⌐¬
1-2	D29	8270	1	5.04	41.7	42	⌐¬
2-1	D29	7810	19	5.04	39.4	749	—
2-2	D29	7820	2	5.04	39.4	79	—
3	D19	3260	26	2.25	7.34	191	⌐¬(平均長)
4	D19	2880	53	2.25	6.48	343	—(平均長)
5	D13	600	129	0.995	0.597	77	⊏
6	D22	8560	6	3.04	26.0	156	⌐¬
7	D25	7820	11	3.98	31.1	342	—
8	D16	2240	26	1.56	3.49	91	⌐¬
9	D16	1570	53	1.56	2.45	130	—
10	D13	740	48	0.995	0.726	35	⊏
11	D13	950	6	0.995	0.945	6	⩙
12	D13	1370	12	0.995	1.36	16	⊓
13-1	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
13-2	D22	1000	8	3.04	3.04	24	—
						2721 kg	

鉄筋集計表

径	合計
D29	1286 kg
D25	342 kg
D22	204 kg
D19	534 kg
D16	221 kg
D13	134 kg
合計	2721 kg (SD345)

ｶﾞｽﾊﾟｲﾌﾟ	50A	210	6	5.31	1.12	7	SGP (溶融亜鉛メッキ)
ｷｬｯﾌﾟ	φ70×3.2		6		0.097	1	SS400 (溶融亜鉛メッキ)
						8 kg	

鉄筋曲げ加工表



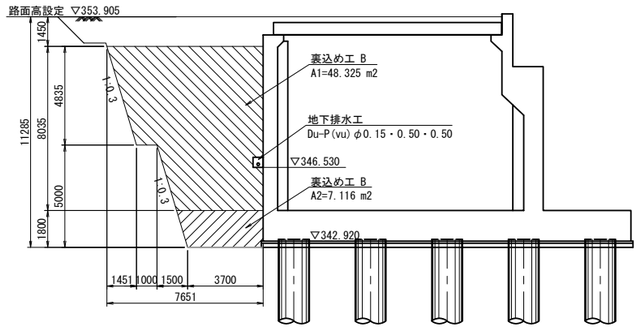
注）曲げ半径（R=3φ、5.5φ）は鉄筋中心までの長さとする。

径	θ≦90° R=3φ	θ＞90° R=5.5φ	θ=45° a	θ=45° ΔL	θ=60° a	θ=60° ΔL	θ=90° a	θ=90° ΔL	θ=135° a	θ=135° ΔL
D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8

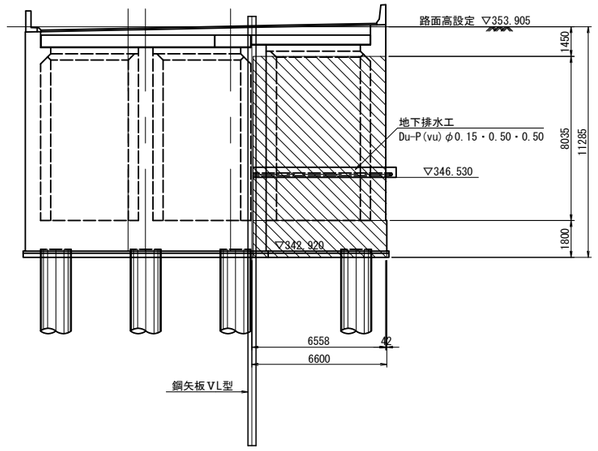
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋(上り線) A2橋台踏掛版配筋図(その2)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台裏込め工詳細図　S=1:300

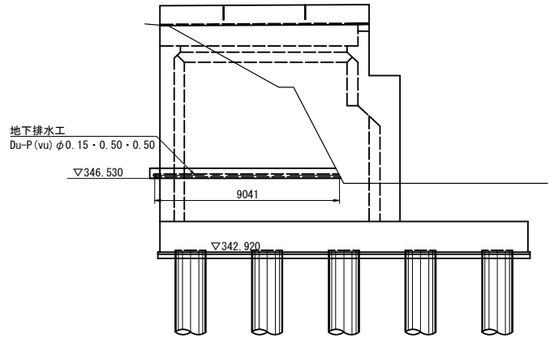
断面図 (1-1)



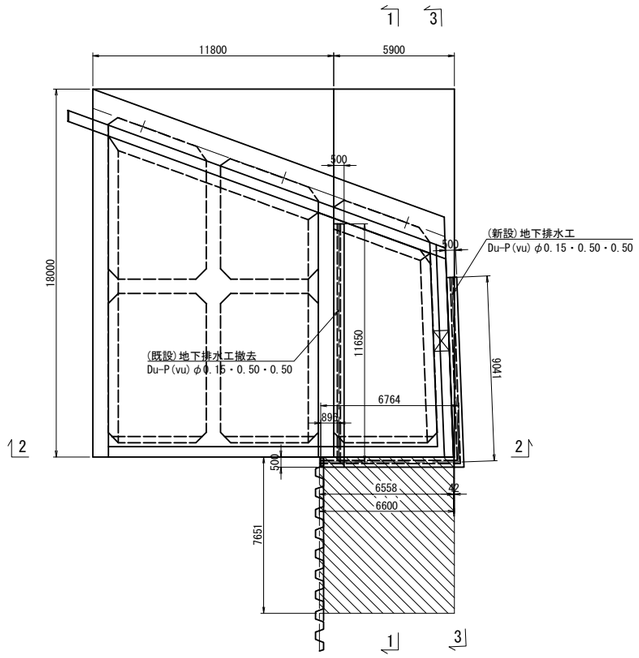
断面図 (2-2)



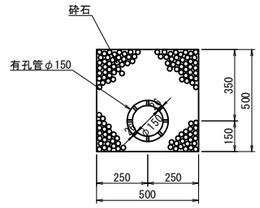
断面図 (3-3)



平面図



地下排水工詳細図　S=1:30



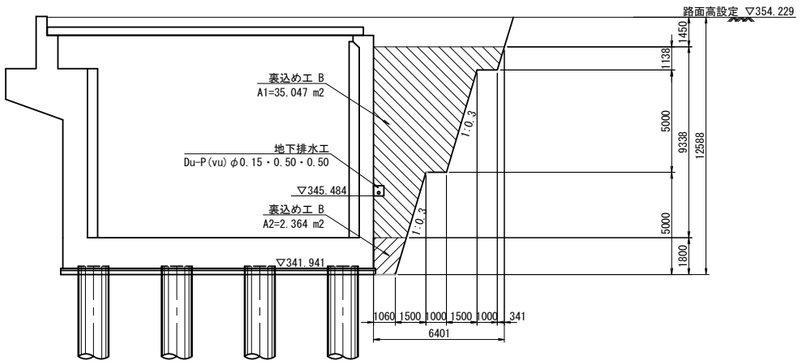
裏込め工及び地下排水工

項 目	規 格	単 位	A1
構造物裏込め工	裏込め工 B	m^3	363.9
地下排水工	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	15.8
地下排水工(撤去)	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	12.5

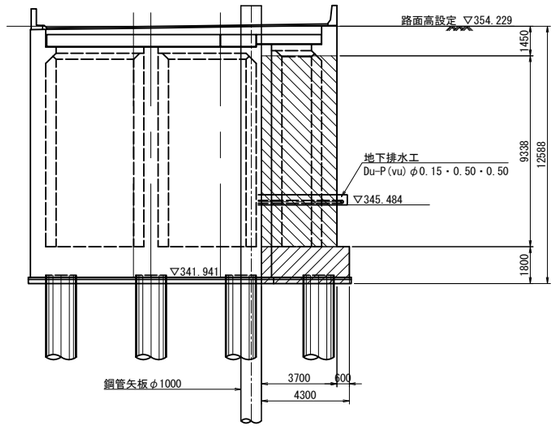
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台裏込め工詳細図		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台裏込め工詳細図　S=1:300

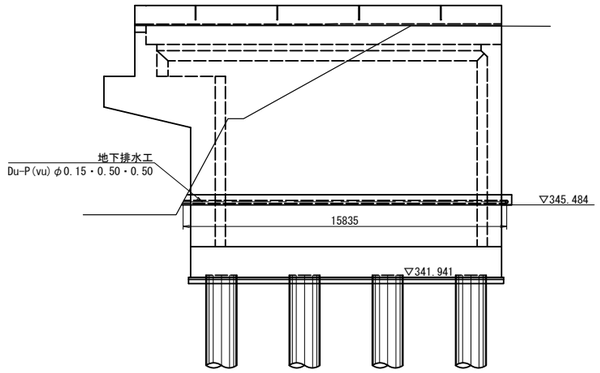
断面図 (1-1)



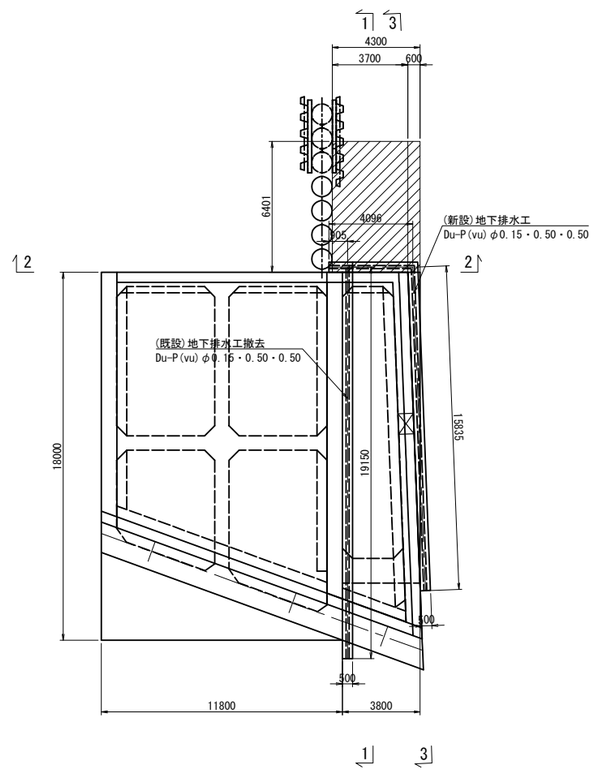
断面図 (2-2)



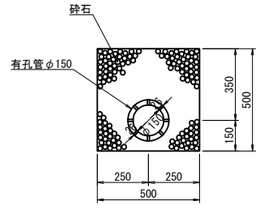
断面図 (3-3)



平面図



地下排水工詳細図　S=1:30



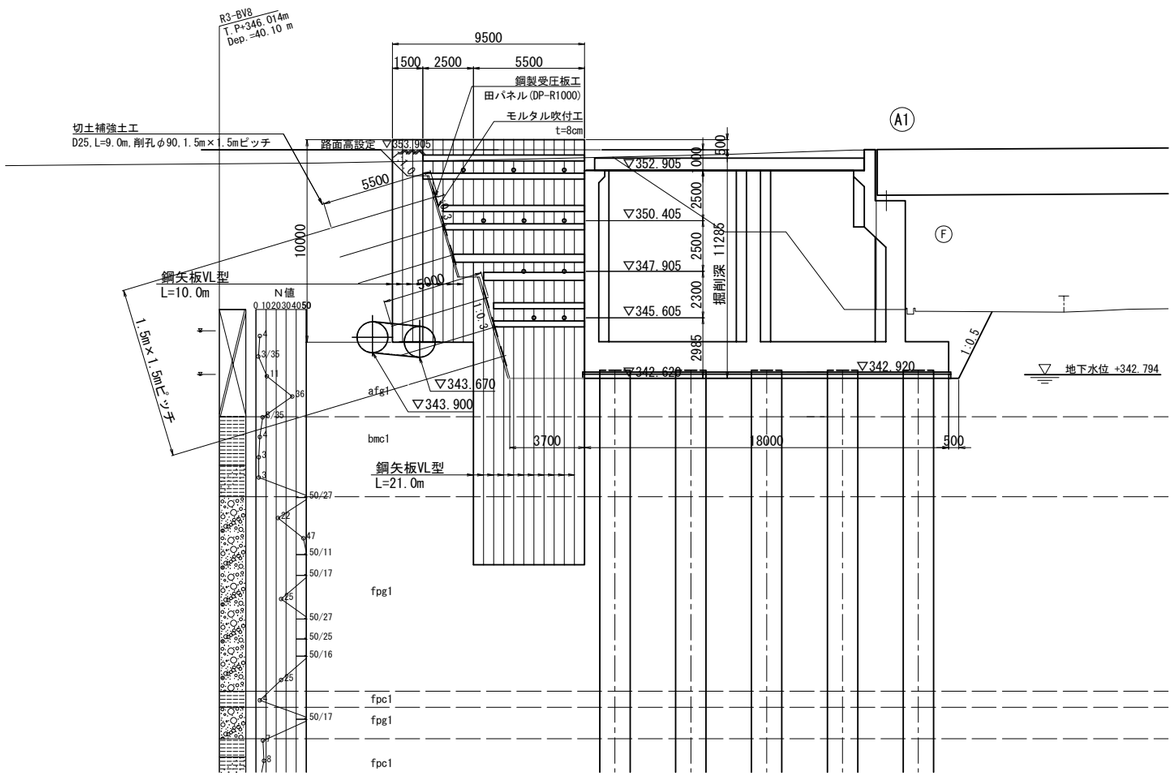
裏込め工及び地下排水工

項 目	規 格	単 位	A2
構造物裏込め工	裏込め工 B	m^3	139.8
地下排水工	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	19.9
地下排水工(撤去)	Du-P(vu) φ0.15・0.50・0.50	m	20.1

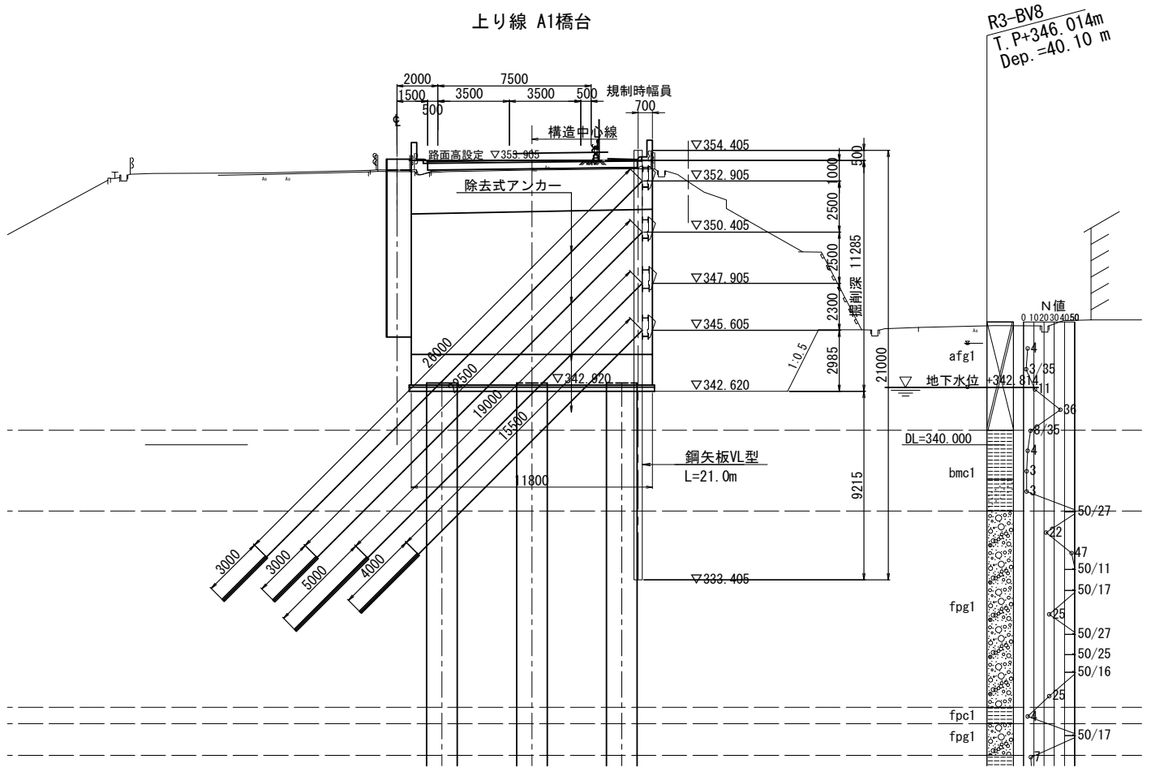
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A2橋台裏込め工詳細図		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台土留め工一般図　S=1:300

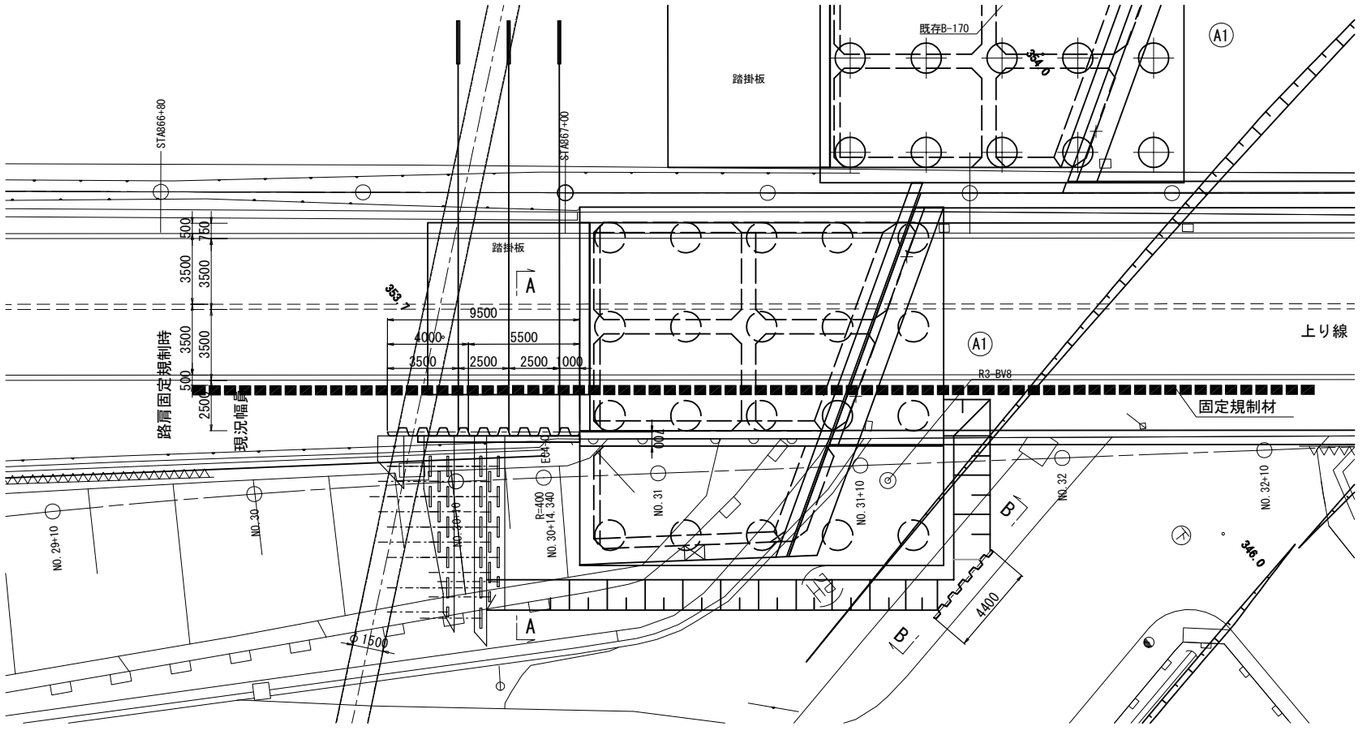
側 面 図



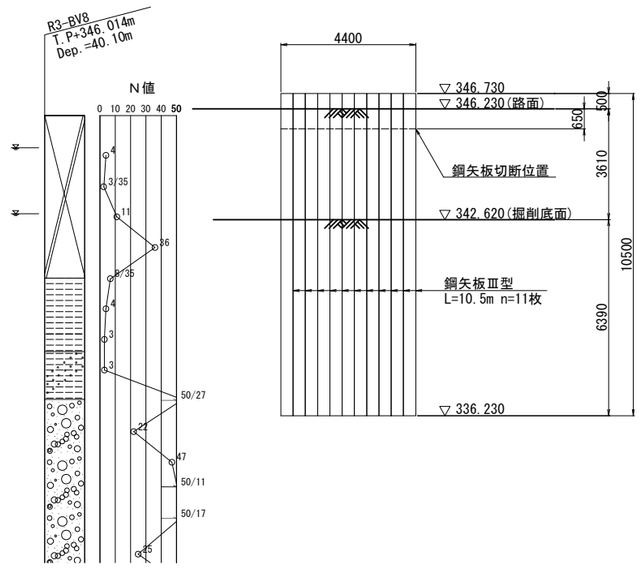
Ａ－Ａ断面



平 面 図



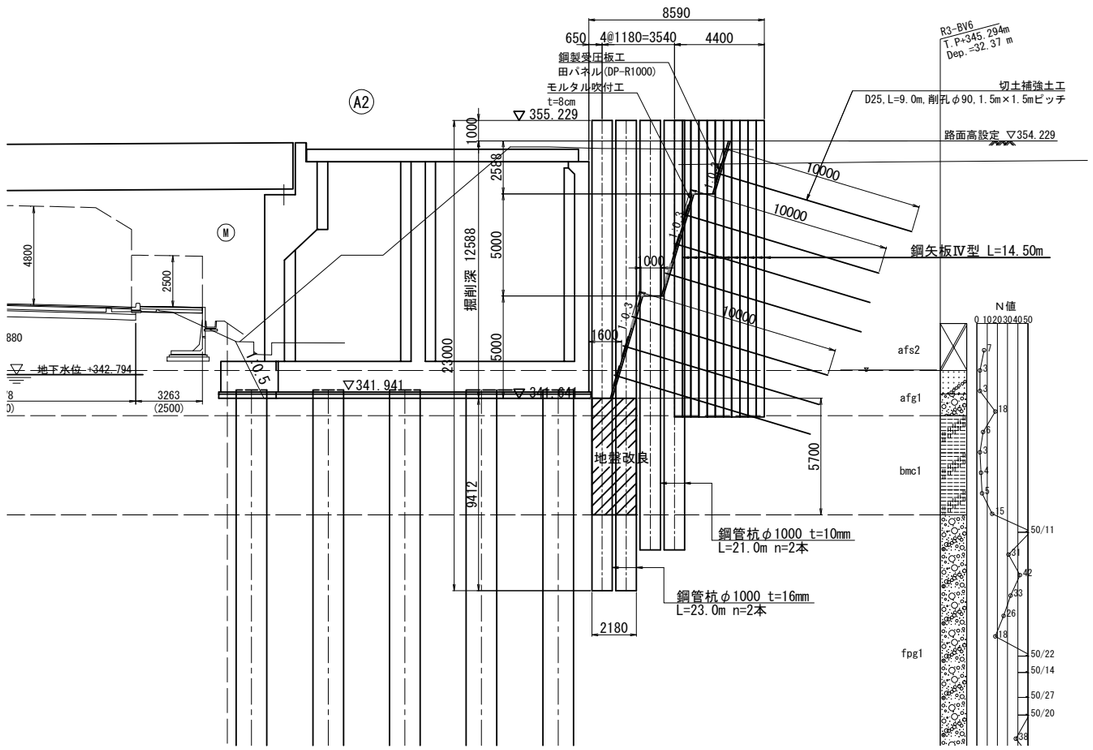
Ｂ－Ｂ断面　S=1:200



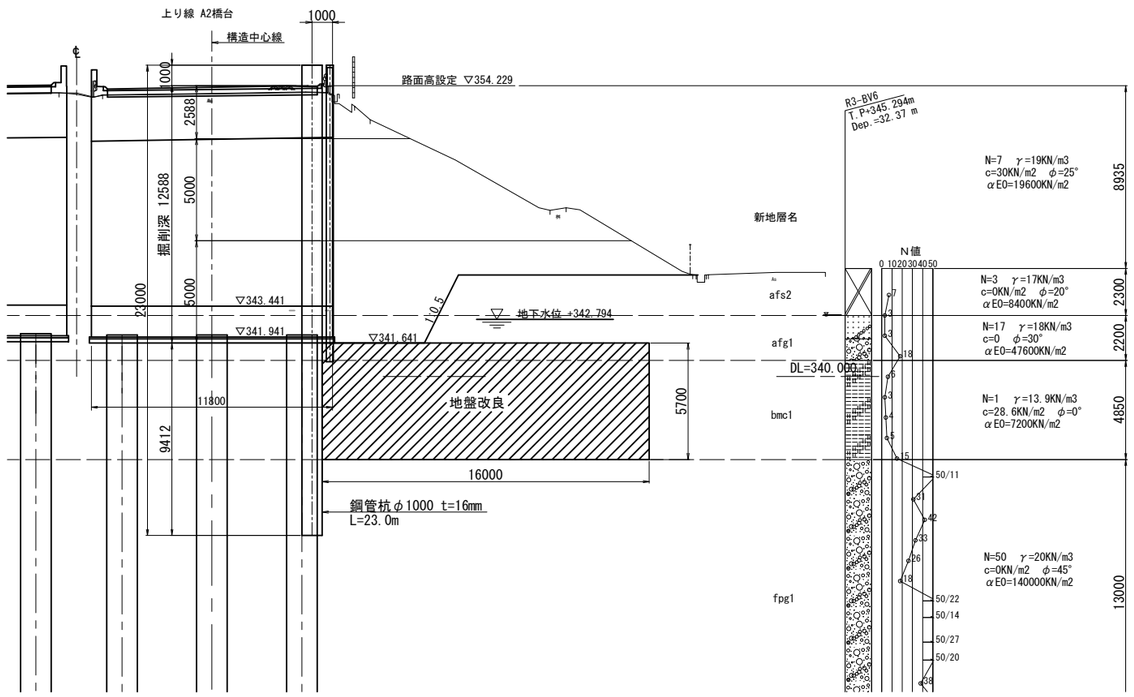
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工一般図		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台土留め工一般図 S=1:300

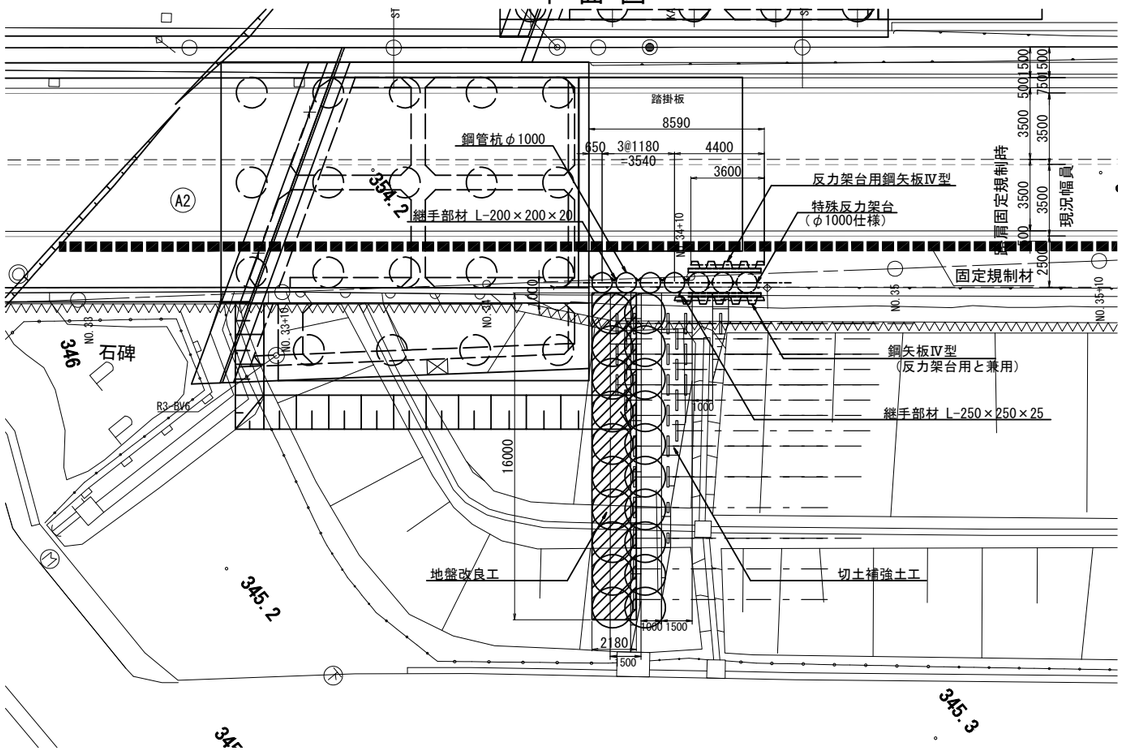
側面図



断面図



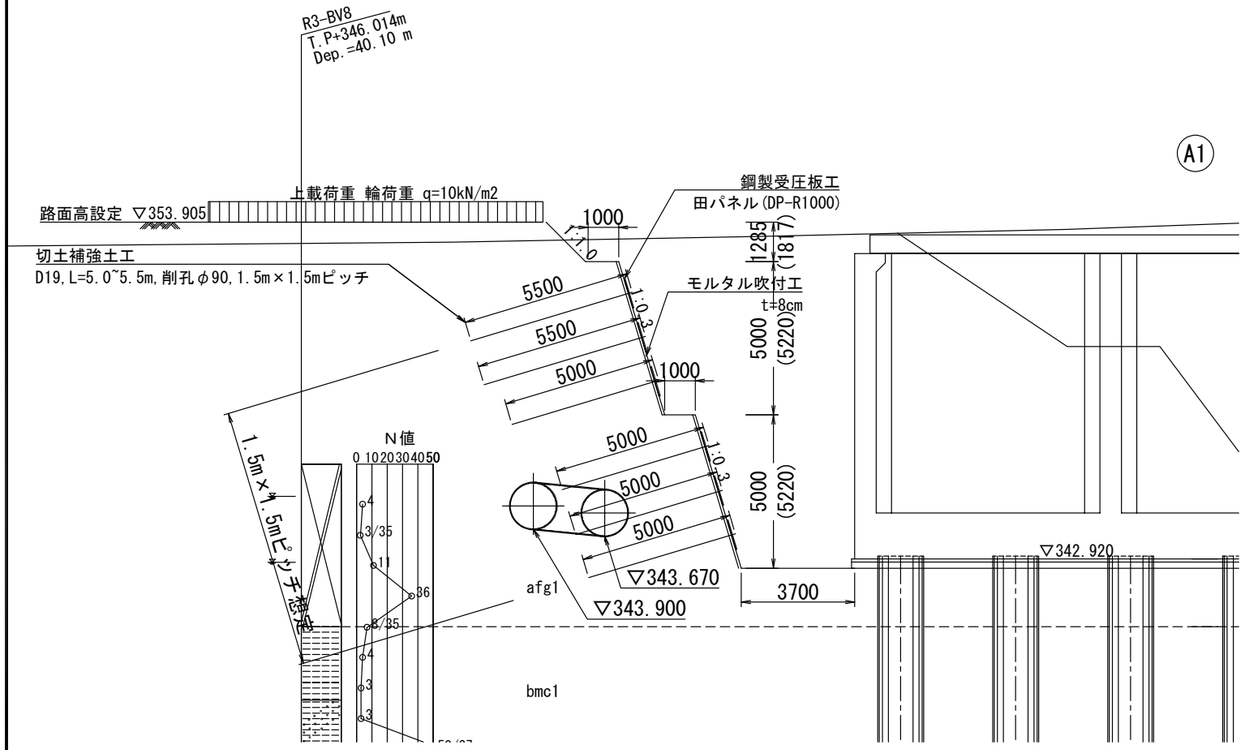
平面図



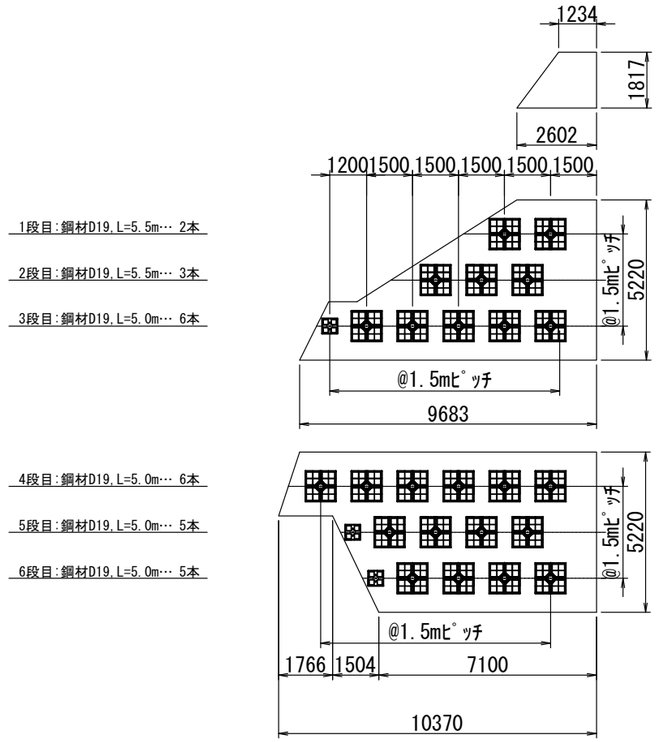
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線）A2橋台 土留め工一般図
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

上り線A1橋台　切土補強土工詳細図

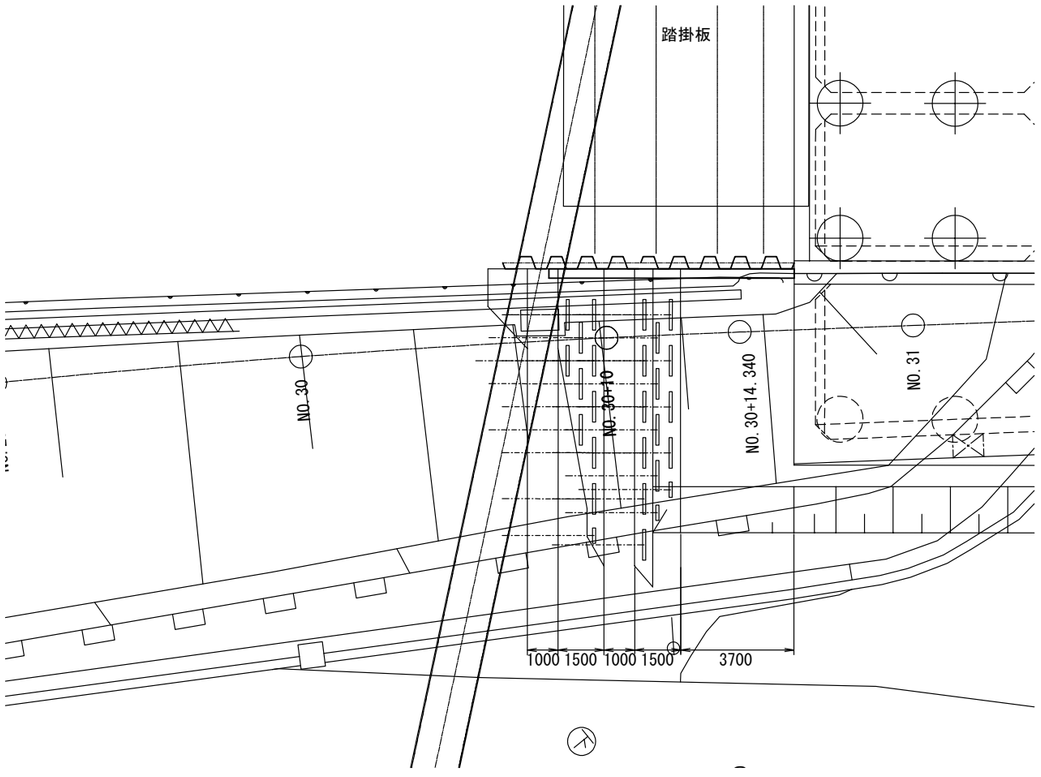
断　面　図　S=1:200



展　開　図　S=1:200



平　面　図　S=1:200

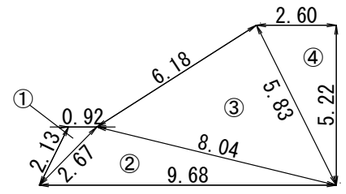


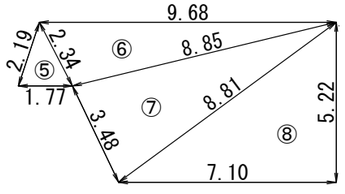
上り線A1橋台　切土補強土工　数量表

項　目	種　目	数　量	単　位	摘　要
面　積	モルタル吹付面積(t=8cm)	80.3	m2	
受圧板工	独立受圧板　DP-R1000	24	枚	
	独立受圧板　DP-Q 500	3	枚	
鉄筋挿入工	D19 L=5.5m	5	本	粘性・砂質土
	D19 L=5.0m	22	本	粘性・砂質土

③上り線 A1橋台 のり面面積

No.	a(m)	b(m)	c(m)	S(m)	A(㎡)	摘　要
1	2.13	0.92	2.67	2.860	0.88	
2	2.67	9.68	8.04	10.195	9.23	
3	8.04	6.18	5.83	10.025	17.92	
4	5.83	2.60	5.22	6.825	6.79	
5	2.19	1.77	2.34	3.150	1.84	
6	2.34	9.68	8.85	10.435	10.05	
7	8.85	3.48	8.81	10.570	15.06	
8	8.81	7.10	5.22	10.565	18.53	
小計					80.30	

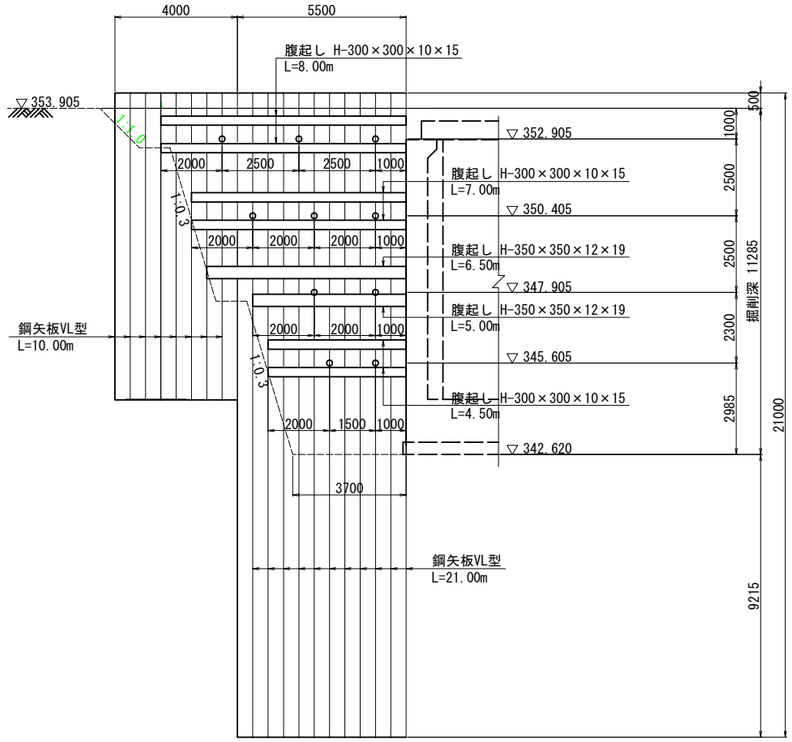




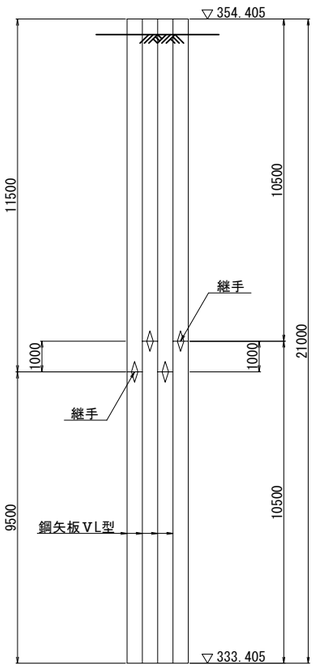
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	上り線A1橋台　切土補強土工詳細図		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その１） S=1:100

アンカー配置図



鋼矢板継手位置図



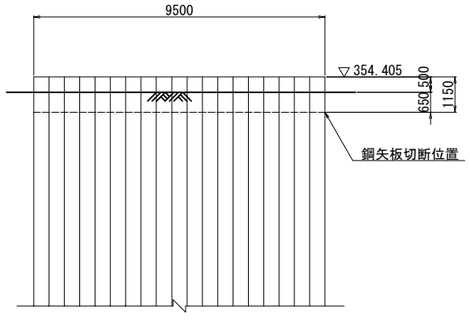
数量表

部材名	部材寸法	長さ（m）	本数	単位質量(kg/m)	質量（kg）	摘　要
土留壁						
鋼矢板	Ⅴ L型	21.000	11	105.0	24,255	SYW295　1箇所継
	Ⅴ L型	10.000	8	105.0	8,400	SY295
	Ⅲ型	10.500	11	60.0	6,930	SY295
				土留壁合計	39,585	kg
アンカー支保工						
腹起し	H-350×350×12×19	6.500	1	150.0	975	リース材
	H-350×350×12×19	5.000	1	150.0	750	〃
	H-300×300×10×15	8.000	2	100.0	1,600	〃
	H-300×300×10×15	7.000	2	100.0	1,400	〃
	H-300×300×10×15	4.500	2	100.0	900	〃
				小計	5,625	kg
				支保工合計	5,625	kg
鋼矢板切断工	（0.500＋0.200×2）×19枚			＝	17.1 m	
	（0.400＋0.125×2）×11枚			＝	7.2 m	
				合計	＝ 24.3 m	
鋼矢板撤去重量	1.150×105.0kg/m×19枚			＝	2,294 kg	
	1.150× 60.0kg/m×11枚			＝	759 kg	
				合計	＝ 3,053 kg	

アンカー数量表

アンカー段	アンカー名称	アンカー自由長	アンカー体定着長	アンカー長	本数	総延長	摘　要
アンカー1段目	2×12.7mm	26.000	3.000	29.000	3	87.000	
アンカー2段目	2×12.7mm	22.500	3.000	25.500	3	76.500	
					小計	163.500 m	
アンカー3段目	6×12.7mm	19.000	5.000	24.000	2	48.000	
					小計	48.000 m	
アンカー4段目	4×12.7mm	15.500	4.000	19.500	2	39.000	
					小計	39.000 m	
					合計	251.500 m	

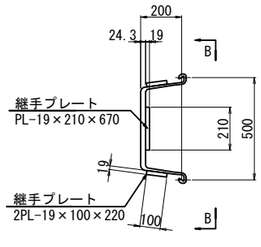
鋼矢板切断位置図



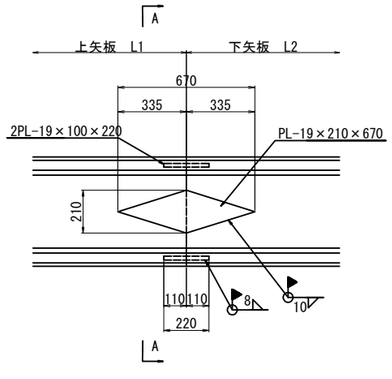
鋼矢板継手詳細図 S=1:15

鋼矢板Ⅴ L型

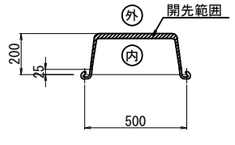
A－A



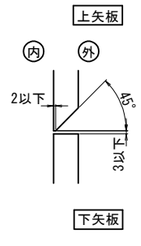
B－B



開先加工範囲



開先形状図 S=1:2



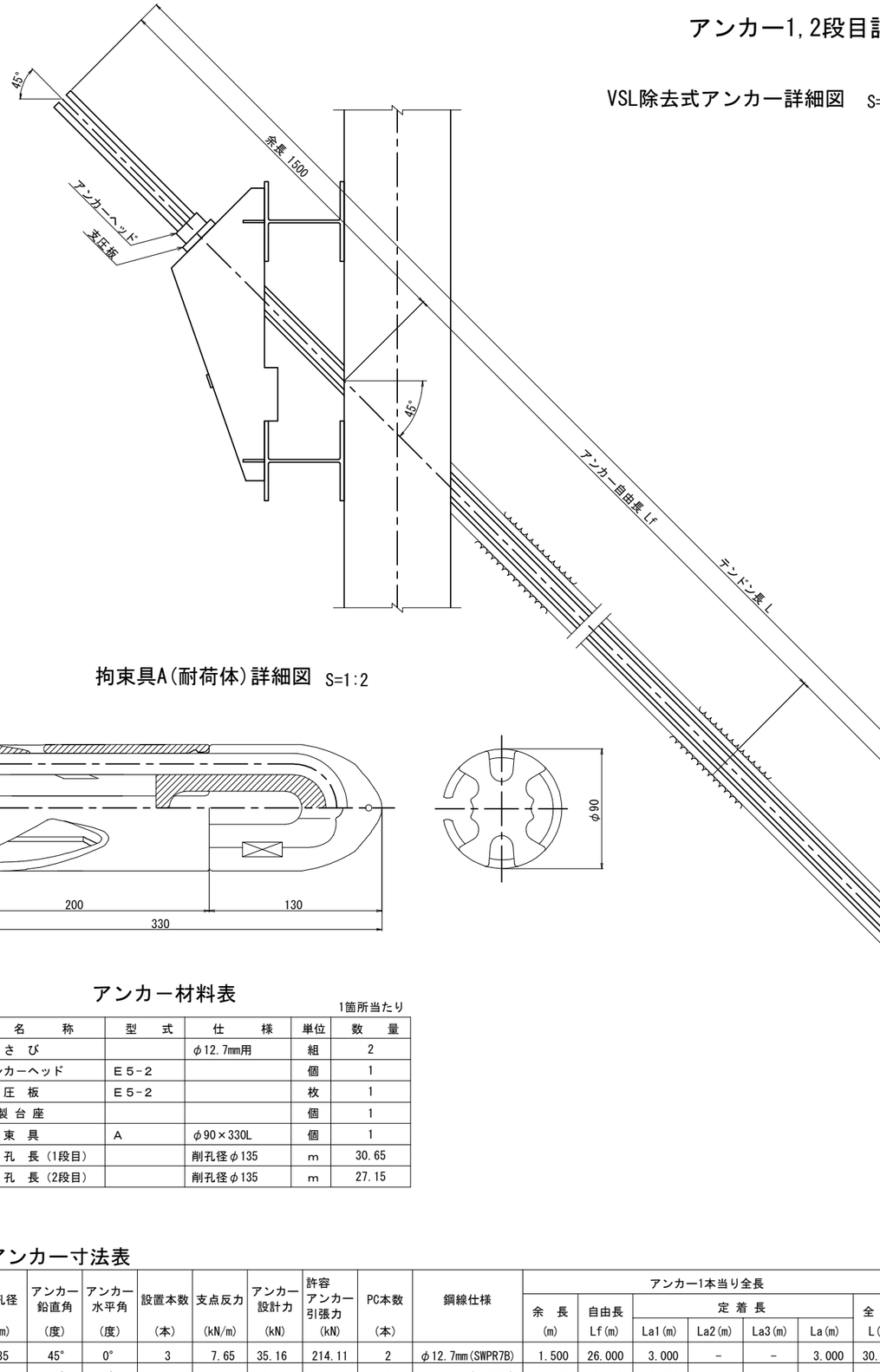
注）継手施工は、建込前に矢板を横にして良好な施工条件で溶接を行うこと。

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事				
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その１）			
縮　尺	図　示	図面番号	/	
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所			

川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その２）

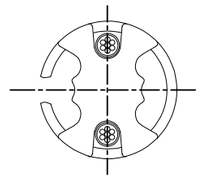
アンカー1,2段目詳細図

VSL除去式アンカー詳細図 S=1:10

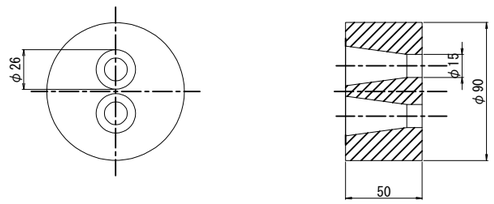


断 面 図 S=1:2

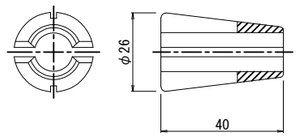
A － A



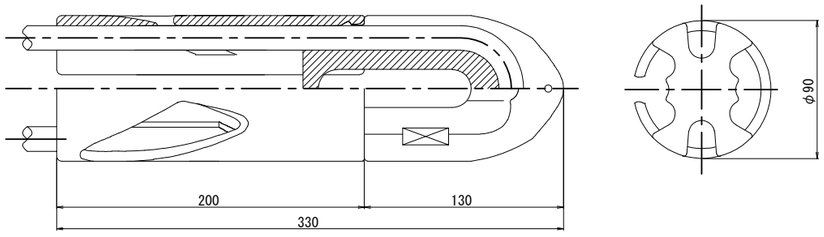
アンカーヘッド詳細図 S=1:2



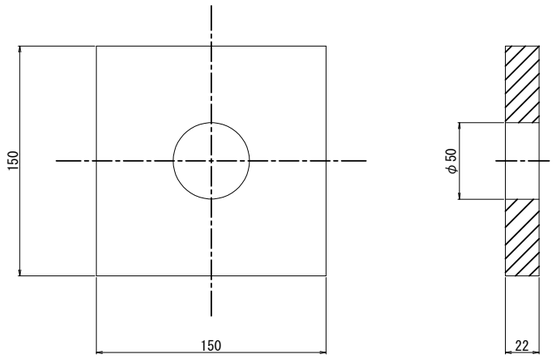
くさび詳細図 S=1:1



拘束具A(耐荷体)詳細図 S=1:2



支圧板詳細図 S=1:2



アンカー材料表

1箇所当たり

名　　称	型　式	仕　　様	単位	数　量
くさび		φ12.7mm用	組	2
アンカーヘッド	Ｅ５－２		個	1
支圧板	Ｅ５－２		枚	1
鋼製台座			個	1
拘束具	A	φ90×330L	個	1
削孔長（1段目）		削孔径φ135	m	30.65
削孔長（2段目）		削孔径φ135	m	27.15

VSL除去式仮設アンカー寸法表

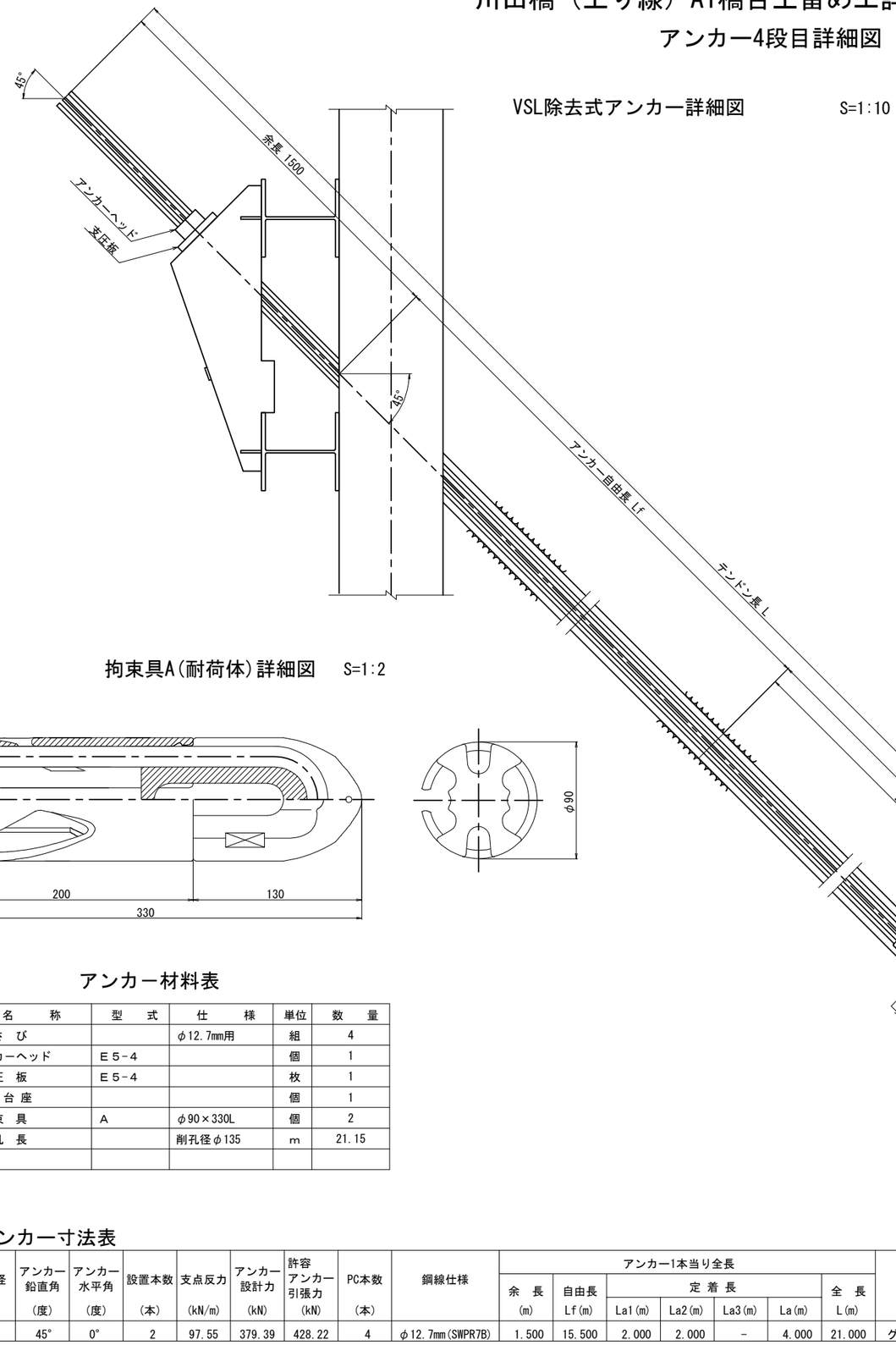
	削孔径 (mm)	アンカー鉛直角 (度)	アンカー水平角 (度)	設置本数 (本)	支点反力 (kN/m)	アンカー設計力 (kN)	許容アンカー引張力 (kN)	PC本数 (本)	鋼線仕様	アンカー1本当り全長							摘　要
										余　長 (m)	自由長 Lf(m)	定着長				全　長 L(m)	
												La1(m)	La2(m)	La3(m)	La(m)		
アンカー1段目	135	45°	0°	3	7.65	35.16	214.11	2	φ12.7mm(SWPR7B)	1.500	26.000	3.000	－	－	3.000	30.500	グラウト設計基準強度 24N/mm2
アンカー2段目	135	45°	0°	3	18.49	78.47	214.11	2	φ12.7mm(SWPR7B)	1.500	22.500	3.000	－	－	3.000	27.000	グラウト設計基準強度 24N/mm2

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その２）
縮　尺	図　示
図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その３）

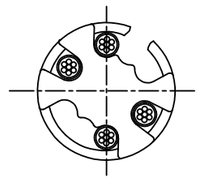
アンカー4段目詳細図

VSL除去式アンカー詳細図　S=1:10

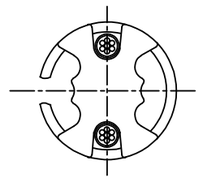


断　面　図　S=1:2

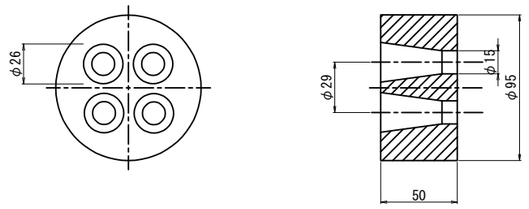
B － B



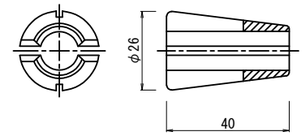
A － A



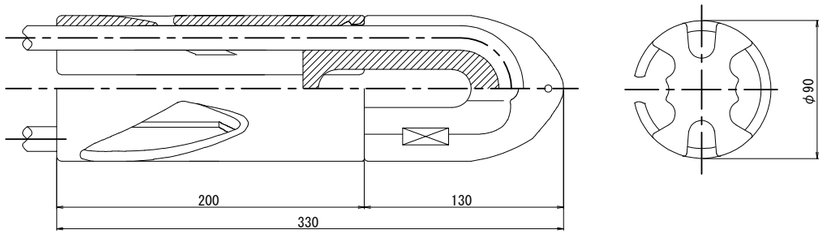
アンカーヘッド詳細図　S=1:2



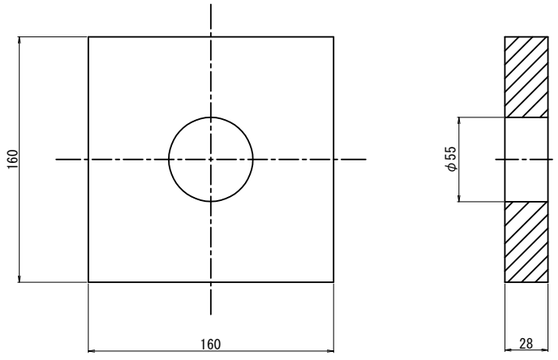
くさび詳細図　S=1:1



拘束具A(耐荷体)詳細図　S=1:2



支圧板詳細図　S=1:2



アンカー材料表

名　　称	型　　式	仕　　様	単位	数　　量
く　さ　び		φ12.7mm用	組	4
アンカーヘッド	Ｅ５－４		個	1
支　圧　板	Ｅ５－４		枚	1
鋼　製　台　座			個	1
拘　束　具	Ａ	φ90×330L	個	2
削　孔　長		削孔径φ135	ｍ	21.15

VSL除去式仮設アンカー寸法表

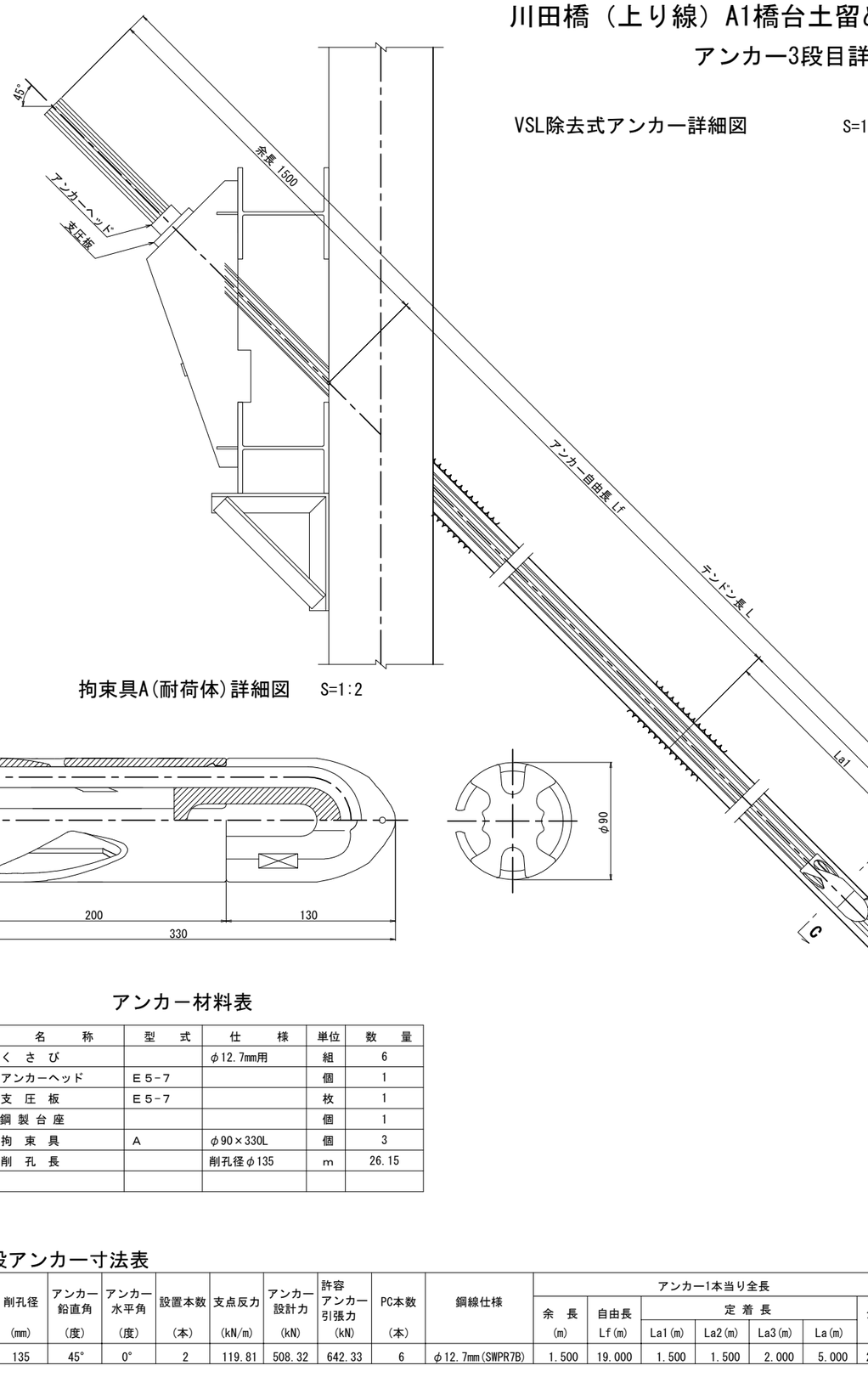
	削孔径 (mm)	アンカー鉛直角 (度)	アンカー水平角 (度)	設置本数 (本)	支点反力 (kN/m)	アンカー設計力 (kN)	許容アンカー引張力 (kN)	PC本数 (本)	鋼線仕様	アンカー1本当り全長							摘　　要
										余　長 (m)	自由長 Lf(m)	定着長				全　長 L(m)	
												La1(m)	La2(m)	La3(m)	La(m)		
アンカー4段目	135	45°	0°	2	97.55	379.39	428.22	4	φ12.7mm(SWPR7B)	1.500	15.500	2.000	2.000	－	4.000	21.000	グラウト設計基準強度 24N/mm2

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その３）
縮　尺	図　示　　図面番号　／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

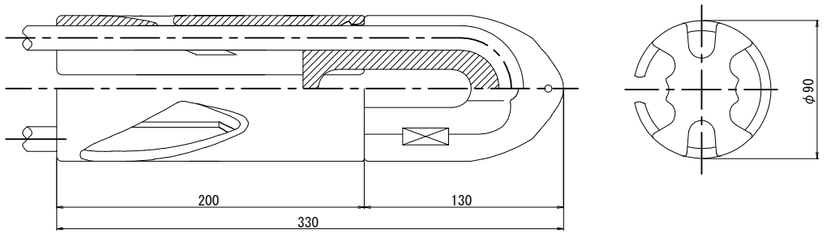
川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その４）

アンカー3段目詳細図

VSL除去式アンカー詳細図　S=1:10

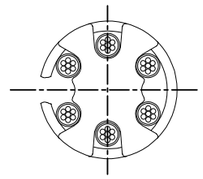


拘束具A(耐荷体)詳細図　S=1:2

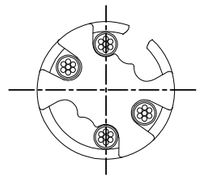


断　面　図　S=1:2

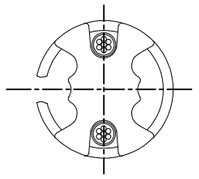
C － C



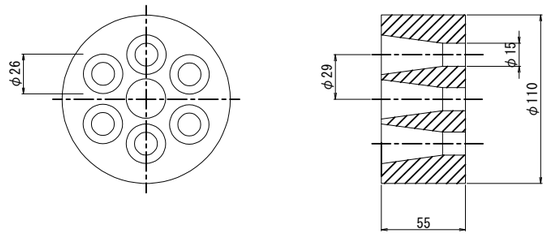
B － B



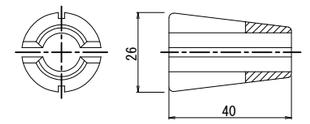
A － A



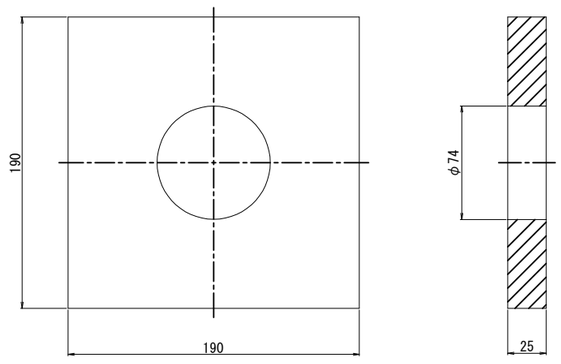
アンカーヘッド詳細図　S=1:2



くさび詳細図　S=1:1



支圧板詳細図 S=1:2



アンカー材料表

名　　称	型　式	仕　　様	単位	数　量
くさび		φ12.7mm用	組	6
アンカーヘッド	Ｅ５-７		個	1
支圧板	Ｅ５-７		枚	1
鋼製台座			個	1
拘束具	A	φ90×330L	個	3
削孔長		削孔径φ135	m	26.15

VSL除去式仮設アンカー寸法表

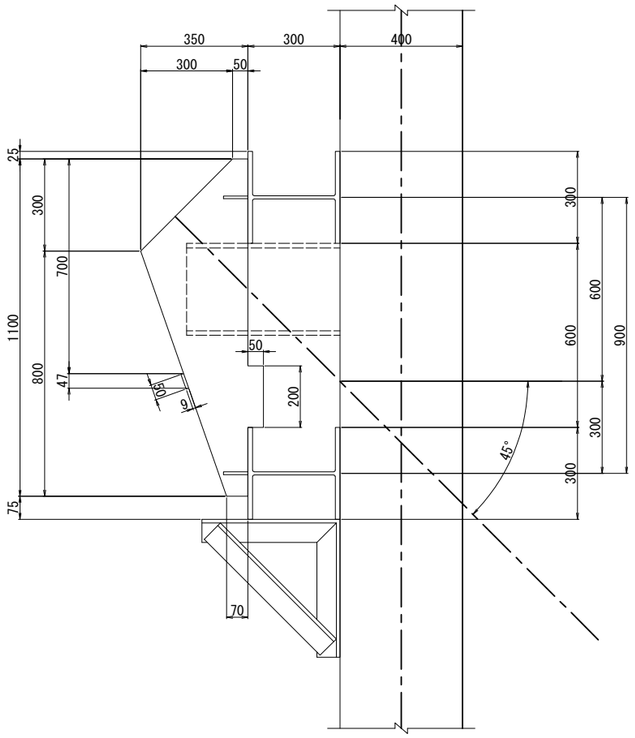
	削孔径 (mm)	アンカー鉛直角 (度)	アンカー水平角 (度)	設置本数 (本)	支点反力 (kN/m)	アンカー設計力 (kN)	許容アンカー引張力 (kN)	PC本数 (本)	鋼線仕様	アンカー1本当り全長							摘　要
										余　長 (m)	自由長 Lf(m)	定着長				全　長 L(m)	
												La1(m)	La2(m)	La3(m)	La(m)		
アンカー3段目	135	45°	0°	2	119.81	508.32	642.33	6	φ12.7mm(SWPR7B)	1.500	19.000	1.500	1.500	2.000	5.000	25.500	グラウト設計基準強度 24N/mm2

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その４）
縮　尺	図　示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その５）

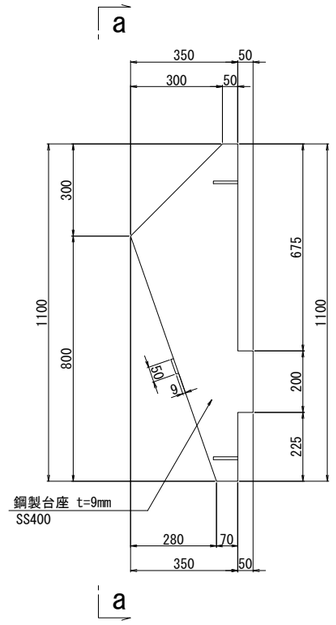
アンカー1,2,4段目詳細図

アンカー頭部取付部（45°）　S=1:10

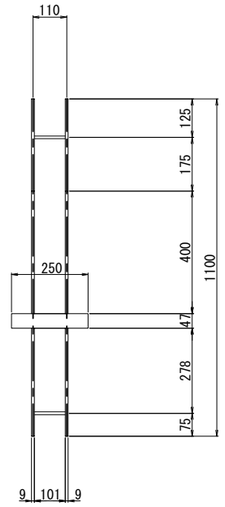


鋼製台座詳細図　S=1:10

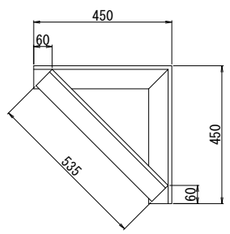
PL 400×9×1100



a－a 断面　S=1:10

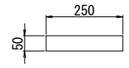


ブラケット詳細図　S=1:10



2-L 75×75×12×450
1-L 75×75×12×535

PL 250×9×50



PL 101×9×80

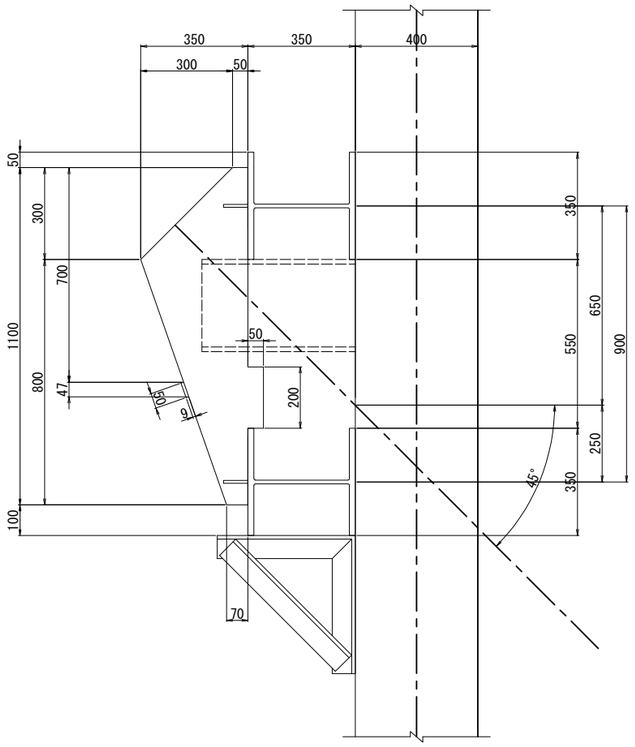
1/2×(0.050+0.350)×0.300×0.009×7850＝	4.239kg	
1/2×(0.070+0.350)×0.800×0.009×7850＝	11.869kg	
0.200×0.050×0.009×7850	＝ 0.707kg	
	1枚当り重量	16.815kg
	1組当り重量	16.815kg×2＝33.630kg
補強部材	0.080×0.101×0.009×7850＝	0.571kg
	0.080×0.101×0.009×7850＝	0.571kg
	0.250×0.050×0.009×7850＝	0.883kg
	合計	35.655kg

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その５）
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A1橋台土留め工詳細図（その６）

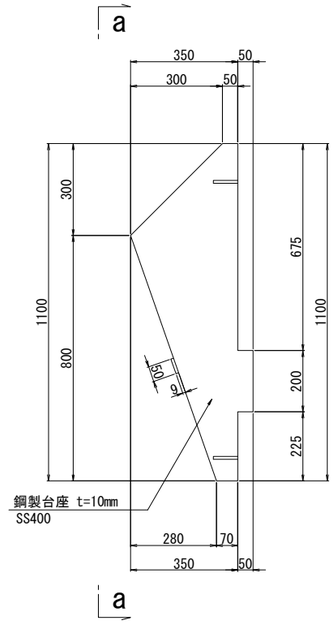
アンカー3段目詳細図

アンカー頭部取付部（45°） S=1:10

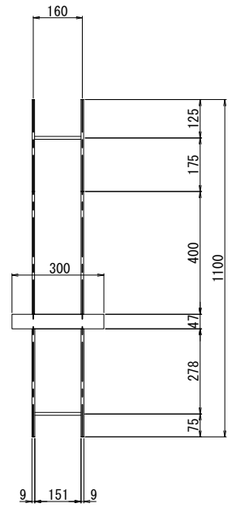


鋼製台座詳細図 S=1:10

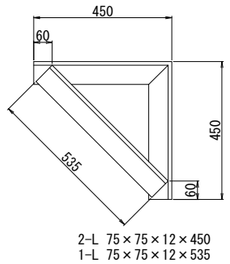
PL 400×9×1100



a－a 断面 S=1:10

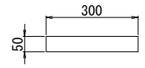


ブラケット詳細図 S=1:10



2-L 75×75×12×450
1-L 75×75×12×535

PL 300×9×50



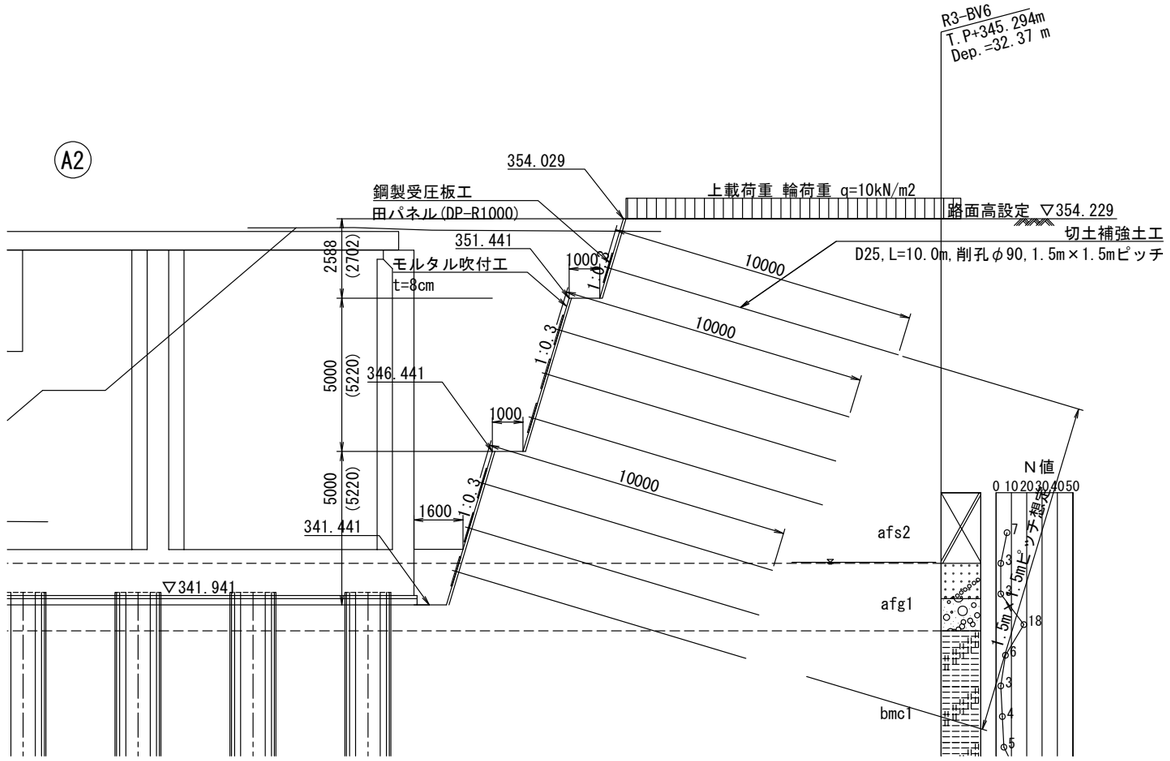
PL 151×9×80

1/2×(0.050+0.350)×0.300×0.009×7850＝		4.239kg
1/2×(0.070+0.350)×0.800×0.009×7850＝		11.869kg
0.200×0.050×0.009×7850		＝ 0.707kg
	1枚当り重量	16.815kg
	1組当り重量	16.815kg×2＝33.630kg
補強部材	0.080×0.151×0.009×7850＝	0.853kg
	0.080×0.151×0.009×7850＝	0.853kg
	0.300×0.050×0.009×7850＝	1.060kg
	合計	36.396kg

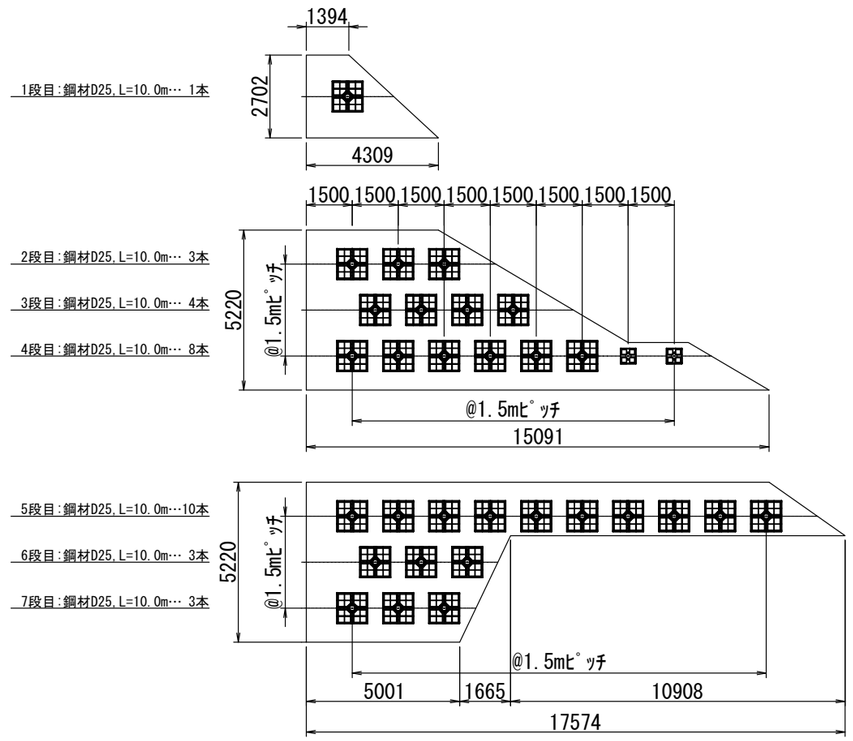
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線） A1橋台土留め工詳細図（その６）		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

上り線A2橋台　切土補強土工　詳細図

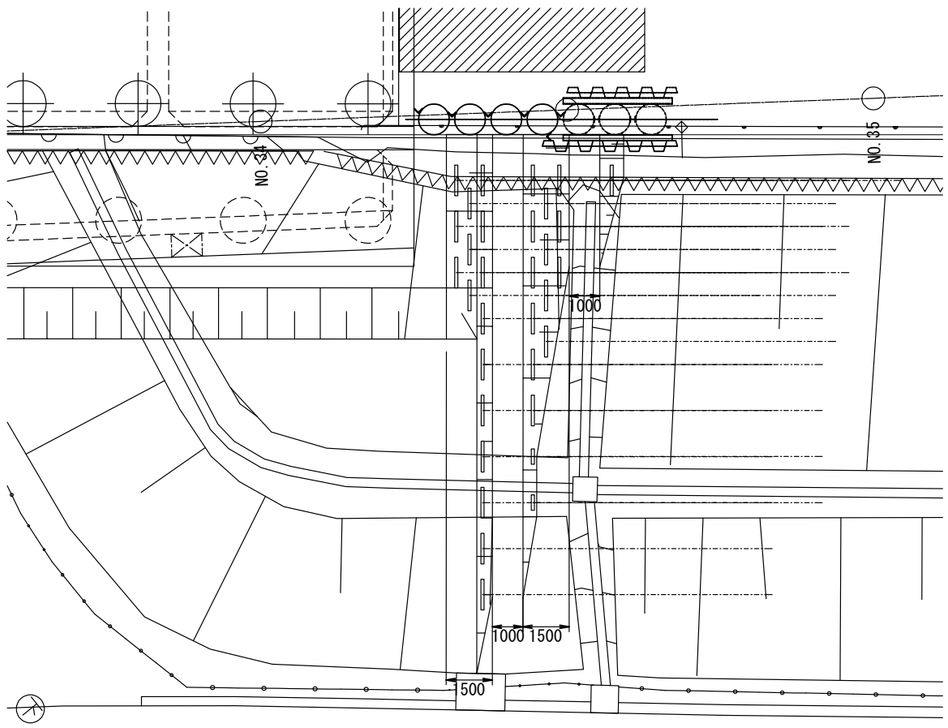
断　面　図　S=1:200



展　開　図　S=1:200



平　面　図　S=1:200

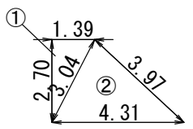


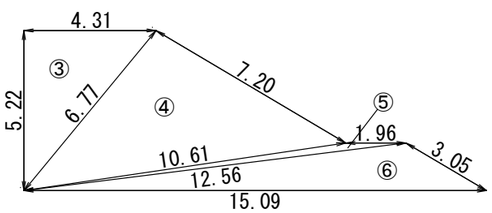
上り線A2橋台　切土補強土工　数量表

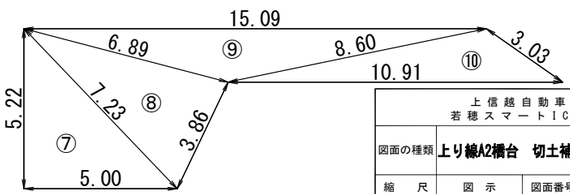
項　目	種　目	数　量	単　位	摘　要
面　積	モルタル吹付面積	104.6	m2	
受圧板工	独立受圧板　DP-R1000	30	枚	
	独立受圧板　DP-Q 500	2	枚	
鉄筋挿入工	D25 L=10m	32	本	粘性・砂質土

①上り線 A2橋台 のり面面積

No.	a(m)	b(m)	c(m)	S (m)	A(㎡)	摘　要
1	2.70	1.39	3.04	3.565	1.88	
2	3.04	4.31	3.97	5.660	5.82	
3	5.22	4.31	6.77	8.150	11.25	
4	6.77	7.20	10.61	12.290	24.09	
5	10.61	1.96	12.56	12.565	1.14	
6	12.56	15.09	3.05	15.350	11.70	
7	5.22	5.00	7.23	8.725	13.05	
8	7.23	3.86	6.89	8.990	13.06	
9	6.89	15.09	8.60	15.290	13.11	
10	8.60	10.91	3.03	11.270	9.45	
小計					104.55	



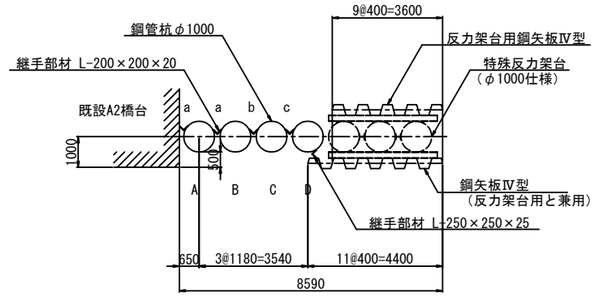




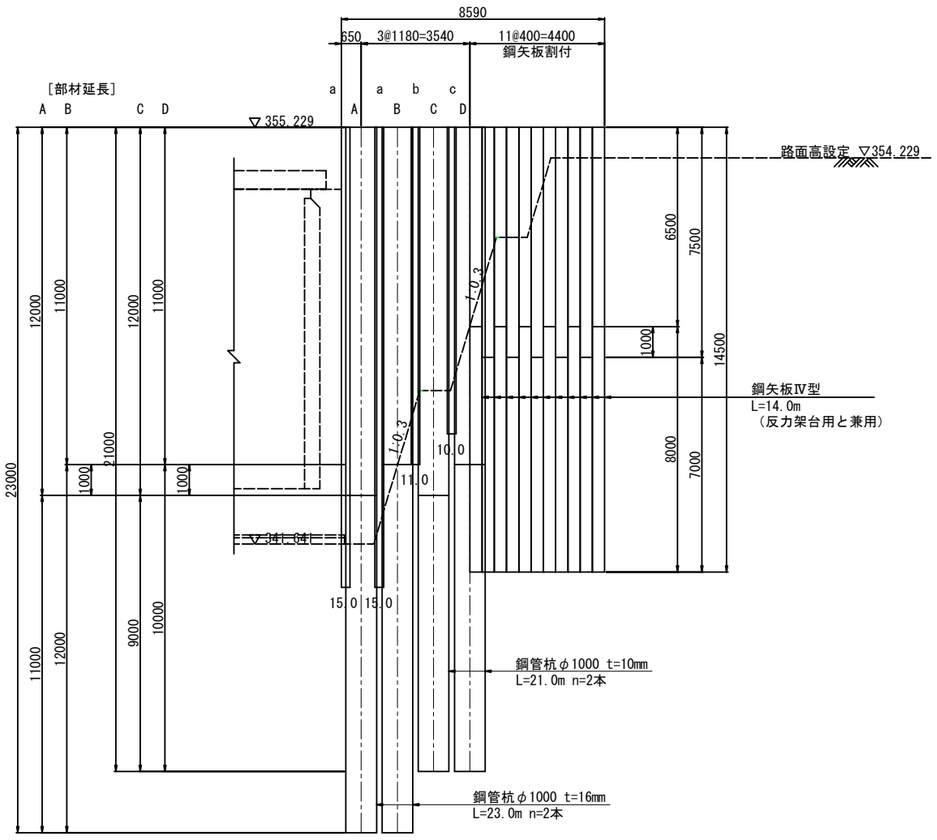
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	上り線A2橋台　切土補強土工　詳細図
縮　尺	図　示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台土留め工詳細図（その１）S=1:200

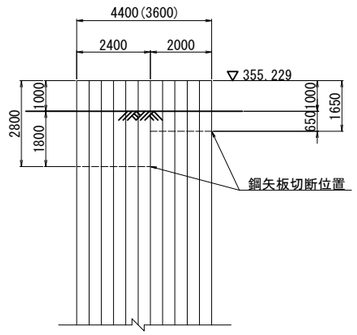
平 面 図



正 面 図

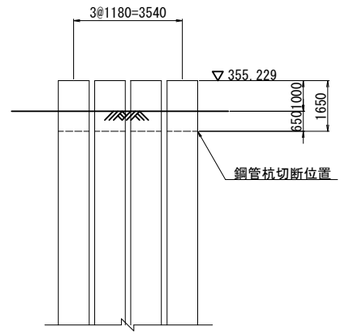


鋼矢板切断位置図

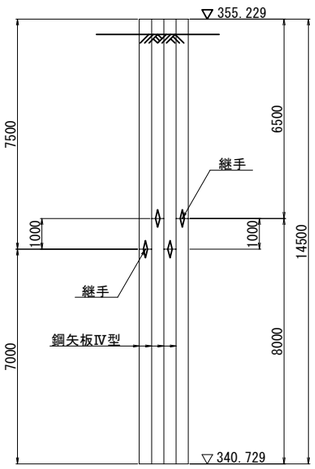


※（ ）内は道路側

鋼管杭切断位置図

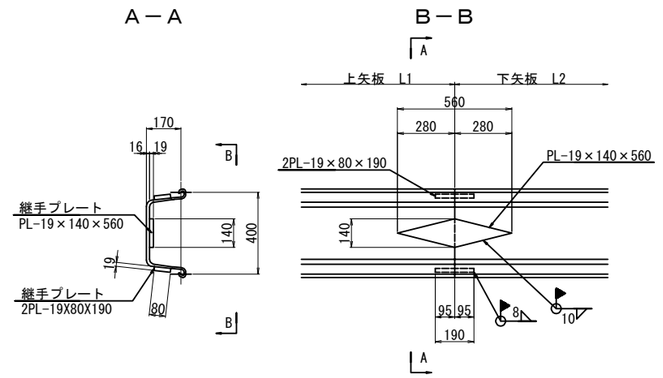


鋼矢板継手位置図

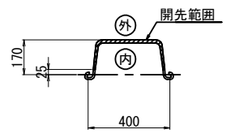


鋼矢板継手詳細図 S=1:15

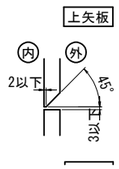
鋼矢板Ⅳ型



開先加工範囲



開先形状図 S=1:2



上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線）A2橋台 土留め工詳細図（その１）		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所		

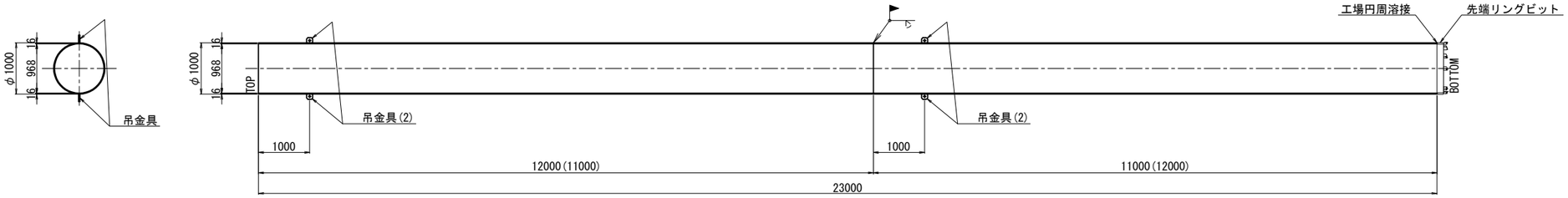
川田橋（上り線）A2橋台土留め工詳細図（その２）

鋼管杭構成図　S=1:100

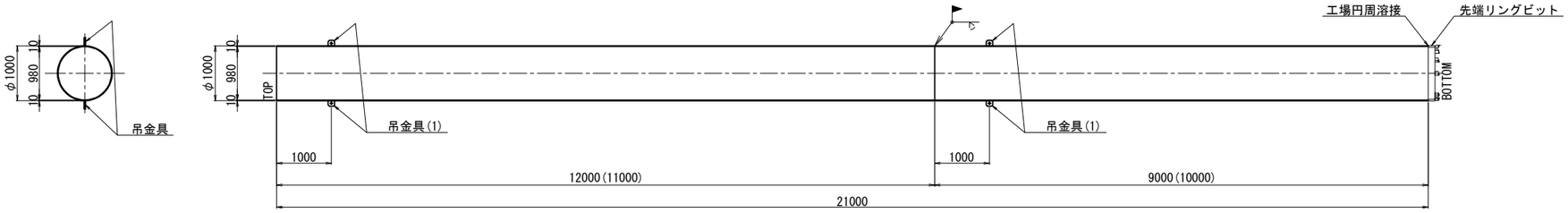
断 面 図

側 面 図

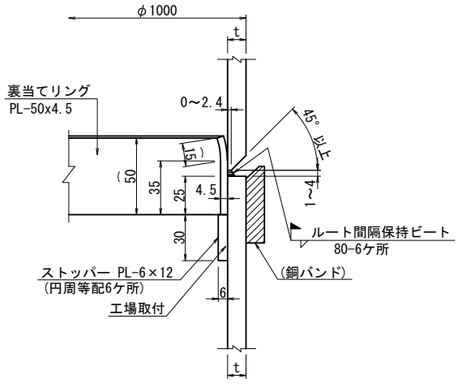
φ1000×t16(SKK400) L=23000
Type-A n= 1本
(Type-B n= 1本)



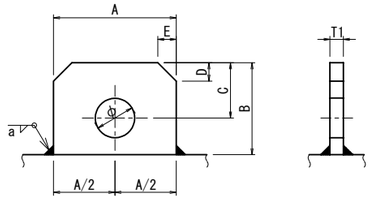
φ1000×t10(SKK400) L=21000
Type-C n= 1本
(Type-D n= 1本)



現場円周溶接部詳細図　S=1:4



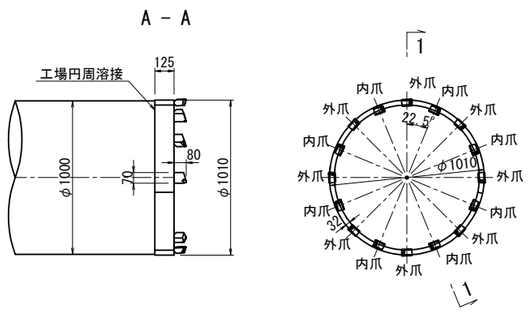
吊金具詳細図　S=1:10



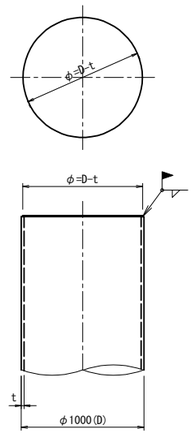
吊金具寸法表　(mm)

最大吊荷重 (ton)	A	B	C	D	E	T1	φ	a
(1)3　以下	120	100	55	25	25	12	40	6
(2)3～ 5以下	120	100	55	25	25	16	40	9
(3)5～10以下	200	150	90	30	30	22	65	15

先端リングビット詳細図　S=1:40



丸蓋参考図　S=1:50



上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋（上り線）A2橋台 土留め工詳細図（その２）		
縮　尺	図　示	図面番号	／
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋（上り線）A2橋台土留め工詳細図（その３）

鋼管杭 材料表

種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
Type-A	φ1000 x t16 x 12,000	kg	388	4,656	1	4,656	SKK400	上杭
	φ1000 x t16 x 11,000	〃	388	4,268	1	4,268	SKK400	下杭
	PL- 100x 16 x 120	〃	-	2	4	8	SM490A	吊金具(2)
	PL- 50x 4.5 x 3,027	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
						9,060 kg		
Type-B	φ1000 x t16 x 11,000	kg	388	4,268	1	4,268	SKK400	上杭
	φ1000 x t16 x 12,000	〃	388	4,656	1	4,656	SKK400	下杭
	PL- 100x 16 x 120	〃	-	2	4	8	SM490A	吊金具(2)
	PL- 50x 4.5 x 3,027	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
						9,060 kg		
Type-C	φ1000 x t10 x 12,000	kg	244	2,928	1	2,928	SKK400	上杭
	φ1000 x t10 x 9,000	〃	244	2,196	1	2,196	SKK400	下杭
	PL- 100x 12 x 120	〃	-	1	4	4	SM490A	吊金具(1)
	PL- 50x 4.5 x 3,065	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
						5,256 kg		
Type-D	φ1000 x t10 x 11,000	kg	244	2,684	1	2,684	SKK400	上杭
	φ1000 x t10 x 10,000	〃	244	2,440	1	2,440	SKK400	下杭
	PL- 100x 12 x 120	〃	-	1	4	4	SM490A	吊金具(1)
	PL- 50x 4.5 x 3,065	〃	-	5	1	5	SS400	現場円周溶接部材
	φ1010 x 32 x 125 爪16個	〃	-	123	1	123	-	先端リングビット
						5,256 kg		

	(1本当り)		(本 数)		(合 計)
Type-A	9,060 kg	×	1	=	9,060 kg
Type-B	9,060 kg	×	1	=	9,060 kg
Type-C	5,256 kg	×	1	=	5,256 kg
Type-D	5,256 kg	×	1	=	5,256 kg
		総合計	4	=	28,632 kg

鋼管杭切断工	π×1.000×4本 ＝ 12.6 m
鋼管杭撤去重量	2.000×388kg/m×2本＋2.000×244kg/m×2本 ＝ 2,528 kg

継手材 材料表

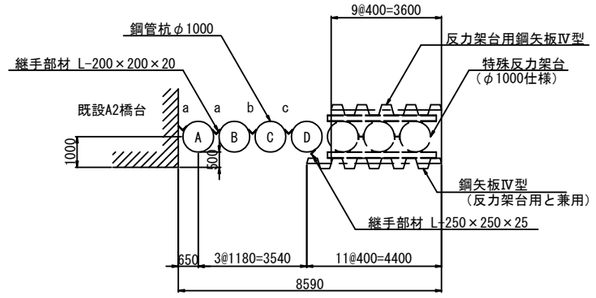
種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
Type-a	L- 200 x 200 x 20 x 15,000	kg	59.7	895.5	2	1,791.0	SS400	継手材
Type-b	L- 200 x 200 x 20 x 11,000	kg	59.7	656.7	1	656.7	SS400	継手材
Type-c	L- 200 x 200 x 20 x 10,000	kg	59.7	597.0	1	597.0	SS400	継手材
				合計 = 4 本		3,044.7 kg		
	L- 250 x 250 x 25 x 6,500	kg	93.7	609.1	1	609.1	SS400	継手材
				合計 = 1 本		609.1 kg		

鋼矢板 材料表

種別	形 状 寸 法	単位	単位質量	1本当り質量	本数	質 量	材 質	摘 要
鋼矢板	Ⅳ型 L=14.50m	kg	76.1	1,103	20	22,060	SYW295	
					合計 =	22,060 kg		

鋼矢板切断工	(0.400＋0.170×2) ×20枚 ＝ 14.8 m
鋼矢板撤去重量	2.000×76.1kg/m×20枚 ＝ 3,044 kg

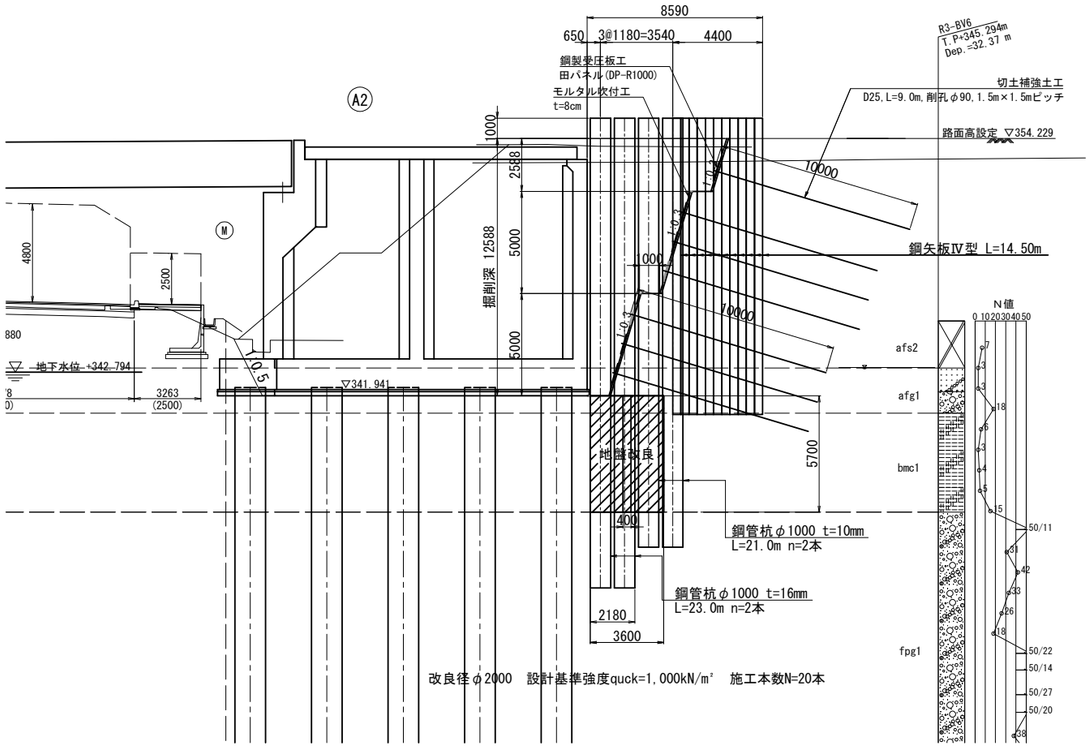
鋼材配置図 S=1:100



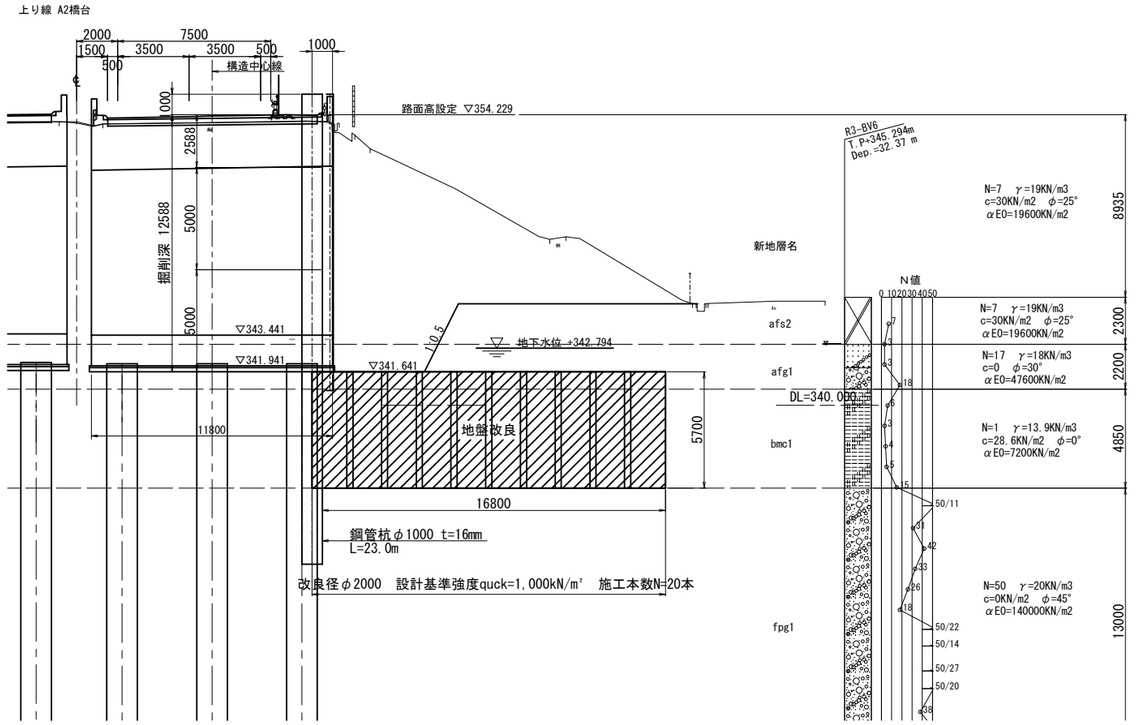
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線）A2橋台 土留め工詳細図（その３）
縮 尺	図 示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 長野工事事務所

川田橋（上り線）A2橋台地盤改良工　詳細図　S=1:300

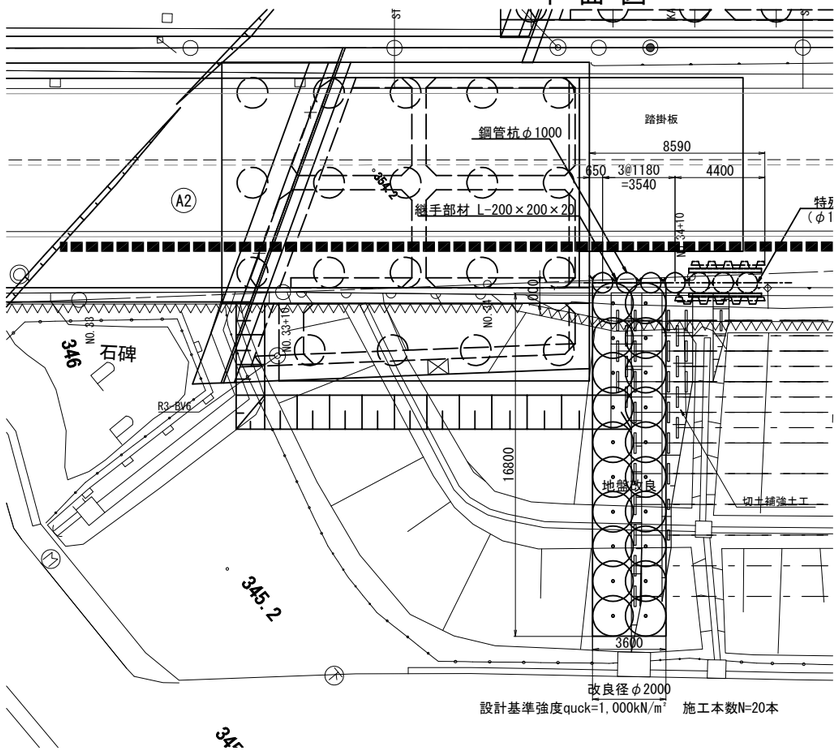
側面図



断面図



平面図



地盤改良工　高圧噴射撹拌工法（多重管式）　　スラリー1㎥あたり固化材量：751kg/㎥

改良区分	改良径 φ(m)	設計基準強度 quck(kN/㎡)	施工数量 (本)	施工基面 AP(m)	改良天端 AP(m)	改良下端 AP(m)	削孔長 (m)	改良長 (m)	削孔延長 (m)	改良延長 (m)	改良面積 (㎡)	改良土量 (㎥)	1本当たりの噴射量 (㎥/本)	吐出量 (ℓ/分)	改良時間 (分/m)	固化材 使用量(t)	改良時排泥量 (m³)	ロス率
TYPE1	2.0	1,000	20	347.644	341.644	335.944	11.70	5.70	234.0	114.0	3.14	358.0	5.9	200	5	93.0	199.8	ロス5%
合計	–	–	20	–	–	–	–	–	234.0	114.0	–	358.0	–	–	–	93.00	199.80	–

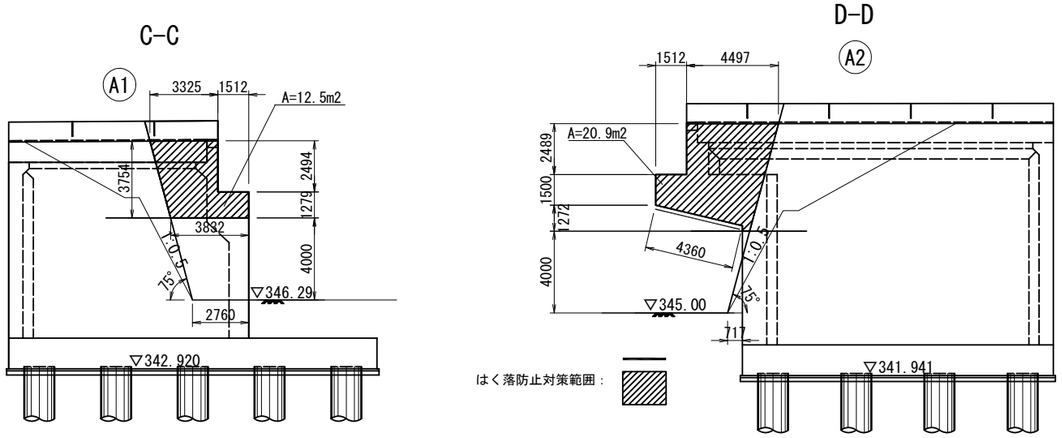
※表中の排泥量は、改良時の排泥量である。施工時の排泥量には、貫入時やプラント清掃時の排泥も含まれるため、実施工の際に別途計上する必要がある。

※排泥量は、対象土質よって倍加率が異なることから、施工時の実数量に合わせ変更する必要がある。

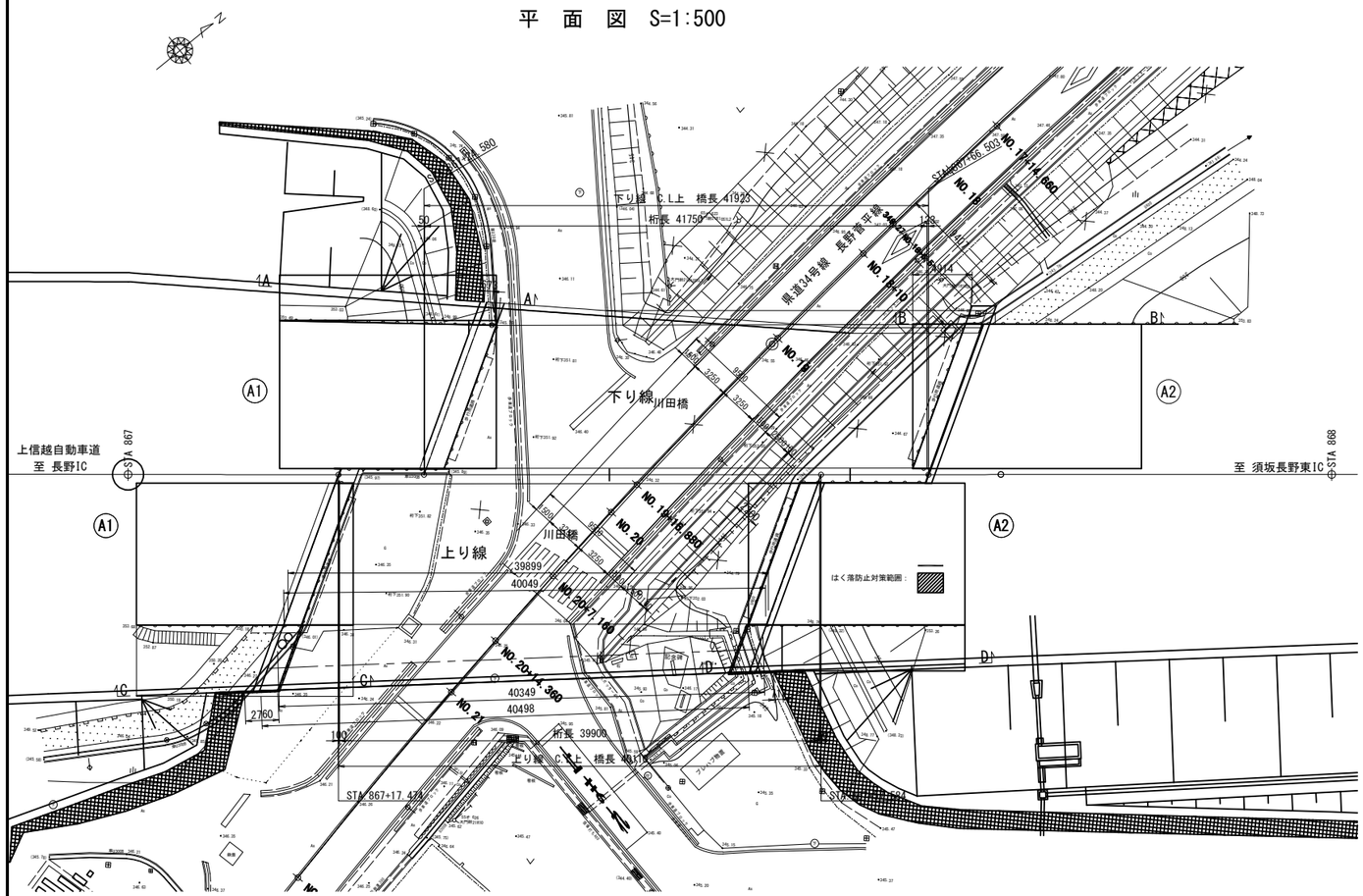
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（上り線） A2橋台地盤改良工　詳細図
縮尺	図示　　図面番号 /
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（上り線）はく落防止対策工

側　面　図　S=1:300



平　面　図　S=1:500

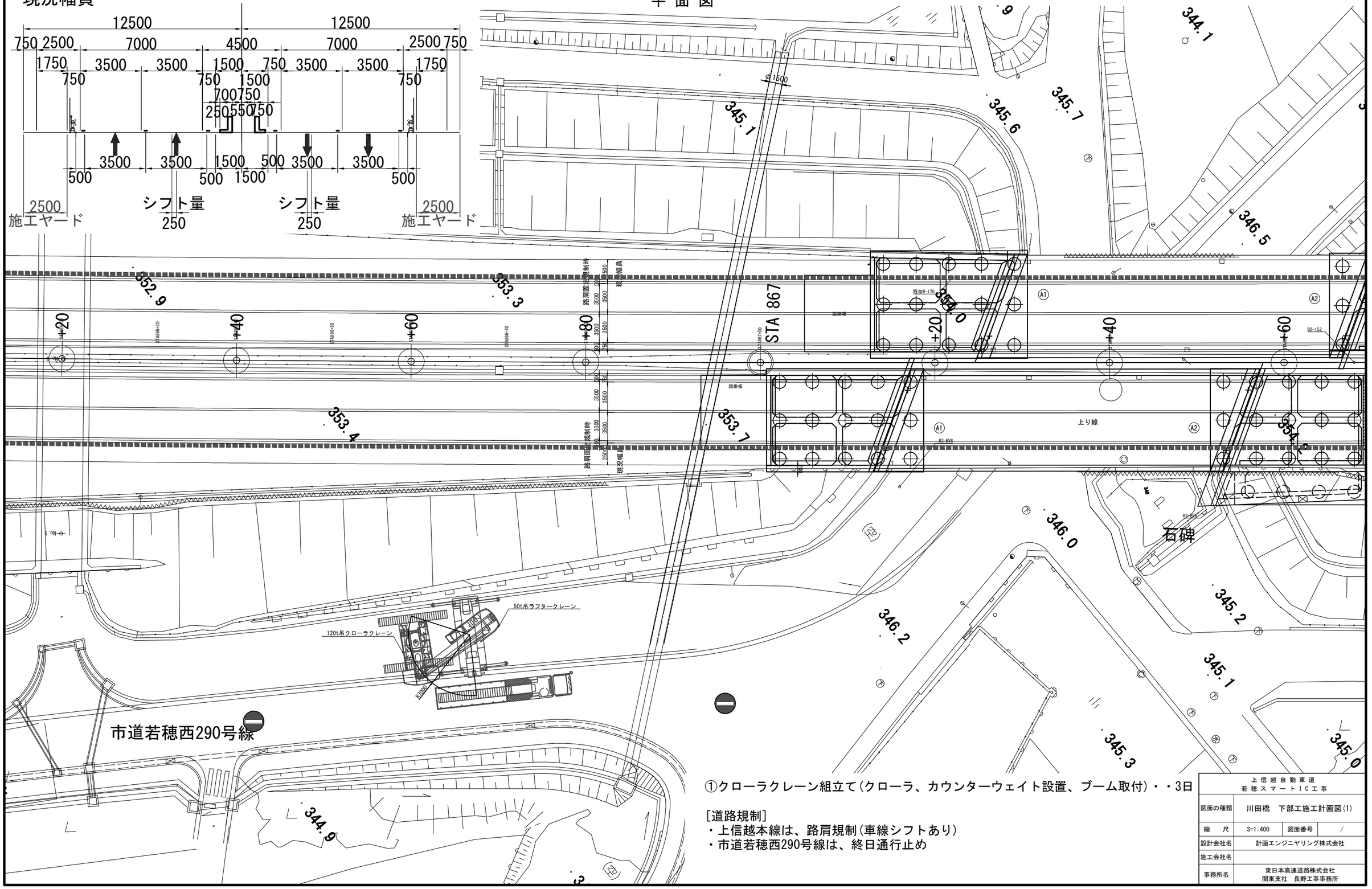


川田橋　下部工施工計画図(1)

上り線A1　クレーン組立

川田橋規制時断面

平面図



①クローラクレーン組立て(クローラ、カウンターウェイト設置、ブーム取付)・・3日

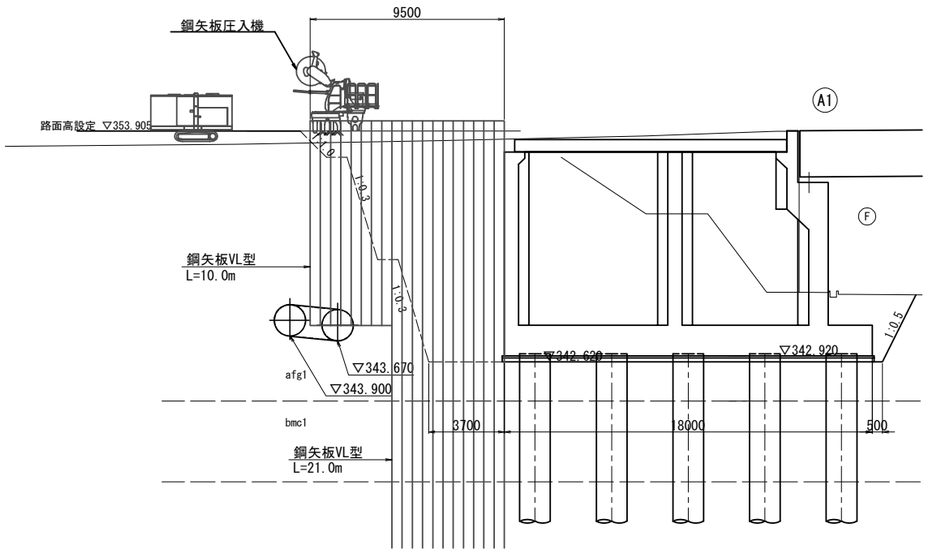
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
・市道若穂西290号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(1)
縮　尺	S=1:400　図面番号　/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

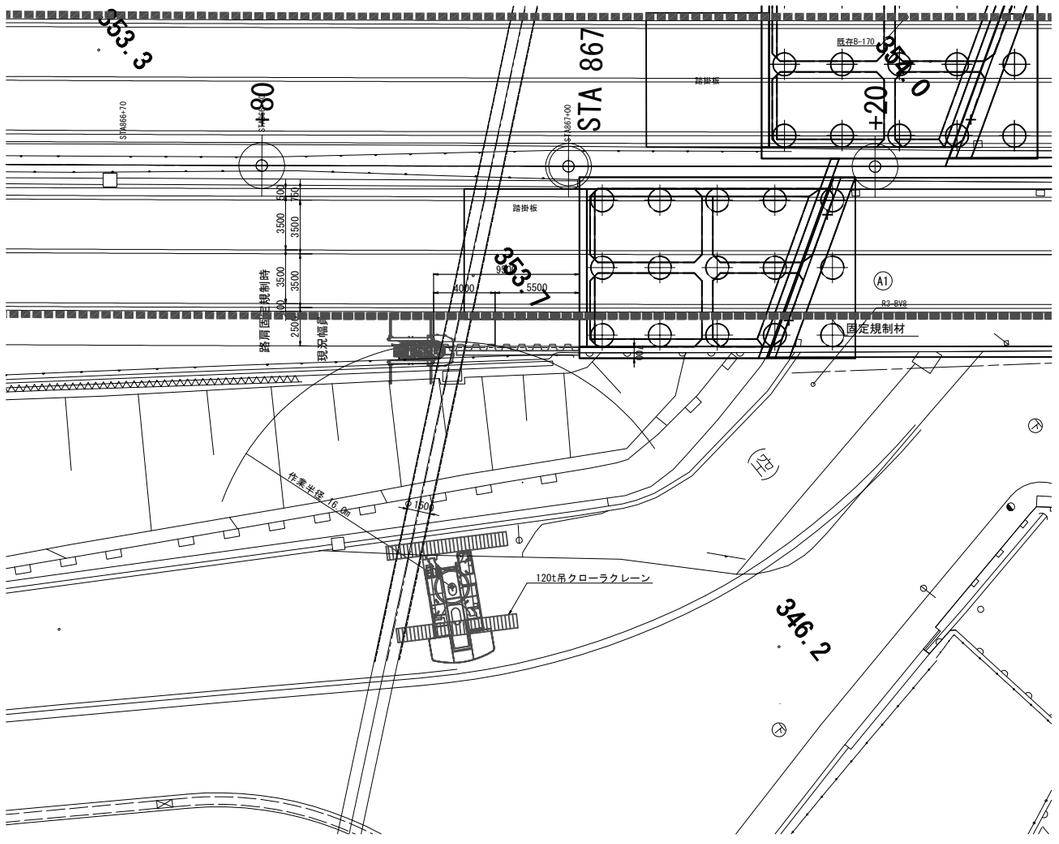
川田橋　下部工施工計画図(2)

上り線A1　鋼矢板打込

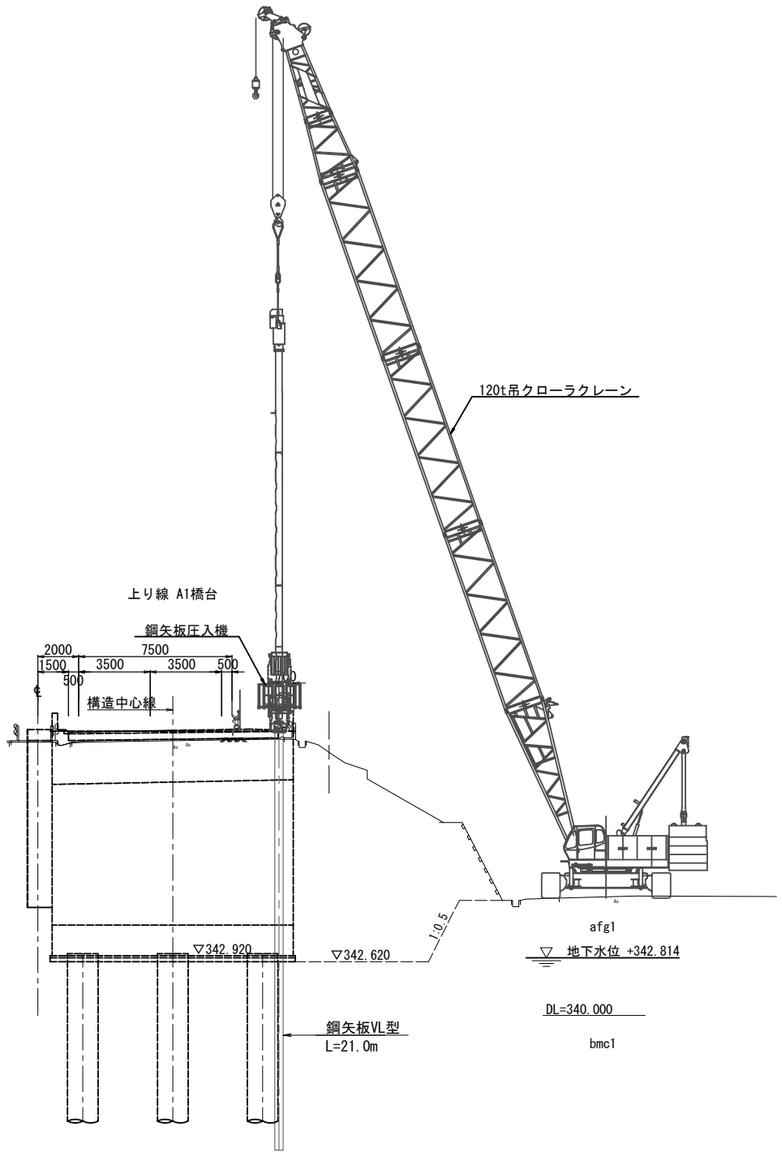
側 面 図 S=1:300



平 面 図 S=1:400



断 面 図 S=1:300



120t吊りクローラクレーン 定格総荷重表

単位(t)

作業半径 (m)	ブーム長 (m)		
	15.0	18.0	21.0
14.0	33.9	34.0	33.9
16.0	－	28.4	28.3
18.0	－	－	24.2

注）・カウンタウエイトは標準仕様49.6t
・鋼矢板圧入機の重量は13tと想定
・実際の吊り上げられる重量はフック等の吊具一切の質量を差し引いた値

①鋼矢板打込・・・6日
②反力架台設置・・2日

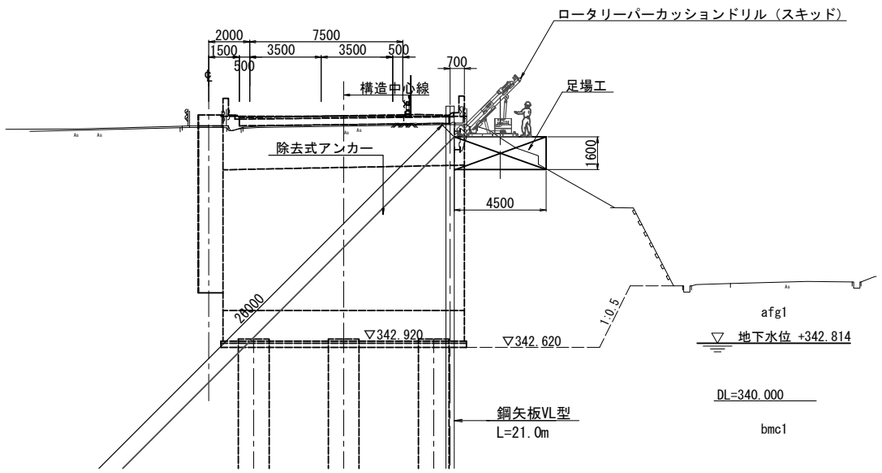
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(2)		
縮　尺	図　示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

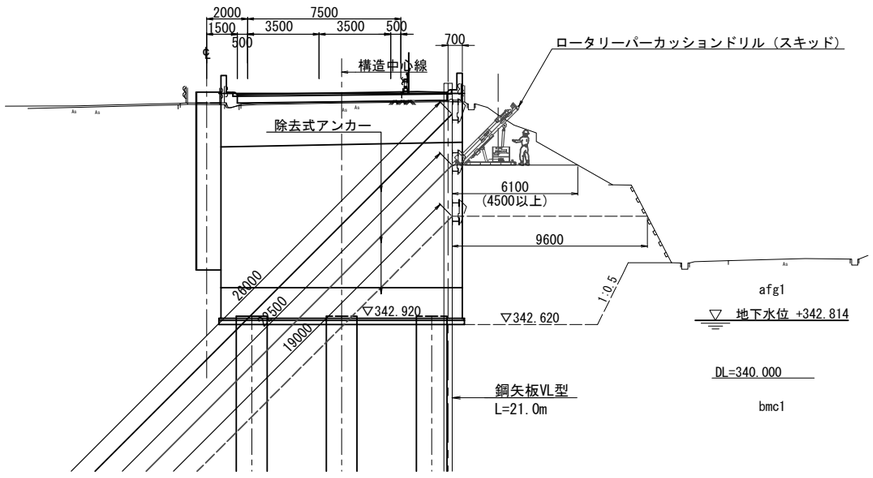
川田橋　下部工施工計画図(3)
上り線A1　グラウンドアンカー施工

断 面 図 S=1:300

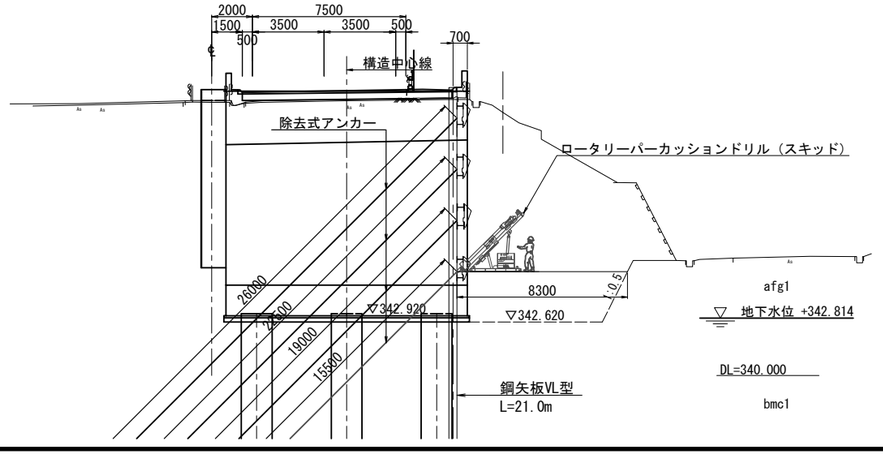
1段目施工



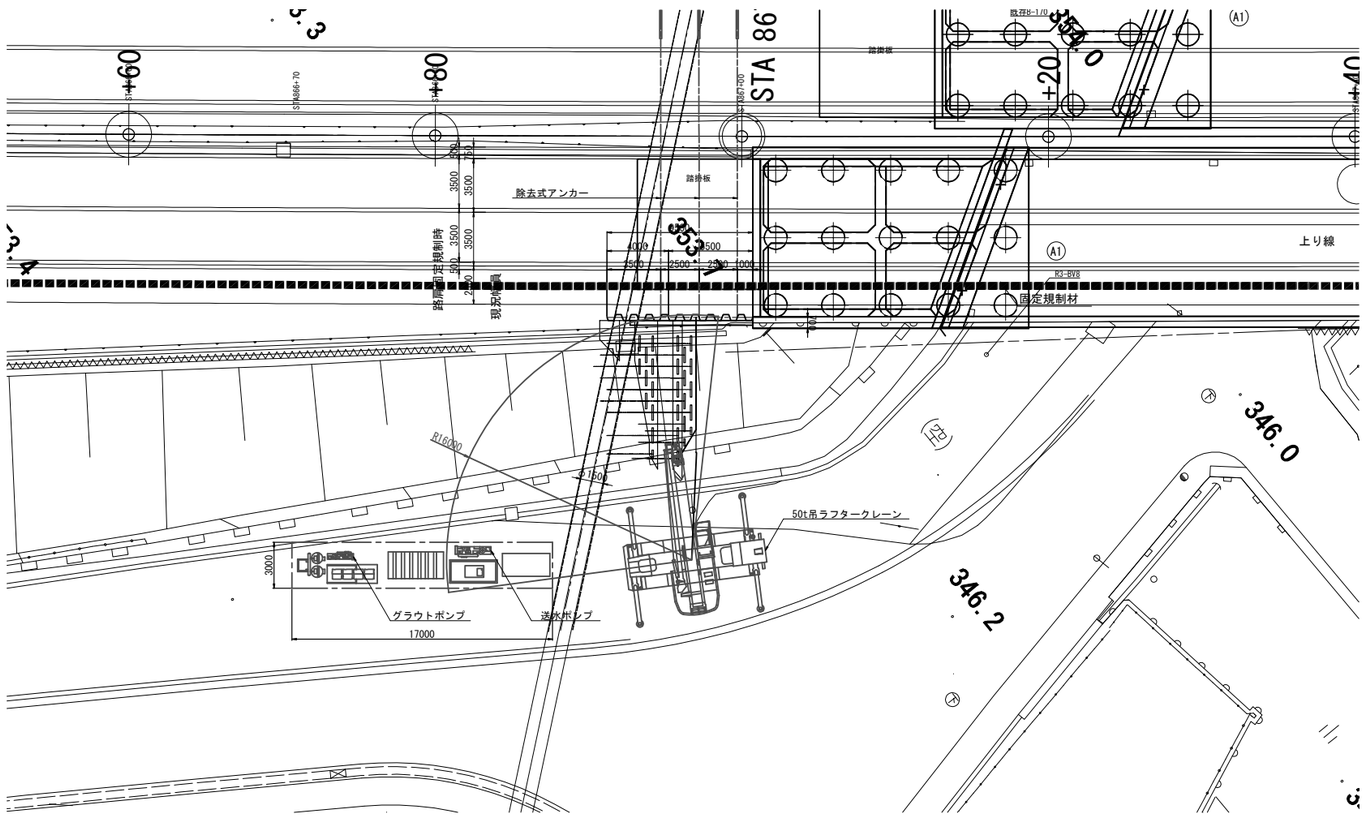
2,3段目施工



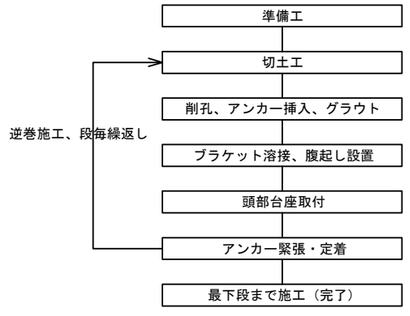
4段目施工



平 面 図 S=1:400



グラウンドアンカー施工手順



50t吊りラフタークレーン定格総荷重表

単位(t)

作業半径 (m)	ブーム長 (m)		
	16.4	23.45	30.5
16.0	5.2	5.7	5.3
18.0	4.0	4.5	4.6
20.0	3.1	3.5	3.7
22.0	－	3.85	3.9

注）・アウトリガ最大張出7.4m
・ロータリーパーカッションドリル（スキッド）の重量は2tと想定
・実際の吊り上げられる重量はフック等の吊具一切の質量を差し引いた値

①グラウンドアンカー工・・12日
②のり面掘削・・・・・・・・ 6日

[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)

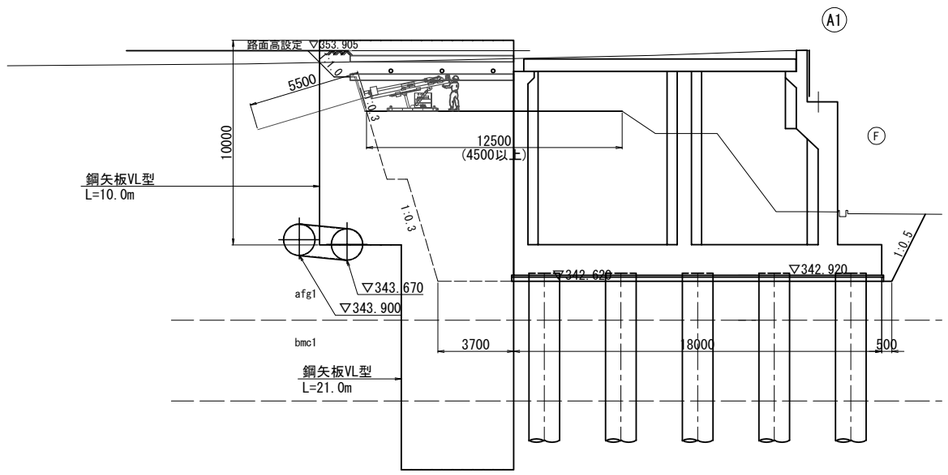
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(3)		
縮　尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

川田橋　下部工施工計画図(4)

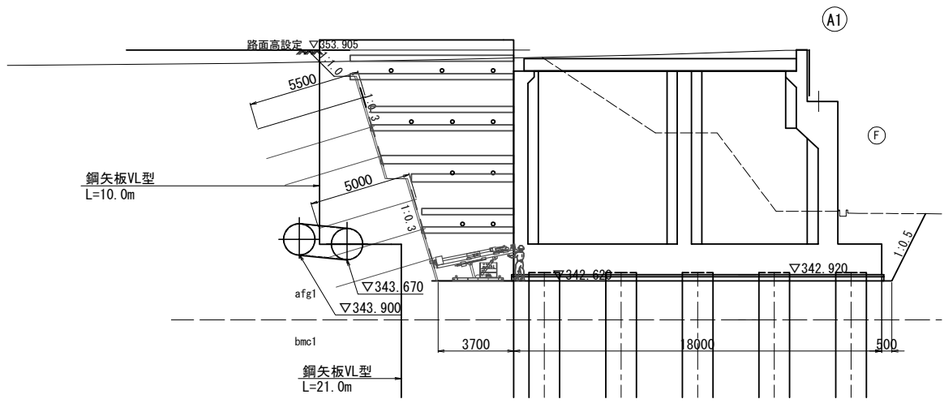
上り線A1　切土補強土工施工

断 面 図 S=1:300

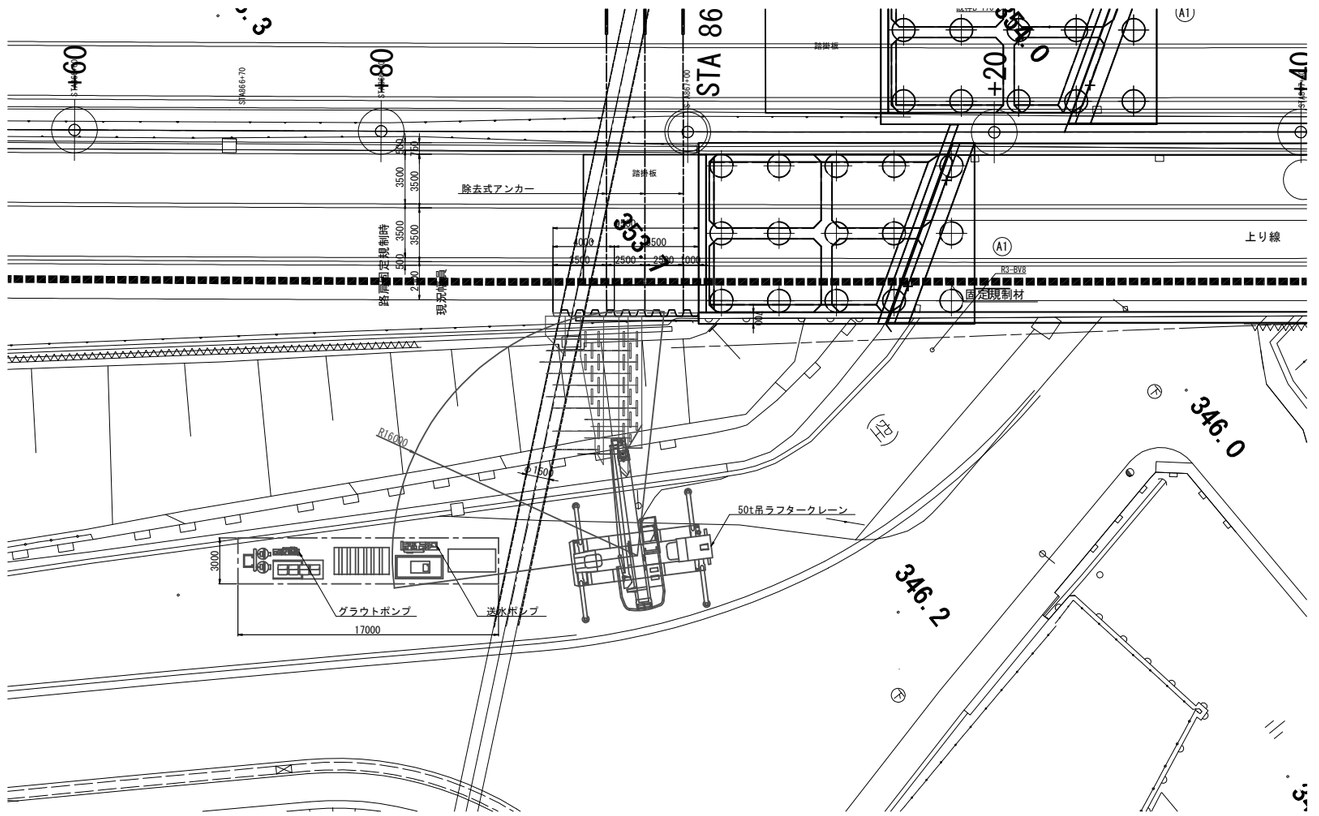
中間部施工



のり尻部施工

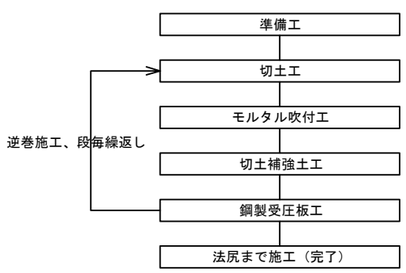


平 面 図 S=1:400



切土補強土工

施工手順



50t吊りラフタークレーン 定格総荷重表

単位(t)

作業半径	ブーム長 (m)		
(m)	16.4	23.45	30.5
16.0	5.2	5.7	5.3
18.0	4.0	4.5	4.6
20.0	3.1	3.5	3.7
22.0	-	3.85	3.9

注）・アウトリガ最大張出7.4m
・ロータリーパーカッションドリル（スキッド）の重量は2tと想定
・実際の吊り上げられる重量はフック等の吊具一切の質量を差し引いた値

①切土補強土工・・10日

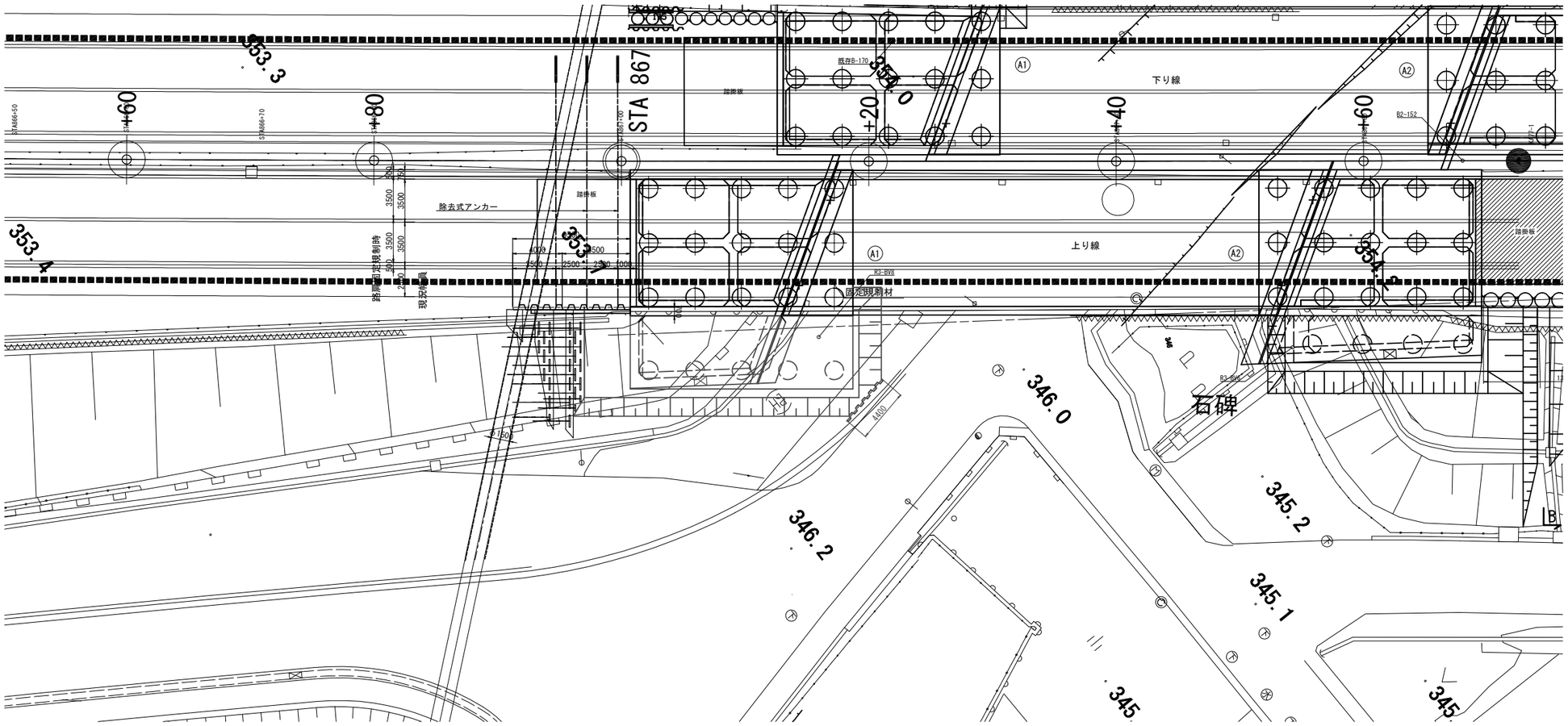
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)

上信越自動車道 若穂スマートIC工事			
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(4)		
縮　尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

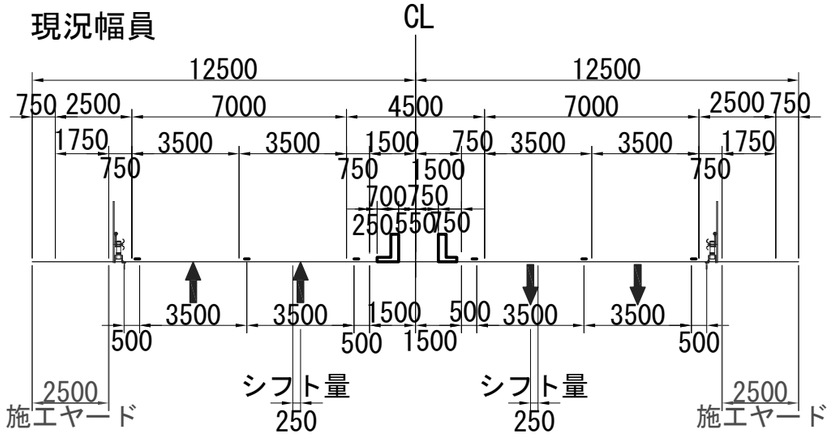
川田橋　下部工施工計画図(5)

上り線A1　下部工設置

平面図



川田橋規制時断面



①床掘り(昼間)・・5日
②下部工施工・・101日
③埋戻し(昼間)・・9日

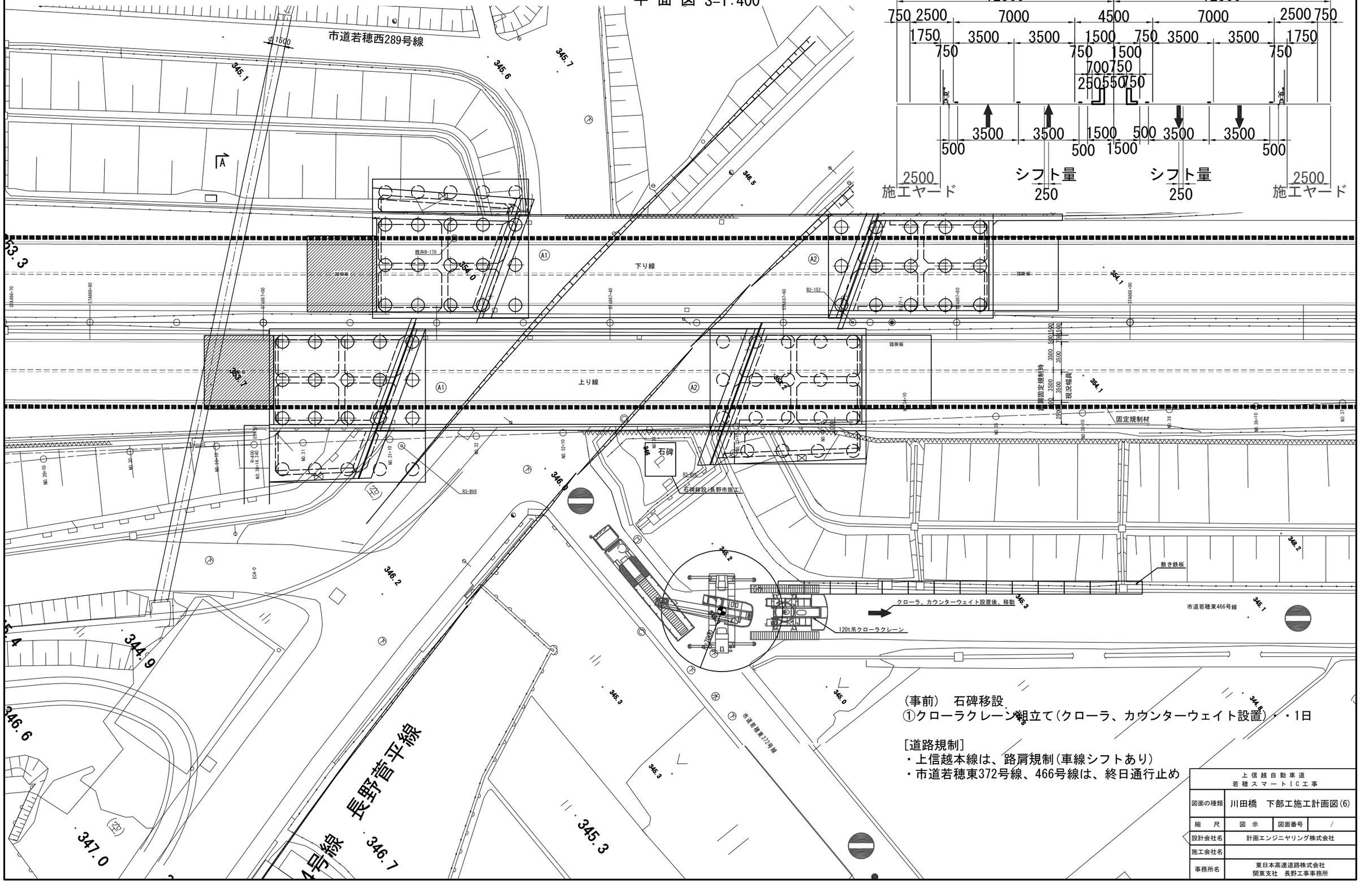
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(5)		
縮　尺	S=1:400	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

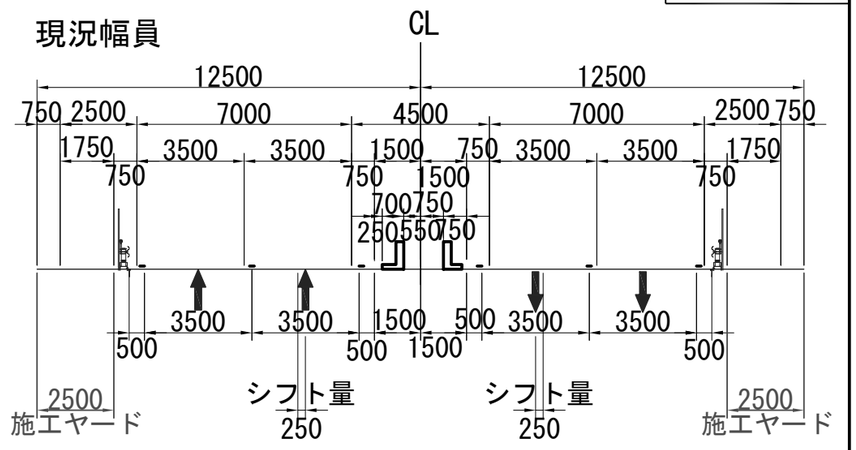
川田橋　下部工施工計画図(6)

上り線A2　120tクローラクレーン組立て
（クローラ、カウンターウェイト設置）

平 面 図 S=1:400



川田橋規制時断面 S=1:200



（事前）　石碑移設
①クローラクレーン組立て(クローラ、カウンターウェイト設置)　・1日

[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
・市道若穂東372号線、466号線は、終日通行止め

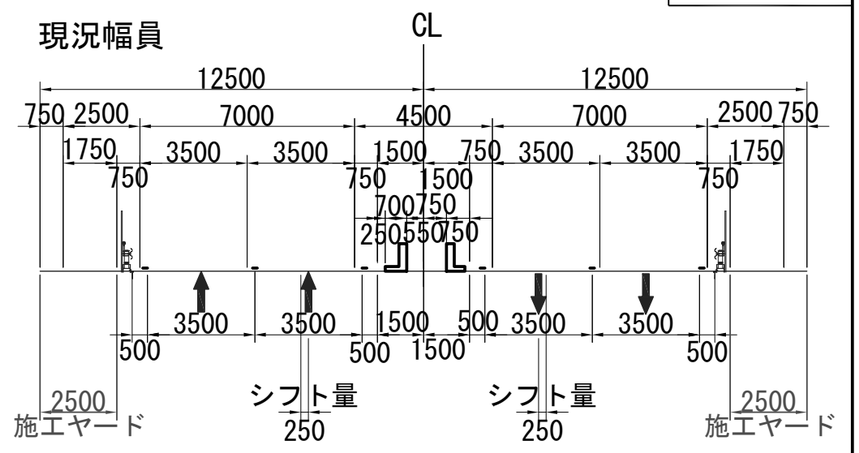
上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(6)
縮　尺	図　示　　図面番号　/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

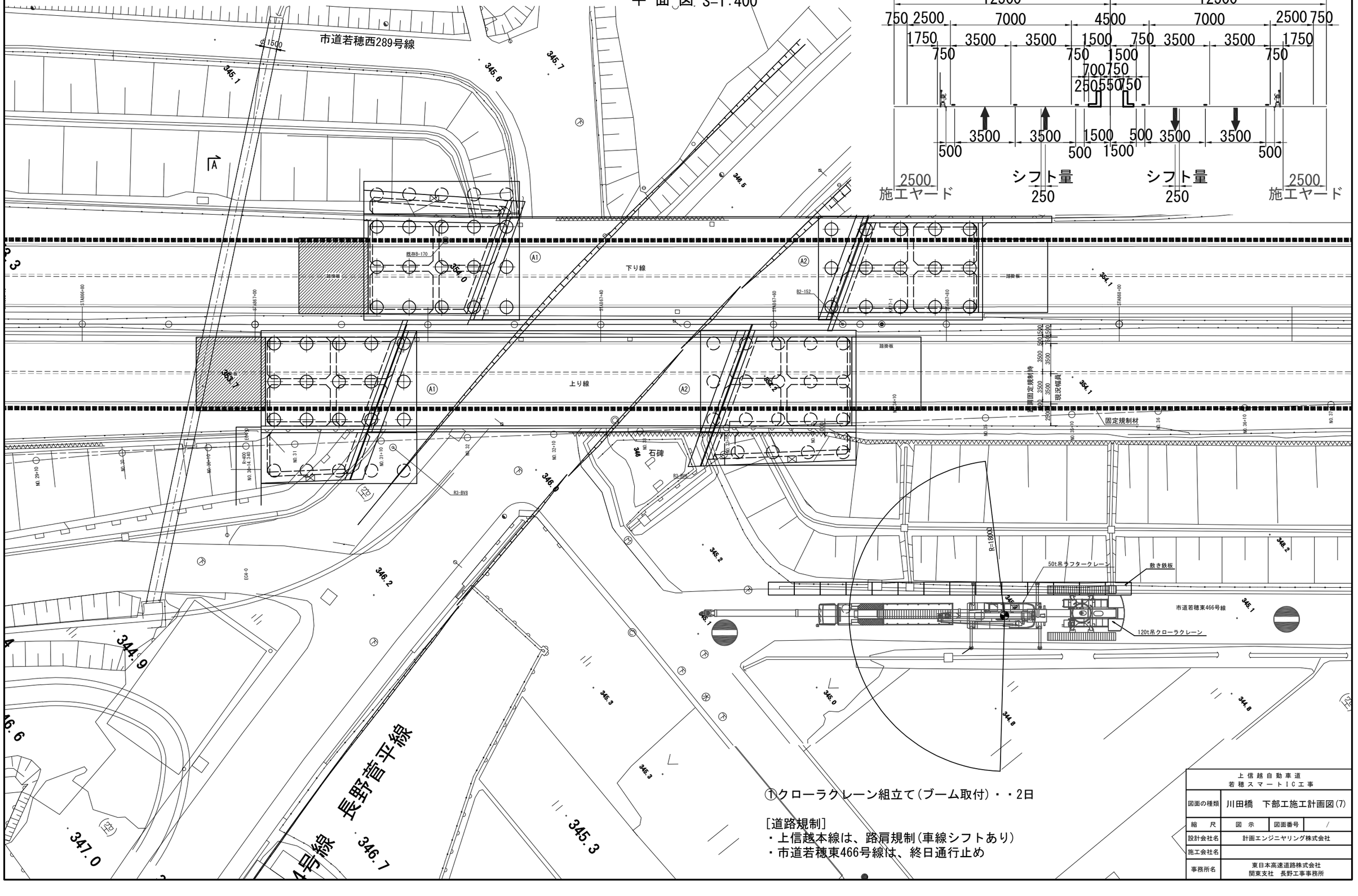
川田橋　下部工施工計画図(7)

上り線A2　120tクローラクレーン組立て
（ブーム取付）

平 面 図 S=1:400

川田橋規制時断面 S=1:200





①クローラクレーン組立て（ブーム取付）・・2日

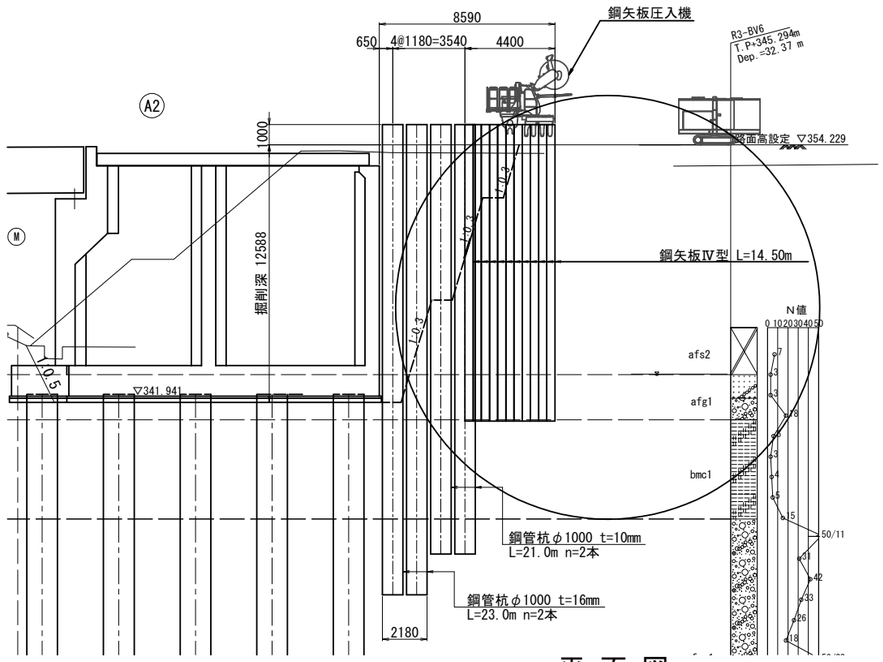
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制（車線シフトあり）
・市道若穂東466号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(7)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

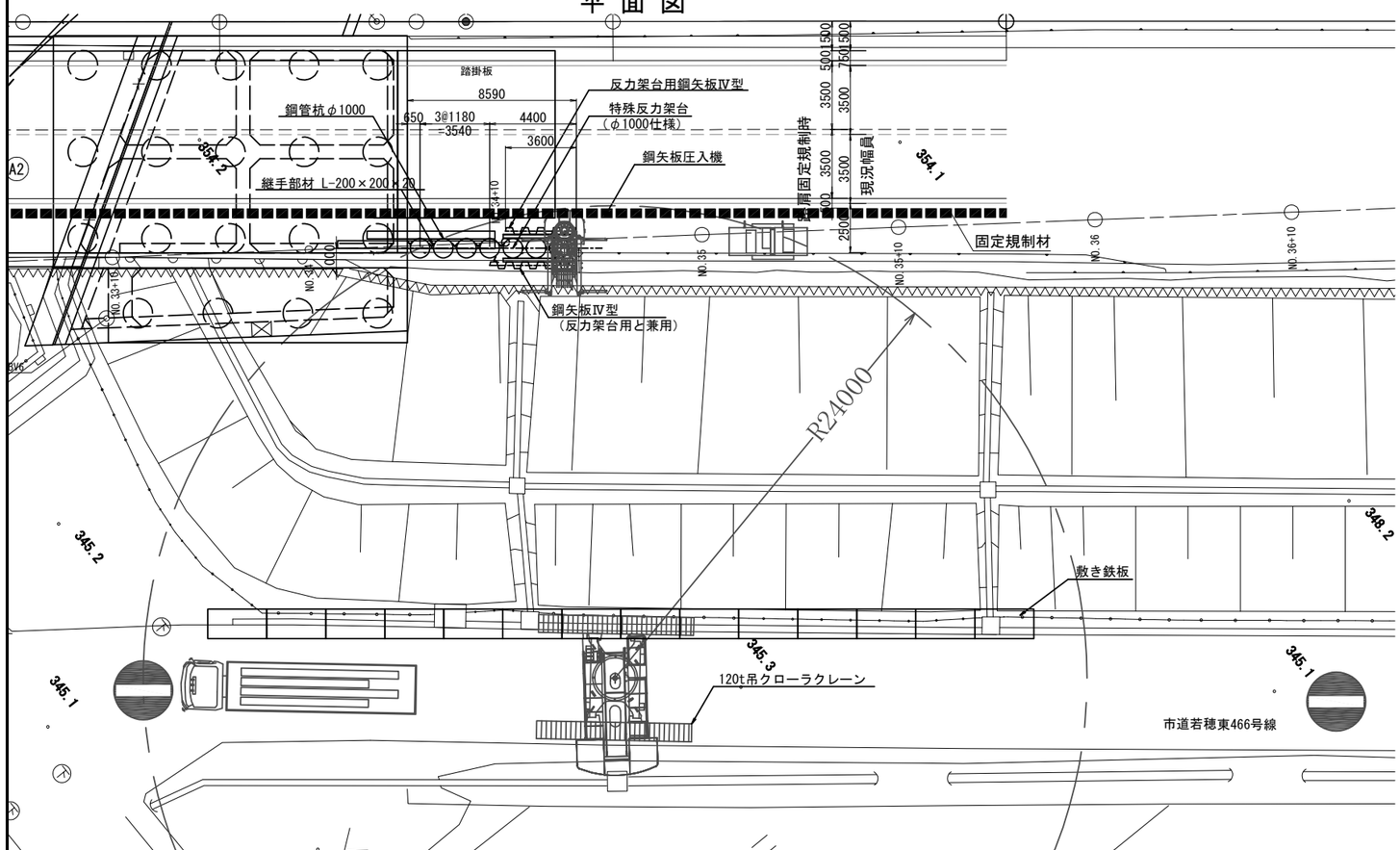
川田橋　下部工施工計画図(8)

上り線A2　鋼矢板打込、反力架台設置

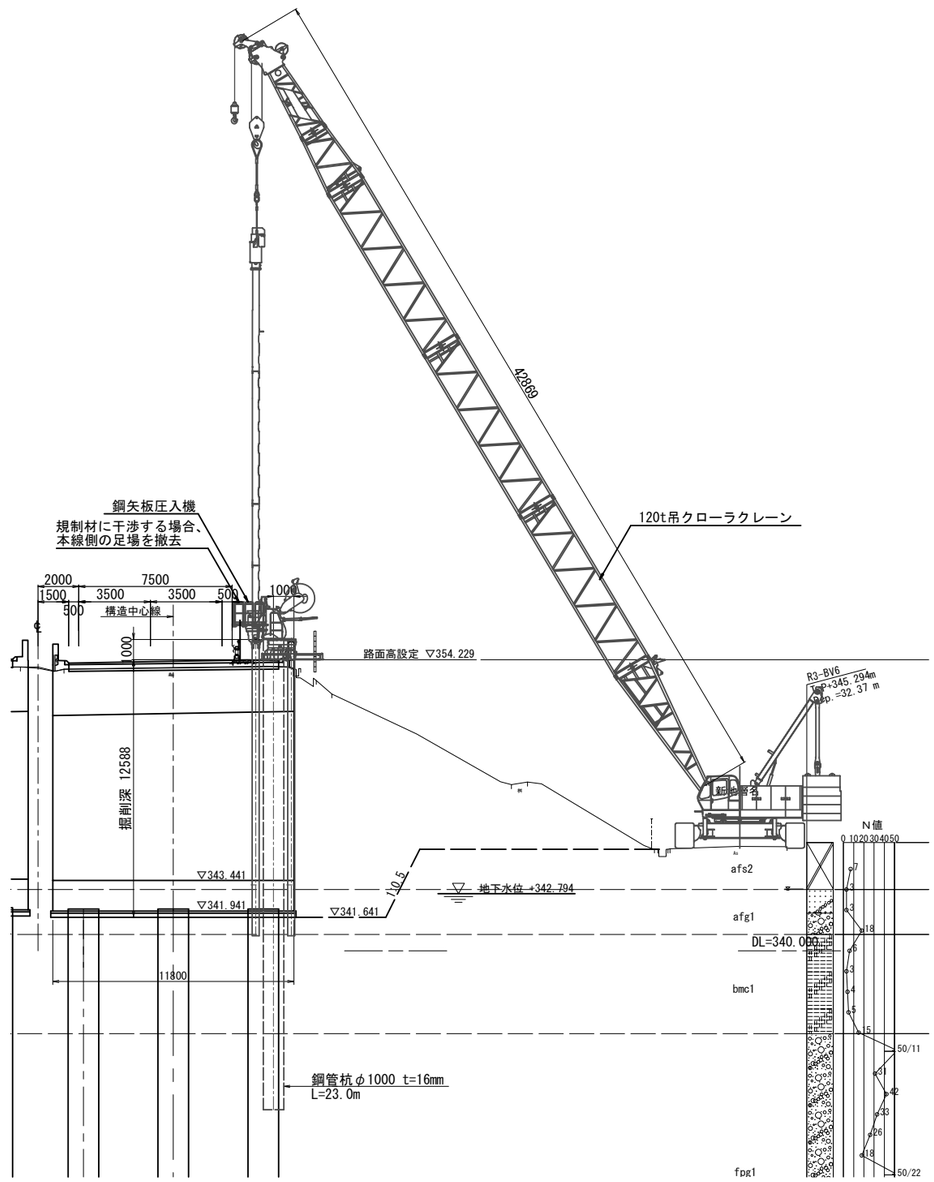
側面図



平面図



断面図



クレーン能力検討		
クラッシュバイラー本体+反力架台	12.00	ton
吊具質量	0.05	ton
主巻フック	0.70	ton
補巻フック	0.19	ton
吊荷荷重合計	12.94	ton
クローラクレーン能力検討（120ｔ吊）		
作業半径	24.0	m
アウトリガ張出長	－	m
ブーム長	42.7	m
定格荷重	17.20	ton
吊荷重/定格荷重		%

①鋼矢板打込・・・6日
②反力架台設置・・2日

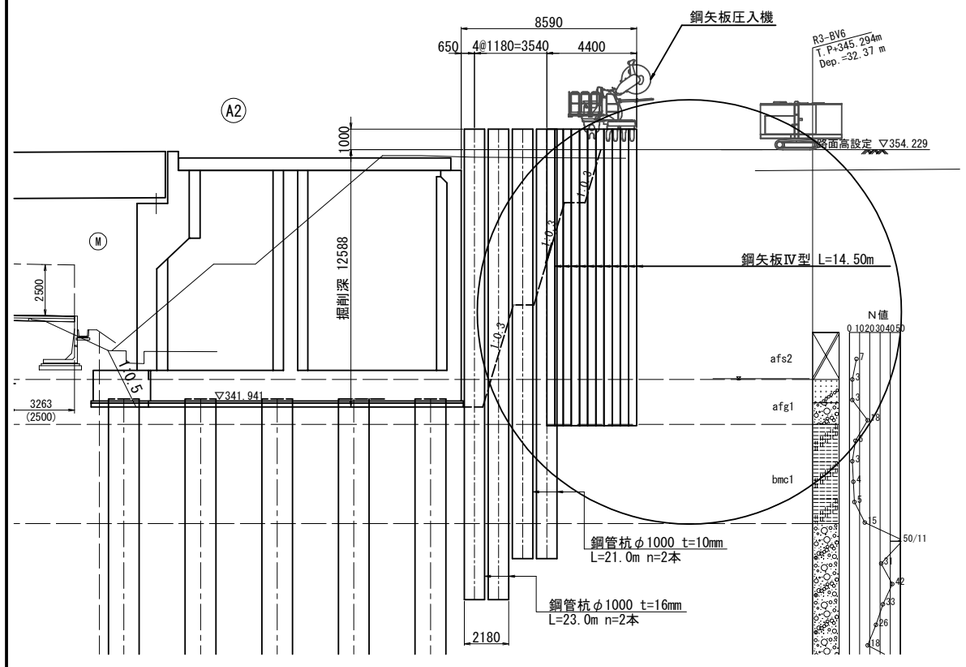
[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
・市道若穂東466号線は、終日通行止め

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事			
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(8)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所		

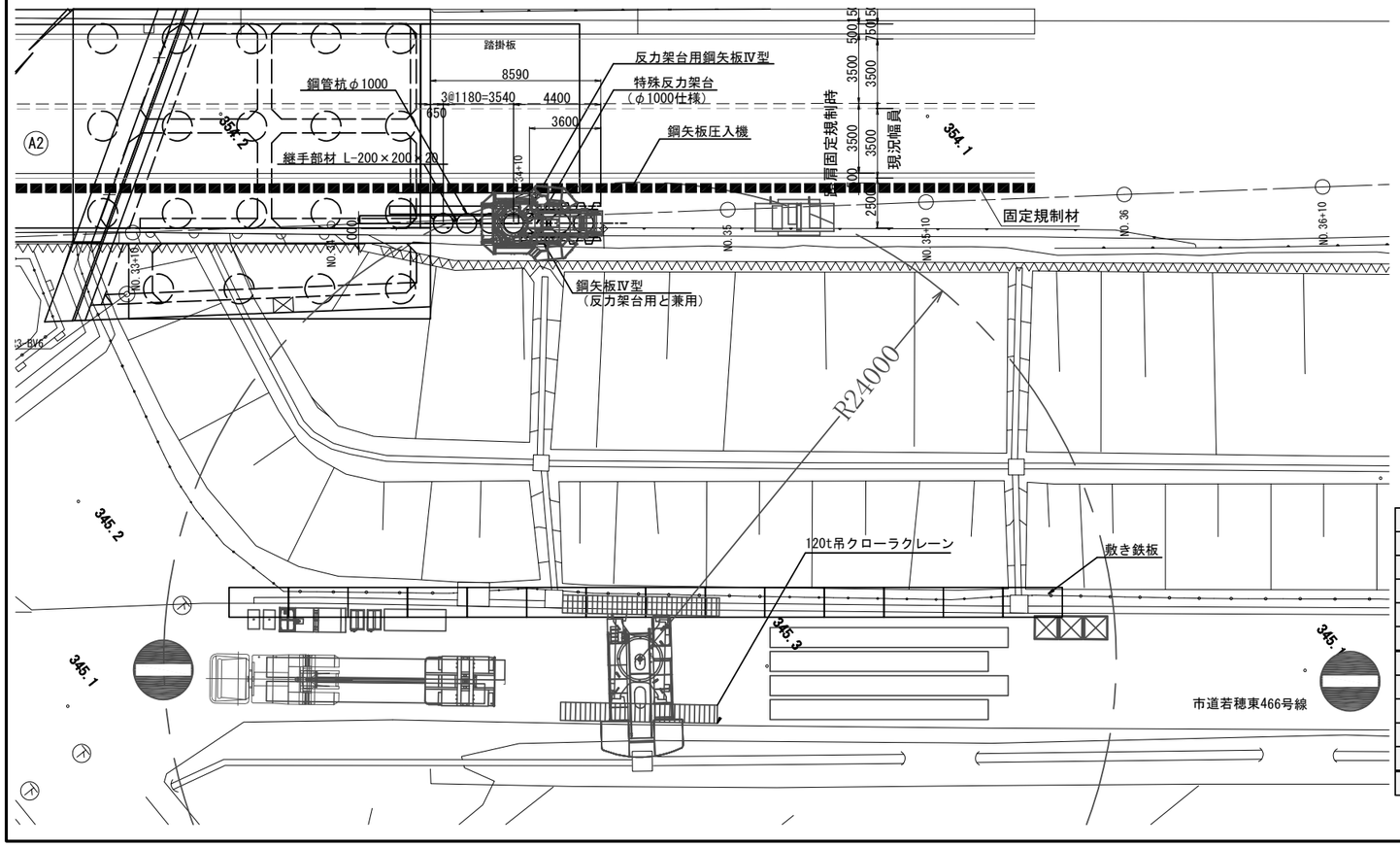
川田橋　下部工施工計画図(9)

上り線A2　鋼管柱列杭打込

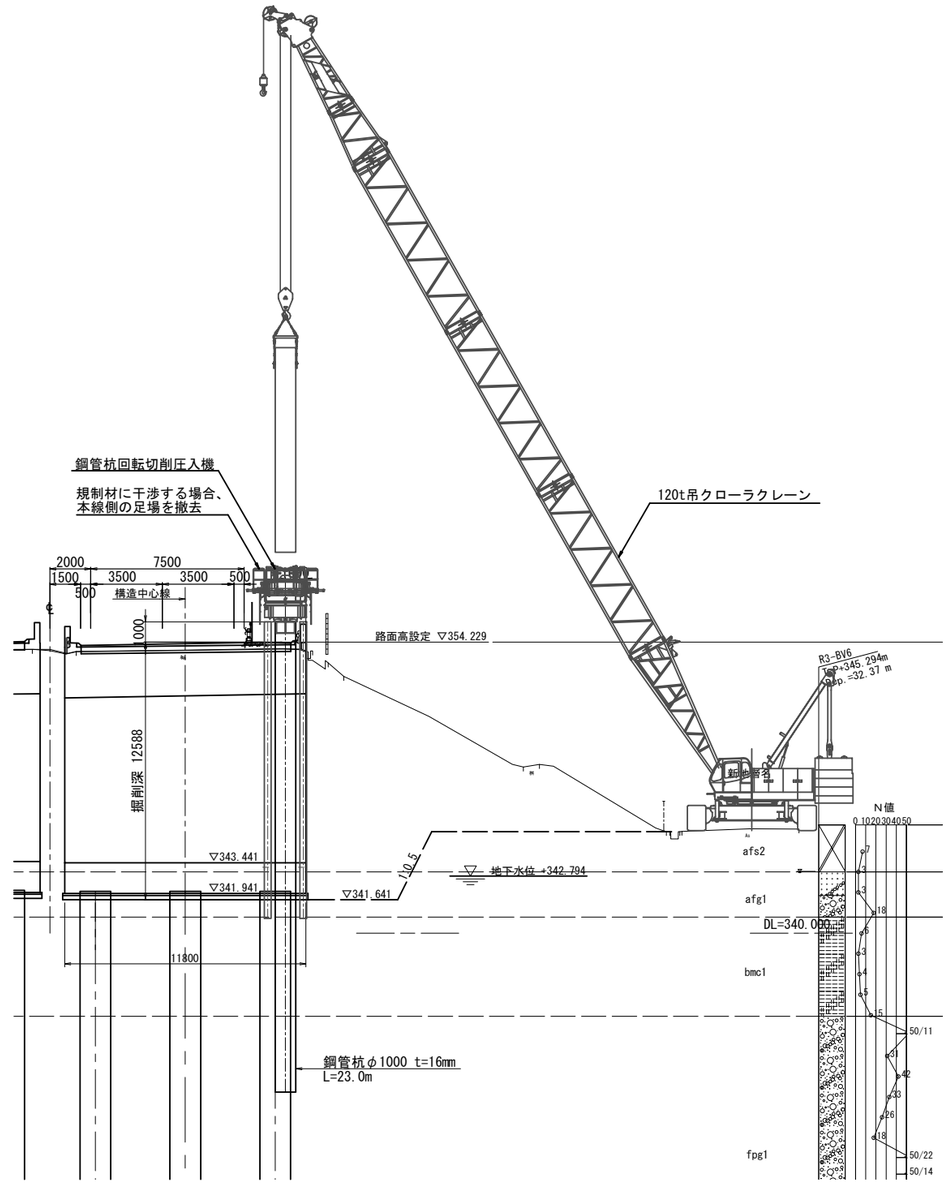
側面図



平面図



断面図



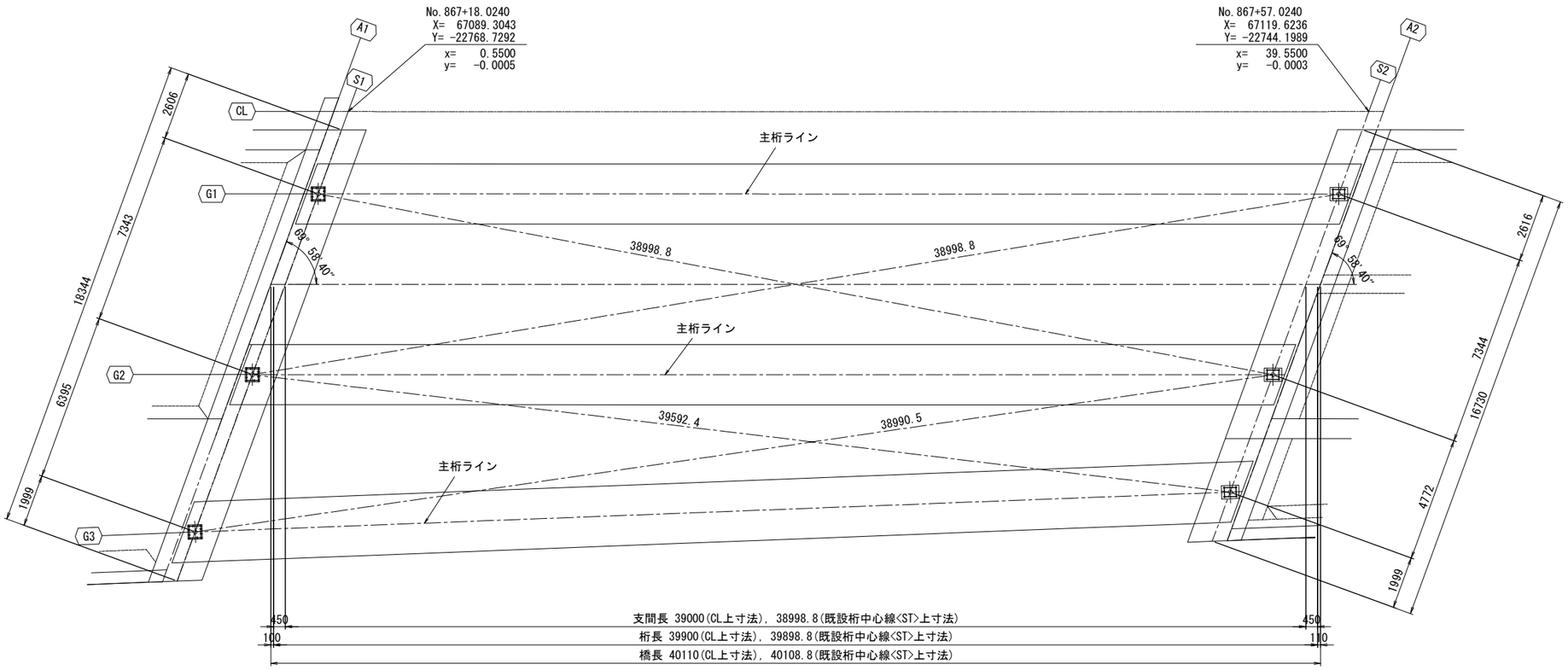
①ジャイロ組立、解体・・5日
②鋼管杭圧入・・・・・・8日
③接手部材圧入・・・・・2日
④クレーン解体・・・・・2日

[道路規制]
・上信越本線は、路肩規制(車線シフトあり)
・市道若穂東466号線は、終日通行止め

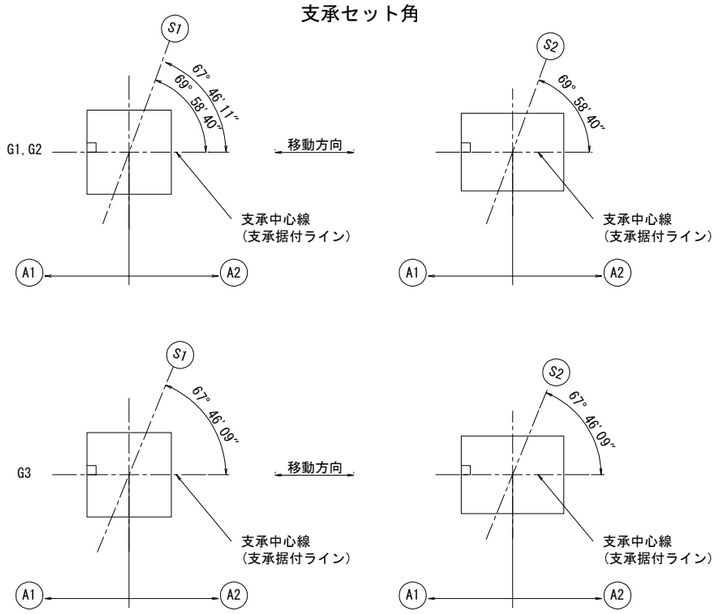
クレーン能力検討			クレーン能力検討		
ジャイロバイラー(チャック部)	12.80	ton	鋼管杭φ1000 t16 L=12.0m	4.66	ton
吊具質量	0.05	ton	吊具質量	0.05	ton
主巻フック	0.70	ton	主巻フック	0.70	ton
補巻フック	0.19	ton	補巻フック	0.19	ton
吊荷荷重合計	13.74	ton	吊荷荷重合計	5.60	ton
クローラクレーン能力検討（120ｔ吊）			クローラクレーン能力検討（120ｔ吊）		
作業半径	24.0	m	作業半径	24.0	m
アウトリガ張出長	－	m	アウトリガ張出長	－	m
ブーム長	42.7	m	ブーム長	42.7	m
定格荷重	17.20	ton	定格荷重	17.20	ton
吊荷重/定格荷重		%	吊荷重/定格荷重		%

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋　下部工施工計画図(9)
縮尺	図示
図面番号	/
設計会社名	計画エンジニヤリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所

川田橋（ 上り線 ）支承配置図 S=1:200



支承セット角



支承位置の座標および路面高

		S1			S2		
		G1	G2	G3	G1	G2	G3
大座標	X	67086.43215	67080.13709	67074.655	67116.74844	67110.45339	67106.36317
	Y	-22767.00363	-22763.2215	-22759.9278	-22742.47149	-22738.68936	-22736.23192
小座標	x	-0.597458	-3.1124492	-5.3026452	38.4013015	35.8863102	34.2521948
	y	-3.1484615	-10.0482514	-16.0569769	-3.1517201	-10.05151	-14.5346482
路面高	H	353.8786	354.0011	354.1075	354.0920	354.2178	354.2995

上信越自動車道 若穂スマートＩＣ工事	
図面の種類	川田橋（ 上り線 ） 支承配置図
縮　尺	S=1:200
図面番号	/
設計会社名	日本エンジニアリング株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社　長野工事事務所